

令和四年三月

特40

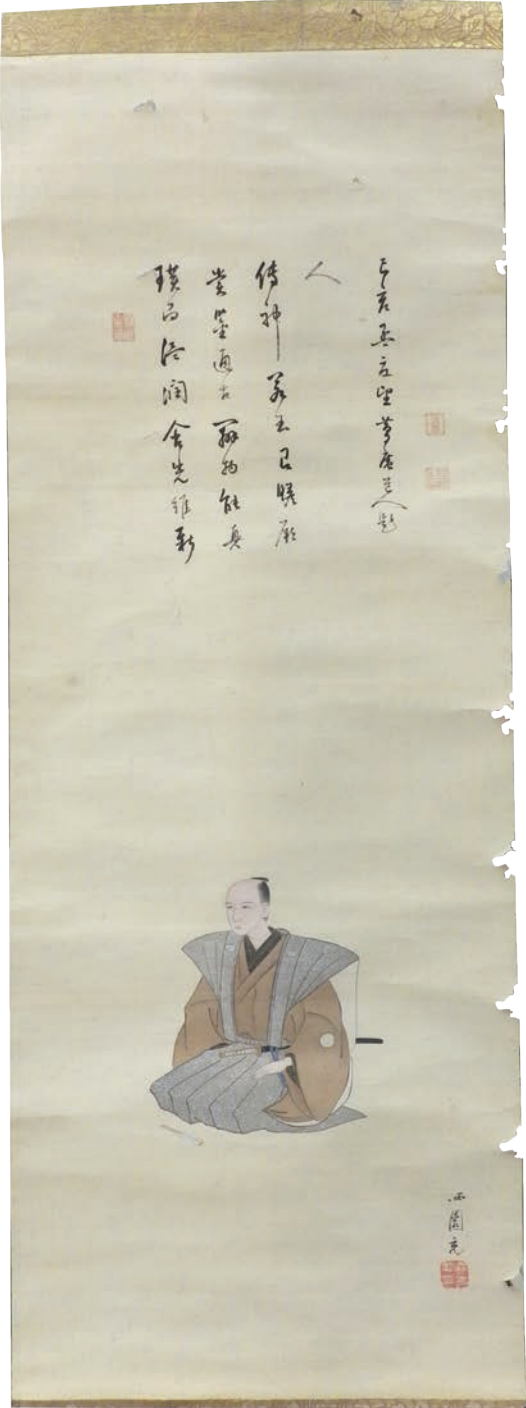
森
下
文
庫
目
録

金沢市立玉川図書館

近
世
史
料
館

特40

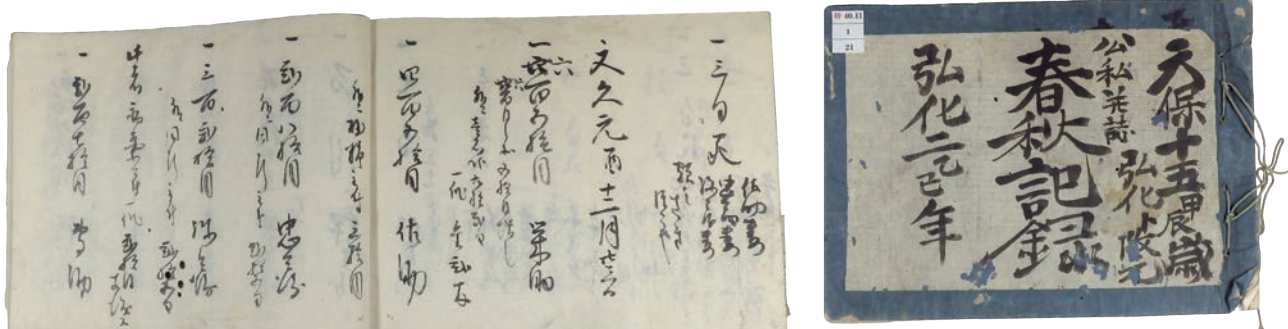
森
下
文
庫
目
録



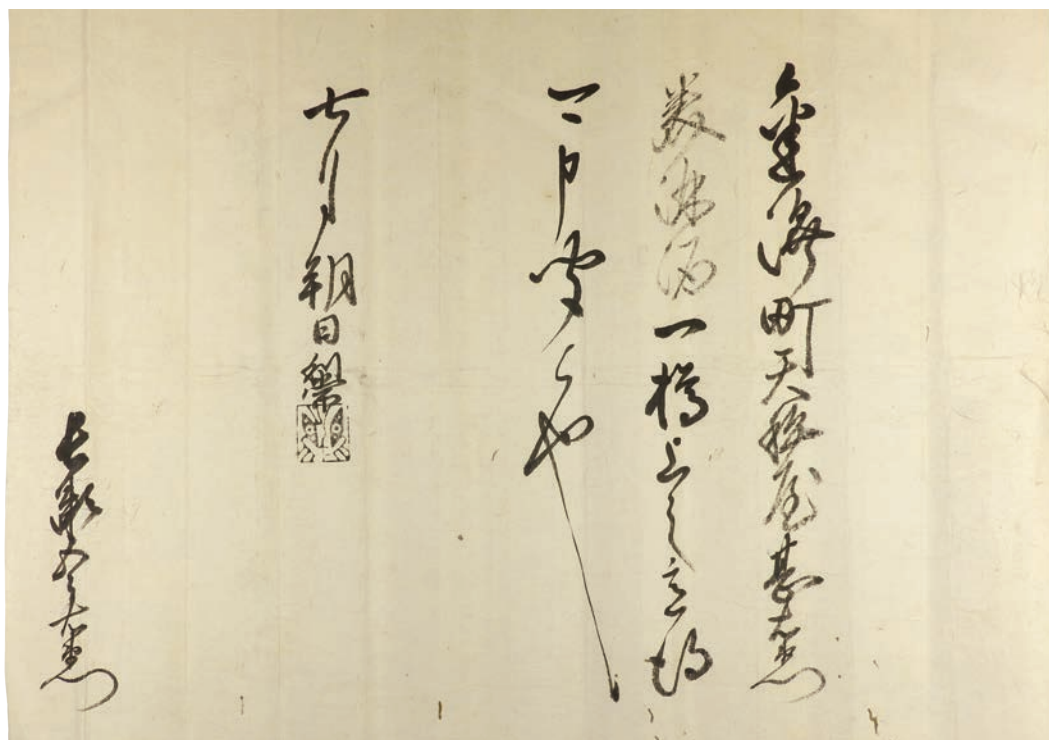
十代八左衛門画像 40.10-19

[illegible]

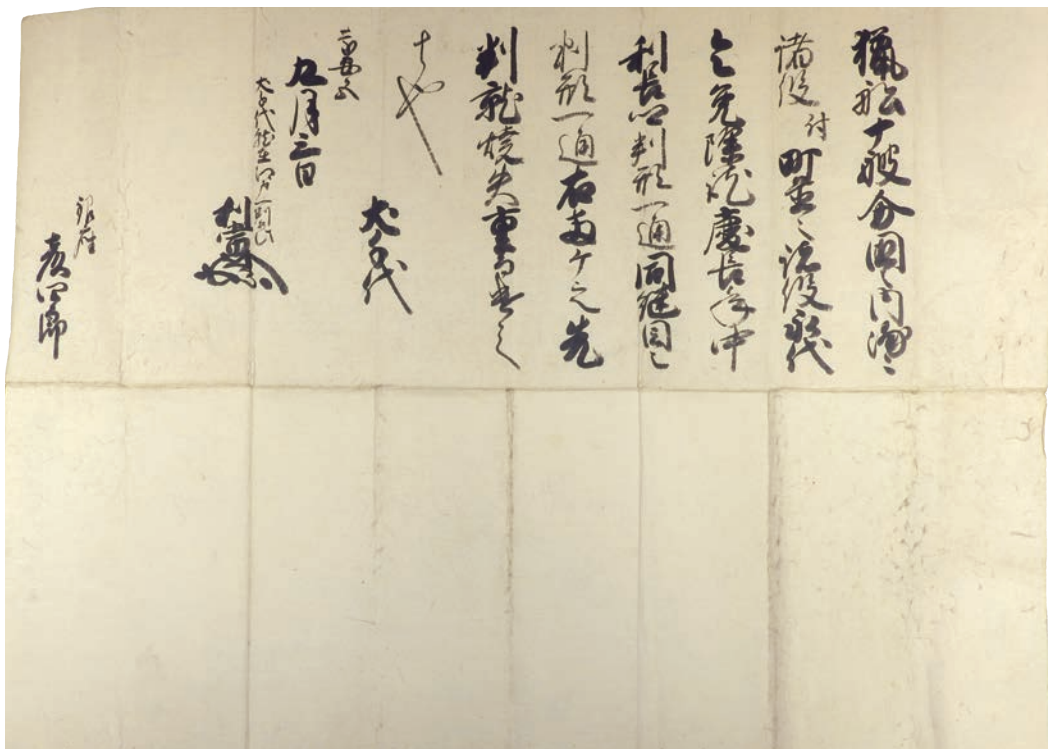
家柄町人由緒略書并家列 40.03-70



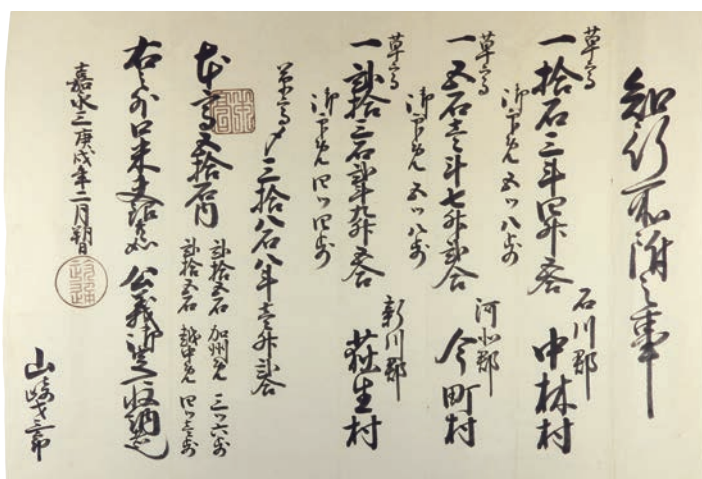
春秋記録 40.11-21/22



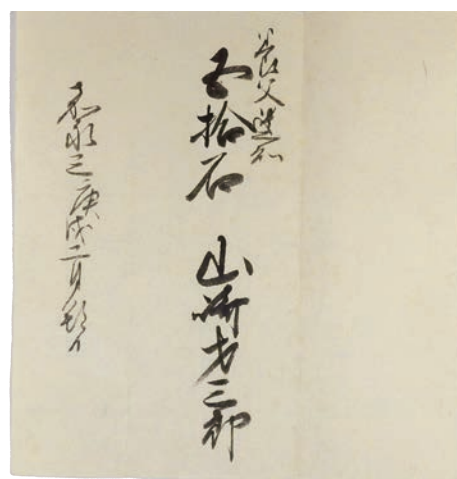
金沢町天秤屋甚右衛門美林酒献上に付聞届状 40.30- 1



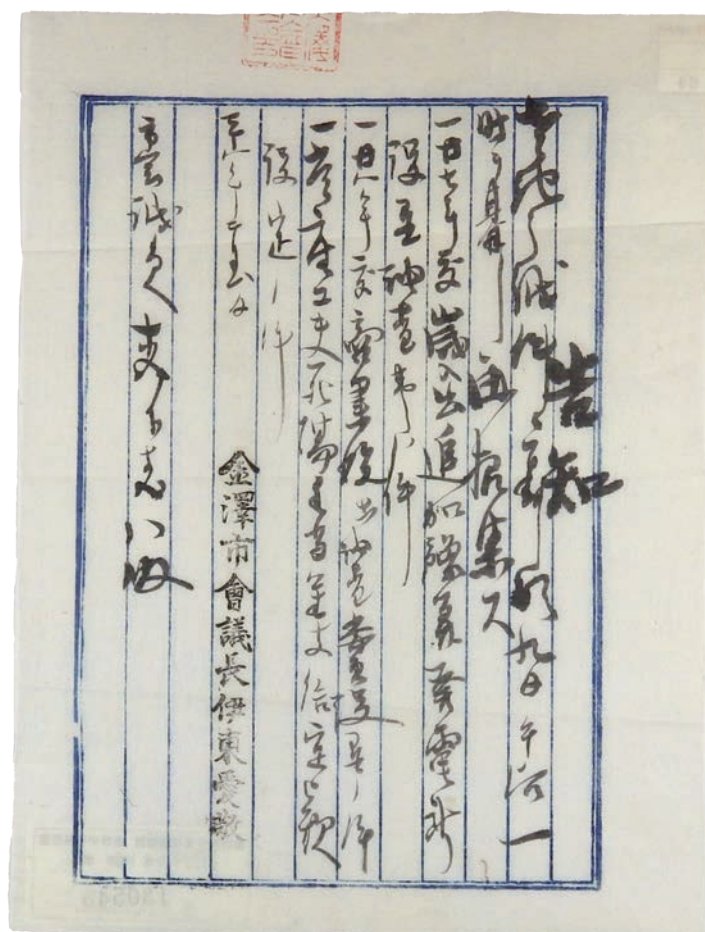
獵船十艘役并町並諸役免除判形焼失に付再遣方申渡状 40.30-15



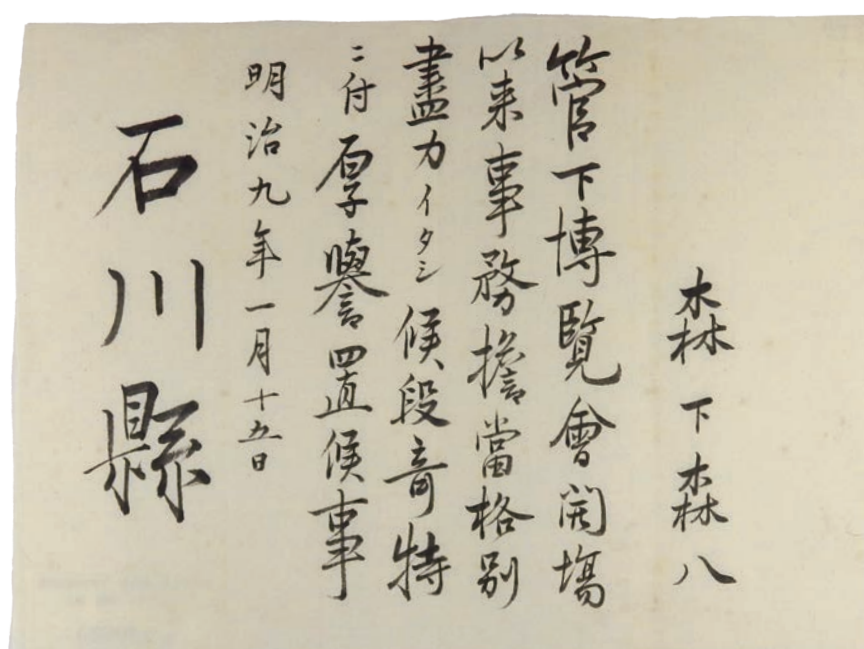
知行所附狀 40.31-18



知行目錄 40.31-17



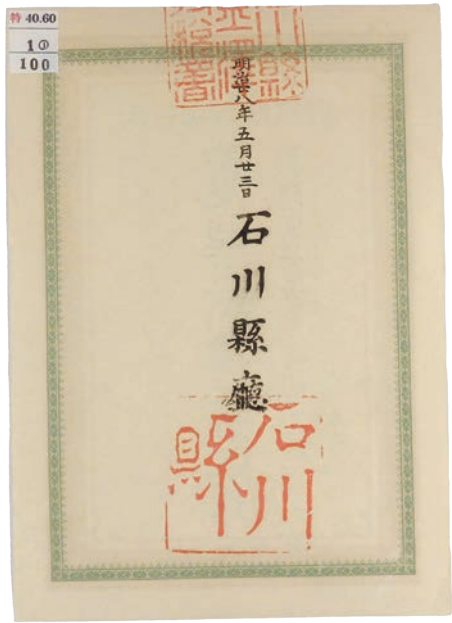
議件に付再招集告知 40.40-34



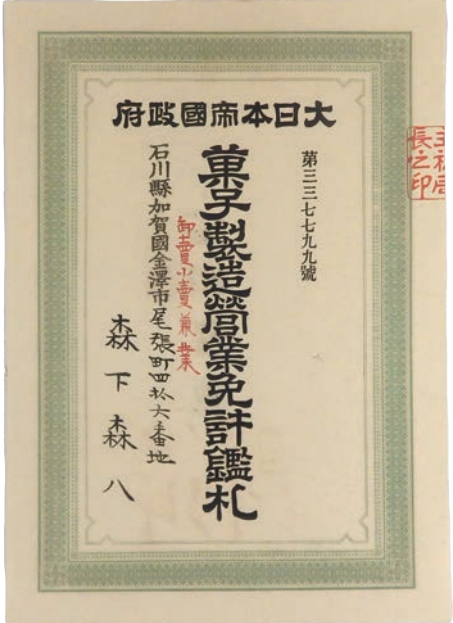
博覧会開場事務担当尽力に付褒状 40.50-3



金沢市菓子業組合尽力に付報効証 40.60-35

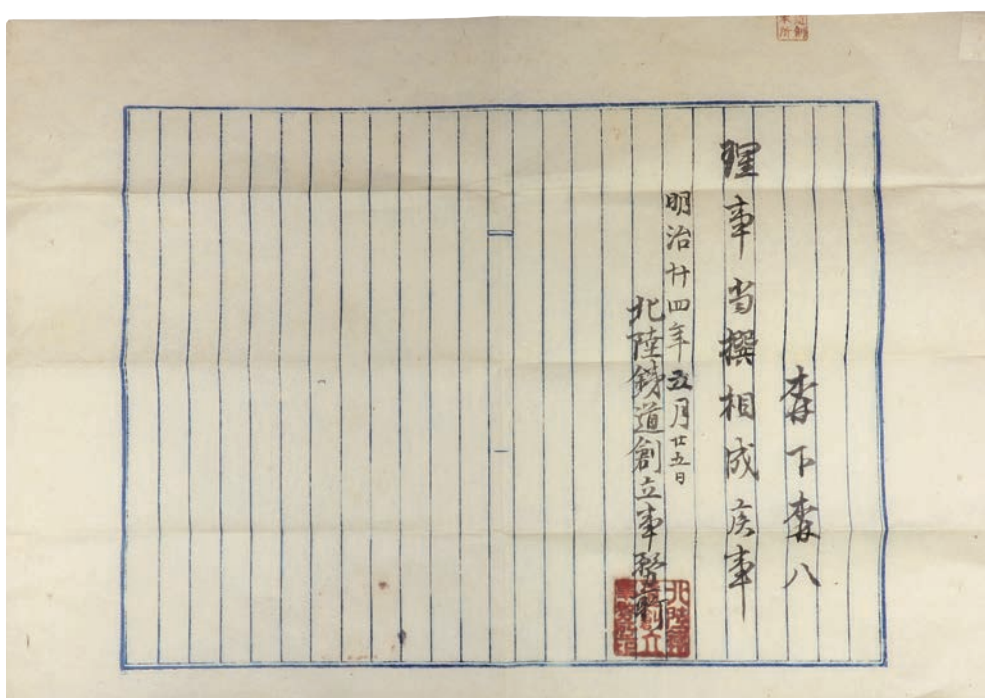


(裏)

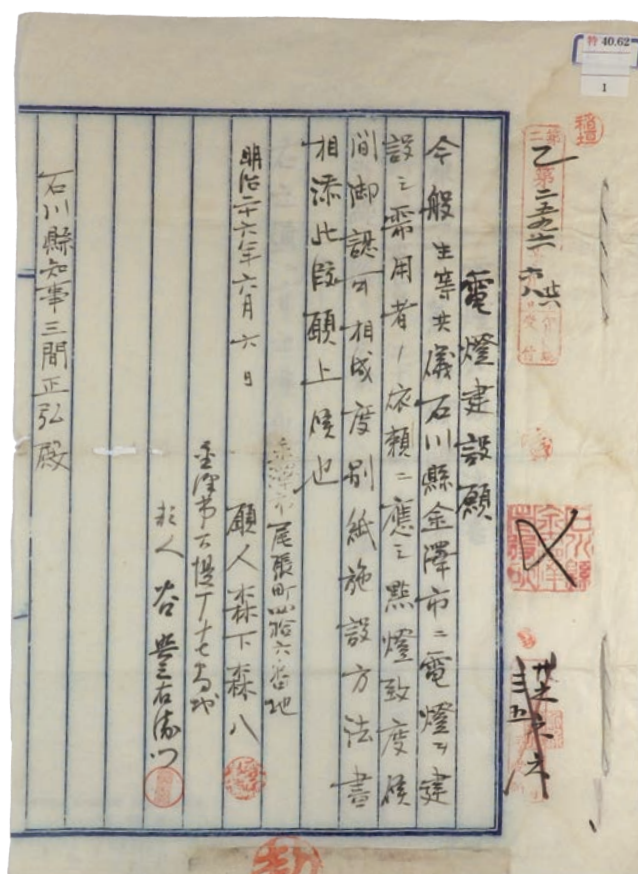


(表)

營業鑑札一件 40.60-100-1 ①



北陸鉄道理事会一件 40.61-41- 4



電灯建設願 40.62- 1

序

森下文庫は、城下町金沢尾張町に居住し、代々八左衛門を名乗り、藩政時代には町役人を勤めた森下家に伝来した文書群で、当館の四〇番目の特殊文庫となりました。その点数は四七七八点にものぼります。

森下家は、三代目八左衛門の代である慶安四年（一六五二）に微妙公（三代前田利常）より金沢町年寄頭二十人の中の一人として申し付けられ、以後代々町年寄役や銀座役・散算用聞役など、金沢町の主要な町役人を勤めています。そのため、近世文書では、町方諸役・勤方覚書関係を中心として、町年寄役・銀座役・散算用聞役などの町役人の職務内容が判明するものとなっています。なお、家業として薬種商売、或いは菓子商売を営んでいましたが、文書では家系・由緒・家関係などとなっており、直接家業に関わる文書は少なくなっています。また「春秋記録」と題された、天保十四年から明治四年（一八四三～七二）までの覚書が三冊あり、これらは、奉公人給銀や日常の生活などを知る上で大変参考となるものです。さらに、森下家の歴代は漢詩を好んだため、詩稿一七〇点ほどが残されています。

町年寄役・銀座役・散算用聞役などの重要な町役人は、藩政初期より御用商人として活躍した特定の家が主に世襲的に勤めていましたが、これらの家は家柄町人と称されていました。家柄町人は藩政初期より前田家と何らかの縁を持つ家で、安政七年（一八六〇）「家柄町人由緒略并家列」には十七家の家柄町人が書き上げられていますが、その中には森下家も含まれています。さらに、金沢町の銀座役や町年寄役を勤め、家柄町人である金屋（額）彦四郎関係文書や本多家の家臣である山崎家文書も所蔵しています。

近代文書では、森下家十二代森下森八が金沢市会議員や議長などの公職に就いていたため、市会議員関係文書が、さらに、金沢勧業博物館幹事を勤めていたことから、勧業に関わるものがまとまっています。また、森八は、菓子・北陸鉄道・電気・鉱山・繊維など多岐にわたる事業に関わっていたため、それらに関わる文書が残されており、中でも、北陸鉄道や菓子商売に関わるものがその中心となっています。さらに、学芸では、「寺島応養画譜」の出版に関わる一件がまとまって残されており、一つの特色となっています。

森下家の方々が長年にわたり守ってこられたこれらの貴重な史料を、今後とも長く後世に保存し、伝えていくとともに、本目録が多くの方に利用・活用されることを願っています。終わりに、貴重な史料を御寄贈いただいた森下完治氏・三田裕一氏に対し、心からお礼を申し上げます。

令和四年三月

金沢市立玉川図書館

近世史料館

館長 岩井 隆之

凡 例

一、本目録は金沢尾張町に居住し、町年寄役や銀座役・散算用聞役など、金沢町役を勤めた森下家の文書目録であり、本館の四〇番目の特殊文庫となる。

二、目録記載は、(分類)番号・(作成)標題・(作成)年月日・差出(作成者名)・宛名・形態・墨付(冊子の場合)・点数の順に記した。標題については原題のままのもの、補足したもの、新たに付したものがあがるが、それらについて各々注記はしていない。史料の作成年月日については、記載のない場合でも推定できるものについては()を付して推定年を記し、利用の便を図るため一部内容年代を採った。冊子物の丁数は白紙部を除いた墨付部の丁数である。次行には内容や内題・巻次等に関わる情報を記した。

一、分類については、近世文書と近代文書に大きくわけ、近世文書は、支配(前田家・藩政・町政)・町役人(町年寄・銀座役・散算用聞役)・森下家(系図由緒・家計・交際・家一般)・学芸(漢詩・学芸一般)額家・本多家中山崎家とし、近代文書は、社会(市政・軍事・治安・勸業)・事業(菓子・北陸鉄道・電気・鉱山・繊維・事業一般)森下家(社会活動・土地屋敷・家計・貸借・交際・教育・家一般)・宗教・美術・寺島応養画譜(静斎翁伝)とし、分類の一部についてはその下に小分類を施した。

一、史料の配列は分類毎に編年を基本とし、年代未詳の場合は干支のあるもの、月日のあるもの、年月日未詳のものの順に配するが、内容により大まかな年代などが推定できる場合はその限りではない。

一、標題や解題中に身分上の呼称が出てくるが、これは過去の身分制の肯定や差別の容認ではない。歴史上の事実として存在したものであり、歴史・時代を認識する上で隠すべきではなく、史料にあるがままに表記した。

一、当文庫の整理及び公開のための登録作業は当館職員全員で行った。なお、目録の作成・解説・編集は、袖吉正樹が担当した。

目次

特40 森下文庫目録

近世文書

支配

01 前田家……………1

02 藩政……………1

03 町政……………3

町役人

04 町年寄役……………10

05 銀座役……………12

06 散算用聞役……………15

森下家

10 系図・由緒……………17

11 家計(経営)……………20

12 交際……………24

13 家一般……………27

学芸

20 漢詩……………31

21 学芸一般……………38

30 額家……………39

31 本多家中山崎家……………42

近代文書

社会

40 市政……………45

41 軍事……………49

42 治安……………53

50 勸業……………54

事業

60 菓子……………73

61 北陸鉄道……………90

62 電気……………125

63 鉱山……………130

64 繊維……………136

65 事業一般……………137

森下家

70 社会活動……………151

71 土地・屋敷……………157

72 家計……………160

73 貸借……………162

74 交際……………166

75 教育……………179

76 家一般……………181

80 宗教……………185

90 美術……………191

91 学問・文芸……………197

92 寺島応養画譜(静斎翁伝)……………205

参考品

解説……………212

史料撰……………227

番号 標 題 年月日 形態 点数

近世文書

支配

01 前田家

1	前田家御系図	文化13年11月	袋綴(55丁)	1
	勝田有格写			
2	前田年譜	年未詳	袋綴(158丁)	1
	森下(印文「石川県加賀国金沢尾張町森下森八」)			
3	歴代藩主御入国日書上	年未詳	切紙	1
4	御日柄書上	年未詳	切続紙	1
5	謙徳院様法号等書上	年未詳	袋綴(7丁)	1
6	朝鮮征伐等年紀書上	年未詳	切紙	1
7	真龍院和歌(寄亀祝)	年未詳	短冊	1
	真龍院			

02 藩政

1	巡見上使一卷御用留帳	宝永7年6月	袋綴(28丁)	2
①	巡見上使一卷御用留帳			
②	備後守様上使出迎に付覚書	宝永7年6月21日	続紙	
2	六代八左衛門暁影町年寄在役中巡見上使一件	享保2年4月	横帳(26丁)	1
	六代八左衛門暁影			
3	巡見上使金沢到着に付縮方申渡書	(延享3年) 2月26日	切続紙	1
	土肥庄兵衛・北川久兵衛↓本多安房守			
	(奥書) 3月 前田対馬守			
	(奥書) 3月5日 矢部權太夫・原弥右衛門・曾田治左衛門(町同心)↓町年寄彦十郎・同八左衛門・同半助			
	(奥書) 3月5日 稲垣与三右衛門・戸田与一郎(金沢町奉行)↓矢部權太夫・原弥右衛門・矢部權太夫・原弥右衛門			
4	幕府巡見上使宿主并御宿詰者答方覚書	丙寅(延享3年) 2月	続紙	1
5	幕府巡見上使発足に付案内状	(延享3年) 3月16日	切続紙	1
	土肥庄兵衛・北川久兵衛↓稲垣与三右衛門・戸田与一郎(金沢町奉行)			
6	巡見御上使御通行に付諸事覚書	延享3年4月23日	小帳(26丁)	1
7	幕府巡見上使泊付書上	(延享3年)	切続紙	1
8	幕府巡見上使国割覚書	(延享3年)	続紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数			
9	俵約に付触書写 前田美作守	寅(天保13年)5月	小帳(5丁)	1			
10	江戸大火様子書上	弘化3年正月	続紙(木版)	1			
11	卯辰山開拓録 開拓山人著・序文餐霞山人(内藤誠衛門)・跋文兒遊山人(石川兒遊)	明治己巳(2年)仲春	木版(36丁)	1			
12	養生所改革以来精勤に付百貫文下 賜状及び写 (印文「医学館」)↓森下八左衛門	庚午(明治3年)12月	切続紙・切紙	2			
13	長崎留学費用差引書 横井三柳↓養生所	巳7月	切続紙	1			
14	家中諸士暮方等質素申渡書	戊10月	切続紙	1			
15	諸場諸詰役所御定書 ①諸場諸役所御定書 卷之一 (公事場并寺社方暨与力御定書之写)	年未詳	袋綴(26丁)	4			
	②諸場諸役所御定書 卷之二 (御算用場并町奉行・郡奉行御定書之写)	年未詳	袋綴(59丁)				
	③諸場諸役所御定書 卷之三 (町会所・御作事会所・七尾・宮腰等御定書之写)	年未詳	袋綴(29丁)				
	④諸場諸役所御定書 卷之四 (普請会所・割場御定書之写)	年未詳	袋綴(44丁)				
16	石川郡諸事書上	年未詳				袋綴(41丁)	1
17	芝居囲内絵図	年未詳				一枚彩色 35.5×24.4 40×69	2
18	銭拾貫文札 銭預所(加州大聖寺)	年未詳				銭札	1

03 町政

1	犬千代様御次目御祝儀町中指上入 用覚	正保2年6月23日	続紙	1
2	金沢町役人七夕御祝儀持参披露に 付案内状	(慶安4)万治元年7月7日 折紙	1	
3	金沢町人歳暮御祝儀披露に付達状 写	(慶安5)万治元年極月26日 折紙	1	
4	金沢町人前田綱紀元服祝儀進上に 付申上状	(承応3年)正月29日 一紙	1	
5	組合頭勤方申渡書	宝永4年2月28日 続紙	1	
6	金沢町数家数人数書上	庚寅(宝永7年)6月 一紙	1	
7	金沢町小物成銀高書上	庚寅(宝永7年)6月 続紙	1	
8	平野屋留帳抜書	享保4年 袋綴(16丁)	1	
9	長又三郎様知行米御除知渡方に付 縮証文	享保9年4月12日	一紙	1
10	新町米中買塩屋庄七質物米切手請 出願	享保9年12月 続紙	1	
11	田中屋善右衛門病死に付相続人質 物米切手請出願	享保9年12月 続紙	1	
12	諸方御土蔵銀見役欠人跡式極方に 付申渡書	享保13年4月24日 切続紙	1	
13	津出米方御定書控	享保13年9月 小帳(5丁)	1	
14	町方諸事覚書	享保15年9月 小帳(41丁)	1	
15	金沢町中御法度写	享保16年8月 袋綴(28丁)	1	
16	勝手方差引図帳	卯(享保20年)6月 袋綴(13丁)	1	
17	八左衛門手代与兵衛出頭申渡状	(享保末・元文初)8月26日 切続紙	1	
18	泉村堺の大樋橋迄金沢町内間数書 上写	癸亥(寛保3年)6月12日 切続紙	1	

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
19	相公様御病氣に付京都滞在奥田宗 伝呼寄飛脚賃覚書	(寛保・延享) 5月29日	切続紙	1
20	金沢町数家数人数書上	丙寅(延享3年) 4月	一紙	1
21	金沢町小物成銀高書上	丙寅(延享3年) 4月	一紙	1
22	取替銀高書上帳	延享4年正月	袋綴(7丁)	1
23	戸田与一郎殿分申越に付三郎兵衛 申渡方達書	(延享4年) 6月6日	切続紙	1
24	取替銀高書上帳	寛延4年8月	袋綴(3丁)	1
25	御家督相続松雲院様同様町役人江 戸罷出祝儀願及び下書	宝暦3年6月16日	一紙	2
26	御家督相続祝儀松雲院様御代同様 仰付願	宝暦3年6月16日	一紙	1
27	銀札役人候補書上	亥(宝暦5年) 4月21日	切続紙	1
28	町年寄八左衛門等諸物代引替に付 切手調方申渡状	(宝暦5年) 7月8日	切続紙	1
29	銀札引替方留帳	宝暦5年7月	袋綴(8丁)	1
30	八左衛門出入荷物改役申付に付詮 儀方申渡書	(宝暦5年) 9月18日	切続紙	1
31	札座役人給銀控	亥(宝暦5年) 9月24日	切続紙	1
32	銀札貸渡に付御家中一統仰出写書	宝暦5年10月	袋綴(11丁)	1
33	取替銀しらへ帳	宝暦5年10月	袋綴(5丁)	1
34	金沢町騒動に付町同心指除方等申 渡書	(宝暦6年) 5月22日	切続紙	1
35	金沢町騒動に付町奉行指除方等覚 書	(宝暦6年)	一紙	1
36	札座役人書上	(宝暦6年)	切続紙	1
37	御土蔵附銀見安田九右衛門代り新 保屋与衛門に付申渡状	宝暦10年9月14日	切続紙	1
38	大銀諸方両土蔵役人召抱方に付申 渡状	庚辰(宝暦10年) 9月	切続紙	1

39	収納米売払に付米渡証文 上田宗右衛門↓紙屋次郎右衛門 (奥書)能登屋市郎右衛門	宝暦13年7月	続紙	1	49	浅野屋三郎左衛門道具商脇差払等 に付尋書 井上井之助↓年寄中	(寛政12↗文化2年)12月17日	切続紙	1
40	明和八年取替銀書上帳 肝煎左次右衛門才許尾張町森下屋八左衛門↓町御会所	明和8年11月	袋綴(5丁)	1	50	浅野屋三郎左衛門道具商脇差払等 御尋に付答書	(寛政12↗文化2年)10日	切続紙	1
41	御召米代銀等渡方に付達書 御算用場↓土方勘左衛門・大藪勘右衛門	(安永6・7年)5月6日	切続紙	1	51	浅野屋三郎左衛門蔵米不足吟味方 に付申渡書	西(享和元年)4月22日	切続紙	1
42	御書御印等しらへ帳	天明5年10月	横帳(15丁)	1	52	井上井之助・富永右近右衛門(金沢町奉行)↓年寄八左衛門・末座役久兵衛 惣藏宿中申渡趣等覚書	享和元年4月	切続紙	1
43	肝煎撰方に付書状 井上井之助(金沢町奉行)↓町年寄	申(寛政12年)閏4月29日	切紙	1	53	米屋与三左衛門後家ちよ後見に付 請合状	享和元年5月19日	切紙	1
44	願紙面等簡易方申付状 富永右近右衛門・井上井之助(金沢町奉行)↓清水郷右衛門	寛政12年5月18日	切続紙	1	54	森下屋八左衛門・絹屋嘉右衛門・柄崎屋太兵衛・同太郎左衛門↓御組合衆中 米屋与三左衛門後家ちよ後見に付 請合状	享和元年5月	切続紙	1
45	森下屋八左衛門等三人津出米才許 申付状 ↓浅野屋三郎左衛門・香林坊兵助・森下屋八左衛門	庚申(寛政12年)6月28日	切紙	1	55	森下屋八左衛門↓御組合衆中 後用方勘定詮議方申渡状	西(享和元年)6月	切続紙	1
46	肝煎并手伝等加役役銀等に付申渡 書 富永右近右衛門・井上井之助↓梶尾甚大夫	寛政12年10月8日	切続紙	1	56	井上井之助・富永右近右衛門↓竹村三郎兵衛 他国支配者入込不縮に付糺方申渡 書	辛酉(享和元年)8月	切続紙	1
47	肝煎加人方等申渡状覚書 富永右近右衛門・井上井之助↓梶尾甚大夫	申(寛政12年)10月14日	切続紙	1	57	井上井之助・富永右近右衛門↓清水郷右衛門 町中二日読御定書十七ヶ條脇書を 以慎方等申渡書 村奎右衛門・井上井之助(金沢町奉行)	癸亥(享和3年)7月	袋綴(11丁)	1
48	町会所諸役人手当調理申付状 井上井之助↓年寄八左衛門	(寛政12↗文化2年)9月21日	切紙	1					

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
58	質物取替銀懸銀に付申上状 町年寄	丙寅(文化3年)6月	切続紙	1
59	郡方散村白元金沢出油指止等に付 申入書	寅(文化3年)11月	切続紙	1
60	郡方散村白元金沢出油指止等に付 申入書	寅(文化3年)12月	切続紙・切紙	2
61	白絞油松任令入度願に付書状 (岩田)伝左衛門↓町年寄八左衛門	(文化3年)3日	切続紙	1
62	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願一件	文政4年10月8日	一紙	2
63	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	1
64	同役八左衛門病死に付銀子拝借一件	文政9年8月16日	切紙	
65	御冥加銀請取等一件	寅(天保元年)5月	切紙	
66	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
67	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
68	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
69	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
70	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
71	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
72	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
73	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
74	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
75	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
76	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
77	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
78	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
79	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
80	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
81	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
82	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
83	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
84	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
85	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
86	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
87	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
88	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
89	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
90	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
91	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
92	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
93	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
94	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
95	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
96	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
97	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
98	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	
99	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八出立に付断書	文政7年正月	切紙	
100	御茶師城州宇治星野宗以手代小嶋 猪八旅宿替願書	文政4年10月8日	一紙	

⑥御用銀請取書	御算用場↓散算用聞八左衛門	天保6年8月	切紙
⑦御用銀請取書綴			こより綴(6丁)
①御用銀請取書	後用方↓森下屋八左衛門	申12月22日	
②御用銀請取書	後用方↓森下屋八左衛門	申7月12日	
③御用銀請取書	後用方↓森下屋八左衛門	未12月26日	
④御用銀請取書	後用方↓森下屋八左衛門	未7月20日	
⑤御用銀請取書	後用方↓森下屋八左衛門	午12月28日	
⑥御用銀請取書	後用方↓森下屋八左衛門	午8月4日	
⑧御用銀請取書	後用方↓森下屋八左衛門	巳12月25日	切紙
⑨要用銀請取書	要用銀方↓森下屋八左衛門	午3月16日	切紙
66 永栄銀割符高書上			
①永栄銀割符高書上		午(天保5年)8月6日	折紙
②永栄銀割符高書上		(天保5年8月6日)	切続紙
③永栄銀割符書上		年末詳	切紙

3

67 後用米加入銀請取一件			
①後用米加入銀請取書	後用米加入銀方↓森下屋八左衛門	乙未(天保6年)9月26日	切紙
②後用米加入銀請取書	後用米加入銀方↓森下屋八左衛門	丙申(天保7年)3月16日	切紙
③後用米加入銀利足請取書	後用米加入銀方↓森下屋八左衛門	丙申(天保7年)3月16日	切紙
④後用米加入銀請取書	後用米加入銀方↓森下屋八左衛門	丙申(天保7年)9月16日	切紙
⑤後用米加入銀利足請取書	後用米加入銀方↓森下屋八左衛門	丙申(天保7年)9月16日	切紙
⑥後用米加入銀請取書	後用米加入銀方↓森下屋八左衛門	丁酉(天保8年)3月20日	切紙
⑦後用米加入銀利足請取書	後用米加入銀方↓森下屋八左衛門	酉(天保8年)3月20日	切紙
⑧後用米加入銀拝借証文(雛形)	何町何屋誰↓町御会所	天保	一紙
68 風俗奢侈縮方申渡書		申(天保7年)5月18日	切続紙
69 御冥加銀請取書	御用銀方↓森下屋八左衛門	申(天保7年)7月	切紙
70 家柄町人由緒略書并家列	町年寄	安政7年	袋綴(10丁)
71 家柄格別者苗字御免に付申渡状	↓町奉行	癸亥(文久3年)12月	切続紙

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
72	家柄格別者苗字御免に付申渡状写 ↓町奉行	癸亥(文久3年)12月	切紙	2
73	革細工人高岡屋三郎兵衛義御尋に付申上状	癸丑8月	切続紙	1
74	芸妓抱置指控方申渡に付請書 高尾屋弥平・森下屋十兵衛・天満屋藤兵衛・能登屋りよ・梅沢屋次兵衛 尾張町森下屋十兵衛↓町御奉行所	丑2月20日	切紙	1
75	銀仲組合頭松任屋善兵衛菜種藏主 附指加方に付窺状 町年寄八左衛門	寅5月18日	切続紙	1
76	中屋彦十郎町会所指上銀返済願 町年寄八左衛門	卯2月	切続紙	1
77	金沢町塩問屋役等に付書上	卯3月4日	切紙	1
78	御用銀請取書 要用銀方↓尾張町森下屋八左衛門	巳9月20日	切紙	1
79	困窮者施米に付奇特申渡状 ↓尾張町森下屋八左衛門	巳9月	切続紙	1
80	普請料借用残銀無利息十ヶ年賊返上願 銀座八左衛門	午7月26日	切紙	1
81	尾張町福久屋伝六質商売仕舞引請方に付案内状 尾張町森下屋八左衛門↓盜賊改方御役所	申2月	切続紙	1
82	指遣荷物切手一件			
	①京都指遣荷物切手(雛形) 町年寄↓京都中使所・江戸飛脚所・小松中使所	酉何月	切続紙	4
	②京都指遣荷物に付京都中使指紙依頼(雛形) 町年寄誰↓町年寄誰	酉何月	切紙	
	③中山指遣荷物柏野村通切手願(雛形) 町年寄八左衛門↓町年寄誰	酉何月	切紙	
	④八左衛門中山指遣荷物通切手(雛形) 金沢町年寄誰↓下柏野村問屋中・津幡村問屋中・白山村問屋中・二俣村問屋中・宮腰間改人中	酉何月	切続紙	
83	後用方別銀年賦当高覚書 後用方↓森下屋八左衛門	戌2月	切紙	1
84	森下屋八左衛門分後用銀請取状 後用方↓(森下屋八左衛門)	戌4月28日	切紙	1
85	大乘寺羅漢講銀請取状 紙屋庄三郎↓森下屋八左衛門	戌7月13日	切紙	1
86	御土藏銀包堅町塩屋吉郎兵衛せかれ吉兵衛地子肝煎申付状 犬千代様御庖瘡祈祷金沢町惣代参詣に付書状 御師福井与左衛門↓宮城采女・脇田九兵衛(金沢町奉行)	正月16日 3月11日	切続紙 折紙	1 1

88	前田光高家督相続祝儀に付御印写 取次浅野藤左衛門	卯月20日	切紙	1	100	古来ヨリ町奉行并町同心町年寄留 帳	年未詳	小帳(13丁)	1
89	市助小柄拾得に付公事場出頭方請 合状 森下屋八左衛門↓町肝煎六郎右衛門	7月11日	切紙	1	101	肝煎故柄崎屋八右衛門縁者太郎左 衛門役儀任命願	年未詳	切紙	1
90	銀才許上之列仰付に付出勤振合方 書上 町年寄	8月	切紙	1	102	女色等沙汰に付宥免願書 上材木町柄崎屋太左衛門悴太郎左衛門	年未詳	切続紙	1
91	定帳等見合調方等に付書状 (井上井之助)↓(張蔵)	蠟6日	切続紙	1	103	銀才許上之列仰付に付取極窺状 兵助↓八左衛門	年未詳	切紙	1
92	御用に付町会所出頭状 町年寄純蔵↓森下屋余所七	12月23日	切紙	1	104	銀札発行に付縮方覚書	年未詳	切紙	1
93	松雲院様御代幕府御目付巡見砌覚 書	年未詳	切続紙	1	105	文治郎眼病に付印章指出方覚書	年未詳	切紙	1
94	前田綱紀御入国に付御礼次第等書 上覚	年未詳	切続紙	1	106	肝煎才許扶持銀覚帳	年未詳	小帳(15丁)	1
95	金沢町夫役等御言上帳拔書	年未詳	長帳(3丁)	1	107	龜田権兵衛殺害覚書	年未詳	罫紙	1
96	座頭罷越之節指図方覚書	年未詳	切続紙	1	108	日付及名書上	年未詳	切紙	1
97	御在国毎春御目見并御帰城之砌迎 罷出候覚書	年未詳	長帳(15丁)	1					
98	御在国毎春御目見并御帰城之砌御 迎罷出覚書	年未詳	長帳(13丁)	1					
99	津出来才許人書上	年未詳	切続紙	1					

町役人 04 町年寄役

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
町役人				
04 町年寄役				
1	町年寄四人蔣懸乗物御赦免願 岡田(十右衛門)・里見(七左衛門)(金沢町奉行)↓本多安房・前田対馬・奥村 因幡・横山左衛門	延宝6年9月11日	切続紙	1
2	町年寄印鑑 町年寄平野屋半助・同森下屋八左衛門・同中屋彦十郎	寛保元年8月14日	切紙	1
3	町年寄勤方覚書 町年寄香林坊三郎右衛門・同浅野屋次郎兵衛↓町御奉行所	享保元年11月4日	袋綴(7丁)	1
4	町年寄并銀座御借銀指除に付覚書	享保15年2月4日	切続紙	1
5	平野屋半助代り悴町年寄役任命に付覚書	丁卯(延享4年)6月10日	切紙	1
6	平野屋半助代り悴町年寄役任命に付覚書	丁卯(延享4年)6月10日	切続紙	1
7	御目見等御礼列町年寄指次願 (明和2年)		切紙	1
8	町年寄役等重役心得方申渡書 高島五郎兵衛・長谷川三右衛門(金沢町奉行)↓水野次郎兵衛(町同心)	壬子(寛政4年)7月	切続紙	1
9	町年寄席にて申渡覚書	寛政8年7月24日	折紙	1
10	数役人情相勤に付年寄末座申付状 ↓横目肝煎清金屋久兵衛	庚申(寛政12年)8月8日	切紙	1
11	年寄末座役久兵衛後用銀勘定方主 附申渡書 富永右近右衛門・井上井之助(金沢町奉行)↓清水郷右衛門 ↓銀座森下屋八左衛門	申(寛政12年)9月20日	切続紙	1
12	金屋彦四郎代町年寄役申渡状 (寛政12年)		切紙	1
13	家柄町人代々御目見町年寄仰付者 交名書上 町年寄	(寛政)11月	切続紙	1
14	病に付役引願書 町年寄八左衛門↓高木良助	文化4年6月10日	切続紙	1
15	宝暦三年以来新相増役人書上 町年寄	子5月	切続紙	1
16	平野屋半助等五人諸番御免願 町年寄	巳12月20日	切続紙	1
17	諸役人転役撰方仰渡に付存寄書上 町年寄八左衛門	申7月	切続紙	1
18	諸役人転役撰方仰渡に付書上 町年寄八左衛門	申7月	切続紙	1
19	諸役人転役撰方仰渡に付存寄書上 町年寄八左衛門	申9月	切続紙	1
20	諸役人転役撰方仰渡に付詮義願 町年寄	酉2月	切続紙	1

21	諸役人転役撰方仰渡に付存寄書上 (後欠)	西4月26日	切続紙	1	34	宝暦三年以来新規役人書出方申渡書	年未詳	切紙	1
22	町年寄并銀座役御借銀指除方申渡書	戌2月4日	一紙	1	35	町年寄役骨折に付褒状	年未詳	縦紙	1
23	諸役人転役撰方仰渡に付書上			3	36	町年寄旧記並銀座役并相見役書上	年未詳	横帳(23丁)	1
①	諸役人転役撰方仰渡に付書上	戌4月20日	切続紙		37	(包紙)「八代八左衛門町年寄在役中役人転役人撰人」	年未詳	一紙	1
	町年寄兵助・同八左衛門・同末座役久兵衛				38	(包封)「八代八左衛門町年寄在役中ノ書物」	年未詳	一紙	2
②	諸役人転役撰方仰渡に付書上	戌4月	切続紙		39	(包封)「白銀五枚拝領御目録」	年未詳	一紙	1
	町年寄兵助・同八左衛門・同末座役久兵衛								
③	諸役人転役撰方仰渡に付奥書(前欠)	(戌4月)	切紙						
24	諸役人転役撰方仰渡に付書上	5月	切続紙	1					
25	歴代町年寄役書上	年未詳	切続紙	1					
26	町年寄歴代古案記	年未詳	袋綴(7丁)	1					
27	町年寄歴代	年未詳	袋綴(11丁)	1					
	森下屋八左衛門								
28	町年寄旧記	年未詳	横帳(11丁)	1					
29	町年寄覚書	年未詳	袋綴(11丁)	1					
30	前田綱紀初入国に付町人御礼次第并町年寄四人に付覚書	年未詳	切続紙	1					
31	町年寄役并銀座役書上	年未詳	切続紙	1					
32	金沢町年寄歴代書上	年未詳	卷子	1					
33	町年寄勤方覚書	年未詳	切紙	1					

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	状
05 銀座役					
1	金沢銀座役勤方定書	元禄8年2月29日	続紙	1	8 両替屋疵金輕目金通用に付申渡状 午(享保11年)10月 銀座八左衛門・同彦十郎↓両替師中 金沢文化協会長中島徳太郎↓森下八左衛門
2	森下屋八左衛門銀座役に付請合状 上材木町柄崎屋太兵衛・尾張町柳橋屋孫三郎↓町御奉行所 (奥書)肝煎六郎兵衛・同宇右衛門	享保4年2月24日	一紙	1	9 丁銀封印銀座等封印鑑印形 享保15年9月28日 続紙 享保15年9月5日 江戸表より文字金銀到来拝見に付 元文元年12月11日 切続紙 達申上状 小堀佐兵衛・稲垣与三右衛門↓横山大和守
3	銀座諸場書封印鑑綴 銀座半助・同八左衛門・同三郎兵衛	享保4年2月26日	卷子	1	10 銀座留帳抜書 宝暦8年 袋綴(49丁) 銀座諸事自分覚書 宝暦11年9月26日 袋綴(104丁)
4	森下屋八左衛門銀座役就任に付請合状 材木町柄崎屋太兵衛・尾張町柳橋屋孫三郎↓町御奉行所	享保4年2月	一紙	1	11 銀座留帳抜書 宝暦8年 袋綴(49丁) 銀座諸事自分覚書 宝暦11年9月26日 袋綴(104丁)
5	御領国新銀引替役申付に付申渡状 (享保5年)9月 野村勘兵衛(御算用場奉行・横山中務(御算用場奉行・金森内匠(金沢町奉行)・入江八郎右衛門(金沢町奉行)↓横山監物 (奥書)9月16日 横山監物↓金森内匠	享保5年)9月	続紙	1	12 銀座諸事自分覚書 宝暦11年9月26日 袋綴(104丁)
6	紙屋又兵衛留帳借受有増貫書仕留置 紙屋又兵衛留帳借受有増貫書仕留置 (奥書)9月16日 横山監物↓金森内匠	享保11年7月	袋綴(49丁)	1	13 銀座森下屋八左衛門誓詞見届に付 (宝暦11年)9月29日 切紙 申渡状 和田権五郎(金沢町奉行)↓坂井新左衛門(町同心)
7	銀座御算用帳展覽会出品一件 ①享保十五年分銀座御算用帳 銀座八左衛門	享保15年正月	袋綴(4丁)	2	14 森下屋八左衛門銀座に付誓詞指出 巳(宝暦11年)10月朔日 切続紙 方申付状 和田権五郎・小堀牛右衛門(金沢町奉行)↓御横目所

②近世経済資料展覧会出品に付感謝 昭和9年11月6日 用紙

15	銀座印鑑并押形送付状 銀座八左衛門↓銀座九郎兵衛 (裏書) 同九郎兵衛↓銀座八左衛門	巳(宝暦11年) 11月10日	一紙	1	22	輪番名跡等にて銀見転役申付交名 書上 銀座八左衛門	寅(寛政6年) 閏11月	切続紙	1
16	銀座印鑑送付状 銀座八左衛門↓銀座九郎兵衛 (裏書) 銀座九郎兵衛↓銀座八左衛門	巳(宝暦11年) 12月晦日	一紙	1	23	輪番名跡等にて銀見転役申付交名 書上 銀座八左衛門	寅(寛政6年) 閏11月	切続紙	1
17	森下屋八左衛門銀座役就任に付請 合状 尾張町森下屋七郎右衛門・観音町越中屋九兵衛↓町御奉行 (奥書) 肝煎左次右衛門・同仁兵衛	明和2年10月	一紙	1	24	輪番名跡等にて銀見転役申付交名 書上 銀座八左衛門	寛政6年	切続紙	1
18	銀座御目見列町年寄指次願 銀座九郎兵衛・同八左衛門	酉(明和2年) 12月	卷子	1	25	輪番名跡等にて銀見転役申付交名 書上	寛政6年	切続紙	1
19	銀座御定并勤方帳面展覧会出品一 件 ①銀座御定并勤方帳面 銀座次郎兵衛	安永元年12月	袋綴(39丁)	2	26	輪番名跡等にて銀見転役申付交名 書上 銀座八左衛門	寛政6年	切続紙	1
20	銀座御定并勤方帳面 銀座次郎兵衛	安永元年12月	袋綴(39丁)	1	27	銀座役就任に付座普請費用拝借願 書上	卯(寛政7年) 3月2日	切紙	1
21	銀座諸場書封印鑑 金屋九郎兵衛・森下屋八左衛門	寛政6年10月	続紙	1	28	銀座役八左衛門病氣療養に付京都 滞在延長願書 銀座九郎兵衛	辰(寛政8年) 6月26日	切紙	1
22	銀座御定并勤方帳面 金沢文化協会長中島徳太郎↓森下八左衛門	昭和9年11月6日	用紙	1	29	富山大聖寺封銀両銀座并六ヶ所天 秤座封付願書 銀座八左衛門・同九郎兵衛	辰(寛政8年) 6月26日	切続紙	1
23	銀座御定并勤方帳面 銀座次郎兵衛	安永元年12月	袋綴(39丁)	1	30	古分銅紛失に付取成方願書(雛 形) ↓銀座(空白)・同(空白)	寛政12年3月	切紙	1
24	銀座諸場書封印鑑 金屋九郎兵衛・森下屋八左衛門	寛政6年10月	続紙	1	31	金銀吹改に付承合書上	丙辰5月	続紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
32	魚津天秤座給銀等請取状 本吉屋宗右衛門↓銀座彦十郎	寅3月4日	切紙	1	41 銀座所持金高書上 森下屋八左衛門 亥6月20日 切紙
33	封賃銀溜不足に付後用銀拝借願書 銀座八左衛門↓町年寄三郎左衛門・同彦四郎・同兵助	卯7月2日	切続紙	1	42 銀座所持金高書上 森下屋八左衛門 亥6月20日 切紙
34	銀座等新分銅使用に付書状 永原大学↓村井又兵衛	未8月6日	切続紙	1	43 吹座市兵衛代八郎右衛門指越に付書状 岡田十右衛門(金沢町奉行)↓銀座彦四郎・孫兵衛・武兵衛 7月朔日 切続紙
35	灰吹銀預覚 割出屋惣兵衛(印文「加州金沢割出屋惣兵衛」)↓森下屋八左衛門	申3月朔日	切続紙	1	44 御領国銀座由緒書上 11月22日 切続紙
36	九郎兵衛銀座役就任に付御印等請取書 森下屋八左衛門↓銀座九郎兵衛 (裏書) 4月22日 銀座九郎兵衛	申4月22日	一紙	1	45 富山大聖寺響丁銀封付に付答書 銀座八左衛門・同九郎兵衛 12月24日 切続紙
37	九郎兵衛銀座役就任に付道具等請取書 森下屋八左衛門↓銀座九郎兵衛 (裏書) 申6月朔日	申6月朔日	続紙	1	46 銀座一件 年未詳 袋綴(26丁)
38	分銅改料代金請取書 分銅役所↓森下屋八左衛門 銀座役勤方五か条申渡書 亥2月24日 続紙	酉3月	切紙	1	47 銀座定書一卷 年未詳 袋綴(32丁)
39	銀座役勤方五か条申渡書 亥2月24日 続紙			1	48 銀座役起請文前書及び歴代銀座役書上 年未詳 続紙
40	新銀値段指紙書上覚 銀座市郎兵衛↓森下屋八左衛門 亥4月8日 一紙			1	49 古銀座留帳貫書 森下屋伊右衛門 年未詳 袋綴(87丁)
					50 銀座覚書 年未詳 小帳(38丁)
					51 銀座役歴代書上 年未詳 切続紙
					52 銀座役歴代書上 年未詳 切続紙
					53 銀座役歴代書上 年未詳 切続紙
					54 銀座役交名書上 年未詳 切紙
					55 歴代銀座役書上 年未詳 卷子
					56 銀座役起請文前書 年未詳 続紙
					57 銀座役起請文前書 年未詳 続紙

58	銀座役起請文前書	年未詳	続紙	1
59	銀座相勤人々留	年未詳	横帳(16丁)	1
60	御国銀座役由来書上	年未詳	続紙	1
61	銀座役就任御礼等書上	年未詳	切続紙	1
62	銀座覚書	年未詳	小帳(26丁)	1
63	御国銀座始事(後欠)	年未詳	切続紙	1
64	銀座諸場書封印鑑	年未詳	切続紙	1
65	銀座諸場書封印鑑	年未詳	切紙	1
66	銀座封印覚書	年未詳	切紙	1
森本屋八左衛門				
67	封賃勘定仕法	年未詳	一紙	1
68	改印料等代金書上	年未詳	切紙	1
分銅役所↓尾張町森下屋八左衛門				
69	銀座印押形等書上	年未詳	切紙	4
70	(包封)「六代七代両世銀座役触書物」	年未詳	一紙	1
71	(包封)「八代八左衛門銀座届し書物」	年未詳	一紙	1

06 散算用聞役

1	散算用聞役就任に付町諸役等免許願書	子(寛政4年)正月14日	切紙	1
散算用聞幸次郎・同八左衛門↓町年寄彦四郎・同彦右衛門・同善兵衛				
2	散算用聞役被就任に付勤番并町半役御赦免願書	子(寛政4年)2月4日	切紙	1
町年寄				
3	散算用聞勤番半役一件	年未詳	袋綴(46丁)	4
①年々相勤申候入用分控				
九代目八左衛門				
②	散算用聞勤番并町半役赦免願	子(寛政4年)2月20日	切紙	
町年寄				
③	町役半役免許承届書	子(寛政4年)2月	切紙	
高島五郎兵衛・長谷川三右衛門↓散算用聞				
(奥書) 散算用聞幸次郎・八左衛門・弥三左衛門・兵助				
④	貯用銀上納受取書	天保4年12月	切紙	
↓森下屋八左衛門				
4	町役半役免許承届状	子(寛政4年)2月	切紙	1
↓散算用聞				
5	九代八左衛門散算用聞就任一件			
①平野屋半助及び町年寄八左衛門忤				
散算用聞申付状				
寅(文化3年)6月26日 切続紙				
宮崎藏人・岩田伝左衛門(金沢町奉行)↓清水郷右衛門(町同心)				
3				

番号	標 題	年 月 日	形態	点数			
②	兵太郎散算用聞就任に付町会所出頭状	(文化3年) 6月26日	切紙		②近世経済資料展覧会出品に付感謝状	昭和9年11月6日	用紙
	役所				金沢文化協会長中島徳太郎↓森下八左衛門		
③	森下屋八左衛門散算用聞就任覚書	年未詳	切紙		11 散算用聞役処留牒写并拔書		2
6	散算用聞役申渡状 ↓八左衛門・甚右衛門	卯(天保2年) 12月	切統紙	1	①散算用聞役処留牒写 式	年未詳	袋綴(31丁)
7	散算用聞役見習申付状 ↓森下屋友次郎	寅(嘉永7年) 10月	切紙	2	②散算用聞役処留牒拔書綴	年未詳	こより綴(5丁)
8	散算用聞役見習八左衛門本役申渡一件			2	12 散算用聞歴代書上 森下森八	年未詳	袋綴(12丁)
①	散算用聞役見習八左衛門本役申渡状	辰(安政3年) 7月6日	切統紙		13 散算用聞役処向書附等控	年未詳	袋綴(22丁)
	岡田隼人(金沢町奉行)↓山田新左衛門				14 散算用聞并記録方勤方帳控	年未詳	横帳(5丁)
②	森下屋八左衛門年頭御礼願聞届に付申渡状	(安政) 12月19日	切統紙				
9	御用に付拙者宅出頭状 香林坊兵助↓散算用聞八左衛門	12月19日	切統紙	1			
10	散算用聴役所留帳写展覧会出品一件			2			
①	散算用聴役所留帳写	年未詳	袋綴(142丁)				
	八世八左衛門						

番号 標 題 年月日 形態 点数

森下家

10 系図・由緒

1	亀田家伝并櫳之井物語写	元和4年5月	袋綴(32丁)	1	13	森下屋八左衛門御目見願書	寛政12年正月	続紙	3
	森下森八					森下屋八左衛門↓町御奉行所			
2	亀田大隅武剛働覚写	寛永5年2月3日	袋綴(6丁)	1	14	森下屋八左衛門先祖由緒書上(前欠)	文化9年8月	袋綴(2丁)	1
	亀田大隅守高綱↓亀田善左衛門・亀田又太郎・同巽右衛門					森下屋八左衛門↓町御奉行所			
3	由緒御尋に付書上	享保9年	続紙	1	15	九代八左衛門定御目見一件			3
	森下屋八左衛門					①八左衛門定御目見に付請書	寅(文政元年12月晦日)	切紙	
4	森下屋由緒御尋に付書上	享保9年	続紙	1		②定御目見に付廻勤案内状	(文政2年)正月2日	切紙	
	森下屋八左衛門					③八左衛門定御目見に付祝儀献立	年未詳	切紙	
5	由緒御尋に付書上	享保9年	一紙	1	16	(包袋)「由緒帳 八代目八左衛門分七冊」	文政2年	包袋	1
	森下屋八左衛門					森下屋八左衛門			
6	森下屋十次郎実号書上	寛延4年3月	折紙	1	17	大隅氏過去帳	文政4年正月改	袋綴(69丁)	1
	小城↓森下屋十次郎					大隅氏			
7	宇出津政右衛門実号書上	宝暦14年1月	折紙	1	18	十代八左衛門実名等名書	天保2年10月	折紙	1
	森下屋八左衛門御目見願書	寛政10年2月18日	続紙	1		林瑜(蓀坡)			
	森下屋八左衛門↓町御奉行所				19	十代八左衛門画像	己亥孟夏望(天保10年4月15日)	一鋪軸装	1
9	森下屋八左衛門御目見願書	寛政10年2月	切続紙	1				(絹本・彩色)	
	森下屋八左衛門↓町御奉行所								
10	森下屋八左衛門御目見願書	(寛政10年2月)	一紙	2					

西園充(森西園)画・夢庵道人(讃)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
20	森下屋友次郎実名并字書付 中沢鴻	天保壬寅(天保13年)6月吉日	折紙	1	31 森下八左衛門御香奠帳 森下家 昭和18年1月25日 長帳(8丁)
21	森下屋八左衛門由緒帳 森下屋八左衛門↓町御奉行所	安政3年11月	袋綴(9丁)	1	32 龜田大隅由緒書上 年未詳 切続紙
22	照初名書上	文久3年4月18日	折紙	1	33 大隅氏系図 年未詳 折本
23	綾初名書上	慶応2年正月14日	折紙	1	34 龜田大隅岳信及び高綱に付覚書 年未詳 野紙綴(4丁)
24	森下屋故八左衛門一類書上(雛形)	戊8月	一紙	1	35 龜田大隅鉄斎に付書上(前欠) 年未詳 一紙
	森下屋故八左衛門・一類何屋誰↓組合中・組合頭二口屋九郎右衛門・肝煎六郎右衛門				36 森下家歴代戒名書上 年未詳 切続紙
25	龜田累代法名記 西方寺十二世元祐	明治10年中秋5日	袋綴(9丁)	1	37 森下屋歴代法名書上 年未詳 切紙
26	龜田与助先祖由緒書 龜田与助一秀	(明治11年)	袋綴(4丁)	1	38 森下家歴代法名書上 年未詳 野紙綴(5丁)
27	諸江屋栄助伝 十二世森下森八	明治19年4月	野紙	1	39 森下屋家系図 年未詳 続紙
28	森下森八家系図 渡辺太餘文晋	明治22年3月下浣	卷子(38×787)	1	40 龜田権兵衛から五代八左衛門 年未詳 続紙
29	森下森八氏家系図 渡辺太餘文晋	明治22年3月	一鋪(329×92)	1	②九代及び十代八左衛門 年未詳 続紙
30	森下森八履歷書 森下森八	明治28年3月	野紙綴(5丁)	1	③九代から十一代森下家 年未詳 野紙綴(7丁)
					②十二代森八 年未詳 野紙綴(7丁)
					③十三代森下森八 年未詳 野紙綴(2丁)
					④十四代森下翠 年未詳 野紙綴(4丁)
					41 森下森八履歷書(褒状及び辞令等 覚書) 年未詳 野紙綴(21丁)
					42 森下森八履歷書(褒状及び辞令等 覚書) 年未詳 野紙綴(52丁)
					43 森下森八履歷書草案(褒状及び辞 令等覚書) 年未詳 野紙綴(23丁)
					44 森下森八履歷書上 年未詳 折紙

45	森下森八経歴書上	年未詳	こより綴(2丁)	1	60	南定順戸籍一件			3
46	森下森八履歴書	年未詳	罫紙綴(5丁)	1	①南定順戸籍謄本写	昭和25年6月15日	罫紙		
	森下森八				荀之助				
47	森下森八経歴書上	年未詳	罫紙綴(3丁)	1	②森下(南)ゆか前姓証明書	昭和21年8月24日	切紙		
48	森下家略歴書上	年未詳	罫紙綴(4丁)	1	金沢市味噌蔵町下中丁会長島田憲吉↓金沢市味噌蔵町下中丁森下ゆか				
49	墓碑拓本及び銘文	年未詳	一紙	2	③南太一郎及びゆか他人籍日等書上	年未詳	折紙		
50	権兵衛及び弥与祐并三郎四郎法名書上	年未詳	切紙	1	伝記				
51	達道由緒書上	年未詳	切紙	1	61	北国名物森下森八君(北國新聞切抜)	明治44年12月15日	新聞紙(2枚)	1
52	明治二十八年戸籍写	明治28年	簿冊(78丁)	1					
	米丸				北國新聞社				
53	森下翠戸籍謄本綴	明治37年10月22日他	用紙綴(仮綴)(4丁)	1	62	数奇の一生森下八左衛門氏(一、十一)(北國新聞切抜)	大正7年12月15日	新聞紙(11枚)	1
	金沢市戸籍吏渡瀬政礼								
54	米丸忠太郎戸籍謄本	明治38年11月8日	用紙	1		北國新聞社在京記者東海漁郎			
	金沢市戸籍吏渡瀬政礼				63	風雪の碑電気事業の開拓者森下八左衛門(北國新聞切抜)	昭和41年6月18日	新聞紙(4枚)	1
55	米丸義臣戸籍謄本	明治38年11月9日	用紙綴(仮綴)(2丁)	1		北國新聞社			
	金沢市戸籍吏渡瀬政礼				64	県政九十年物語(1、10)(北陸新聞切抜)	年不詳	新聞紙(10枚)	1
56	三田十左衛門戸籍謄本	明治39年1月27日	用紙綴(2丁)	1		北陸新聞社			
	金沢市戸籍吏渡瀬政礼				65	ふるさとの九十年(1、90)(北国新聞切抜)	年不詳	新聞紙(88枚)	1
57	米丸全吉戸籍謄本	明治39年4月6日	用紙	1		北國新聞社			
	金沢市戸籍吏渡瀬政礼								
58	別家森下屋家系	(明治期)	罫紙綴(2丁)	1					
59	戸籍抄本下附願	昭和6年11月	一紙	1		北國新聞社			
	東京市本郷区湯島三組町森下八左衛門↓金沢市長								

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	11 家計(経営)
66	本吉屋宗右衛門由緒帳 本吉屋宗右衛門	安永6年8月	袋綴(5丁)	1	1 銀子借用証文 森下屋七郎右衛門↓長谷川屋太助
67	額氏伝来史歴	年未詳	一紙	1	2 御用銀残高内商売方仕入銀拝借願 天明3年8月28日 尾張町森下屋八左衛門↓町御奉行所
68	額氏系譜 十五世孫景震	年未詳	袋綴(31丁)	1	3 藥種商売方用事に付京都行願書 天明6年2月14日
69	中橋屋幸平長男幸助履歴 ↓額	年未詳	切紙	1	4 商売難渋に付銀子請取証文 寛政3年8月 森下屋十兵衛↓御組合衆中
70	中屋系図 (巻之壹く巻之六)			6	5 銀子受取状 森下屋十兵衛↓御組合中 亥(寛政3年)10月5日
①先祖(初代)から十一代	年未詳	袋綴(20丁)		4	6 銀子拝借証文 銀座八左衛門↓町御会所 寛政6年10月晦日
②十二代から十三代	年未詳	袋綴(14丁)		5	7 寛政十二年申六月森下屋人数書控 寛政12年6月
③明治七年から十一年	年未詳	袋綴(16丁)		8	8 孫兵太郎菓子商売に付申上状 西(享和元)正月24日
④明治十一年十月から明治十三年五月	年未詳	袋綴(23丁)		6	9 孫兵太郎菓子商売に付申上状 町年寄八左衛門 (享和元)正月24日
⑤明治十三年五月から明治十四年十二月	年未詳	袋綴(25丁)		7	10 梅鉢小判等望人売払方に付書上 文化3年9月
⑥明治十六年五月から明治十八年三月	年未詳	袋綴(15丁)		8	11 紙屋庄三郎銀子取替証文 文化13年9月
				9	12 森下屋八左衛門家人数帳 文化14年10月 森下屋八左衛門↓組合頭黒梅屋平四郎

13 勘定録 文政2年正月 横帳(47丁) 1

喜多郵屋彦左衛門

14 江戸商売方用事に付御暇願書 文政8年3月12日 一紙 1

散算用聞八左衛門↓町御奉行所

15 江戸商売方用事に付御暇願書 文政8年3月14日 一紙 1

散算用聞八左衛門↓町御奉行所

16 森下屋八左衛門江戸表罷越に付請 文政8年3月 切紙 1

合状等書上

散算用次郎↓町御奉行所

17 散算用聞役八左衛門江戸表罷越に 文政8年3月 切紙 1

付請合状

散算用聞次郎兵衛等↓町御奉行所

18 諸方取替銀子証文等一件 11

①森下屋与三七菓子商売諸道具等借 文政9年10月15日 一紙

用証文

八田屋次左衛門・同円平↓森下屋与三七殿後見浅野屋弥三右衛門・米屋与三左

衛門・柄崎屋太左衛門

②森下屋与三七菓子商売諸道具等貸 文政9年10月 一紙

用証文

森下屋与三七後見浅野屋弥三右衛門・米屋与三左衛門・柄崎屋太左衛門↓八田

屋円平・同次左衛門

③銀子借用依頼状 (天保7年)7月9日 切続紙

(浅野屋権六)↓(森下屋八左衛門)

④銀子借用証文 (天保7年)7月10日 切続紙

浅野屋栄蔵↓森下屋八左衛門

⑤銀子借用依頼状 (天保7年)12月28日 切続紙

白尾屋豊右衛門↓森下屋八左衛門

(奥書)八田屋円平

⑥銀子借用証文 天保8年8月 一紙

森下屋八左衛門↓中屋彦右衛門

⑦銀子借用証文 嘉永3年6月 一紙

中屋彦右衛門・柄崎太左衛門↓森下屋八左衛門

⑧銀子借用証文 嘉永6年4月 一紙

菅波屋三郎兵衛↓石坂直右衛門

(奥書)柄崎屋吉左衛門

⑨銀子借用証文 嘉永6年7月 切紙

菅波屋三郎兵衛↓石坂直右衛門

⑩借用銀返済状 亥3月5日 切紙

菅波屋七三↓吉左衛門

⑪利足分返済依頼 年未詳 切紙

19 借用銀子返済方一件

①銀子借用証文 天保6年7月 一紙

森下屋八左衛門↓能登屋又五郎

②借用銀子請取状 未(天保6年)12月晦日 切紙

能登屋又五郎↓森下屋八左衛門

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
③借用銀子請取状	能登屋又五郎↓森下屋八左衛門	申(天保7年)7月4日	切紙	
④借用銀子請取状	能登屋又五郎↓森下屋八左衛門	申(天保7年)12月28日	切紙	
20	金子書上五通覚書	(天保13年4月25日)	切紙	
21	春秋記録并中村弥十郎履歷書上等一件			4
①春秋記録		天保15年	横帳(75丁)	
②中村弥十郎履歷書上	金沢区山ノ上町中村弥十郎	明治20年12月	切続紙	
③四井次郎入店書上	金沢区長良町四井次一郎	明治	切紙	
④大難病中風一代おこらざる秘法	京西洞院五条下ル二丁目了海(表名かな屋岩次郎)	年不詳	木版	
22	春秋記録及び作科渡方覚并増給額願			3
①春秋記録		弘化3年	横帳(169丁)	
②作科渡方覚并増給額願	大隅十世鴻	辰10月	切紙	
③七夜祝金等書上		年不詳	切紙	
23	森八店舗居屋敷図	安政5年4月	一鋪(78×124)	1
	森下屋八左衛門			
24	森下屋八左衛門手代栄助忠節者に付褒状写	西(文久元)9月10日	切続紙	1
25	森下屋八左衛門手代栄助忠節者に付褒状	文久元年9月	豎紙	1
26	春秋記録	文久2年	横帳(166丁)	1
27	銀子借用証文	丑正月24日	切紙	1
28	質物高算用書上	丑9月9日	一紙	1
29	古金銀等預り銀子貸渡一件	寅10月5日	切続紙	4
①古金銀等預り銀子貸渡書	越中屋久四郎↓森下屋与三七			
②古金銀等預り銀子貸渡証文調方に付書状	(越中屋久四郎)↓(森下屋与三七)	寅10月5日	切紙	
③古金銀等預り銀子貸渡証文調替指出方に付書状		寅10月5日	切続紙	
④借用銀受取状	越中屋久四郎↓森下屋与三七	亥7月12日	切紙	
30	当座印遣状	寅10月11日	一紙	1
	銀座八左衛門↓銀座九郎兵衛(裏書)銀座九郎兵衛			

31	拝借銀請取書	寅10月14日	一紙	1	43	森下屋武右衛門米売懸高書上帳	年未詳	袋綴(2丁)	1
	銀座八左衛門↓町御会所				44	古金銀類買入方覚書	年未詳	切続紙	1
32	商家内人数書上及び雛形	辰2月6日	一紙・切紙	2	45	森下屋十兵衛借銀高書上	年未詳	袋綴(3丁)	1
	森下屋八左衛門↓組合頭米屋十次郎					尾張町森下屋十兵衛			
33	二ヶ歳除銀通	辰10月	長帳(1丁)	1					
	長瀬成太郎・野村万蔵↓森下屋八左衛門								
34	古金并古銀類代銀算用覚書	巳3月28日	切続紙	1					
	酒屋宗左衛門↓藤庄								
35	質商売難儀に付拝借銀願	酉8月	切続紙	1					
	森下屋八左衛門・太田屋宗兵・越中屋久次郎↓肝煎徳右衛門								
36	銀子請取状	亥8月13日	切紙	1					
	組合中・箱番柳沢屋次郎兵衛↓森下屋八左衛門								
37	銀子受取状	亥10月20日	切紙	1					
	木越屋太郎兵衛↓森下屋余所七								
38	借用銀返済に付預置古金銀類返却	8月8日	切続紙	1					
	方願								
	森下屋八左衛門↓肝煎伊六								
39	借用銀返済に付預置古金銀類返却	8月	切続紙	1					
	方願								
	散算用聞八左衛門↓町年寄兵助・同純蔵・同宗右衛門								
40	引替札指上覚	閏月10日	切紙	1					
	福岡卯三郎↓有松屋吉兵衛								
41	森下屋人数書控	年未詳	切続紙	1					
42	雇人交名并履歴	年未詳	長帳(4丁)	1					

番号	標 題	年 月 日	形態	点数			
12	交 際						
1	茶屋三右衛門道具市買求品等に付 書状	(文化13年閏8月13日)	切紙	1	11	今夕会開催に付案内 秋台↓璞斎	2月18日 切紙
2	諸事来状応答覚	文政2年春	袋綴(9丁)	1	12	品物請取に付礼状 左三田村↓晴叢	3月17日 切紙
3	湯治事情并詩等に付書状 西臯韓弼↓蘭所	(天保元年)6月4日	小帳(8丁)	1	13	御贈与蓮湖之佳作等に付書状 総持主人夢庵↓蘭所先輩	3月20日 切紙
4	残元金証文相改に付旧証文返却依 頼	未4月	切紙	1	14	方机持参に付礼状 半儼↓璞斎	晩春21日 切続紙
5	家成立方願に付書状 多々良六郎右衛門↓大乘寺副寺	亥5月11日	切紙	1	15	法事来月七日相催に付書状 前(田)土佐守↓水嶋右近	弥生21日 切紙
6	廊助儀福久屋伝六別家智養子に付 書状	亥6月	切続紙	1	16	法帖料持参に付書状 橘恵↓松軒	3月22日 切続紙
7	御帳祝出席断に付書状 森下屋八左衛門↓金野屋智貞	正月14日	切続紙	1	17	京都滞在近況報告并手形に付書状 妙栄↓八左衛門	3月28日 切続紙・切紙
8	名石拝見御礼并机持参延引に付書 状	仲春朔日	切続紙	1	18	昨日拝借胄紐返済に付書状 半儼↓璞斎	首夏2日 切紙
9	再吟之事并雪操来宅等に付書状 半儼↓璞斎	2月11日	続紙	1	19	拝借茶碗返却に付書状 半儼↓璞斎	初夏18日 切続紙
	鶴山↓西臯				20	風呂先屏風拝借等に付書状 半儼↓璞斎	初夏念九 切続紙

21	袋町小山千蔵方にて稽古始に付案内	5月朔日	切紙	1	30	約束之一服都合悪断に付書状 伯峰↓石生	9月25日	切紙	1
22	京都藤野専斎(左馬之助事)↓森下屋八左衛門 みる貝片指上に付書状 伯峰↓璞斎	5月9日	切続紙	1	31	詩作等に付書状 夢庵↓醉禪	9月28日	切紙	1
23	鎖文庫返上等に付書状 秋台↓璞斎	端午	切紙	1	32	十日夕方指支承知に付書状 伯峰↓璞斎	10月7日	切続紙	1
24	銀子願方に付書状 柄崎屋太郎右衛門↓栄助	6月19日	切紙	1	33	稽古会案内并菓子持参依頼に付書状 半儼↓璞斎	初冬17日	切紙	1
25	花一生受領に付礼状 伯峰↓璞斎	6月26日	切紙	1	34	茶一服指上方に付案内 田(中)宗式↓八左衛門	初冬23日	切紙	1
26	風神根付紛失一件 ①根付紛失に付書状 (中村五左衛門)↓(白屋卯三郎)	8月3日	切続紙	3	35	借用扇面懸返上に付書状 一堂↓璞斎	10月27日	切紙	1
27	②拝借根付細工人紛失に付書状 (其窓)↓(松軒)	8月17日	切続紙		36	硯讓渡に付買入値段問方書状 秋台↓璞斎	11月6日	切紙	1
28	③拝借風神根付紛失顛末書上 扇面懸拝借に付依頼状 半儼↓坂山	仲秋15日	切続紙	1	37	火災見舞等に付書状 夢庵↓松軒	11月14日	切続紙	1
29	御托之小梅画贈呈に付書状 鶴山↓璞斎	8月18日	切紙	1	38	不参に付書状 蓀坡↓石生	12月4日	切紙	1
	借用返済残金猶予願に付書状 晴平↓晴叢	8月20日	切続紙	1	39	調印差上并烟管落掌に付書状 梅逸↓璞斎	臘月5日	切続紙	1
					40	釜払もの鑑定に付書状 香林坊之助↓森(下)八左衛門	12月11日	切続紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数					
41	手製菓子御礼并長居御詫に付書状 森治兵衛↓八左衛門	12月15日	切続紙	1	52	借用金子返済延引に付書状 堀宏↓晴叢	31日	切続紙	1
42	出来画請取に付書状 堀宏↓晴叢	12月15日	切続紙	1	53	一角拝領御礼并庭楓御尋に付書状 随所↓璞斎	良時	切続紙	1
43	田中宗匠同道にて来駕待に付書状 緑陰↓璞斎	臘八	切紙	1	54	柿橘小鴨受領に付礼状 鶴山↓璞斎	年未詳	切続紙	1
44	香合に付書状 木米↓子峯	12月18日	切続紙	1	55	硯事并硯借用に付書状 秋台↓璞斎	年未詳	切続紙	1
45	借用銀子落掌に付書状 水嶋右近↓森下屋八左衛門	12月27日	切紙	1	56	年頭并当夏上京方承に付書状 喜八郎↓八左衛門	年未詳	折紙	1
46	病氣に付詩仏招請詩会不参加方書状 鶴山↓璞斎	12月晦日	切紙	1	57	心掛申度義等に付書状 銀善↓柏梁詞兄	年未詳	切紙	1
47	懸軸料渡方願状 夢鶴↓石生	12月晦日	切続紙	1	58	菊形落雁一箱送付依頼状	年未詳	切紙	1
48	明後四日詩会案内に付礼状 蓀坡↓石生	2日	切紙	1	59	南越禪林書帖到来等に付書上	年未詳	切続紙	1
49	貴兄分のみ認め他断に付書状 梅逸↓璞斎	12日	切続紙	1					
50	乾山茶碗進呈等に付書状 半儼↓璞斎	12日	切続紙	1					
51	珍菓贈答に付礼状 梅逸↓璞斎	14日	切紙	1					

13 家一般

1	質物取替銀に付申上状	享保18年8月	一紙	1	10	森下屋八左衛門信州善光寺参詣に 付請合状	寛政5年5月16日	一紙	1
	尾張町森下屋十兵衛↓町御奉行所					天満屋藤兵衛・能登屋(空白)・梅沢屋治兵衛等・組合頭矢尾屋伊兵衛↓町御奉 行所			
2	甥吉兵衛私宅にて質屋商売願書	享保19年11月14日	一紙	1	11	質屋商方窺書及び答書	寅(寛政6年)8月16日	切続紙	1
	町年寄森下屋八左衛門↓町御奉行所					(奥書) 肝煎徳右衛門			
3	八左衛門甥吉兵衛私宅にて質屋商 売願書	寅(享保19年)11月16日	切紙	1	12	森下屋七左衛門木櫛細工見習に付 京都奉公願	文化3年4月20日	一紙	1
4	甥浅野屋吉兵衛質屋商売願書(後 欠)	享保19年11月	切紙	1		町年寄八左衛門↓町御奉行所 (奥書) 年寄兵助			
	町年寄森下屋八左衛門↓(町御奉行所)				13	森下屋余三七幼少に付合力銀下付 状	戊(文政9年)12月	切続紙	1
5	弟宮竹屋伊右衛門大病に付看病願	元文5年閏7月10日	切紙	1	14	八左衛門信州善光寺参詣に付請合 状(雛形)	文政何年何月何日	切続紙	1
	町年寄八左衛門↓町御奉行所					散算用聞八郎兵衛(以下空白)↓町御奉行所			
6	忤虎松へ商売名跡譲に付成立方願 書	延享2年8月	切続紙	1	15	草稿	天保末	小帳(72丁)	1
	同十兵衛↓森下屋八左衛門					隅漠			
7	伊勢参宮之節妻子共本願寺参詣願	寛延4年4月24日	切続紙	1	16	幾太郎初名書及び初髪	文久元年9月朔日	折紙	2
	町年寄森下屋八左衛門↓町御奉行所				17	商売心得方書上覚	辛戌5月	切続紙	2
8	宝暦七年丑十二月留并隠居一卷	宝暦7年12月	横帳(6丁)	1	18	従弟柄崎屋八郎兵衛役人欠員に付 散役人方気付依頼	乙卯11月18日	切紙	1
9	舎弟廊助福久屋伝六方別家智養子 貰請に付書状	亥(寛政3)6月	切続紙	1					
	森下屋八左衛門↓金屋九郎兵衛(金屋智貞)								

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
19	孫木越屋市兵衛病死に付断書并届書			2	②尾張町森下屋故十兵衛弟七左衛門同居に付申上状 町年寄八左衛門
	①孫木越屋市兵衛病死に付断書	寅7月6日	切紙		③別家森下屋十兵衛病死に付弟七左衛門引請方願書 左衛門引請方願書
	町年寄八左衛門↓町御奉行所				
	②孫木越屋市兵衛病死に付届書	7月6日	切紙		質商売仰渡に付拝借銀願 町年寄八左衛門
	(町年寄八左衛門)↓(藤田幸次右衛門・高木良助)				質商売拝借銀返済方に付願書 町年寄八左衛門
20	暁影心得書一件			4	質商売金受取及び添状 町年寄八左衛門
	①質屋亭主心得方書上	年未詳	切続紙		道具代金受取及び添状 大野屋忠兵衛↓森下屋余所吉・米屋小右衛門
	②近年勝手物入に付勝手図書上	卯12月	切続紙		質商売拝借銀返済方に付願書 町年寄八左衛門
	③奢侈省略方に付図書上	年未詳	切続紙		
	④家内統方心得書上	未11月28日	切続紙		
	暁影				
21	別家森下屋十兵衛妹宮腰中山主計縁組に付申上状	午5月	切紙	1	28 尾張町森下屋十兵衛義等に付書状 (山上伝兵衛)↓(米屋伊右衛門)
	銀座八左衛門				29 礼事執行に付案内 暁影(六代大隅八左衛門)↓弥三右衛門
22	兄八左衛門和順方に付書状	巳11月	切続紙	1	30 年頭嘉儀献上に付礼状 御用所方↓森下森八
	森下屋十兵衛↓青地藤太夫				31 十兵衛罷歸方に付書状 森下屋八左衛門↓清水屋権三郎御内与兵衛
23	森下屋十兵衛病死に付弟七左衛門引請方一件		こより綴(3丁)	1	32 罷歸相立方に付書状 森下屋十兵衛↓柄崎屋太左衛門・宮竹屋伊右衛門・浅野屋弥三右衛門
	①森下屋十兵衛京都病死に付案内状	7月21日	切紙		
	(森下屋八左衛門)↓(肝煎彦六)				

33	金沢帰宅方等に付書状	5月12日	切続紙	1	48	(包封)「八代八左衛門 入用書 物」	年未詳	一紙	1
	森下屋十兵衛↓森下屋八左衛門								
34	看病引書付聞届に付書状	8月16日	切続紙	1	49	(包封)「廿代晧影在役中 門書物」	八左衛 年未詳	一紙	1
	半助↓八左衛門								
35	十一月夜会道具立并献立書上	11月	切続紙	1	50	(包紙)「先祖以来の旧書」	年未詳	一紙	1
36	先祖代々印留	年未詳	折本	1	51	(包紙)「九代八左衛門璞斎 也」	書物 年未詳	一紙	1
	十代目八左衛門漢								
37	大隅氏壘世印章鑑	年未詳	横帳(5丁)	1	52	(包紙)「九代八左衛門室おしけ手 跡」	年未詳	包紙	1
38	晴叢之印并字日松翠印影	年未詳	切紙	1	53	(包紙)「大隅家要書 旧藩時代の 書類等」	年未詳	切紙	1
	白嶽山人鐫								
39	質商売節銀札通用停止に付銀子渡 方願	年未詳	切続紙	1	湯治一件				
40	森下屋役職印鑑覚帳(前欠)	年未詳	袋綴・切紙	2	54	山中温泉湯治願	享保7年7月	切続紙	1
41	役儀骨折に付白銀拝領覚書	年未詳	切紙	1		銀座八左衛門↓町御奉行所			
42	白銀目録	年未詳	切続紙	1	55	気分相滞に付役引御断一件			5
43	白銀目録	年未詳	切続紙	1		①気分相滞に付役引御断書	丑(享保18年)6月20日	切紙	
44	金百疋拝領目録	年未詳	切紙	1		町年寄森下屋八左衛門↓町御奉行所			
	↓森下森八					②気分相滞に付役引御断書	丑(享保18年)11月26日	切紙	
45	覚目録	年未詳	切続紙	1		町年寄森下屋八左衛門↓町御奉行所			
46	八左衛門宛包封	年未詳	切紙	1	③気分相滞役引長髪に付月代願	享保19年正月20日	切紙		
	森下屋十兵衛↓八左衛門					町年寄森下屋八左衛門↓町御奉行所			
47	森下屋十兵衛宛包封	年未詳	切紙	1					
	柄崎屋太左衛門↓森下屋十兵衛								

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
④	気分相滞に付役引御断書 町年寄森下屋八左衛門↓町御奉行所 (奥書) 9月12日 町年寄八左衛門↓中村紋左衛門・坂井又太夫	子9月12日	切紙	
⑤	気分相滞に付役引御断書 ↓西川権太夫・坂井又太夫	11月21日	切紙	
56	八左衛門病氣療養に付上京願 ①八左衛門病氣療養に付上京願 銀座八左衛門↓町御奉行所 ②八左衛門病氣療養に付上京願 (銀座八左衛門) ↓(町御奉行所)	寛政7年8月24日	一紙	3
③	八左衛門病氣療養に付上京願 (銀座八左衛門) ↓(町御奉行所)	(寛政7年8月24日)	切紙	
57	八左衛門療養上京に付窺状 青地七左衛門(金沢町奉行) ↓清水郷右衛門	(寛政7年) 8月26日	切紙	1
58	妻病死に付忌引御断等一件 ①妻病死に付忌引御断書	丑12月晦日	一紙	3
②	気分相滞に付役引御断書 町年寄森下屋八左衛門↓町御奉行所	子正月22日	一紙	
③	気分相滞に付役引御断書 町年寄森下屋八左衛門↓町御奉行所	正月22日	切紙	
59	気分相滞役引長髪に付月代願 町年寄森下屋八左衛門↓町御奉行所	寅正月20日	一紙	1
60	山中湯治願 銀座八左衛門	卯5月10日	切紙	1
61	山中湯治願 銀座八左衛門	午9月4日	切紙	1
62	娘等病氣療養に付粟津入湯願 町年寄八左衛門	戌4月4日	切紙	1
63	浅野屋庄兵衛家売渡一件 ①家売券状 新町浅野屋庄兵衛↓森下屋吉兵衛	元文3年8月	切紙	4
②	代銀請取に付手形 新町浅野屋庄兵衛↓森下屋吉兵衛	元文3年8月	切紙	
③	浅野屋庄兵衛借屋に付請合状 新町越中屋宇兵衛・上材木町高岡屋次郎右衛門↓森下屋吉兵衛	元文3年8月	一紙	
④	浅野屋庄兵衛家代銀請取証文 越後屋六右衛門・小間物屋吉兵衛・二俣屋喜兵衛・能登屋吉兵衛・道願屋源兵衛・福久屋三右衛門↓森下屋吉兵衛・升屋源右衛門御取次	元文5年12月	続紙	
64	家売券状一件 ①地売券状 二俣屋次郎兵衛↓森下屋八左衛門	寛保3年10月17日	切続紙	7
②	家売券状 小間物屋吉兵衛↓森下屋八左衛門	延享2年10月18日	一紙	

③家売券状 延享4年3月朔日 切紙

尾張町道願屋庄右衛門↓森本屋吉兵衛

④家売券状 寛延2年2月 切統紙

二俣屋次郎兵衛↓森下屋八左衛門

⑤家売券状 宝暦8年2月29日 一紙

柳橋屋弥兵衛↓森下屋八左衛門

⑥家売券状 宝暦9年9月 切紙

尾張町紅粉屋伊三郎↓森下屋八左衛門

⑦家売券状 文久元年7月26月 切統紙

泉和屋庄助↓森下屋八左衛門

学芸

20 漢詩

多々良(本吉屋)宗右衛門

1 韓弼詩稿 庚寅(天明元年)3月初吉 切紙

韓弼

2 摩訶散人詩稿 己丑(文政12年)夏 切紙

摩訶散人

3 韓弼詩稿 庚寅(天保元年)冬至 切紙

韓弼

4 西皐詩稿 (天保2年)春 切紙

西皐韓弼

5 西皐詩稿 卯(天保2年)4月14日 切紙

西皐

6 韓弼詩稿 辛卯(天保2年)6月望後一日 切紙

韓弼

7 摩訶散人詩稿 辛卯(天保2年)12月 切紙

摩訶散人

8 韓夢鶴詩稿 辛卯(天保2年)冬 切紙

韓夢鶴

番号	標 題	年 月 日	形態	点数					
9	西皐詩稿 西皐	壬辰(天保3年)3月13日	切紙	1	20	西皐詩稿 西皐	乙未(天保6年)歲晚	切紙	1
10	西皐詩稿 西皐韓弼	壬辰(天保3年)3月旬余	切紙	1	21	夢鶴詩稿 夢鶴	天保6年	切紙	1
11	西皐詩稿 西皐	壬辰(天保3年)春	切紙	1	22	韓弼詩稿 韓弼老人	(天保6年)	切紙	1
12	西皐詩稿 西皐	癸亥(天保4年)夏	切紙	1	23	夢鶴詩稿 夢鶴	丙申(天保7年)正月5日	切紙	1
13	摩訶韓弼詩稿 摩訶韓弼	甲午(天保5年)元旦	切紙	1	24	韓弼詩稿 韓弼	丙申(天保7年)初春	切紙	1
14	摩訶散人韓弼詩稿 摩訶散人韓弼	甲午(天保5年)元旦	切紙	1	25	韓夢鶴詩稿 韓夢	丙申(天保7年)春	切紙	1
15	西皐詩稿 西皐韓弼	甲午(天保5年)元旦	切紙	1	26	韓弼詩稿 韓弼	丙申(天保7年)7月吉祥	切紙	1
16	大乘寺三十七世雪心白癡和尚之記 加州多々良弼	天保甲午(天保5年)7月吉日	切紙	1	27	夢鶴詩稿 夢鶴	丁酉(天保8年)夏	切紙	1
17	夢鶴詩稿 醉禪夢鶴老人	甲午(天保5年)10月12日	切紙	1	28	韓弼詩稿 韓弼	丁酉(天保8年)10月	切紙	1
18	夢鶴詩稿 夢鶴	乙未(天保6年)初夏	切紙	1	29	夢鶴詩稿 酬禪夢鶴	丁酉(天保8年)11月17日	切紙	1
19	夢鶴詩稿 摩訶散人夢鶴	乙未(天保6年)夏	切紙	1	30	夢鶴詩稿 夢鶴	丁酉(天保8年)暮冬	切紙	1
					31	韓弼詩稿 韓弼	丁酉(天保8年)暮冬	切紙	1

32	独楽軒記	西臯韓弼	丁酉（天保8年）冬	切紙	1	44	西臯韓弼詩稿	西臯韓弼	初夏	切紙	1
33	摩訶散人詩稿	摩訶醉禪	戊戌（天保9年）初春	切紙	1	45	摩訶詩稿	摩訶活仏	蒲月念5日	切紙	1
34	薦補山宗弼居士灋語一篇	龍峰山僧皓玉合爪篇	天保戊戌（9年）嘉平月27日	切紙	1	46	韓弼詩稿	加州韓弼	5月	切紙	1
35	西臯追悼詩	鶴邨金有斐（金子鶴村）	（天保9年）	一紙	1	47	西臯韓弼詩稿	西臯韓弼	（重陽）	切紙	1
36	西臯追悼詩	鶴邨	（天保9年）	一紙	1	48	西臯詩稿	西臯	9月	切紙	1
37	西臯君追悼詩	原生之	（天保9年）	切紙	1	49	西臯韓弼詩稿	西臯韓弼	秋涼	切紙	1
38	西臯追悼詩（号醉禪先生）	夢庵	（天保9年）	切紙	1	50	西臯弼詩稿	西臯弼	晚秋	切紙	1
39	西臯追悼詩（哭西臯君）	万雅	（天保9年）	切紙	1	51	韓弼詩稿	韓弼	晚秋	切紙	1
40	詩稿		壬寅（天保13年）秋	切紙	1	52	西臯詩稿	西臯	初冬	切紙	1
41	西臯詩稿	西臯	初春	切紙	1	53	韓弼詩稿	韓弼	冬日	切紙	1
42	西臯韓弼詩稿	西臯韓弼	3月26日	切紙	1	54	西臯韓弼詩稿	西臯韓弼	年末詳	切紙	1
43	西臯韓弼詩稿	西臯韓弼	晩春	切紙	1	55	西臯詩稿	西臯	年末詳	切紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数					
56	西皐詩稿 西皐	年未詳	切紙	1	67	(包封)「追悼家嚴夢鶴翁諸君之詩」	年不詳	包紙	1
57	西皐詩稿 西皐	年未詳	切紙	1	68	(包封)「薦宗弼居士灑語一篇」	年未詳	包紙	1
58	西皐散人詩稿 西皐散人	年未詳	切紙	1	69	夢庵詩稿 山僧夢庵	庚寅(天保元年)秋日	切紙	1
59	西皐詩稿 西皐	年未詳	切紙	2	70	夢庵詩稿 夢庵道人	壬寅(天保13年)9月25日	切紙	1
60	韓弼詩稿 韓弼	年未詳	切紙	1	71	夢庵詩稿 洛東夢庵	丙午(弘化3年)蒲端午前2日	切紙	1
61	摩訶韓弼詩稿 摩訶韓弼	年未詳	切紙	1	72	夢庵詩稿 夢庵	10月26日	切紙	1
62	韓弼詩稿 韓弼	年未詳	切紙	1	73	夢庵詩稿 道人夢庵	年未詳	切紙	1
63	摩訶散人韓弼詩稿 摩訶散人韓弼	年未詳	切紙	1	74	夢庵詩稿 方外友夢庵	年未詳	切紙	1
64	摩訶詩稿 摩訶	年未詳	切紙	1	75	夢庵詩稿 夢庵	年未詳	切紙	1
65	夢鶴詩稿 夢鶴	年未詳	切紙	1	76	夢庵詩稿 夢庵	年未詳	切紙	1
66	夢鶴詩稿 夢鶴	年未詳	切紙	1	77	夢庵詩稿 夢庵	年未詳	切紙	1

78	夢庵詩稿	年未詳	切紙	1	89	逸鷗詩稿	丙申（天保7年）春	一紙	1
	夢庵					山海遊官逸鷗			
79	夢庵詩稿	年未詳	切紙	1	90	梅場花文朋撰集	丙申（天保7年）仲秋	こより綴（19丁）	1
	夢庵					一翁			
80	夢庵詩稿	年未詳	切紙	1	91	一鷗詩稿	丙申（天保7年）暮秋	切紙	1
	夢庵					一鷗			
81	夢庵詩稿	年未詳	切紙	1	92	一翁詩稿	丙申（天保7年）歲晚	切紙	1
	夢庵					一翁			
82	夢庵詩稿	年未詳	切紙	1	93	一翁詩稿	丁酉（天保8年）晚夏旬3日	切紙	1
	夢庵					一翁			
83	夢庵詩稿	年未詳	切紙	1	94	一翁詩稿	戊戌（天保9年）孟春	切紙	1
	夢庵					一翁			
84	夢庵詩稿	年未詳	切紙	1	95	一鷗詩稿	孟春5日	切紙	1
	夢庵主人					一鷗			
85	擬懶詩稿	暮秋	切紙	1	96	楳屋詩稿	春	切紙	1
	擬懶					楳屋			
86	擬懶詩稿	年未詳	切紙	1	97	一翁詩稿	夏	切紙	1
	擬懶					一翁			
柿原守典									
87	蘭所詩稿	壬辰（天保3年）3月13日	切紙	1	99	蘭所詩稿	夏	切紙	1
	蘭所典					蘭所			
88	一翁詩稿	丙申（天保7年）端月初5日	切紙	1	100	一鷗詩稿	初秋	切紙	1
	一翁源典					一鷗			

番号	標	題	年月日	形態	点数
101	一翁詩稿		秋	切紙	1
102	逸翁詩稿		年未詳	切紙	1
103	松軒漢詩	松軒（十代八左衛門）	年未詳	切紙（軸装）	1
104	鴻詩稿	鴻	年未詳	切紙	1
105	鴻詩稿	鴻	年未詳	切紙	2
106	鴻詩稿	鴻	年未詳	切紙	1
107	隅鴻遵詩稿	隅鴻遵	年未詳	切紙	1
108	隅鴻遵詩稿	隅鴻遵	年未詳	切紙	1
109	西溪社州詩稿	西溪社州	乙未（天保6年）	切続紙	1
110	香城詩稿	香城	戊戌（天保9年）仲春	続紙	1
111	吟稿（乾）	額十六世景兼（号梅石）	安政6年歳旦	罫紙綴（62丁）	1
112	西園詩稿	西園	春	切紙	1
113	静翁詩稿	静翁	春	切紙	1
114	円中詩稿	円中	春晚	切紙	1
115	蘭崖漢詩	蘭崖	夏日	一鋪	1
116	致堂詩稿	致堂	中秋前1日	切紙	1
117	醒詩稿	醒	中秋	切続紙	1
118	空翠詩稿	空翠	小春19日	切紙	1
119	水禪詩稿	水禪	秋	切紙	1
120	致堂詩稿	致堂	年未詳	切紙	1
121	暁山書（定家十体）	暁山（七代大隅八左衛門）	年未詳	切紙（軸装）	1
森下八左衛門					

122	横山孝詩稿	年未詳	切紙	1	漢詩一般
123	松軒重陽句等詩稿添削	年未詳	切紙	1	
124	晴池漢詩	年未詳	一鋪(軸装)	1	
125	連涸詩稿	年未詳	切紙	1	
126	佐野梅詩稿	年未詳	切紙	1	
127	高泉詩稿	年未詳	切紙	1	
128	泉州詩稿	年未詳	切紙	1	
129	半心詩稿	年未詳	切紙	1	
130	脩竹詩稿	年未詳	切紙	1	
131	屈竹詩稿	年未詳	切紙	1	
132	詞竹詩稿	年未詳	切紙	1	
133	那谷寺記(前欠)	元祿2年8月21日	切続紙	1	
134	詩稿	壬辰(天保3年)3月1旬余	切紙	1	
135	詩稿	壬辰(天保3年)3月14日	切紙	1	
136	詩稿	壬辰(天保3年)3月23日	切紙	1	
137	詩稿	丙申(天保7年)蒲月	切紙	1	
138	詩稿	丙申(天保7年)冬	切紙	1	
139	詩稿留書	丁酉(天保8年)	折紙	3	
140	詩稿留書	戊戌(天保9年)	小帳(15丁)	1	
141	詩稿	2月17日	切紙	1	
142	詩稿	夏日	切続紙	1	
143	詩稿	9月4日	切紙	1	
144	詩稿	初冬	切紙	1	
145	詩稿留書	年未詳	一紙	2	
146	漢詩五題	年未詳	一紙	1	
147	漢詩五題	年未詳	一紙	1	
148	漢詩三題	年未詳	切紙	1	
149	詩稿	年未詳	切紙	1	
150	詩稿	年未詳	切紙	1	
151	詩稿	年未詳	切紙	1	
152	詩稿	年未詳	切紙	1	
153	詩稿	年未詳	切紙	1	

番号	標	題	年月日	形態	点数	21 学芸一般
154	詩稿		年未詳	切紙	1	1 伝授心得方書上 (文化元年)
155	詩稿		年未詳	切紙	1	池坊專定↓加州森下屋兵太郎 (文化14年)
156	詩稿		年未詳	切紙	1	牧童図 (文化14年)
157	詩稿		年未詳	切紙	1	渡辺如興画 (文化14年)
158	詩稿		年未詳	切紙	1	塗金蘭印影 良山堂阿部温製 乙酉(文政8年)桂秋
159	詩稿		年未詳	切紙	1	3 塗金蘭印影 良山堂阿部温製 乙酉(文政8年)桂秋
160	詩稿		年未詳	切紙	1	4 (包封)「多々良四宜園藏書目録」 (天保10年)
161	詩稿		年未詳	切紙	1	5 大雅堂歸去來賦書画極書 子12月
162	詩稿		年未詳	切紙	1	古筆了仲
163	詩稿		年未詳	切紙	1	6 森下屋八左衛門茶事習事相伝に付 10月
164	詩稿		年未詳	切紙	1	白銀五両受納書 不審庵↓田中宗弼
165	詩稿		年未詳	切紙	1	7 森下屋等習事相伝に付祝儀受納書 10月
166	詩稿		年未詳	切紙	1	久田宗利↓田中宗弼
167	詩稿		年未詳	切紙	1	8 白山縁起 年未詳
168	詩稿		年未詳	切紙	1	9 昔日北華 堀麦水 年未詳
169	詩稿		年未詳	切紙	1	卓飭之次第 附六国味之弁 年未詳
170	詩稿		年未詳	切紙	1	大隅氏
171	詩稿		年未詳	切紙	1	11 売り口上男之図 年未詳
172	詩稿		年未詳	切紙	1	一陽斎豊国画
173	詩稿		年未詳	切紙	1	木版(彩色)
174	詩稿		年未詳	切紙	1	袋綴(12丁)
175	詩稿		年未詳	切紙	1	袋綴(55丁)
176	詩稿		年未詳	切紙	1	袋綴(5丁)
177	詩稿		年未詳	切紙	1	切続紙
178	詩稿		年未詳	切紙	1	切続紙
179	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
180	詩稿		年未詳	切紙	1	一紙
181	詩稿		年未詳	切紙	1	一枚(彩色)
182	詩稿		年未詳	切紙	1	切続紙
183	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
184	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
185	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
186	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
187	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
188	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
189	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
190	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
191	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
192	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
193	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
194	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
195	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
196	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
197	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
198	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
199	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙
200	詩稿		年未詳	切紙	1	切紙

12	浮世面譜 広重	年未詳	木版(彩色)(32丁)	1	30 額 家	
13	図目録	年未詳	長帳(6丁)	1	1	金沢町天秤屋甚右衛門美林酒献上(元和元〱慶安4年)7月朔日 豎紙・一紙
14	道具目録	年未詳	切続紙	1		に付聞届状并写
15	俳諧十九句	年未詳	切続紙	1	利常(蝶印)↓長瀬五郎右衛門(金沢町奉行)	
16	和歌(山家集) 克己	年未詳	切紙	1	2	鉛請払状并写 寛永17年10月2日 豎紙・一紙
17	和歌并大黒賛	年未詳	切紙	1	3	金沢銀座彦四郎鯛献上に付聞届状(寛永17〱19年)2月4日 豎紙・一紙 并写 利常(馬印)・花押(利常)↓銀座彦四郎
					4	金沢銀座彦四郎鯛献上に付聞届状(寛永17〱19年)4月10日 豎紙・一紙 并写 利常(花押)↓内藤清兵衛・今枝与右衛門(小松町奉行)
					5	金沢天秤屋彦四郎鱈之鮓献上に付(寛永17〱19年)9月朔日 豎紙・一紙 聞届状并写 利常(花押)↓内藤清兵衛・今枝与右衛門(小松町奉行)
					6	年頭祝儀金沢町天秤屋彦四郎鳥目(寛永17〱正徳元年)正月7日 豎紙・一紙 献上に付聞届状并写 利常(花押)↓今枝与右衛門(小松町奉行)
					7	大姫様御平産歛金沢町天秤屋彦四(寛永20年)12月4日 豎紙・一紙 郎鳥目献上に付聞届状并写 利常(花押)↓今枝与右衛門(小松町奉行)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
8	金沢銀座彦四郎蛤献上に付聞届状 并写	(寛永20ゝ万治元年) 6月14日	豎紙・一紙	2
9	金沢町天秤座彦四郎青梨子献上に 付聞届状并写	(寛永20ゝ万治元年) 7月7日	豎紙・一紙	2
10	金沢町天秤屋彦四郎嶋献上に付聞 届状并写	(寛永20ゝ万治元年) 8月6日	豎紙・一紙	2
11	年頭祝儀金沢町蠟燭屋甚右衛門鳥 目献上に付聞届状并写	(正保3ゝ慶安4年) 正月27日	豎紙・一紙	2
12	金沢町天秤屋甚右衛門肴献上に付 聞届状并写	(正保3ゝ慶安4年) 8月7日	豎紙・一紙	2
13	金沢町天秤屋彦四郎鮎献上に付聞 届状并写	(正保3ゝ慶安4年) 10月20日	豎紙・一紙	2
14	金沢町天秤屋彦四郎久年母及び鯛 献上に付聞届状并写	(正保3ゝ慶安4年) 11月10日	豎紙・一紙	2
15	獵船十艘役并町並諸役免除判形焼 失に付再遣方申渡状并写	慶安5年9月3日	折紙・一紙	2
16	銀座彦四郎獵船役并町役免除御礼 に付鯉献上披露状并写	(慶安5年) 9月27日	折紙・切紙	2
17	金沢町銀座彦四郎年頭祝儀生鴈献 上に付聞届状并写	(慶安) 正月3日	豎紙・一紙	2
18	金沢町銀座彦四郎鯉献上に付聞届 状并写	(慶安) 正月11日	豎紙・一紙	2
19	金沢町銀座彦四郎芳野葛及び魚子 献上に付聞届状并写	(慶安) 7月6日	豎紙・一紙	2
20	犬千代様元服祝儀金沢町銀座彦四 郎熨斗及び鴨進上に付案内并写	(承応3年) 正月21日	切紙・一紙	2
21	加賀守様元服祝儀銀座彦四郎鴨及 び熨斗献上に付披露状并写	(承応3年) 2月4日	折紙・一紙	2

印(蝶印)(利常)↓宮木采女(金沢町奉行)

印(蝶印)(利常)↓宮城采女(金沢町奉行)

印(蝶印)(利常)↓宮木采女・長瀬五郎右衛門(金沢町奉行)

印(蝶印)(利常)↓宮木采女・長瀬五郎右衛門(金沢町奉行)

印(蝶印)(利常)↓宮城采女・脇田九兵衛(金沢町奉行)

印(蝶印)(利常)↓宮木采女・脇田九兵衛(金沢町奉行)

印(蝶印)(利常)↓宮城采女・脇田九兵衛(金沢町奉行)

犬千代(利常)(花押)↓銀座彦四郎

今枝民部・青山将監↓脇田九兵衛・富永勘解由左衛門(金沢町奉行)

印(蝶印)(利常)↓宮城采女・脇田九兵衛(金沢町奉行)

印(蝶印)(利常)↓宮木采女・脇田九兵衛(金沢町奉行)

印(蝶印)(利常)↓宮木采女・脇田九兵衛(金沢町奉行)

富永勘解由左衛門・脇田九兵衛(金沢町奉行)↓青山織部

今枝民部・奥村河内↓脇田九兵衛・富永勘解由左衛門(金沢町奉行)

22	金屋彦四郎来年頭御礼勤方に付申 (元禄7年)12月28日 渡状并写 三輪七左衛門・佐藤勘兵衛(金沢町奉行)↓平野屋半助・紙屋庄三郎・北村屋弥三右衛門	切紙・一紙	2
23	年頭御礼日時申渡状并写 三輪藤七左衛門(金沢町奉行)↓金屋彦四郎	丁丑(元禄10年)正月2日 切紙・一紙	2
24	獵船十艘役并町並諸役免除申渡状并写 (印文「吉徳」)↓金屋彦四郎	享保9年8月1日 豎紙・一紙	2
25	金屋彦四郎獵船十艘諸役免除御印物永代に付不改方申渡状并写	丁卯(延享4年)8月10日 切紙	2
26	平野屋半助并金屋彦四郎来年頭御礼序列に付申渡状并写 長谷川三右衛門・高畠五郎兵衛(金沢町奉行)↓清水郷右衛門	辛亥(寛政3年)12月20日 切統紙・一紙	2
27	町年寄次平野屋半助年頭御礼列に付覚書 長谷川三右衛門・高畠五郎兵衛(金沢町奉行)↓清水郷右衛門	亥(寛政3年)12月14日 切統紙・一紙	2
28	死去年月日書上 (奥書)亥(寛政3年)12月20日 長谷川三右衛門↓清水郷右衛門	寛政6年10月15日 切紙	1
29	微妙院・護国院・玉泉院・松雲院・謙徳院御印物等品目書上并写	嘉永2年3月 切紙	2
30	町年寄額彦四郎三人扶持被下に付申渡状并写 ↓町奉行	申(安政7年)2月朔日 切統紙	2
31	額彦四郎代々町年寄並者名目改方 聞届に付申渡状并写 園田一兵衛・矢部順平↓吉江清介	(文久元年)3月 切統紙	2
32	額彦四郎由緒帳并写 額彦四郎↓町御奉行所	文久元年5月 袋綴(19丁・15丁)	2
33	額彦四郎悴甚右衛門来年頭御目見に付申渡状并写 岡田興一↓清水良之助	(文久3年)12月18日 切統紙	2
34	七夕御礼に付書状并写 ちま↓こう	(7月)6日 豎紙(軸装)・一紙	3
35	額家由緒書并写	年未詳 豎紙・一紙	2
36	(折封)「微妙院様御判」	年未詳 折封	1
37	(折封)「金屋彦四郎」	年未詳 折封	1
38	(包紙封写)「表包紙にハ微妙院様御判、紙之裏に金屋彦四郎」	年未詳 一紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数					
31 本多家中山崎家									
1	先祖由緒一類附帳 山崎三郎左衛門	寛文11年4月20日	袋綴(3丁)	1	11	知行目録并養子仰付状 ↓山崎外茂記	弘化4年12月13日	切紙・切続紙	2
2	体術中段習学満行に付免状 寺井三之助茂久↓(山)松崎璋之助	(天保9年)3月24日	折紙	1	12	知行所附状	嘉永元年4月	豎紙	1
3	兵法十一字大事相伝状 (寺井三之助)茂久↓(山)松崎璋之助	天保9年3月吉日	折紙	1	13	先祖由緒一類附帳 (印文「政通」)↓山崎外茂記	嘉永元年5月	袋綴(5丁)	1
4	九字大事伝授書 (寺井三之助)茂久↓(山)松崎璋之助	天保9年3月吉日	折紙	1	14	山崎家系図帳 山崎外茂記	嘉永元年10月晦日	横帳(3丁)	1
5	長尾流体術目録 寺井三之助茂久↓(山)松崎璋之助	天保9年3月	卷子	1	15	山崎外茂記遺書 山崎外茂記↓千秋半丞・井村源太夫・篠井源五右衛門	嘉永2年正月2日	一紙	1
6	護身法伝授書 (寺井三之助)茂久↓(山)松崎璋之助	天保9年3月吉日	折紙	1	16	山崎故外茂記先祖由緒并一類附帳 山崎故外茂記旧宅代判戸水銀三郎↓千秋半丞・井村源太夫・篠井源五右衛門	嘉永2年10月	袋綴(5丁)	1
7	知行目録并跡目召出状 ↓山崎璋之助	弘化3年9月朔日	切紙	2	17	知行目録并養子仰付状 ↓山崎才三郎	嘉永3年2月朔日	切紙	2
8	知行所附状 (印文「政和」)↓山崎璋之助	弘化3年9月朔日	豎紙	1	18	知行所附状 (印文「政通」)↓山崎才三郎	嘉永3年2月朔日	豎紙	1
9	山崎璋之助先祖由緒并一類付写 山崎(璋之助)↓千秋半丞・小塚安左衛門・富田長左衛門	弘化4年9月	袋綴(6丁)	1	19	先祖由緒一類附帳 山崎平兵衛↓千秋半丞・井村源太夫・篠井源五右衛門	嘉永3年11月	袋綴(5丁)	1
10	収納帳 山崎璋之助	弘化4年	袋綴(9丁)	1	20	先祖由緒一類附帳 山崎平兵衛↓千秋半丞・井村源太夫・篠井源五右衛門	嘉永3年12月	袋綴(4丁)	1
					21	中条流平法相伝状 矢野三内忠倫↓山崎平兵衛	安政3年5月吉祥日	折紙	1

22	先祖由緒一類附帳	安政4年3月	袋綴(6丁)	1	35	建物等売渡證	明治9年10月19日	一紙	1
	山崎平兵衛↓井村源太夫・篠井源五右衛門・阿崎市丞・堀清左衛門・千秋半丞					売主白山吉之助↓山崎忠固			
23	知行所附状	安政4年5月	豎紙	1	36	板屋二階造建物書上	明治9年10月19日	一紙	1
	(印文(政均)↓山崎平兵衛)					(奥書)戸長吉川師次			
24	立合七首詠歌伝授書	文久3年5月吉日	卷子	1	37	地券	明治9年10月	豎紙	1
	矢野三内忠倫↓山崎平兵衛					建物持主加賀国第九区小五区上本多町川御亭住居白山吉之助↓山崎忠固			
25	山崎平兵衛遺書下書	文久3年6月2日	切紙	1	38	建物種類及坪数届	明治30年1月	一紙	1
	(山崎平兵衛)					金沢市上本多町川御亭山崎忠固↓石川縣知事古沢滋			
26	山崎平兵衛遺書	明治3年4月26日	一紙	1	39	下士用測図学参考書	昭和2年7月10日	冊子(印刷)(86頁)	1
	山崎平兵衛↓本多伊織・土方源右衛門					教育總監部編纂・発行兼印刷者東京前田岩太郎			
27	御用に付御召状	(明治3年)7月13日	切続紙	1	40	山崎忠固戸籍謄本	昭和2年11月10日	用紙(2枚)	2
	本多伊織↓山崎才太郎					石川縣金沢市長相良歩			
28	知行目録并亡父知行申付状	明治3年7月14日	切紙	2	41	軍隊手帳	昭和2年	手帳(37頁)	1
	↓山崎才太郎					幹部候補生入営命令書	昭和3年3月9日	切紙	1
29	先祖由緒一類附帳	明治3年8月	袋綴(4丁)	1	42	在郷軍人願届区分一覽表	昭和3年6月1日	一紙(印刷)	1
	山崎才太郎					歩兵第七連隊			
30	先祖由緒一類附帳	明治3年10月	袋綴(6丁)	1	43	陣中要覽	昭和3年6月1日	簿冊(762頁)	1
	本多資松当分管轄山崎才太郎↓土族方					陸軍省構内小林又七印刷所			
31	山崎家系図	年未詳	切続紙	1	44	山崎忠固死亡記事(北國新聞切抜)	昭和10年10月12日	新聞紙	1
32	先祖由緒一類附帳	年未詳	袋綴(2丁)	1	45	山崎市南町北國新聞社			
	山崎璋之助								
33	先祖由緒書上	年未詳	一紙	2					
34	山崎才太郎宛包封	年未詳	包紙	1					
	本多伊織↓山崎才太郎								

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
46	本多家並御一族芳名葵園会会員名簿	(昭和27年10月)	冊子(印刷)(8頁)	1
47	加賀本多家義士録梗概	年未詳	切紙(印刷)	1
48	上本多町川御亭地番地図	年未詳	一紙(彩色)	1
49	愛郷心(後欠)	年未詳	こより綴(8丁)	1
50	事実(後欠)	年未詳	罫紙綴(6丁)	1
51	戦時出勤二関シ準備又ハ着意スヘキ事項	年未詳	こより綴方り版刷(6丁)	1

番号	標	題	年	月	日	形態	点数
----	---	---	---	---	---	----	----

近代文書

社会

40 市政

1	調理役申付状	辛未（明治4年）2月27日	切続紙	1
2	学校係出仕辞令及び写 雑税掛↓森下森八	辛未（明治4年）10月8日	切紙・一紙	2
3	御用に付学校出頭状 金沢県↓森下森八	辛未（明治4年）10月8日	切紙	1
4	分課医学館係申付状 学校↓森下森八	辛未（明治4年）10月	切紙	1
5	教会用掛申付状及び写 少数正前田利豊↓森下森八	明治6年12月9日	切紙・一紙	2
6	（包紙）「明治6年12月9日御呼出 之处麻疹相滞悴幾太郎代人相勤 十一代森下森八代御戴紙一纏」	明治6年12月9日	一紙	2
7	（包紙）「明治十一年御巡幸供奉人 員名並二井上侯ヨリ謝辞」	明治11年	切紙	1
8	除服申付状 石川県↓森下森八	明治13年4月12日	罫紙	1
9	文部大臣森有礼来県に付案内 今村勇次郎・神保三・能久平・松岡忠平等↓森下森八	（明治20年）10月13日	罫紙	1
10	森文部大臣第四高等中学校臨校紀 念に付エンサイクロピアブルタ ニ力献本表文 有志人民総代森下森八	明治20年10月26日	罫紙	1
11	記念献本表文 有志人民惣代森下森八	明治20年10月26日	一紙（3枚）	1
12	盈進社市長候補推薦広告 盈進社	明治22年2月27日	切紙（印刷）	1
13	金沢同胞会金沢市会議員候補者広 告 金沢同胞会 金沢南町北渚社印刷	明治22年3月	切紙（印刷）	1
14	三級撰出市会議員候補者 公平倶楽部・勇進倶楽部・共賛倶楽部・共愛倶楽部・共同倶楽部・急進倶楽部・ 盟進倶楽部・共進倶楽部・雄進倶楽部・鋭進倶楽部・相愛倶楽部・盈進社	明治22年4月13日	切紙（印刷）	4
15	金沢市会議員第三級公民撰挙人名 発行人兼印刷人紺藤次三郎・編輯人杉本恭 発行所金沢市尾張町北陸新聞社	明治22年4月22日	切紙（印刷）	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
16	市会議員撰挙会之模様及び結果 発行人兼編輯人高桑盛 発行所金沢市南町北浜社	明治22年4月22日	切紙(印刷)	1	23 二級撰出市会議員候補者 明治22年4月 切紙(印刷)
17	金城俱樂部等選挙に係る広告 金城俱樂部・金陽俱樂部・城南俱樂部・金盛俱樂部・山城俱樂部・金龍俱樂部・有志俱樂部・金星俱樂部・金鉄俱樂部・建猷俱樂部・明進俱樂部・工業俱樂部 発行人兼編輯人高桑盛 発行所金沢市南町北浜社	明治22年4月24日	切紙(印刷)	1	24 帝国議会開院式挙行に付開院慶祝 会開設案内 金沢商工会↓森下森八 明治23年11月 切紙
18	第二級撰挙会之模様及び結果 発行人兼編輯人高桑盛 発行所金沢市南町北浜社	(明治22年4月24日)	切紙(印刷)	1	25 岩山石川県新事経歴等に付書簡 綿野↓金沢市尾張町森下森八 明治24年4月12日 切続紙
19	一級金沢市会議員当撰者交名 発行人兼印刷人紺藤次三郎・編輯人杉本恭 発行所金沢市尾張町北陸新聞社	明治22年4月26日	切紙(印刷)	1	26 明治二十三年度歳入予算徴収不足 補充ノ件等に付再招集状 金沢市会議長代理者上森捨次郎↓市会議員森下森八 明治24年6月20日 野紙
20	金沢市会議員候補者 改進黨部	明治22年4月	切紙(印刷)	1	27 岩山敬義知事死去方に付書簡 横浜本町綿野吉二↓金沢市尾張町森下森八 明治25年1月14日 切続紙
21	一級撰出市会議員候補者 公平俱樂部・勇進俱樂部・共賛俱樂部・共愛俱樂部・共同俱樂部・急進黨部・盟進俱樂部・共進俱樂部・雄進俱樂部・銳鳴俱樂部・相愛俱樂部・盈進社	明治22年4月	切紙(印刷)	1	28 臨時出納検査執行立会に付出頭通 知 金沢市長稲垣義方↓臨時出納検査立会員森下森八 明治25年3月8日 野紙
22	二級撰出市会議員候補者 公平俱樂部・勇進俱樂部・共賛俱樂部・共愛俱樂部・共同俱樂部・急進黨部・盟進俱樂部・共進俱樂部・雄進俱樂部・銳鳴俱樂部・相愛俱樂部・盈進社	明治22年4月	切紙(印刷)	8	29 尾山消防組補助金願書 尾山神社境内尾山消防組組頭森多吉・小頭筒井安太郎・同宮井鏌三郎↓森下森八 明治25年11月9日 野紙
					30 赴任披露会開催に付案内状 三間正弘↓森下森八 (明治26年)10月28日 切紙
					31 明治天皇銀婚式に付金沢盛況様子 等書簡 明治27年3月13日 切続紙
					32 所得税調査委員会開会に付通知 石川県↓金沢市所得税調査委員森下森八 明治27年7月9日 野紙

33 金沢市会議案書綴 (明治27年)

金沢市会議長伊東愛敬↓市会議員森下森八

- ①議案第六二号金沢市明治二十七年
度經常歳入出追加予算
- ②金沢市明治二十六年度歳入出決算
總計
- ③金沢市共有葬墓地取扱費明治
二十六年度歳入出決算總計
- ④金沢市堅町外七十四ヶ町明治
二十六年度区費歳入出決算總計
- ⑤金沢市南町外八ヶ町明治二十六
年度区費歳入出決算總計
- ⑥金沢市宝町外十八ヶ町明治
二十六年度区費歳入出決算總計
- ⑦金沢市巴町外九ヶ町明治二十六
年度区費歳入出決算總計
- ⑧金沢市博労町外十二ヶ町明治
二十六年度区費歳入出決算總計
- ⑨金沢市春日町外三ヶ町明治
二十六年度区費歳入出決算總計

こより綴(台綴) 1

35 開議告知一件

①議件に付開議告知 明治28年3月1日 野紙

こより綴(4丁)

②議案第五号消防器械寄付物品 (明治28年3月) こより綴(13丁)

こより綴(10丁)

36 議件に付再招集告知 明治28年3月3日 野紙

こより綴(2丁)

37 議会開催告知一件 明治28年3月5日 野紙

こより綴(2丁)

①議会開催告知 金沢市会議長伊東愛敬↓市会議員森下森八 明治28年3月5日 野紙

こより綴(2丁)

②二等軍曹比良外義戦死に付葬儀執
行通知 金沢市会議長伊東愛敬↓市会議員森下森八 明治28年3月5日 野紙

こより綴(3丁)

38 第三回市議案追加告知一件 明治28年3月8日 野紙

こより綴(2丁)

①第三回市議案追加告知 金沢市会議長伊東愛敬↓市会議員森下森八 明治28年3月8日 野紙

こより綴(2丁)

②金沢市選出石川県県会議員選挙に
付市会参集告知 金沢市会議長伊東愛敬↓市会議員森下森八 明治28年3月8日 野紙

こより綴(2丁)

39 議案に付開議告知 明治28年3月12日 野紙

こより綴(2丁)

40 議件に付再招集告知 金沢市会議長伊東愛敬↓市会議員森下森八 明治28年3月13日 野紙

野紙

41 議会開催告知 金沢市会議長伊東愛敬↓市会議員森下森八 明治28年4月4日 野紙

明治28年2月8日

1

34 議件に付再招集告知 明治28年2月8日

金沢市会議長伊東愛敬↓市会議員森下森八

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
42	官有地使用証 金沢市殿町米丸全吉・保証人同市東馬場町橘幸助・保証人同市安江町酒井勇吉 ↓石川県知事古沢滋	明治30年2月19日	罫紙	1
43	明治三十年第二回金沢市会議事録 乾 金沢市会議長伊東愛敬・金沢市議員大屋延載・同山田清三・同宮保嘉右衛門	明治30年4月8日	冊子(50頁)	1
44	衆議院議員候補水登勇太郎推薦賛 同依頼状 東京市選出前代議士法学博士田口卯吉↓森下八左衛門	明治36年2月	切続紙	1
45	清水氏選挙状況等に付書簡 東 潭(東京市芝区高輪南町萩原芳明)↓晴岳(金沢市尾張町森下八左衛門)	明治44年9月19日	用箋(3枚)	1
46	清水氏戦等に付書簡 東 潭(東京市芝区高輪南町萩原芳明)↓晴岳(金沢市尾張町森下八左衛門)	明治44年9月20日	一紙	1
47	久田氏帰県件等に付書簡 東 潭(東京市芝区高輪南町萩原芳明)↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治44年9月21日	用箋	1
48	萩原芳明書簡一件 ①清水県議一戦等に付書簡 (東京市芝区高輪南町萩原芳明)↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治44年9月21日	用箋(2枚)	2
49	②ハギワラハウメイ電報 ハキ↓オワリチョウモリシタハサエモン 金沢市会歴代議長写真額調製に付 写真返戻礼状 金沢市会書記柳田清吉↓森下森八	明治44年9月24日 昭和11年12月	用紙 一紙	1
50	市勢興隆功労者追悼法会祭文	昭和15年11月16日	切続紙	1
51	市会開会請求手続等に付書簡 上森捨次郎↓森下森八	辰3月27日	切続紙	1
52	市役所留守同然に付帰沢方書簡 日本橋通り蓬萊家二而上森捨次郎↓京橋区南横町吉倉惣左様方森下森八	辰5月21日	切続紙	1
53	自由の警鐘紙上掲載記事に付書簡 山森隆↓森下森八	3月16日	切紙(2枚)	1
54	二級議員撰挙候補者撰出に付書簡 稲垣義方↓森下森八	4月7日	切続紙	1
55	長谷川市長就任方一件 ①長谷川市長就任方に付書簡 盈進社事務所↓森下森八	4月16日	罫紙(2枚)	2
56	市役所一条選挙方等に付願書 遠藤秀景↓森下森八	4月26日	罫紙綴(3丁)	1
57	委員選任及び半数改選選挙等に付書簡 額彦四郎↓森下晴岳	4月30日	切続紙	1
58	金沢市会市費節減決議に付祝宴会 開催案内及び祝宴券 天封(上森捨次郎)↓守蜂博覽伯(森下森八)	11月1日	切紙・札(印刷)	2
59	市会開会請求書落手方に付書簡 第七民党倶楽部↓森下森八 天封(上森捨次郎)↓守蜂(森下森八)	16日	切続紙	1

60 旧四連合第三級市会議員候補者 年未詳

切紙(印刷) 1

61 金沢市会議員候補者姓名 年未詳

切紙(印刷) 1

62 市会開会請求書落着等に付書簡 年未詳

切続紙 1

天爵寺住僧↓専運加

63 金沢市公債法 年未詳

袋綴(印刷)(5丁) 1

64 組別出頭人書上 年未詳

罫紙 1

41 軍事

1 参謀総長熾仁親王殿下衛戍御巡覽 明治22年7月25日 切続紙 1

尽力に付礼状

岡本少将・岩村知事↓森下森八

2 衛戍隊告别会開催一件 明治27年8月27日 切紙 2

①衛戍隊告别会開催に付案内状 明治27年8月27日 切紙

陸軍少将大島久直↓金沢市尾張町森下森八

②勝尾等給与に付礼状 (明治27年)8月28日 罫紙

金沢衛戍社↓森下森八

3 陸軍軍隊兵食用道明寺糒購入契約 明治28年2月4日 一紙(4枚) 1

書

陸軍省経理局第二課長内海春震・金沢市尾張町森下森八・保証人東京市京橋区

銀座河崎覚太郎

4 導明寺糒代受領証 明治28年2月 罫紙 1

金沢市尾張町森下森八代理東京市京橋区銀座河崎覚太郎↓陸軍省経理局第二課

5 軍用軽便糒買取請願 明治28年3月2日 罫紙綴(2丁) 1

金沢市尾張町森下森八↓陸軍省経理局第二課長内海春震

6 征清大総督任命(大阪朝日新聞号 明治28年3月17日 切紙(印刷) 1

外)

発行人兼編輯人原田晋

発行所大阪市北区中之島大阪朝日新聞社

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
7	愛国婦人会通常会員辞令 愛国婦人会総裁載仁親王妃勲一等智恵子・愛国婦人会長侯爵婦人岩倉久子↓森下翠	明治36年9月15日	用紙	1
8	(包封)「明治三十七八年日露戦争 (明治37・8年) 時代酒保書類」 大連湾渡航願に付添願書	明治38年1月13日	包封	1
9	大連湾渡航願に付添願書 金沢市尾張町森下八左衛門↓石川件知事村上義雄	明治38年1月13日	罫紙	1
10	大連湾渡航願に付委任状 金沢市百姓町三田村定祐	明治38年1月	一紙	1
11	大連湾渡航願に付身元証明願 金沢市尾張町森下八左衛門↓石川県知事村上義雄	明治38年1月	罫紙	1
12	大連湾渡航願 森下八左衛門↓陸軍大臣男爵寺内正毅	明治38年1月	罫紙	2
13	菓子類販売に付大連湾渡航願一件 ①菓子類販売に付大連湾渡航願 森下八左衛門↓陸軍大臣男爵寺内正毅	明治38年1月	罫紙	3
	②大連湾渡航に付身元証明願 金沢市尾張町森下八左衛門↓石川県知事村上義雄	明治38年1月	罫紙	
	③森下翠戸籍謄本 金沢市戸籍吏渡瀬政礼	明治40年7月5日	罫紙	
14	豆腐製造原料持参方に付書簡 在第三軍僚陽兵站指令部松原步兵中佐↓金沢市広坂通中西信定	明治38年2月9日	切続紙	1
15	大連湾視察渡航人変更願 森下八左衛門↓陸軍大臣寺内正毅	明治38年2月17日	一紙	1
16	大連湾船舶航海及び営業許可一件 ①大連手続に付書類送付方依頼 東京陸軍省に而石浦謙二郎↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治38年3月13日	切続紙	2
17	②大連湾船舶航海及び営業許可に付 出頭通知 陸軍省↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治38年3月12日	はがき	1
18	満州商業資本金領収証 金城組内地主任森下八左衛門↓金谷常信	明治38年3月13日	罫紙	1
19	大連湾渡航営業願に付委任状 金沢市尾張町森下八左衛門	明治38年3月13日	罫紙	1
20	食麴供給請負契約書 留守第九師団経理部長田中三郎・金沢市尾張町森下八左衛門・金沢市味噌蔵町下中丁米丸全吉	明治38年3月27日	罫紙綴(3丁)	1
21	食麴価格算定依頼 留守第九師団経理部↓森下八左衛門	明治38年4月1日	罫紙	1
22	食麴敷混合に付不受領方通知 留守第九師団経理部↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治38年4月6日	罫紙	1
23	俘虜收容所食麴請負解除通知 留守第九師団経理部↓森下八左衛門	明治38年4月21日	罫紙	1
	満州商業資本金預り証書 森下八左衛門↓上田計二	明治38年5月11日	罫紙	1

24	満州商業資本金預り証書	明治38年5月15日	罫紙	1	32	大工職工賃領収証	明治38年9月14日	罫紙	1
	森下八左衛門↓上田計二					金沢市川上新町竹内和吉↓森下森八			
25	満州商業資本金借用証書	明治38年7月13日	罫紙	1	33	送付荷物落手方に付書簡	(明治38年)10月27日	切続紙	1
	森下八左衛門↓上田計二					第三軍第九師団第一兵站司令部酒保員吉倉惣左・金谷常信↓金沢市尾張町森下			
26	明治三十八年八月一日酒保品現在	(明治38年)8月8日	罫紙綴(3丁)	1	34	大連湾渡航視察願	(明治38年)	罫紙	1
	表					八左衛門			
	第三軍第九師団第一兵站司令部酒保金谷常信↓金沢市尾張町森下八左衛門					金沢市尾張町菓子業商号森下森八森下翠			
27	送付荷物落手確認方に付書簡	(明治38年)8月10日	切続紙	1	35	(包紙)「中西信定等組合大連商業計画一条」	明治38年	罫紙	1
	第三軍第九師団第一兵站司令部酒保員金谷常信↓金沢市尾張町森下八左衛門								
28	満州にて菓子等販売契約一件	明治38年8月19日	罫紙	1	36	大連湾渡航願に付湾出入取締規則	(明治38年)	罫紙	1
	①計算書					遵守誓約書			
	②満州にて菓子等販売契約書	年未詳	罫紙綴(4丁)			渡航商人金沢市尾張町森下八左衛門			
	金沢市尾張町森下八左衛門・金沢市大藪小路金谷常信				37	精算書綴	(明治38年)	罫紙綴(10丁)	1
29	大工職工賃請求書	明治38年8月29日	罫紙	1	38	ロシア捕虜軍人等写真	明治38年	写真	6
	金沢市川上新町竹内和吉↓森下森八					金沢市片町小松幸陽・金沢市下今町上田兄弟館・卯辰山写真			
30	大工職工賃領収証	明治38年8月29日	罫紙	1	39	大連商業組合員相互契約	(明治38年)	罫紙(仮綴)(3丁)	1
	竹内和吉↓森下森八					甲森下八左衛門・乙黒川耕太郎・丙吉倉惣左・丁中西信定			
31	送付荷物落手確認方及び商況一件			2	40	金沢軍楽隊結成に付楽器寄贈書	明治39年12月30日	罫紙	1
	①送付荷物落手確認方及び商況に付	(明治38年)9月5日	切続紙			森下八左衛門↓金沢軍楽会			
	書簡				41	戦勝祈願文	昭和9年11月4日	一紙(ガリ板印刷)	1
	第三軍第九師団第一兵站司令部付酒保員吉倉惣左↓金沢市尾張町森下八左衛門					帝国在郷軍人会金沢支部長陸軍歩兵大佐従五位勲三等金子定一			
	様・酒保係				42	武運長久帳	昭和12年9月12日	横帳(8丁)	1
②八月十六日より同三十日迄計算表	(明治38年)		罫紙		43	七塚村出身高井一等兵戦死記事	昭和12年10月22日	切紙	1
						(北陸毎日新聞切抜)			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	54
44	銃後愛国弾献納 哥澤芝小唄社中	昭和丁丑(12年)秋	罫紙綴(5丁)	1	日露戦争捕虜森下方にて食事士官 名書上 年末詳
45	北支那方面要図 (昭和12年)		一枚(印刷) 54×539.5	1	
46	森下八左衛門君紹介状一件			2	
①	森下八左衛門君紹介状	2月24日	切続紙		
	陸軍省石浦副官↓僚東守備軍指令部首藤副官				
②	名刺(陸軍省副官石浦謙二郎)	年末詳	名刺		
	陸軍副官陸軍歩兵太尉石浦謙二郎				
47	森下八左衛門君紹介状一件			2	
①	森下八左衛門君紹介状	2月25日	切続紙		
	陸軍省石浦大尉↓満州軍倉庫長陸軍二等主計正日置信亮				
②	名刺(陸軍省副官石浦謙二郎)	年末詳	名刺		
	陸軍副官陸軍歩兵太尉石浦謙二郎				
48	森下翠宛封筒 陸軍省↓金沢市尾張町森下翠	6月28日	封筒	1	
49	森下森八御城内拝覧願に付依頼状 岩村高俊(愛知県知事)↓第三師団副官部	8月21日	切続紙	1	
50	(布袋)「森下君大連にて商業ヲ開 始セシ書類」	年末詳	布袋	1	
51	惣計算書	年末詳	罫紙綴(2丁)	1	
52	精算書	年末詳	罫紙綴(3丁)	1	
53	防護演習会開催案内 材木町防衛分団	年末詳	切紙(印刷)	1	

42 治安

8 (木札)「第七警防隣保班員」

年未詳

木札

- 1 ロシア皇太子遭難に付出張通達 明治24年5月18日 罫紙 1
市長代理助役大森孝次郎↓森下森八
- 2 露国皇太子ニコラス殿下遭難見舞 明治24年5月22日 切続紙・罫紙 2
報告書等作成に付通知
市役所二而上森代理者↓森下議長
- 3 ロシア皇太子遭難見舞に付通達 明治24年5月23日 罫紙 1
金沢市長稲垣義方↓金沢市会議長森下森八
- 4 森下森八店焼失地写真一件 2
①森下森八店焼失地写真 明治25年11月12日 写真
金沢市殿町小池兵治撮影
- ②森下森八店火事写生写真 明治25年11月10日 写真
金沢市殿町写真師小池
- 5 片町大火及び高岡町建物売買等に 明治27年4月3日 切続紙 1
付書簡
金沢市十間町酒造商金丸商店金丸宅次郎↓東京京橋区南横町吉倉金陽堂方森下森八
- 6 関東大震災罹災者恩賜金一件 2
①関東大震災罹災者恩賜金謹告 大正12年11月 切紙(印刷)
東京府知事宇佐美勝夫
- ②関東大震災罹災者恩賜金 大正14年12月4日 布袋
盗難に付混雑案内書 29日 切続紙 1
天封(上森捨次郎)↓守蜂伯(森下森八)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数					
50	勸 業								
1	博覧会副執事辞令及び写 石川県↓森下森八	明治7年4月14日	切紙・一紙	2	9	商店旗章寄贈状写 金沢博物館↓菓子商森下森八	明治10年7月	一紙	1
2	京都府博覧会開設に付出張申付状 及び写 石川県↓博覧会副執事森下森八	明治8年2月3日	切紙・一紙	2	10	金沢博物館二等社員申付状及び写 石川県↓森下森八	明治10年8月15日	切紙・一紙	2
3	博覧会開場事務担当尽力に付褒状 及び写 石川県↓博覧会副執事森下森八	明治9年1月15日	切紙・一紙	2	11	墨形落雁金沢勸業博物館寄附に付 褒状及び写 石川県↓森下森八	明治11年11月19日	切紙・一紙	2
4	金沢博物館開設に付祝辞 博覧会副執事森下森八 石川県↓森下森八	明治9年4月1日	豎紙	1	12	桃木百本金沢勸業博物館寄附に付 褒状及び写 石川県↓故森下森八	明治11年11月19日	切紙・一紙	2
5	金沢博物館開設資本備金受取証及 び写 金沢博物館↓副執事森下森八	明治9年6月	一紙	2	13	金沢勸業博物館付属館建物寄付に 付褒状及び写 石川県↓故森下森八	明治11年11月20日	切紙・一紙	2
6	金沢博物館開設三次発会尽力に付 褒状及び写 桐山権令↓森下森八	明治9年10月24日	切紙・一紙	2	14	森下森八賞状拝受請書差出方申付 （明治）11年11月28日 石川県↓故森下森八	明治11年11月28日	野紙	1
7	金沢博物館開設資金差出に付褒賞 状及び写 石川県↓森下森八	明治10年5月11日	切紙・一紙	2	15	御用に付出張状 石川県↓森下森八	明治12年11月6日	切紙	1
8	商店旗章贈呈目録 金沢博物館↓菓子商森下森八	明治10年7月	一紙	1	16	旧金沢勸業博物館備品引渡一件 ①御繰替金受取証 金沢勸業博物館↓森下森八・中屋彦十郎・友田儀兵衛 ②備品其他引継受取方に付取斗状 石川県勸業課↓旧金沢博物館幹事	明治12年11月 明治13年7月29日	こより綴(3丁) 野紙	4

③備品等引継に付取斗方依頼状	明治13年7月31日	罫紙	20	勸業博物館臨時開館出品に付褒状	明治15年7月	切紙	1
	石川県勸業課↓中屋彦十郎・友田儀兵衛・森下森八						
	④備品引渡に付旧出品係呼立方猶予	明治13年7月31日		岩村県令談話方に付勸業博物館来車依頼状	明治16年3月6日	切紙	1
	願	罫紙綴(4丁)					
17	博覧会旧幹事中屋彦十郎・友田儀兵衛・森下森八↓石川県勸業課		22	勸業博物館十年紀臨時開館に付祝詞	明治16年5月1日	切続紙	1
	伊東久三郎勸業博物館備方一件	明治13年2月6日					
	①伊東久三郎金沢勸業博物館備に付通知状	(明治13年)2月6日		勸業博物館臨時会館出品に付褒状等一件	明治17年7月	切紙	3
	勸業博物館↓友田儀兵衛・森下森八						
②金沢勸業博物館備申付状	明治13年2月6日	切紙	①勸業博物館臨時会館出品に付褒状	明治17年7月	切紙		
	金沢勸業博物館↓伊東久三郎			石川県令岩村高俊↓森下森八			
	③筆生備三名廃止之内伊東久三郎	明治13年2月6日		②勸業博物館臨時会館出品に付褒状		一紙	
	備入願	罫紙綴(2丁)		写			
額彦四郎↓勸業博物館幹事	年未詳	名刺	③名刺(森下八左衛門)	年未詳	名刺		
	(奥書)明治13年2月6日 勸業博物館幹事森下森八・友田儀兵衛			金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門			
	↓石川県勸業課			絵画品評会褒賞授与式施行に付臨席方案内状	明治19年5月27日	切紙	1
	(奥書)(明治)13年2月6日						
18	明治十三年愛知県名古屋博覧会褒状	明治13年5月27日	賞状	1	勸業博物館内私立絵画購究会↓森下森八		
	愛知県令従五位国貞廉平↓金沢尾張町森下森八						
	金沢勸業博物館維持法尽力に付褒賞状	明治13年8月1日	切紙	1	本県知事談話方に付博物館御参向依頼状	明治20年5月4日	切続紙
	千坂石川県令↓森下森八						
26	本県知事談話場所変更に出頭依頼状	明治20年5月7日	切続紙	1	稲垣義方↓森下森八		
	稲垣義方↓森下森八						
	①勸業博物館臨時会館出品に付褒状	明治17年7月	切紙				
	石川県令岩村高俊↓森下森八						
②勸業博物館臨時会館出品に付褒状	明治17年7月	切紙	①勸業博物館臨時会館出品に付褒状	明治17年7月	切紙		
	石川県令岩村高俊↓森下森八			石川県令岩村高俊↓森下森八			
	②勸業博物館臨時会館出品に付褒状			②勸業博物館臨時会館出品に付褒状		一紙	
	写			写			
③名刺(森下八左衛門)	年未詳	名刺	③名刺(森下八左衛門)	年未詳	名刺		
	金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門			金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門			
	絵画品評会褒賞授与式施行に付臨席方案内状	明治19年5月27日		絵画品評会褒賞授与式施行に付臨席方案内状	明治19年5月27日	切紙	1
19	明治十三年愛知県名古屋博覧会褒状	明治13年5月27日	賞状	1	勸業博物館内私立絵画購究会↓森下森八		
	愛知県令従五位国貞廉平↓金沢尾張町森下森八						
	金沢勸業博物館維持法尽力に付褒賞状	明治13年8月1日	切紙	1	本県知事談話場所変更に出頭依頼状	明治20年5月7日	切続紙
	千坂石川県令↓森下森八						

番号	標 題	年 月 日	形態	点数			
27	有栖川宮殿下勸業博物館御臨場に 付秘藏品出品依頼状 郷田兼徳↓森下森八	明治22年6月24日	切紙	1	36	第三回内国博覧会売残品処分広告 東京市京橋区弓町勸業義済会	明治23年10月 切紙(印刷) 2
28	有栖川宮殿下勸業博物館御臨場之 節秘藏品出品に付挨拶状 郷田兼徳↓森下森八	明治22年7月6日	切紙	1	37	女子手芸共進会一件 ①女子手芸共進会示談に付出席依頼 稲垣儀方・宮崎豊次↓森下森八	明治23年11月10日 切続紙 3
29	晚餐招待に付案内状 岡本兵四郎↓森下森八	明治22年12月5日	切紙	1	②前田利嗣臨席に付美術品出品方依頼 明治24年10月15日 一紙		
30	(布袋)「明治二十二年勸業義済二 閔スル書・明治二十五年石川県工 業学校長沼田悟郎の信書」	(明治22年)	布袋	1	③女子手芸共進会開催に付通知 女子手芸共進会↓森下森八 明治24年10月31日 罫紙		
31	二種徳良美術品に付通知状 日本橋区数寄屋町島屋鉄方森下森八↓宮崎豊次	明治23年2月26日	切続紙	1	38	第三回勸業博覧会見聞録 在京南猫房茨垣姜文 (明治23年) 罫紙(2枚) 1	
32	解説書用紙并沢田次作等解説書指 上に付案内 石川県委員↓神田今川小路野村万造方森下森八	明治23年5月7日	はがき	1	39	(包紙)「南猫房茨垣園亭姜文・渡 辺太余文氏鉄道二付キ意見ヲ述ヘ テ森下君ニ上京ヲ促シ又第三回内 国博覧会ノ聞見記ナリ」 明治24年1月3日 切紙(印刷) 6	
33	第三回内国勸業博覧会褒賞証 總裁大勲位貞愛親王↓金沢市尾張町森下森八	明治23年7月11日	賞状	1	40	第三回内国勸業博物館売残品処分 に付義損金領収書 勸業義済会義損金取扱人能美郡寺井町綿野吉二↓森下翠・喜多村彦次・森下愛・ 森下春・森下宏・松本龍太郎 明治24年1月 一紙(印刷) 1	
34	第三回内国勸業博覧会褒賞証 總裁大勲位貞愛親王↓金沢市尾張町森下森八	明治23年7月11日	賞状	1	41	第三回内国勸業博覧会売残品処分 明治24年1月 一紙(印刷) 1	
35	勸業義済会義損金取扱細則 東京市京橋区弓町勸業義済会	明治23年9月	一紙(印刷)	1	広告 東京上野公園内勸業義済会		

42	第三回内国博覧会売残品処分広告 東京上野公園内勸業義済会	明治24年1月	切紙(印刷)	6	51	石川出品協会規則策定に付確認方 書簡 半井↓森下	明治25年7月22日	罫紙	1
43	勸業義済会会員勧誘依頼状 金沢市石浦町勸業義済会出張所	明治24年1月	切紙(印刷)	1	52	第五回関西連合府県共進会開設に 付来会者優待賛助承知方依頼状 金沢市役所勸業課・石川県内務部第二課↓尾張町森下森八	明治25年8月9日	罫紙	1
44	依頼状通知遅延に付指出方依頼状 日本漆工会事務所↓森下森八	明治24年2月18日	切紙	1	53	金沢実業家大懇親会開催案内状 金沢実業家大懇親会発起人総代野村喜一郎・山田清三・金丸宅次郎↓金沢市会 議長森下森八	明治25年8月	切紙(印刷)	1
45	大坂商品陳列所出品契約に付照会 宮崎豊次↓尾張町森下森八	明治24年3月28日	切続紙	1	54	褒賞贈与証 日本漆工会々頭子爵品川弥二郎↓石川県森下森八	明治25年10月10日	賞状	1
46	刺繍工場仮規制等に付書簡一件 ①共立金沢女子第一授産場仮規則 発企人某々	明治24年	罫紙綴(4丁)	2	55	石川協会より分離独立に付規約改 正案内状 在小松綿野吉二↓金沢市十間町金丸孫太郎様方森下森八	明治25年11月29日	はがき	1
②	刺繍工場仮規則等に付書簡 石川県工業学校ニテ川越政勝↓森下森八	明治24年5月11日	切続紙		56	森下森八金沢実業協会退会一件 ①森下森八金沢実業協会退会届 金沢市尾張町森下森八↓金沢実業協会当時会長代理庶務主任野村喜一郎	明治26年3月31日	罫紙	3
47	勸業博物館積立年賦金未納に付上 納依頼状 内務部第二課農工商係↓森下森八	明治24年7月29日	罫紙	1	②	金沢実業協会臨時総会開設に付 席方通知状 金沢実業協会発起人	明治26年4月16日	切紙(印刷)	
48	金沢商業銀行設立允許願並びに設 立旨趣書 石川県書記官守岡真↓金沢市尾張町森下森八	明治24年	罫紙綴(10丁)	1	③	金沢実業協会退会届提出に付留会 勸告 庶務主任野村喜一郎↓森下森八	明治26年4月16日	切続紙	
49	博物館積立金領収書	明治25年1月14日	切紙(印刷)	1					
50	明治廿五年連合共進会褒賞授与証 農商務大臣正三位勲二等河野敏鎌↓金沢市尾張町森下森八	明治25年5月11日	賞状	1					

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
57	絵画品評会開場式施行に付臨席方 案内状 絵画購究会↓森下森八	明治26年4月20日	切紙	1
58	請求書送付に付取計方依頼状 綿野本店沢田嘉博↓森下森八	明治26年4月25日	罫紙(2枚)	1
59	二十六年四月臨時会決議録 (明治26年)	明治26年	一紙(印刷)	1
60	美術展覧会褒賞証 日本美術協会総裁大勲位熾仁親王↓石川県加賀物産会社	明治27年5月7日	賞状	1
61	第五回関西連合府県共進会一件 ①第五回関西連合府県共進会特別委員招待不参に付資料配布通知 金沢市長長谷川準也↓森下森八	明治27年6月13日	罫紙	2
62	富山市設博覧会褒賞証 総裁富山県知事正五位勲五等徳久恒範・副総裁富山県富山市長正八位前田則邦 ↓金沢市尾張町加賀物産株式会社	明治27年6月15日	賞状	1
63	富山市設博覧会褒賞証 総裁富山県知事正五位勲五等徳久恒範・副総裁富山県富山市長正八位前田則邦 ↓金沢市尾張町加賀物産合資会社	明治27年6月15日	賞状	1
64	関西蚕糸業大会開催準備一件 ①関西蚕糸業大会準備委員委嘱状 関西蚕糸業大会会頭前田正名↓森下森八	明治27年6月20日	切紙	2
65	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 関西蚕糸業大会会頭前田正名	明治27年	一紙(印刷)	1
66	第五回関西連合府県共進会特別委員章標送付書 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年6月30日	罫紙	1
67	関西連合府県共進会授与式費用差 出方依頼状 龍岡信熊↓森下森八	明治27年7月19日	切紙	1
68	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年7月24日	切紙	1
69	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
70	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
71	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
72	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
73	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
74	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
75	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
76	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
77	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
78	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
79	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
80	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
81	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
82	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
83	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
84	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
85	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
86	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
87	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
88	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
89	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
90	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
91	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
92	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
93	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
94	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
95	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
96	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
97	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
98	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
99	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1
100	②金沢共進会開設に付関西蚕糸業大会開催案内 第五回聯合共進会金沢市委員事務所↓森下森八	明治27年8月23日	賞状	1

72	第四回内国勸業博覧会褒賞証	明治28年7月11日	賞状	1	81	全国書画共進会褒賞授与式挙行に付案内状	明治36年5月	切紙	1
73	私設金沢市陶漆器品評会褒賞授与証	明治29年5月27日	賞状	1	82	第十回関西連合共進会解説書	明治43年3月	野紙綴(6丁)	1
74	富山県工業品品評会褒賞授与証	明治29年11月2日	賞状	1	83	宮野氏帰県商議等御伺状	明治44年9月8日	はがき	1
75	創設廿五年紀念博覧会紀念状	明治30年5月16日	賞状	1	84	第二回発明品博覧会開催一件	大正2年9月11日	切紙(印刷)	3
76	第二回五二会全国品評会褒賞証	明治31年5月10日	賞状	1	85	躍進鐵道展覧会出品御礼一件	昭和14年5月19日	切紙(印刷)	2
77	五二会金沢嗜好部三品品評会紀念状	明治31年10月17日	賞状	1					
78	友田安衛借入金不返済に付森下氏請負金受取状	明治32年1月26日	切続紙	1					
79	石川県重要物産共進会功労賞状	明治32年9月12日	賞状	1					
80	展覽会開催に付書簡	明治36年5月14日	切続紙	1					

番号	標 題	年 月 日	形態	点数			
86	鉄道展覧会借用品当方預りに付書簡	昭和23年4月10日	切続紙	1	96	共進会決定慰労会費割当に付書簡	8月21日 切続紙
	金沢市上松原町大友奎堂↓金沢市味噌蔵町下中丁森下ゆか					天封(上森捨次郎)↓守蜂(森下森八)	
87	病氣療養中博覧会に付臨席依頼	2月5日	切続紙	1	97	商法講義継続否相談に付出席方案	10月27日 切続紙
	天封(上森捨次郎)↓尾衛伯(森下森八)					内状	
88	年賀会費支払方依頼状	2月16日	切続紙	1	98	展覧会開催に付貸与方書簡	11月2日 切続紙
	河原町田中晋臣↓十間町金丸様方にて森下森八					博物館内ニテ大西重陽(印文「北陸絵画協会」)↓森下晴岳(八左衛門)	
89	田中氏請負金高当否取計方に付通知	4月7日	切続紙	1	99	会合御臨席依頼及び臨席再依頼状	11月18日 切続紙
	河瀬政礼↓森下森八					神保三↓森下森八	
90	相願方田中氏通知に付書簡	4月7日	切紙	1	100	博覧会入費割当金受取仮証	12月5日 切紙
	河瀬政礼↓森下森八					森下森八・松岡忠平↓武村所平	
91	特別会員辞職申出に付留慮願	4月14日	切続紙	1	101	古金抵当貸金了承に付取計方一件	
	亀田伊右衛門↓森下森八					①古金抵当貸金了承に付取計方答書	即(8日) 切続紙
92	開駅回顧座談会講話に付礼状	4月17日	切紙	1		②今村氏中勘金仮領収書御渡方依頼状	8日 切紙
	金沢駅長万代政次郎↓森下八左衛門					河瀬政礼↓森下森八	
93	御入来者少数に付期日延引郡廻方等案内状	4月26日	切続紙	1	102	商法講師金谷館出場に付書簡	19日 切続紙
	河瀬政礼↓森下森八					谷↓森下	
94	道具出品方に付書簡	7月16日	切続紙	1	103	谷氏運動費出金分担他一件	
	能久平↓森下森八					①谷氏運動費出金分他報告依頼状	26日 切続紙
95	協議事項有に付出張依頼状	8月21日	切続紙	1		②飯田氏贈与確認方依頼状	26日 切続紙
	公園三芳庵別荘前田正名↓尾張町森下森八					谷与↓渡瀬	

③森下氏分担金返事無方に付書簡	30日	切続紙	114	雇人料他支弁方等に付書簡	明治22年12月30日	切続紙	1	
谷生↓渡瀬				和田↓森下森八				
104	博覧会事件に付費用不足拝借依頼	年末詳	1	115	商法実施延期ノ意見書内閣進達願	明治23年9月29日	野紙	1
状				金沢商工会会頭森下(以下欠損)↓石川県知事船越衛				
南猫房↓仏雲館				116	商法実施延期に付意見書提出一件	明治23年10月	野紙綴(8丁)	2
105	金員渡方に付書簡	年末詳	1	①商法実施ノ延期ヲ要スル儀ニ付意見	明治23年10月			
谷生↓森下				見				
106	蓮池会員諸君ニ告ク	年末詳	1	金沢商工会会頭森下森八↓司法大臣山田顕義				
納富介次郎				②商法実施延期意見書提出に付添状	明治23年9月29日	野紙		
107	石川県女子手芸共進会設立に付草	年末詳	1	金沢市尾張町金沢商工会会頭森下森八↓内閣総理大臣伯爵山泉有朋				
按				117	商工会議所等伺に付書簡	明治23年10月2日	野紙綴(2丁)	1
108	撰生法書上	年末詳	1	金沢市十間町金沢商工会和田尚軒↓東京神田区今川小路野村殿方森下森八				
109	共進会開設中催物一覽	年末詳	1	118	金沢商工会会員辞表届	明治23年10月2日	野紙	1
110	出品協会役員之件等に付書簡(後	年末詳	1	金沢市上新町平野太吉↓金沢商工会				
欠)				119	元老院廃院進達取計方等に付案内	明治23年10月5日	野紙	1
111	(包紙)「十一世森八博覧会事務御	年末詳	2	金沢商工会↓森下森八				
荣誉之御書立」				120	商業会議所条例等に付依頼書	明治23年10月6日	野紙	1
金沢商工会(金沢商業会議所)				石川県金沢商工会↓東京神田区今川小路野村万造方森下森八				
112	金沢商工会設立計画に付面談依頼	明治20年5月3日	1	121	臨時総会議決報告等に付案内	明治23年10月8日	野紙	1
書				金沢商工会↓東京神田区今川小路野村万造殿方森下森八				
上森捨次郎↓森下森八				122	金沢商工会委員当選者等報告書	明治23年10月12日	野紙	1
113	切要書類綴	明治20ゝ24年	1	123	銀行報告等同一件報告依頼	明治23年10月20日	切続紙	1
金沢商工会				和田↓森下森八				

番号	標 題	年 月 日	形態	点数			
124	渡瀬氏等御咄に付都合伺書 石川県金沢商工会和田↓森下森八	明治23年10月23日	切続紙	1	134	花門建設代貸渡依頼 金沢商工会ニテ和田↓森下森八	明治23年11月3日 切続紙
125	商業会議所設置一件 ①商業会議所設置に付商法解釈伺書 及び答書 ②会社役員就任等に付伺書	明治23年10月25日	罫紙綴(4丁)	2	135	金沢商業会議所設立発起人加盟勧誘に付通知 金沢商業会議所創立事務局↓森下森八	明治23年11月4日 罫紙
126	金沢商工会退会届 金沢市上堤町谷与三右衛門↓金沢商工会会頭森下森八	明治23年10月28日	罫紙	1	136	商業会議所創立委員会設置開催等に付書簡 金沢商業会議所創立事務局↓森下森八	明治23年11月5日 切続紙
127	商業会議所設立に付照会書 在東京発起人長谷川準也↓金沢商業会議所創立委員	明治23年10月29日	罫紙	1	137	金沢商工会退員届 能久平↓金沢商工会議所	明治23年11月9日 罫紙
128	渡瀬氏承知に付書簡 石川県金沢商工会ニテ和田↓森下森八	明治23年10月31日	切続紙	1	138	三田氏ほか取計方願書 金沢商業会議所創立事務局↓森下森八	明治23年11月10日 罫紙
129	金沢市輸出入物品並菌類調査原料 綴 金沢商工会	明治23年10月	罫紙綴(合綴)(21丁)	1	139	石黒氏ほか加監書取立方等依頼書 和田↓森下森八	明治23年11月11日 罫紙
130	花門設置一件取計方に付書簡 石川県金沢商工会和田↓森下森八	明治23年10月	切続紙	1	140	金沢商業会議所設立に付発起人会開設案内 金沢商業会議所創立事務局一同↓森下森八	明治23年11月12日 切紙(印刷)
131	御依頼品物御渡依頼状 和田↓森八	明治23年10月	切続紙	1	141	国華借用方等に付書簡 和田尚軒↓森下森八	明治23年11月13日 罫紙
132	天長節催物に付縁門設置伺書 和田↓森下森八	明治23年10月	切続紙	1	142	発起人勧誘方決定に付通知 商工会↓森下森八	明治23年11月25日 罫紙
133	花門設置費用等に付書簡 和田↓森下	明治23年10月	切続紙	1	143	定刻通り出席方に付通知 和田↓森下	明治23年11月 切続紙

144	前橋取計方に付書簡 和田↓森下	明治23年11月	切紙	1	153	本市輸出入物品価格調査依頼 金沢商工会↓森下森八	明治23年12月	切紙	1
145	金沢商業会議所創立原案通に付書簡 和田↓森下森八	明治23年12月3日	切続紙	1	154	御願之品物御渡願 尚軒↓森下	明治23年12月	切紙	1
146	報答書訂正方依頼等に付書簡 和田↓森下森八	明治23年12月8日	罫紙	1	155	帝国議會開院慶祝会経費一件 ①帝国議會開院慶祝会費用書上 (金沢商工会)	(明治23年12月)	罫紙	4
147	訂正指出方依頼状 尚軒↓森下	明治23年12月9日	罫紙	1	②開院慶祝会費用支払方に付伺書 (後欠)	年未詳	切続紙		
148	商務省齊藤商務局長面談等一件 ①水登君到来書類森下様御廻等依頼 尚軒↓渡瀬	明治23年12月15日	罫紙	3	③回章并報告等受取に付取計方伺書 和田↓森下	年未詳	切続紙		
	②商務省齊藤商務局長面談等に付書簡 水登勇太郎↓金沢商業会議所創立事務所	明治23年12月9日	一紙		156	④帝国議會開院慶祝会経費請求書綴 金沢商工会規則一件	(明治23年12月)	こより綴(6枚)	2
149	③東京商業會議所会員選挙規則 書類訂正方依頼状 尚軒(和田文次郎)↓森下	年未詳 明治23年12月10日	こより綴(5丁) 罫紙	1	①金沢商工会臨時總會議題 ②修正金沢商工会規則 (明治23年)	年未詳 (明治23年)	切紙 冊子(9頁)		
150	公会堂使用許可書 金沢市長稲垣義方↓金沢市尾張町森下森八	明治23年12月12日	罫紙	1	157	金沢市輸出入物品並其価格調査書 類綴 金沢商工会	明治23・24年	罫紙綴(合綴(36丁))	1
151	国会開院慶祝会取替等に付書簡 尚軒↓森八	明治23年12月23日	罫紙	1	158	金沢商業會議所設立発起人会開設 一件 ①新年会開設に付確答状 金沢商工会・金沢商業會議所創立事務局↓森下森八	明治24年1月14日	切紙	1
152	帳簿用罫紙雛形等に付書簡 野村与一↓森下森八	明治23年12月30日	切続紙	1					

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
159	②金沢商業会議所設立申請に付設立発起人会開設通知 金沢商業会議所設立発起人会委員↓森下森八	明治24年2月5日	罫紙	1
160	新年宴会費割符方に付書簡 和田↓森八	明治24年2月23日	切続紙	1
161	本市輸出入物品価格調査等に付書簡 金沢商工会ニテ和田↓森下森八	明治24年2月27日	罫紙	1
162	金沢商業会議所当分仮場所通知 金沢市西町三番丁石川薬館内金沢商業会議所創立事務局↓商議員森下森八	明治24年2月	罫紙綴(合綴)(14丁)	1
163	金沢市輸出入物品価格差異充償原由調査材料綴 金沢商工会	明治24年3月1日	切紙	1
164	金沢商業会議所設立申請に付設立発起人会開設通知 金沢市西町三番丁石川薬館内金沢商業会議所創立事務局↓商議員森下森八	明治24年3月4日	封筒	1
165	森下森八宛封筒 金沢商業会議所創立事務局↓森下森八	明治24年3月15日	切紙	1
166	金沢商業会議所設立発起人会主事↓商議員森下森八			
167	①平野銀行設立に付祝儀方伺書 商工会ニテ和田↓森下会頭	明治24年3月27日	切紙	2
168	②移転に付商工会事務取扱方通知 金沢商工会和田↓森下	明治24年3月27日	切続紙	1
169	事務所移転及び会議所設立認可等に付書簡 金沢商工会和田↓森下森八	明治24年3月	切続紙	1
170	商業会議所会員候補者選挙に付書簡 谷与三↓森下	明治24年4月14日	切続紙	1
171	商法草案注解到来に付案内 商工会ニテ和田↓森下森八	明治24年4月21日	切続紙	1
172	選挙人及び会員補欠者人名指上に付書簡 和田文次郎(尚軒)↓森下森八	明治24年4月24日	罫紙	1
173	金沢商業会議所会員選挙に付委任状(白紙) 金沢商業会議所ニテ和田↓森下森八	明治24年4月	罫紙	5
174	届出方に付書簡 和田↓森下森八	明治24年5月8日	切続紙	1
175	定款作成に付開設總會提出方通知 和田↓森下森八	明治24年5月11日	切続紙	1
176	仏国公館御依頼に付調査方書簡 和田↓森下森八	明治24年5月17日	切続紙	1

175	報告書訂正方依頼書	明治24年5月24日	切続紙	1	184	入場券取扱に付書簡	明治24年26日	野紙	1
	金沢商業会議所和田↓森下森八					和田↓森下森八			
176	商工会支払品代金取替支一件			2	185	会議所特別会員推薦に付承諾書回 附依頼	明治25年1月13日	野紙	1
	①商工会支払品代金取替支払願	明治24年6月18日	野紙			金沢商業会議所↓森下森八			
	金沢商業会議所和田文次郎(尚軒)↓森下森八								
	②別紙請求取換方に付書簡	明治24年6月30日	野紙		186	会議所会員新年宴会開催に付通知	明治25年1月16日	野紙	1
	金沢商業会議所和田↓森下森八					金沢商業会議所↓森下森八			
177	宝物取調委員青山盈教氏来県に付 懇話会開催通知	明治24年6月23日	切紙	1	187	金城商工会設立に付書簡	明治25年2月15日	野紙	1
	(印文「石川県金沢商工」)↓尾張町森下森八					金沢市横安江町金城商工会会員宮本太平・同市同町岡伊太郎↓森下森八			
178	商工会員参集方取計願に付書簡	明治24年6月23日	切続紙	1	188	急議に付臨時総会開設通知	明治25年2月26日	切紙	1
	金沢商業会議所ニテ和田↓森下森八					金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓金沢商業会議所特別会員森下森八			
179	石油流入表並広告文案に付書簡	明治24年7月1日	切続紙	1	189	臨時総会出席会員定数不足に付再 招集通知	明治25年2月27日	野紙	1
	(金沢商業会議所)和田↓森下森八					金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓特別会員森下森八			
180	会議所定款等認可に付案内	明治24年7月9日	野紙	1	190	定期総会議件に付出席通知	明治25年4月28日	野紙	1
	和田↓森下					金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓特別会員森下森八			
181	金沢商業会議所経費予算報告書	明治24年7月24日	切紙	1	191	北陸鉄道施設意見書返戻に付通知	明治25年7月18日	野紙	1
	金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓森下森八					金沢商業会議所書記局↓森下森八			
182	金沢商業会議所創設に付開所式臨 席案内	明治24年7月25日	切紙	1	192	商業会議所聯合会委員派等に付臨 時総会開設通知	明治25年8月5日	野紙	1
	金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓森下森八					金沢商業会議所副会頭谷与三右衛門↓特別会員森下森八			
183	金沢商業会議所創設に付開所式執 行案内	明治24年7月25日	切紙	1	193	第五回関西府県聯合共進会開設一 件に付臨時総開設通知	明治25年8月10日	野紙	1
	金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓本会議長森下森八					金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓特別会員森下森八			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
194	臨時總會開設に付通知 金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓森下森八	明治25年11月25日	野紙	2
195	明治廿五年度金沢商業会議所経費 第一回追加予算に付報告 金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓森下森八	明治26年3月	切紙(印刷)	1
196	所定期總會及臨時議會開設招集状 金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓森下森八	明治26年4月5日	野紙(印刷)	1
197	定期總會統会及臨時總會開設招集 状 金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓金沢商業会議所森下森八	明治26年4月26日	野紙(印刷)	1
198	明治廿五年度経費第一回追加予算 徴収告知書 金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓森下森八	明治26年4月28日	切紙(印刷)	1
199	明治廿五年度経費第一回追加予算 納付令書 金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓森下森八	明治26年4月30日	切紙(印刷)	1
200	臨時總會開設に付招集一件 ①経費流用等議件に付再招集状 金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓森下森八	明治26年9月2日	野紙	3
201	臨時總會開設に付招集状 ②臨時總會開設に付招集状 金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓森下森八	明治26年9月2日	野紙	1
202	再招集状 金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓森下森八	明治26年9月19日	野紙	1
203	明治廿六年度経費予算書 (明治26年) 袋綴(印刷)(5丁)			1
204	金沢商業会議所会員補欠当選に付 通知 金沢市長長谷川準也↓森下森八	明治27年4月11日	野紙	1
205	商業税等差別之件に付臨時總會開設招集状 金沢商業会議所副会頭水登勇太郎↓金沢商業会議所会員森下森八	明治27年4月16日	野紙(印刷)	1
206	追加予算確定報告 金沢商業会議所副会頭水登勇太郎	明治27年4月	切紙(印刷)	1
207	會議所移転等に付臨時總會開設招 集状 金沢商業会議所副会頭水登勇太郎	明治27年5月12日	切紙(印刷)	1
208	再招集状 金沢商業会議所副会頭水登勇太郎↓金沢商業会議所会員森下森八	明治27年5月19日	切紙(印刷)	1
209	金沢商業会議所副会頭辭職承認に 付通知 金沢商業会議所副会頭水登勇太郎↓森下森八	明治27年7月4日	野紙	1
210	全員申合規則等に付臨時總會開設 招集状 金沢商業会議所副会頭水登勇太郎↓金沢商業会議所会員森下森八	明治27年7月23日	野紙(印刷)	1

211	(包紙)「金沢商業会議所招集状 明治廿七年」	明治27年	一紙	1	②努力家内訳否遣方に付照会状 宮崎豊次↓森下森八	12月14日	切続紙
212	臨時總會再招集通知 金沢商業会議所会頭亀田伊右衛門↓特別会員森下森八	明治35年8月8日	野紙	1	221 渡瀬氏御頼事に付都合伺状 和田↓森下森八	8日	切続紙
213	特別当座預金通帳 株式会社加州銀行↓金沢商工会議所	昭和11年2月29日	通帳(8丁)	1	222 参会に付通知 会議所↓森下森八	19日	切紙
214	商工会成績届書に付訂正依頼状 和田↓森下森八	卯	切続紙	1	223 金沢商業会議所会員候補者交名及 び誠行社に付書簡 金沢市十間町金沢商工会事務所内金沢商業会議所創立事務局↓神奈川県横浜市 北中通綿野吉二方森下森八	26日	切紙
215	参堂伺方に付書簡 和田尚軒(文次郎)↓森下晴岳(森八)	1月22日	切続紙	1	224 調査物悉皆報告に付書簡 尚軒↓仏雲館(森下森八)	26日	切続紙
216	候補者手配方依頼状 和田↓森下森八	4月25日	野紙	1	225 慶祝会会費集方等に付書簡 尚軒↓守峰(森下森八)	28日	切続紙
217	商業会議所会員半数改選費用に付 都合伺状 河瀬政礼↓森下森八	4月28日	切続紙	1	226 会議所設立申請等に付書簡 尚軒↓仏雲館(森下森八)	年未詳	野紙(2枚)
218	会議所会員親睦会開催に付案内 金沢商業会議所仮会頭亀田伊右衛門↓本会議所発起人会商議員森下森八	5月19日	切続紙	1	227 金沢商業会議所会員候補者交名 金沢商業会議所会員名簿	年未詳	こより綴(73丁)
219	会議所設立一件に付報告書 商工会書記↓森下森八	10月14日	野紙	1	228 会議所設立発起人会繰延に付通知 和田↓森下森八	年未詳	一紙
220	金沢市商工会会計調査書差回一件 ①金沢市商工会会計調査書差回依頼 状 (宮崎)豊次↓渡瀬政礼	12月14日	切続紙	2	229 名前書上 会議所発起申込担当者別書上 商工会	年未詳	野紙
					230 年未詳 切紙	1	1
					231 年未詳 野紙	1	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
232	金沢商業会議所発起人会開催に付 書簡	年未詳	罫紙	1
233	筆借用願 金丸商会↓森八	年未詳	切紙	1
234	森下森八宛封筒 臨時博覧会事務局出品課↓日本橋区浪花町吉倉惣左方森下森八	年未詳	封筒	1
235	(包紙)「田中晋臣の要書・渡瀬政 礼の要書」	年未詳	罫紙	1
236	(包袋)「商工会及び商業会議所」 シカゴ万国博覧会(コロンブス世界博覧会)	年未詳	包袋	3
237	日本漆工会加入案内并発起人名簿 等一件			3
	①日本漆工会加入案内 日本漆工会発起人惣代山本五郎↓森下森八	明治24年2月18日	切紙(印刷)	
	②日本漆工会発起人名簿 (明治24年2月18日)		切紙(印刷)	
	③日本漆工会規則 日本漆工会	明治23年11月	冊子(6頁)	
238	森下森八臨時博覧会事務局評議員一 件			2
	①米国世界博覧会事務局評議員別紙通 知に付添状 石川県属宮崎豊次↓森下森八	明治24年7月30日	切続紙	
239	②森下森八臨時博覧会事務局評議員上 奏に付通知書 臨時博覧会事務局官↓石川県知事岩山敬義	明治24年7月28日	罫紙	
	北米合衆国シカゴ府博覧会評議委 員任命内意に付東京方依頼通知	明治24年10月6日	罫紙	1
240	綿野氏電報一件 石川県内務部第二課参事官加藤理二↓金沢市尾張町森下森八			2
	①綿野氏電報到来付照会状 宮崎豊次↓森下森八	明治24年10月22日	罫紙	
	②ワタノ電報 ノウセウムセウリヨンシハ克蘭カイシムキョクワタノキチジ↓イシカワケン テウムヤサキブンジ	明治24年10月22日	用紙	
241	評議員姓名住所取調方依頼等一件 ①評議員姓名住所取調方依頼等に付 書簡	明治25年1月4日	切続紙	2
	東京京橋区桶丁月田会輔↓綿野吉二			
	②収入支出額差引書 東京市京橋区南鍋町交詢社内閣龍博覧会記事協会	明治24年12月30日	罫紙	
242	米国世界博覧会協議会開催に付 頭依頼状	明治25年1月8日	罫紙	1
	石川県書記官森岡真↓尾張町森下森八			
243	北米合衆国シカゴ府博覧会製造出 品に付心得方達書 石川県知事代理石川県書記官森岡真↓森下森八	明治25年1月19日	罫紙綴(3丁)	1

244 臨時博覧会事務局出品注文図案確定に付指出方達書 明治25年2月10日 罫紙 1

245 コロンブス世界博覧会金沢老桜図に付出庁依頼 金沢市役所勸業係↓森下森八 明治25年2月15日 罫紙 1

246 考按図入送付に付検閲依頼状 米国博覧会石川県事務所(石川県内務部第二課)↓金沢市尾張町森下森八 明治25年2月20日 罫紙 1

247 閣龍博覧会能美出品協会規約 石川県米国博覧会事務所↓森下森八 明治25年2月 切紙(印刷) 1

248 米国シカゴ府博覧会委員会開設に付店頭通知 能美郡小松町通成館内閣龍世界博覧会能美協合理事長綿野吉二・理事松本佐平・會計主任理事山本八十吉・同佃次平・同酢屋久平 明治25年3月29日 罫紙 1

249 コロンブス世界博覧会出品荷物輸送一件 石川県内務部第二課↓尾張町森下森八 明治25年3月 罫紙 6

①コロンブス世界博覧会出品荷物輸送取扱依頼状 横浜税関構内開通社↓コロンブス世界博覧会評議員森下森八 明治25年3月 罫紙 1

②コロンブス世界博覧会出品輸送方取扱手續書 明治25年3月 冊子印刷(10頁) 1

③コロンブス世界博覧会出品輸送方依頼書(甲号) (明治25年) 一枚

④コロンブス世界博覧会出品目録翻訳調製方依頼書(乙号) (明治25年) 一枚

⑤コロンブス世界博覧会出品委任状 (明治25年) 切紙(印刷)

250 米国シカゴ府閣龍世界博覧会出品組合設立一件 ↓開通社 2

①米国シカゴ府閣龍世界博覧会出品組合設立に付加盟依頼 東京市日本橋区本石町閣龍博覧会出品東京組合 明治25年6月19日 一紙

②米国シカゴ府閣龍世界博覧会出品組合設立に付加盟依頼 東京市日本橋区本石町閣龍博覧会出品東京組合・横浜市本町貿易事務所内閣龍博覧会出品横浜組合↓金沢市尾張町森下森八殿方二而閣龍博覧会石川出品協会 明治25年6月25日 罫紙 1

251 売店規約規則不完全に付調製編成方通知状 東京市日本橋区本石町(十軒店)閣龍世界博覧会出品東京組合↓金沢市尾張町森下森八殿方閣龍博覧会石川出品協会 明治25年9月1日 罫紙(2枚) 1

252 当地無事到着及び菓子に付書簡 雪野銳次郎↓金沢市尾張町森下森八 明治25年9月1日 罫紙(2枚) 1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
253	米国渡来計画尽力依頼方等に付書 簡	明治25年11月25日	切続紙	1
254	東京京橋区加賀町和角富業方中村金城↓守蜂(金沢市十間町金丸孫太郎様方森下森八) 米国閣龍世界博覧会美術区出品一件	明治25年11月26日	野紙	2
①美術区出品出願期限延期に付通知	臨時博覧会事務局↓臨時博覧会事務委員長石川県知事鈴木大亮	明治25年11月30日	野紙	
②米国閣龍世界博覧会美術区出品に付添状	石川県内務部第二課宮崎豊次↓森下森八	明治25年12月26日	冊子(11頁)	1
255	コロンブス世界博覧会出品荷物取扱手続	明治25年12月	冊子(13頁)	1
256	閣龍博覧会出品取扱規程	明治25年12月	野紙綴(2丁)	1
257	米国閣龍世界大博覧会出品事件に付和解状	明治26年2月10日	野紙綴(2丁)	1
258	調停委員真館貞造・大森孝次郎・久保田全・河越政勝・上森捨次郎・右相見人 藤谷外茂吉↓閣龍博覧会石川県出品金沢協会理事森下森八 出品本目録	明治26年2月	野紙	2
259	渡米に付航海様子等書簡及び岡本氏不行届件願書	明治26年3月23日	切続紙・切紙	2
260	綿野吉二↓金沢市尾張町森下森八・藤谷外茂吉 米国無事に着に付書簡	明治26年3月29日	切続紙	1
261	綿野吉二↓森下森八・藤谷外茂吉・平野太吉・金丸孫太郎・同宅次郎 博覧会準備状況に付報告書	明治26年4月7日	便箋	1
262	綿野吉二↓金沢協会(金沢尾張町森下森八) 米国無事に着博覧会会場状況等に付報告書	明治26年4月7日	野紙(2枚)	1
263	綿野吉二↓金沢出品協会(金沢尾張町森下森八) 工芸館出品陳列及び当地景況に付書簡一件	明治26年4月18日	野紙(3枚)	2
264	①米国無事に着及び当地景況に付書簡 ②工芸館出品陳列状況に付報告書 喜↓森下	明治26年4月18日	一紙	2
265	米国シカゴ岡本喜↓金沢尾張町森下森八 博覧会準備方等に付綿野吉二書簡一件	明治26年5月25日	一紙	2
266	綿野吉二↓金沢協会 ②博覧会準備方等付書簡	明治26年5月25日	野紙(2枚)	2
267	綿野吉二↓金沢尾張町森下森八			

265	売物品荷物破損御尋に付報告書 綿野吉二↓金沢協会(金沢尾張町森下森八)	明治26年6月26日	便箋(2枚)	1
266	当地様子に付書簡 米国シカゴ久場藤↓金沢尾張町森下森八	明治26年7月20日	はがき	1
267	宮崎豊治出品販売方に付景況報告 一件			2
①	出品販路上に付景況等報告書 在シカゴ宮崎豊次↓金沢市尾張町森下森八	明治26年8月11日	切続紙	
②	博覧会出品販売方に付景況報告書 豊次↓出品各位	明治26年8月11日	切紙(4枚)	
268	綿野吉二博覧会景況等に付報告一件			2
①	博覧会景況及び出品物売買状況等 報告書 綿野吉二↓金沢協会森下森八	明治26年8月25日	こより綴(4丁)	
②	博覧会景況等に付書簡 (綿野)シカゴヨリ↓金沢尾張町森下森八	明治26年8月25日	こより綴(2丁)	
269	森下森八宛封筒 宮崎豊次↓金沢尾張町森下森八	明治26年(8月30日)	封筒	1
270	博覧会開催中米国不景気景況等に 付書簡 在シカゴ天籟堂主人↓金沢市尾張町森下森八	明治26年10月3日	こより綴(16枚)	1
271	米国不況に付博覧会出品販売協 方報告 在米宮崎豊次↓金沢市森下森八	明治26年10月6日	便箋	1
272	シカゴ企業広告 ①シカゴ企業広告 Chicago Globe Bible Publishing Co.↓森下森八 ②シカゴ企業広告 Chicago Globe Bible Publishing Co.↓尾張町森下森八 ③シカゴ企業広告 Chicago Globe Bible Publishing Co.↓森下森八 ④シカゴ企業広告 Chicago Globe Bible Publishing Co.↓金沢森下森八	明治26年(11月3日) 明治26年(11月2日) 明治26年(11月3日) 明治26年(11月1日)	一紙・切紙 一紙・切紙 一紙・切紙 一紙・切紙	20
273	博覧会閉会費用一件 ①博覧会閉会後荷物発送方に付申上 状 綿野吉二↓金沢協会	明治26年11月4日	野紙綴(2枚)	2
274	天籟堂主人博覧会出品売捌方等に 付書簡一件 ①博覧会出品売捌方等に付書簡 在シカゴ天籟堂主人↓金沢市尾張町森下森八 ②北陸新報報道出品乱売等に付書簡 天籟堂主人↓弘雲館主人	明治26年11月4日 明治26年11月13日 明治26年11月15日	一紙 こより綴(4丁) こより綴(3丁)	3

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
275	③売約金高書上 博覧会出品審査等に付書簡	年未詳 明治26年12月3日	切紙 こより綴(4丁)	1	283 博覧会景況及び在シカゴ石川県人 懇親会報告一件
276	シカゴニテ天籟堂主人↓金沢市尾張町森下森八(森下松雲館) 当地様子等に付書簡一件	明治26年12月14日	便箋(2枚)	2	①貴兄病氣見舞及び博覧会景況に付 書簡 綿野吉二↓森下
①当地様子等に付書簡	天籟堂主人↓松雲館	明治26年12月14日	便箋(2枚)		②在シカゴ石川県人懇親会状況報告 年未詳 切紙
②年賀状	綿野吉二↓森下森八	明治27年1月1日	便箋		284 岡本氏病氣快方等に付書簡 7月7日 切続紙
277	当港無事出帆に付案内状 野二次↓金沢市尾張町森下森八	明治26年12月21日	はがき	1	285 米国出品惣体一割半引に付願状 9月8日 切紙
278	年賀状 米国ホルチモア市ニテ渡辺雄之輔↓金沢市十間町森下森八	明治26年12月30日	はがき	1	286 博覧会好況出品評判に付書簡 7日 切続紙 綿野吉二↓森下
279	事務員近状報告一件 ①岡本大將休職等に付書簡	明治26年12月30日	便箋(5枚)	2	287 綿野宛封筒 年未詳 封筒 CHICAGO, U.S.A. COLUMBIAN EXPOSITION MR. K. WATANO
	②事務員井村丑之助帰国に付案内状 綿野↓森下	12月30日	便箋		288 (包袋)「米国博覧会出品ノ件」 年未詳 包袋 289 (包封)「閣龍博覧会ニ関スル書 年未詳 包封 状」(米国書分)
280	博覧会建物火災に付案内状 綿野吉二↓金沢市尾張町森下森八	明治27年1月10日	罫紙	1	
281	世界博覧会出品英訳日本歴史送付 に付案内	明治27年4月27日	切紙	1	
282	臨時博覧会事務局↓金沢市尾張町森下森八 シカゴ万国博覧会賞状及び添状	明治27年11月15日	賞状・切紙	6	

番号 標 題 年 月 日 形態 点数

事業

60 菓子

菓子組合

1	石川県金沢区菓子商組合規約 (明治16・17年) 罫紙綴(9丁)	1
2	金沢区魚鳥四十物同盟規約認可願 明治18年3月 こより綴(印刷)(19頁)	1
惣代金沢区笹ヶ町三ノ小路柳田辰三郎・同同区野町野崎与兵衛・同同区野町桶谷善太郎・惣代同区百姓町田中弥右衛門・同金沢区川上新町小泉初三郎・同同区十三間町吉田次助・同同区中石引町谷内権太郎・同同区下百々女木町和田清左衛門・同同区小立野新町宮田四郎兵衛・同同区下近江町入口佐兵衛・同同区同町越野与兵衛・同同区下伝馬町辻栄太郎・同同区横伝馬町林与吉・同同区宝船路町古川久太郎・惣代同区五宝町田中和十二・同金沢区笠市町中谷佐吉郎・同同区田丸町越桐与兵衛・同同区観音町野村藤次郎・同同区東馬場町山崎与兵衛・同同区大樋町斉藤与三郎・石川県金沢区野町二丁目外八十五ヶ町戸長畠山義比・石川県金沢区堅町外七十四ヶ町戸長和角富業・石川県金沢区中石引町外四十九ヶ町戸長杉山延群・石川県金沢区味噌蔵町下中丁外八十八ヶ町戸長上坂千景・石川県金沢区高岡町外八十九ヶ町戸長武部生・石川県金沢区鍛冶片原町外六十三ヶ町戸長三田村定形・石川県金沢区森下町外八十ヶ町戸長西村政規↓ 石川県令岩村高俊		
3	菓子営業者同盟規約認可願 明治18年6月 罫紙	4
惣代金沢区英町土田次平・惣代同区尾張町森下森八		

4 創立費決算書
明治18年7月21日
罫紙綴(3丁)

組合創立事務所

5 菓子営業者同盟規約認可願に付役
明治18年9月8日
切紙

場出頭通知

金沢区味噌蔵町下中丁戸長役場↓尾張町森下森八

6 金沢市菓子業組合規約
(明治18年)
罫紙綴(10丁)

7 北陸菓子商大協議会一件
(明治18年)
切紙(印刷)

①北陸菓子商大協議会議則
(明治18年)
切紙(印刷)

②北陸菓子商大協議会議案
(明治18年)
切紙(印刷)

③組合改設に付キテノ意見書
(明治18年)
罫紙綴(4丁)

④菓子税則に就て国會議員諸君に告
(明治18年)
罫紙綴(3丁)

る

金沢市菓子製造組合代渡辺太餘文

8 同業者組合不認可に付消印依頼
明治19年6月22日
切続紙

森下森八↓四連区各役

9 金沢市菓子製造営業組合規約一件
明治23年12月
冊子(9枚)

①修正金沢市菓子製造営業組合規約
明治24年11月
冊子(10枚)

②改正金沢市菓子製造営業組合規約
明治24年11月
冊子(10枚)

③金沢市菓子製造営業組合人名表
年未詳
冊子(15枚)

④金沢市菓子一ヶ年製造売揚高
(明治23年5月30日)
罫紙

10 連合菓子組合理事長選挙投票紙
明治25年1月27日
切紙

11 金沢市菓子製造組合規約提出依頼
明治25年12月24日
罫紙

石川県内務部第二課↓金沢市菓子製造業組合組長森下森八

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
12	金沢市菓子製造組合規約改正認可 書	明治25年12月24日	野紙	1
13	石川県知事鈴木大亮↓金沢市菓子製造業組合組長森下森八 関西菓子商同盟会規約及び概要報 告書等一件			6
①	関西菓子商同盟会規約 関西菓子商同盟会々長加藤喜右衛門↓祭壇	明治26年5月	冊子(16頁)	
②	関西菓子商同盟会成立及び概要報 告	(明治26年)	一枚(印刷)	
14	関西菓子商同盟会成立一件 ①関西菓子商同盟会規約 関西菓子商同盟会会長加藤喜右衛門	明治26年5月	冊子(9枚)	4
②	関西菓子商同盟会成立及び概要報 告	年未詳	一紙(印刷)	
③	関龍博覧会二係ル在志加湖府綿野 吉二氏ノ通信等報告	明治26年8月	一紙(印刷)	
④	博多商業会議所ヨリ提出ナリタル 菓子税則廃止取調書決議ノ始末 関西菓子商同盟会	明治26年9月	一紙(印刷)	
15	出張方通知 本県菓子製造営業組合事務所↓金沢市尾張町(森下森八様方) 加賀国菓子製造営業同盟組合事務所	(明治) 26年8月7日	はがき	1
16	組合協議に付面会依頼 能美菓子製造営業組合事務所↓金沢市尾張町製造同盟理事事務所長森下森八	明治26年8月7日	野紙	1
17	来訪に付伺状 江沼菓子製造営業組合事務所↓金沢市尾張町森下森八	(明治26年) 巳8月7日	はがき	1
18	菓子売上金高調書 能美菓子製造営業組合組長徳山清右衛門↓里長森下森八	明治26年8月8日	野紙綴(2丁)	1
19	仮確定報告書 中野谷録太郎・寺尾長作・石川伊三郎・石原米次郎↓理事長森下森八	(明治26年) 8月9日	野紙	1
20	前期売上届再調一件に付面会願 尾張町羽田伝右衛門↓理事長森下森八	明治26年8月16日	野紙	1
21	前期売上届再調一件に付辞職届 金沢市青草町石黒庄右衛門↓組長森下森八	明治26年8月20日	野紙	1
22	調査報告提出方に付他郡状況伺書 江沼郡大聖寺町字荒町中野屋録太郎↓金沢市尾張町加賀国菓子製造営業同盟組合理事長森下森八	明治26年8月20日	切続紙	1
23	売上金額訂正に付各郡市訂正金額 等進達願 能美菓子製造営業組合理事より寺尾長作・徳山清右衛門↓金沢市尾張町加賀国菓子製造営業合同盟理事長森下森八	明治26年8月20日	切続紙	1
24	当該郡加入方取計状 石川伊三郎・石原米次郎↓金沢市尾張町菓子商森下森八	(明治26年8月21日)	はがき	1

25	旅費等決議修正方建議願等に付書	明治26年8月22日	切続紙	1	31	関西菓子商同盟会大協議会開催に（明治26年）11月3日	切紙（印刷）	1	
簡					付案内状				
	江沼菓子製造営業組合事務所・江沼郡大聖寺町字荒町（江沼郡理事・同盟組合臨時調査委員）中野屋録太郎↓金沢市尾張町（理事長）森下森八・加賀国菓子製造営業同盟組合事務所				大阪市東区北久太郎町関西菓子商同盟会本部↓金沢市尾張町菓子商森下森八・土田治平・羽田伝右衛門・外同業者諸君				
26	示談申義に付御返事依頼	明治26年8月22日	野紙	1	32	菓子売上高御届控	明治27年1月6日	野紙（3丁）	1
	能美菓子製造営業組合寺尾長作・徳山清右衛門↓尾張町事務所理事長森下森八				津幡町河北郡菓子製造営業組合事務所↓金沢市菓子理事事務所森下森八				
27	各郡菓子製造税額訂正報告一件			2	33	菓子売上金高届書用紙	明治20年代	野紙	3
①	各郡菓子製造税額訂正報告依頼	明治26年8月25日	野紙		34	金沢市菓子業組合部長当選状	明治38年2月21日	賞状	1
	石川県間税署賦税課長福井詠吉↓金沢市森下森八				金沢市菓子業組合組長森下八左衛門↓小寺源太郎				
②	指定売上届金高増額に付建議書	明治26年8月25日	野紙（2丁）		35	金沢市菓子業組合尽力に付報効証	明治42年2月25日	賞状	1
	羽田伝右衛門↓金沢市菓子製造組合臨時議会議長				金沢市菓子業組合組長森下八左衛門↓森下八左衛門				
28	菓子税則廃止運動に付協賛依頼書	明治26年9月11日	野紙（2丁）	1	36	金沢市菓子業組合組合長当選状	明治42年2月27日	賞状	1
	大阪市東区北久太郎町関西菓子商同盟会本部にて幹事中野実↓金沢市尾張町森下森八・土田治平				金沢市菓子業組合↓森下八左衛門				
29	会計諸帳簿整頓方に付取調依頼	明治26年9月27日	野紙	1	37	全国菓子飴業者大会幹事感謝状	明治43年4月	賞状	1
	金沢菓子製造営業組合監事中↓組長森下森八				全国菓子飴業者大会↓森下森八				
30	菓子税則廃止問題に付尽力方依頼	明治26年10月21日	野紙（2丁）	1	38	金沢市菓子業組合創立三十周年功勞に付感謝状	大正3年2月25日	賞状	1
書					金沢市菓子業組合↓顧問森下八左衛門				
	大阪市東区北久太郎町関西菓子商同盟会本部にて中野実・斉藤弥七↓金沢市尾張町菓子商森下森八・外同業者諸君				39	金沢市菓子業組合貢献に付表彰状	昭和8年4月17日	賞状	1
					金沢市菓子業組合組合長中宮茂吉↓森下八左衛門				
					40	御同方に付書簡	巳8月8日	切続紙	1
					能美郡徳山清右衛門・寺尾長作・江沼郡中野鑄太郎↓理事長森下森八				

番号	標 題	年 月 日	形態	点数					
41	帳簿書様協議に付集会出席依頼 小竹伊助・示野太兵衛↓菓子同業組惣代森下森八	酉7月5日	切続紙	1	52	調査仮帳進達方に付書簡	8月7日	切続紙	1
42	入費割当方等協議に付店頭通知 金沢区菓子営業組合詰合↓各連区取締	酉7月16日	切続紙	1	53	石川郡分菓子売上一件			3
43	協議後親睦会開催方に付伺状 石平野甚兵衛・金土田次平・同石川伊三郎・同能瀬庄右衛門・同川木吉蔵・同坂尾庄匠・同為田伝右衛門・石島吉次郎↓寺尾長作	1月26日	一紙	1	①石川郡分売上分差出に付書簡 福井諸吉↓森下森八	8月8日	切紙		
44	菓子箱願一統申聞方に付書簡 中村↓橋	1月26日	切続紙	1	②石川郡分菓子売上金高比較表 ③菓子売上金高比較表	年未詳	野紙		
45	宿料等受取書 新井や↓上様	1月28日	切続紙	1	54	同盟会決議執行に付臨席通知回章 森下森八↓坂尾正近・石黒庄右衛門・石原米三郎・石川伊三郎・佐久間徳太郎	8月21日	野紙	1
46	昼飯代金受取書 かさや(印文「加賀国松任中町かさや次三郎」)↓上	1月28日	切紙	1	55	石川県金沢区菓子商組合規約	年未詳	野紙綴(9丁)	4
47	酒代受取書 印文(「酒出店金沢上堤町徳一」)↓湯川	6月3日	切紙	1	56	金沢区菓子営業人数書上	年未詳	切続紙	1
48	料理代金書上 好桃楼(印文「金沢石浦町好桃楼出店」)↓上様	6月4日	切紙	1	57	第三連区菓子営業人数書上	年未詳	野紙	1
49	代金受取書 中村恭孝↓上	6月14日	切紙	1	58	四連区菓子営業人数書上	年未詳	切紙	1
50	菓商請願記事訂正方依頼 菓子屋惣代↓加越能新聞社編輯局	6月26日	野紙	1	59	五連区菓子営業人数書上	年未詳	野紙	1
51	上納金高書上 小野貢次	8月3日	切紙	1	60	第六連区菓子営業人数書上	年未詳	野紙	1
					61	金沢区七連区菓子営業者名簿 森下町菊谷五作	年未詳	野紙綴(4丁)	1
					62	七連合役員名書上	年未詳	切続紙	1
					63	金沢区各部内割当金書上	年未詳	野紙綴(11丁)	1
					64	菓子業者出席人名書	年未詳	野紙綴(8丁)	1
					65	菓子値段等決議項目書上	年未詳	一紙	1
					66	金沢区未納者書上	年未詳	野紙綴(3丁)	1
					67	菓子組合議事座席表	年未詳	一紙	1
					68	願書提出方に付協議願	年未詳	切紙	1

69	調査委員旅費決定書	年未詳	罫紙	1	81	菓子定価表	明治18年6月26日	切紙(印刷)	2
70	菓子業者届高訂正高書上	年未詳	罫紙綴(2丁)	1	82	菓子定価表	明治18年7月1日	切紙(印刷)	2
71	修正売上金高承諾書	年未詳	罫紙	1	83	出品菓子器代価通報方に付書簡	明治23年6月23日	切続紙	1
72	石川県金沢区菓子商組合規約(断簡)	年未詳	罫紙	2	八 浅草区松葉丁海禅寺内石川県事務所宮崎豊次↓日本橋区数寄屋丁平野方森下森				
73	菓子製造組合関係覚書(断簡)	年未詳	切紙(3枚)	1	84	二十三年下半年度分給慰労渡高控	(明治23年)	罫紙綴(5丁)	1
74	臨時議会議長宛封筒	年未詳	封筒	1	帳				
金沢市尾張町羽田伝右衛門↓金沢市菓子製造営業組合事務所ニ於テ臨時議会議									
75	(布袋)「菓子製造営業同盟組合一件書類」	年未詳	布袋	1	86	大棚卸表	明治24年6月31日	罫紙綴(12丁)	1
長 金沢市尾張町製造本舗森下森八・東京市日本橋区大販売店金陽商店吉倉惣左									
76	(布袋)「菓子商組合一件」	年未詳	布袋	1	87	二十四年上半年給慰労渡高控帳	(明治24年)	罫紙綴(7丁)	1
菓子一般									
八雲館									
77	菓子定価表一件	明治10年	一紙(印刷)	5	89	落雁形に付書簡	(明治25年)6月27日	はがき	1
あま屋にて松浦羽洲↓尾張町森下									
①菓子定価表	明治10年	一紙(印刷)							
②菓子定価表	明治16年3月1日	一紙(印刷)			90	菓子注文書	明治25年7月25日	罫紙(2丁)	1
③菓子定価表	明治18年7月1日	一紙(印刷)			金沢市役所第二課石川↓森八店				
④餅菓子目形並定価	明治18年7月1日	一紙(印刷)			91	砂糖小売相場取極通知	明治25年10月19日	切紙(印刷)	2
⑤菓子製造利益調	年未詳	一紙(印刷)			植田忠平・島林寛太郎・上野喜右衛門・森下森八・正部弥兵衛・関伊兵衛・示野太兵衛↓御得意様				
78	褒賞旗	明治10年	旗(63×113)	1					
79	京都博覧会物品審査表	明治11年6月	一紙(印刷)	1	92	二十五年上半期度給賞金渡与帳	(明治25年)	罫紙綴(7丁)	1
80	越能懸集簿	明治17年7月	長帳(4丁)	1	(払雲館)				
森下森八									

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
93	二十五年度下半期賞与金給金控簿 （明治25年） 松雲館		罫紙綴（6丁）	1	101 店奉公に付特志金受取状 明治29年4月14日 罫紙 石動桂作↓森下森八
94	売上菓子調理表	明治26年6月30日	袋綴（14丁）	1	102 記臆簿 明治29年、40年 簿冊（38丁） 森下用度
95	菓子棚卸未製造品	明治26年6月30日	罫紙綴（4丁）	1	103 手当金受領証 明治31年12月20日 切紙 柴田兼克↓森下八左衛門
96	菓子現品棚卸帳	明治26年6月30日	罫紙綴（4丁）	1	104 有栖川宮様注文菓子代金一件 明治34年3月7日 切続紙 ①有栖川宮様注文菓子代金に付答書 東京市本郷区本郷本富士町侯爵前田家扶小木貞正↓金沢市尾張町森下森八
97	第一号前半期分総テ菓子箱等原価 御棚卸表 主附桂作↓出納決算掛り	明治26年6月30日	罫紙綴（10丁）	1	②有栖川宮様注文菓子代金請求書付 明治34年3月9日 切続紙 に付書簡 森下森八↓有栖川宮様御内淺田忠恕
98	明治廿六年五月三十一日棚卸票 支店↓本店	明治26年6月	罫紙（3枚）	1	105 有栖川宮様御注文長生殿送付方依（明治34年3月） 切紙 森下森八↓有栖川宮様御内淺田忠恕
99	注文品等に付書簡及び見当相場書 大阪南久宝寺町山本藤左衛門↓金沢市尾張町森下森八・榎幸助	明治26年11月27日	切続紙	2	106 長生殿広告販売方に付書簡 明治36年5月31日 罫紙（2枚） 大阪市南区下寺町泰聖寺方藤谷多美吉↓森下本店（金沢市尾張町森下森八）
100	営業鑑札一件 ①菓子製造及び小売並卸営業免許鑑 札 石川県庁↓金沢市尾張町森下森八	明治28年5月23日	切紙（印刷）	8	107 明治三十七年四月三十日原品残高 明治37年4月30日 罫紙綴（11丁） 等調査標 明治37年9月15日 切続紙 森下八左衛門
	②（包封）「菓子製造営業鑑札等入」	明治28年5月	包封		108 菓子製造及び小売営業免許鑑札 明治29年6月9日 切紙（印刷） 石川県庁↓金沢市下新町森下八左衛門
	③菓子仕入鑑札	明治28年8月7日	木札		109 長生殿等注文に付送附方願 明治37年9月30日 切続紙 東京市神田区五軒町横山一平↓金沢市尾張町森下森八

110	森八本店売上帳	明治38年1月	簿冊(42丁)	1	②落雁長生殿注文に付送付依頼	明治40年3月30日	切続紙	
	森八本店				大阪南区天王寺上宮町草鹿丁卯次郎↓金沢市尾張町森下森八			
111	森八東店売上帳	明治38年1月	簿冊(40丁)	1	菓子代送金通知	明治40年3月31日	切紙	1
	森八東店				大阪南区天王寺上宮町草鹿丁卯次郎↓金沢市尾張町森下森八			
112	森八東店洋食部売上帳	明治38年1月	簿冊(39丁)	1	侯爵来沢長生殿進呈に付礼状	(明治40年10月11日)	切続紙	1
	森八東店洋食部				侯爵前田家扶羽野知顕↓金沢市下尾張町森下森八			
113	明治三十八年菓子商売収入支出高	(明治38年)	罫紙綴(4丁)	1	改正菓子直段帳	明治40年	罫紙綴(41丁)	1
	書上				本店			
114	物品販売業菓子報告書	明治39年1月25日	罫紙綴(8丁)	1	白小倉館送付方依頼	明治41年3月29日	切紙	1
	金沢市尾張町森下翠↓金沢税務署				東京京橋区築地折橋竹三↓金沢市尾張町森下森八			
115	侯爵金沢市参向菓子進呈に付礼状	明治39年5月28日	切紙	1	長生殿注文に付届方願	明治41年9月7日	切続紙	1
	侯爵前田利為家扶羽野知顕↓森下森八				高岡市島山敬二郎↓金沢市森下森八			
116	明治三十九年上半年売上高書上并 雇人員数及食料一力年表			2	売上日計帳	明治42年1月	簿冊(39丁)	1
					森下森八			
	①明治三十九年上半年売上高書上	(明治39年)	罫紙		侯爵金沢市参向御世話方に付礼状	明治42年9月22日	切続紙	1
	②雇人員数及食料一力年表	年未詳	罫紙		東京市萩原芳生↓金沢市尾張町森下八左衛門			
117	長生殿図案	(明治30年代)	切紙	5	売上日計帳	明治42年12月26日	簿冊	1
	(落雁本舗森下森八)				合資会社森下森八			
118	売上帳	明治40年1月	簿冊(41丁)	1	明治四十三年十一月調査要書	明治43年11月	罫紙綴(7丁)	1
	森八				金額書上入金覚	明治44年7月	罫紙(3枚)	1
119	落雁長生殿注文一件				第一回から三回損益計算書控	明治44年12月6日	罫紙(11枚)	1
	①鉄道小荷物切符	明治40年3月27日	切紙	2	合資会社森下森八↓税務署			
	金沢駅小荷物扱↓森下							

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
131	加州銀行差入金返済支出に付契約書 森下八左衛門↓渡辺太平	明治44年12月11日	罫紙	1	②第二回帝国菓子館大品評会褒賞授 与式招待状 明治45年4月 はがき
132	支店決算書	明治44年	罫紙	1	③第二回帝国菓子館大品評会優待券 (明治45年4月) 切紙
133	決算書	明治44年	罫紙	1	第二回帝国菓子館大品評会審査員 明治45年4月 一紙
134	支店決算書	明治44年	罫紙	1	嘱託状 会長横山章↓森下八左衛門
135	決算書	明治44年	罫紙	1	軸物発送方に付葉書 昭和3年3月27日 はがき
136	東京ニ於ケル帝国菓子館大品評会幹事及審査員名簿	(明治44年)	罫紙綴(17丁)	1	金沢市尾張町森八菓子店森下翠↓京都市新高倉仁王門通下ル正行寺方森下八左衛門
137	第二回帝国菓子館大品評会開設趣意及び規則	明治45年2月	切紙(印刷)	1	143 北陸菓子新聞臨時号 昭和8年4月15日 新聞紙 発行所金沢市新堅町北陸菓子新聞社・発行兼編輯印刷人青木恒治郎
138	第二回帝国菓子館大品評会開会式招待状	明治45年4月5日	はがき	1	144 菓子博覧会賞状並ニ役員ノ件原稿 昭和13年3月17日 原稿用紙(49枚) 145 御菓子通帳 昭和15年 冊子(5丁) 森八合名会社↓森下
139	菓子館大品評会審査委員尽力に付礼状	明治45年4月25日	切続紙	1	146 賃金領収書 7月13日 切続紙 支店↓本店
140	第二回帝国菓子館大品評会一件			3	147 引次商品領収書 11月13日 切紙 由比勝重↓森下八左衛門
①全国同業者大会終了後開催懇親会招待状	明治45年4月	はがき			148 引次方領収書 11月22日 切紙 由比勝重↓森下
第二回帝国菓子館大品評会会長横山章↓森下八左衛門					149 森八家菓子業ニ関スル件 年末詳 こより綴(39丁) 1
					150 初売り広告覚 年末詳 切紙 2

151	商品等差残金領収書	年未詳	罫紙	1	168	額源三郎分藥品渡方控書	年未詳	罫紙	1
	由比勝重				169	菓子名書上	年未詳	罫紙綴(31丁)	1
152	収支決算書	年未詳	罫紙綴(3丁)	1	170	内渡帳尻高書上	年未詳	罫紙	1
153	本店類焼及び再建覚書	年未詳	続紙	1	171	内渡金高書上	年未詳	切紙	1
154	原料品等支出表	年未詳	罫紙綴(6丁)	1	172	普請代金支払及び見積等書上	年未詳	切続紙	1
155	加賀落雁由緒書上	年未詳	一紙	4	173	確定書補則書上	年未詳	一紙	1
	加賀金沢落雁本舗森下森八				174	金額書上	年未詳	切紙	1
156	墨形御所落雁来歴書	年未詳	こより綴(2丁)	1	175	決算書控	年未詳	罫紙綴(3丁)	1
157	御所落雁縁起略席	年未詳	折紙	1	176	切手渡分代金書上	年未詳	切紙	1
158	加賀落雁来歴書	年未詳	罫紙綴(4丁・4丁)	2	177	本支店引次品惣高等書上	年未詳	罫紙	1
159	支店開業十年祝賀売出広告	年未詳	切紙(印刷)	1	178	商品類代金書上	年未詳	罫紙綴(3丁)	1
	落雁本舗御菓子調進所金沢市尾張町森下森八・金沢市片町同支店・東京京橋区南横町金陽堂				179	ウヅラ豆等在庫書上	年未詳	罫紙	1
160	加賀落雁広告	年未詳	切紙(印刷)	6	180	(包封)「森八御菓子」	年未詳	包封	1
	松浦村洲					(印文「御菓子所金沢尾張町森下森八」)			
161	森八本店製品広告	年未詳	切紙(印刷)	27	181	(包袋)「本店貸金証書入」	年未詳	包袋	1
	金沢市片町森下森八支店				182	(包封)「解除書類」	年未詳	包封	1
162	森八広告	年未詳	切紙(印刷)	1	183	(包袋)「年給分」	年未詳	包袋	1
	御菓子所加賀国金沢尾張町森下森八					意匠・実用登録			
163	店勤方規則	年未詳	罫紙綴(4丁)	1	184	実用新案登録願拒絶査定書謄本一			2
164	製造者日勤数調査表	年未詳	罫紙綴(3丁)	1		件			
165	菓子壺人前製造高	年未詳	罫紙綴(2丁)	1		①実用新案登録願拒絶査定書謄本	明治42年10月13日	罫紙	
166	入金元金利子書上帳	年未詳	罫紙綴(8丁)	1		特許局審査官広瀬基			
167	給賞金控帳	年未詳	罫紙綴(3丁)	1		(奥書) 明治42年10月19日 特許局属池田武吉			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
②	実用新案登録願拒絶査定書謄本送付書 特許局長中松盛雄↓森下八左衛門	明治42年10月19日	一紙	
185	実用新案登録願一件			7
①	実用新案登録願 金沢市尾張町菓子業森下八左衛門↓特許局長中松盛雄	明治42年10月18日	こより綴(2丁)	
②	郵便物受領証 差出人尾張町森下八左衛門↓受取人東京市麹町区道三町特許局	明治42年10月18日	切紙	
③	実用新案登録願書番号通知書 特許局長中松盛雄↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治42年10月21日	葉書	
④	実用新案登録願に付見本差出方通知 出願人金沢市尾張町森下八左衛門↓特許局長中松盛雄	明治42年11月15日	一紙	
⑤	郵便物受領証 差出人尾張町森下八左衛門↓受取人東京市麹町区道三町特許局	明治42年11月15日	切紙	
⑥	実用新案登録願に付図面説明書 年未詳		一紙	
186	実用新案登録出願審査に付見本差出通知書 東京市麹町区道三町特許局長中松盛雄↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治42年10月27日	一紙	1
187	意匠登録一件 ①意匠登録願 金沢市尾張町菓子業森下八左衛門↓特許局長中松盛雄	明治42年10月	こより綴(2丁)	3
②	意匠登録願 金沢市尾張町菓子業森下八左衛門↓特許局長中松盛雄	明治42年11月2日	一紙	
③	郵便物受領証 差出人金沢市尾張町森下八左衛門↓受取人東京麹町区道三町特許局	明治42年11月2日	切紙	
188	意匠登録出願一件 ①意匠登録願書番号通知 特許局長中松盛雄↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治42年11月8日	葉書	
②	意匠登録出願不完全に付通知書及び び廉書 東京市麹町区道三町特許局長中松盛雄↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治43年1月14日	一紙・罫紙	
③	郵便物受領証 差出人金沢市尾張町森下八左衛門↓受取人東京市麹町区道三町特許局	明治43年1月16日	切紙	
189	意匠登録出願図面不足一件 ①意匠登録出願図面不足に付通知書 東京市麹町区道三町特許局長中松盛雄↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治42年11月10日	一紙	
②	意匠登録出願図面不足に付差出書 出願人金沢市尾張町森下八左衛門↓特許局長中松盛雄	明治42年11月13日	一紙	
③	郵便物受領証 差出人尾張町森下八左衛門↓受取人麹町特許局	明治42年11月13日	切紙	
190	意匠登録願訂正一件 ①意匠登録願訂正書 出願人金沢市尾張町森下八左衛門↓特許局長中松盛雄	明治43年1月16日	一紙	5

②意匠登録願不完全に付訂正書差出 明治43年1月26日 一紙・罫紙
方通知書及び廉書

東京市麴町区道三町特許局長中松盛雄↓金沢市尾張町森下八左衛門
③意匠登録願 明治43年1月28日 一紙

菓子業金沢市尾張町森下八左衛門↓特許局長中松盛雄
④郵便物受領証 明治43年1月28日 切紙

差出人尾張町森下八左衛門↓受取人東京特許局
191 意匠登録査定謄本一件

①意匠登録査定謄本 明治43年2月4日 罫紙
特許局審査官岡本勝之

(奥書) 明治43年2月5日 特許局属池田武吉
②意匠登録査定謄本送達書 明治43年2月5日 切紙

特許局長中松盛雄↓森下八左衛門
③意匠料仮領収証 明治43年2月10日 切紙

特許局庶務課↓森下八左衛門
192 龍ノ玉及び長生殿商標番号書上 年未詳 一紙

証書類・店売買

193 債務承認并ニ其弁済ニ関スル契約 明治38年1月9日 罫紙綴(4丁) 1
公証書正本

債権者代人山本又吉・債務者金丸宅次郎・立会人関香雪
(奥書) 金沢市梅本町金沢区裁判所管内公証人岡島力

194 有体動産公正証書謄本一件

①有体動産売買公正証書謄本 明治38年11月16日 罫紙綴(14丁)

牛円競一・綿野源二・浅野支猶・公証人東京区裁判所管内東京市麴町区有楽町
牧野逸馬

(奥書) 公証人東京区裁判所管内東京市麴町区有楽町牧野逸馬
②有体動産賃貸借公正証書謄本 明治38年11月16日 罫紙綴(16丁)

牛円競一・綿野源二・浅野支猶・公証人東京区裁判所管内東京市麴町区有楽町
牧野逸馬

(奥書) 公証人東京区裁判所管内東京市麴町区有楽町牧野逸馬
③公正証書謄本作成代金書上 明治38年11月16日 切紙

東京市麴町区有楽町公証人牧野逸馬役場
④電信送金領収証書 明治38年11月18日 切紙

株式会社十二銀行↓綿野源二
⑤動産公正費用内訳書上 (明治38年) 11月18日 切続紙

源二↓森下
⑥電信為替にて送金に付書簡 (明治38年11月18日) 切紙

(源二) ↓ (森下)

195 動産不動産賃借契約書一件

①借入先内訳表 明治40年5月31日 罫紙綴(2丁)

②動産賃貸借契約証書謄本 明治41年10月13日 罫紙綴(9丁)

久田清衆・森下彦太郎・大森三朔
(奥書) 公証人金沢区裁判所管内金沢市上松原町小川信行

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
③	不動産賃貸借契約証書謄本 久田清繁・森下彦太郎・大森三朔 (奥書) 公証人金沢区裁判所管内金沢市上松原町小川信行	明治41年10月18日	罫紙綴(9丁)	
④	登記申請に付不動産時価見積書 (明治41年10月18日)		罫紙	
⑤	長生殿ほか売上調表	明治40年10月	罫紙	
⑥	不動産賃貸借契約証書 貸主萩原芳明・借主合資会社森下森八右代表社員森下八左衛門	明治42年12月28日	罫紙綴(7丁)	
⑦	不動産物転貸契約証書 賃貸者森下翠・転借主合資会社森下森八右代表社員森下八左衛門・賃貸人東京市芝区高輪南町萩原芳明	明治42年12月28日	罫紙綴(8丁)	
⑧	金子借用証(雛形) 東京市芝区高輪南町	明治42年	罫紙綴(8丁)	
⑨	委任状(雛形) 東京市芝区高輪南町	明治42年	一紙	
⑩	不動産物売買契約証書正本 金沢市西町金沢地方裁判所所属公証人岡島力・村田与四郎・金丸宅次郎 (奥書) 金沢市西町金沢地方裁判所所属公証人岡島力	明治43年1月25日	罫紙綴(7丁)	
⑪	土地建物抵当権設定に付登記申請(明治40年代) (雛形)		一紙(2枚)	
⑫	現金支払分債務表	7月23日	罫紙綴(4丁)	
⑬	現金支払分債務表	10月7日	罫紙	
⑭	現金支払分債務表	10月16日	罫紙	
⑮	市街宅地及建物明細表	年未詳	罫紙	
⑯	不動産・動産・負債書上	年未詳	罫紙綴(3丁)	
⑰	御恩借金支出案	年未詳	罫紙	
⑱	御恩借金償還表	年未詳	罫紙	
⑲	収支予算表	年未詳	罫紙	
⑳	長生殿ブリキ箱寸法書	年未詳	罫紙(2枚)	
㉑	(包袋)「不動産賃貸借契約・動産賃貸借契約書謄本ほか」		包袋	
196	権利二関スル登記済証綴 ① 抵当権設定登記に付保証書 登記義務者金沢市尾張町森下八左衛門・保証人金沢市尻垂坂藤田勝次郎・保証人同藤田照↓金沢区裁判所	明治40年12月23日	袋綴(3丁)	こより綴(合綴) 1
②	金子借用書 債務者金沢市尾張町森下翠↓金沢市材木町渡辺為三郎	明治41年7月14日	袋綴(10丁)	
③	貸付元金受取証 抵当権者金沢市材木町渡辺為三郎↓森下翠	明治41年7月16日	一紙	
④	抵当権設定登記に付保証書 登記義務者金沢市尾張町森下翠・保証人金沢市尻垂坂藤田勝次郎・保証人同藤田照↓金沢区裁判所	明治40年10月23日	袋綴(5丁)	
⑤	書入借用金証書 借受人金沢市尾張町森下八左衛門↓金沢市材木町渡辺為三郎	明治41年7月14日	罫紙綴(4丁)	
⑥	貸付元金受取証 抵当権者金沢市材木町渡辺為三郎↓森下八左衛門	明治41年10月16日	一紙	
197	負債取捌等返答方に付書簡 金沢市材木町渡辺正松↓東京市京橋区鎗屋町綿野源二様方ニテ森下八左衛門	明治41年6月28日	切続紙	1

198 金子借用に付商標質権設定契約一 4

件

①金子借用に付商標質権設定契約書 明治43年2月1日 罫紙

甲金沢市尾張町合資会社森下森八代表社員森下八左衛門・乙金沢市片町由比勝重

②商標登録申請書 明治43年2月22日 一紙

権利者金沢市片町由比勝重・義務者金沢市尾張町合資会社森下森八代表社員森下八左衛門↓特許局長中松盛雄

199 金銭消費貸借契約証書正本 明治43年3月11日 罫紙綴(4丁) 1

債権者金沢市片町菓子商由比勝重・債務者金沢市尾張町合資会社森下森八・右代表社員金沢市尾張町森下八左衛門・森下八左衛門代理人金沢市横山町金丸宅次郎

(奥書) 公証人金沢市西町四番丁金沢地方裁判所屬岡島力・由比勝重・金丸宅次郎

200 商標等売渡証 明治43年3月11日 罫紙綴(7丁) 1

金沢市尾張町合資会社森下森八・右代表社員金沢市尾張町森下八左衛門↓由比勝重

201 動産物貸借契約証書正本 明治43年3月11日 罫紙綴(8丁) 1

質貸人金沢市片町菓子商由比勝重・質債(借か)人金沢市尾張町合資会社森下森八・右代表社員金沢市尾張町森下八左衛門・森下八左衛門代理人金沢市横山町金丸宅次郎

(奥書) 公証人金沢市西町四番丁金沢地方裁判所屬岡島力・由比勝重・金丸宅次郎

①金子借用に付商標質権設定契約書 明治43年2月1日 罫紙

202 菓子営業并二店舗等貸借二関スル 明治43年3月11日 罫紙綴(5丁) 1

甲者金沢市尾張町合資会社森下森八・右代表社員金沢市尾張町森下八左衛門・森下八左衛門代理人金沢市横山町金丸宅次郎・乙者金沢市片町菓子商由比勝重

(奥書) 公証人金沢市西町四番丁金沢地方裁判所屬岡島力・由比勝重・金丸宅次郎

203 菓子営業并二店舗等貸借二関スル 明治43年3月11日 罫紙綴(5丁) 1

契約證書謄本

甲者金沢市尾張町合資会社森下森八・右代表社員金沢市尾張町森下八左衛門・森下八左衛門代理人金沢市横山町金丸宅次郎・乙者金沢市片町菓子商由比勝重

(奥書) 公証人金沢市西町四番丁金沢地方裁判所屬岡島力・由比勝重・金丸宅次郎

204 由比勝重合資会社森下森八支配人 明治43年5月12日 罫紙綴(3丁) 2

定めほか確定証書

合資会社森下森八代表者員森下八左衛門・由比勝重・林駒次郎・立合保証宮野直道

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
205	動産賃貸借契約謄本 赤土文七・藤堂与三右衛門・大森三作・公証人金沢地方裁判所所属金沢市上松原町小川信行	明治43年11月19日	罫紙綴(5丁)	1
206	森下翠贈本代金計算書 金沢市上松原町公証人小川信行↓森下翠	明治43年11月19日	切紙	1
207	動産物賃貸契約証書謄本 賃貸人金沢市片町菓子商由比勝重・賃借人金沢市尾張町合資会社森下森八・右代表社員金沢市尾張町森下八左衛門・森下八左衛門代理人金沢市横山町金丸宅次郎 (奥書)公証人金沢市西町四番丁金沢地方裁判所所属岡島力・由比勝重・金丸宅次郎	明治44年1月26日	罫紙綴(9丁)	1
208	金銭消費貸借契約証書謄本 債権者金沢市片町菓子商由比勝重・債務者金沢市尾張町合資会社森下森八・右代表社員金沢市尾張町森下八左衛門・森下八左衛門代理人金沢市横山町金丸宅次郎 (奥書)公証人金沢市西町四番丁金沢地方裁判所所属岡島力・由比勝重・金丸宅次郎	明治44年1月26日	罫紙綴(4丁)	1
209	競売手続に付書簡 金沢市西町三番丁株式会社石川県農工銀行村尾震三郎↓東京市日本橋区西河岸富永旅館森下八左衛門	(明治44年)6月6日	切続紙	1
210	林新次郎氏送金方等勧業一件に付書簡 金沢市彦三六番丁藤堂与十郎↓東京市日本橋区西河岸富永旅館ニテ森下八左衛門	明治44年6月7日	切続紙	1
211	勧業処分に付帰宅願書 金沢市尾張町森下翠↓東京日本橋区西河岸富永旅館方森下八左衛門	明治44年6月8日	切続紙(2枚)	1
212	勧業競売等処分に付書簡 藤野与三右衛門(金沢市彦三六番丁藤堂与十郎)↓東京市日本橋区西河岸富永旅館ニテ森下八左衛門	明治44年6月8日	切続紙	1
213	農工銀行より競売申越に付書簡 金沢下今町久田済衆↓東京市日本橋区西河岸富永森下八左衛門	明治44年6月15日	切続紙	1
214	中茂面談家屋処分等一件 ①中茂面談家屋処分等に付書簡 金沢市彦三六番丁藤堂与十郎↓東京市日本橋区西河岸富永旅館ニテ森下八左衛門	明治44年6月16日	一紙	2
215	②モリ電報 発信人モリ↓受信人ニシガシトメナガカタモリシタハザエモン 勧業処分等に付書簡 金沢市彦三六番丁藤堂与十郎↓東京市日本橋区西河岸富永旅館森下八左衛門	明治44年6月□日 明治44年6月20日	用紙 罫紙(5枚)	1

216	森八家屋処分等に付書簡 金沢市彦三六番丁藤堂与十郎↓東京市日本橋区西河岸富永旅館ニテ森下八左衛門	明治44年6月21日	罫紙(5枚)	1	225	合資会社森下森八解散に付支配人解任証 元合資会社森下森八無限責任森下八左衛門・無限責任森下翠↓金沢市片町由比勝重	明治44年10月16日	罫紙	1
217	合資会社森下森八解散に付要件仮記	明治44年10月11日	罫紙綴(17丁)	1	226	合資会社森下森八營業器械及び什器並びに商標譲渡料領収書 元合資会社森下森八清算人森下八左衛門↓中宮茂吉	明治44年10月25日	罫紙	1
218	合資会社森下森八解散に付森下八左衛門清算人選任書	明治44年10月11日	罫紙	1	227	旧森下森八商号等譲渡等二関スル諸費領収書 森下八左衛門↓中宮茂吉	明治44年10月26日	罫紙	1
219	合資会社森下森八解散に付清算人選任総社員同意書 合資会社森下森八社員森下八左衛門・社員森下翠・社員森下広・社員森下はる・社員森下千代	明治44年10月11日	罫紙	1	228	仮領収書 森下八左衛門↓中宮茂吉	明治44年10月27日	罫紙	1
220	会社解散に付商標譲渡証 合資会社森下森八清算人森下八左衛門↓中宮茂吉	明治44年10月12日	罫紙	1	229	營業譲渡二関スル契約金額領収書 森下八左衛門↓中宮茂吉	明治44年10月31日	罫紙	1
221	会社解散に付商標譲渡証 合資会社森下森八清算人森下八左衛門↓中宮茂吉	明治44年10月12日	罫紙	1	230	貸売代金仮領収書 森下八左衛門↓森八合名会社	明治44年11月5日	罫紙	1
222	菓子製造器械他売渡証 合資会社森下森八清算人森下八左衛門↓中宮茂吉	明治44年10月12日	罫紙	1	231	原料品及び商品代等領収書 元合資会社森下森八代表社員森下八左衛門	明治44年12月4日	罫紙	1
223	菓子製造器械他売渡証 合資会社森下森八清算人森下八左衛門↓中宮茂吉	明治44年10月12日	罫紙	1	232	銀行決算尻受取仮証 森下八左衛門↓中宮茂吉	明治44年12月5日	罫紙	1
224	金沢市尾張町地所建物等売買に付領収証 金沢市下今町萩原芳明代理人久田済衆↓中宮茂吉	明治44年10月12日	罫紙	1	233	土地及び商標并二什器機械代金額収書 森下八左衛門↓中宮茂吉	明治44年12月5日	罫紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
234	(封筒)「中茂へ譲渡二関スル領収書」	明治44年	封筒	1
235	支払命令書 金沢区裁判所判事近藤熊孺↓債権者金沢市青草町松岡喜六・連帯債務者金沢市尾張町森下八左衛門・同金沢市尾張町森下翠 (奥書)裁判所書記宮地長一	明治45年3月15日	罫紙	2
236	由比重勝委任状一件 ①金銭消費貸借契約証書委任状 金沢市片町由比勝重 ②菓子営業并二店舗等貸借二関スル契約証書委任状 金沢市片町由比勝重 ③動産物貸借契約証書委任状 金沢市片町由比勝重	(明治40年代)	切紙	3
237	(封筒)「渡辺藤堂両氏信書◎要 主要三通」	大正6年9月4日	封筒	1
238	動産使用貸借契約証書(正本) 貸主東京府東京市本郷区湯島三組町寄留書画鑑定業森下八左衛門・森下八左衛門代理人石川郡美川町酒造業二本新・借主石川郡美川町二本薫 (奥書)公証人金沢地方裁判所所属金沢市味噌蔵町裏丁上坂重雄・二本新・二本薫 (奥書)公証人金沢地方裁判所所属金沢市味噌蔵町裏丁上坂重雄	昭和6年6月20日	罫紙綴(6丁)	1
239	博覧会出品 京都博覧会賞状 京都博覧会社↓石川県下製造人	明治8年11月	切紙	1
240	明治十年内国勸業博覧会花紋褒賞証状 内務卿従三位大久保利通↓金沢町森下森八	明治10年11月20日	賞状	1
241	明治十年内国勸業博覧会褒賞薦告 内務卿従三位大久保利通↓金沢町森下森八	明治10年11月20日	賞状	1
242	菓子落雁製造精巧に付賞状 京都博覧会社↓森下森八	明治11年6月	賞状	1
243	落雁製方精良に付褒状 京都府博覧会↓石川県森下森八	明治12年6月15日	賞状	1
244	菓子落雁製造良製に付褒状 京都府博覧会社↓森下森八	明治14年6月8日	賞状	1
245	第二回内国勸業博覧会褒状 内国勸業博覧会事務総裁二品勲一等能久親王↓金沢区尾張町森下森八	明治14年6月10日	賞状	1
246	第三回内国勸業博覧会褒状 総裁大勲位貞愛親王↓金沢市尾張町森下森八	明治23年7月11日	賞状	1
247	第四回内国勸業博覧会出品届書 出品人金沢市尾張町菓子営業森下森八	明治28年3月6日	袋綴(2丁)	1
248	第四回内国勸業博覧会褒賞証 総裁大勲位彰仁親王↓金沢市尾張町森下森八	明治28年7月11日	賞状	1

249	創設廿五年紀念博覽会褒賞証	明治30年5月16日	賞状	1
	会長従四位三井八郎次郎・名誉總裁従二位勲一等子爵榎本武揚↓石川県森下森八			
250	全国五二品評会出品目録	明治31年4月14日	こより綴(4丁)	1
	金沢市尾張町森八↓兵庫県神戸市全国五品評会事務所			
251	五二会金沢嗜好部三品品評会紀念状	明治31年10月17日	賞状	1
	五二会金沢嗜好部三品品評会会長本多政以・總裁従三位勲四等前田正名↓出品者森下森八			
252	菓子落雁褒状等控帳	明治31年	罫紙綴(13丁)	1
	森下			
253	全国貿易品博覽会褒賞証	明治33年5月12日	賞状	1
	会長従四位三井八郎次郎・總裁従四位勲三等高崎親章↓石川県森下森八			
254	仏国巴里万国大博覽会賞状訳文	明治33年8月18日	賞状	1
	仏蘭西共和国商工郵便電信大臣ミルラン・事務官長ピカール↓石川県森下八左衛門			
255	全国製産品博覽会褒賞状	明治34年5月10日	賞状	1
	会長従四位三井八郎次郎・總裁従四位勲三等高崎親章↓石川県森下森八			
256	第五回内国博覽会出品長生殿解説書及び添状	明治36年5月27日	こより綴(5丁)	1
	森下森八↓第五回内国勸業博覽会石川県事務所			
257	第十回関西府県聯合共進会出品解説書	明治43年3月	罫紙綴(4丁・5丁)	2
	金沢市尾張町森下森八			
258	第十回関西府県連合共進会四等賞褒状	明治43年6月5日	賞状	1
	農商務大臣従三位勲二等小松原英太郎↓金沢市尾張町森下森八			
259	第二回帝国菓子飴大品評会援助に付感謝状	明治45年4月18日	賞状	1
	第二回帝国菓子飴大品評会会長横山章↓審査員森下八左衛門			
260	加賀落雁来歴書	年未詳	罫紙綴(3丁)	1
261	第五回内国博覽会出品長生殿解説書	年未詳	罫紙綴(2丁)	1
	出品人森下森八			
262	菓子落雁褒状履歴書上	年未詳	罫紙綴(5丁)	1
263	菓子落雁褒状履歴書上	年未詳	罫紙綴(2丁)	1
264	菓子落雁褒状履歴書上	年未詳	罫紙綴(7丁)	1
265	(包裝)「協覧会出品解説書下調書類」	年未詳	包裝	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
61 北陸鉄道				
1	鉄道相談に付金沢俱樂部出頭依頼 稲垣義方↓森下森八	(明治) 21年2月17日	切続紙	1
2	北陸鉄道架設発起委員会決議案 明治21年5月	明治21年5月	冊子(9丁)	1
3	北陸鉄道委員旅費等操替綴 明治21年6月17日	明治21年6月17日	罫紙綴(11丁)	1
4	北陸鉄道創立費等操替綴 明治21年6月17日	明治21年6月17日	罫紙綴(40丁)	1
5	北陸鉄道委員旅費等精算綴 明治21年6月18日	明治21年6月18日	罫紙綴(8丁)	1
6	森下森八宛封筒 (明治21年) 6月27日 東京芝区三田小山町疋田直一↓金沢市区尾張町森下森八	(明治21年) 6月27日	封筒	1
7	私設北陸鉄道会社創立願書 明治21年6月30日 富山県知事国重政文・石川県知事岩村高俊・福井県知事石黒務↓内閣総理大臣 伯爵黒田清	明治21年6月30日	冊子(38丁)	3
8	北陸鉄道三県連合会開設に付県庁 明治21年10月13日 出頭依頼状 稲垣義方↓森下森八	明治21年10月13日	切続紙	1
9	福井県にて鉄道会開設に付通知状 明治21年10月16日 岩村高俊↓森下森八	明治21年10月16日	切紙	1
10	北陸鉄道会社株式申込書 明治22年1月 金沢市彦三二番丁寄留地東京府渡辺太余文↓北陸鉄道会社創立事務本所	明治22年1月	罫紙	1
11	福井県委員鉄道協議に付県庁出頭 明治22年5月22日 依頼 北陸鉄道金沢事務所(高木)↓森下森八	明治22年5月22日	罫紙	1
12	北陸鉄道株式申込等に付書簡 (明治) 22年5月30日 東京下谷区西町野村長太郎(忠堂)↓金沢市尾張町森下森八(晴岳)	(明治) 22年5月30日	切続紙	1
13	鉄道仮免許下付調査方等に付書簡 (明治) 22年6月8日 東京市芝区三田小山町疋田直一↓金沢市尾張町森下森八	(明治) 22年6月8日	切続紙	1
14	北陸鉄道創立委員会申合条件 明治22年7月7日 北陸鉄道創立委員会	明治22年7月7日	切紙(印刷)	1
15	北陸鉄道創立委員会決議書 明治22年7月9日 北陸鉄道創立委員会	明治22年7月9日	書冊(印刷)(6頁)	1
16	北陸鉄道創立委員会決議書 明治22年7月9日 石川県創立委員総代久保彦兵衛・真館貞造外27名	明治22年7月9日	冊子(4丁)	1
17	北陸鉄道資本金株式申込書預方に 明治22年7月9日 付通知 北陸鉄道創立金沢事務所↓山本藤左衛門・石田庄七・岩崎利兵衛・喜多村彦次・橋幸助・正田嘉吉右代理森下森八	明治22年7月9日	切続紙	1
18	県会議長一件に付書簡及び添書 (明治22年) 7月13日 久保彦兵衛↓金沢尾張町森下森八	(明治22年) 7月13日	切続紙・切紙	2
19	中外商業新報第貳千八百八十八号雑 (明治22年) 7月13日 報に付書簡 久保彦兵衛↓金沢尾張町森下森八・疋田直一	(明治22年) 7月13日	切続紙	1
20	北陸鉄道創立委員会決議書等送付 明治22年7月13日 に付書簡 大森孝次郎↓森下森八	明治22年7月13日	切紙	1
21	北陸鉄道発起証拠金仮領収書 明治22年8月5日 北陸鉄道創立事務本所↓北陸鉄道発起人森下森八	明治22年8月5日	切紙	1

22 北陸鉄道創立事務費等操替金返納 明治22年8月6日 切紙 1
依頼

23 北陸鉄道創立委員会決議書修正増 明治22年9月6日 冊子(3丁) 1
補 委員長岩村高俊↓北陸鉄道創立事務本所

24 旅費森下森八へ渡方依頼 (明治) 22年9月27日 罫紙 1
北陸鉄道創立事務本所↓渡瀬政礼
創立委員総代島田孝之・真館貞造・酒井芳・渡瀬政礼・密田林造・杉政源次郎・
田村惟昌・内田謙太郎・前田閑・林藤五郎・久保彦兵衛・牧野逸馬・疋田直一・
関野善次郎・神保東作・石井嘉兵衛・中田清兵衛・高広彦造・堀二作・大橋十
右衛門・熊野喜太郎・渡辺正風・山野清平・内山松世・森正太郎・竹尾茂

25 北陸鉄道委員旅費等操替算用覚 明治22年10月10日 罫紙(2枚) 1
26 第十二銀行金沢支店等預証書渡方 明治22年10月25日 罫紙 1
依頼書

27 北陸鉄道創立委員上京交際費等領 明治22年11月5日 こより綴(6丁) 1
収書綴 北陸鉄道創立事務本所↓(欠損)

28 北陸鉄道布設追願書 明治22年12月2日 冊子(3丁) 1
北陸鉄道会社創立発起人総代富山市東堤町関野善次郎・福井市江戸下町林藤五
郎・江沼郡橋立村久保彦兵衛↓内閣総理大臣伯爵三條実美

29 北陸鉄道実地測量許可仮免状一件 明治22年12月9日 罫紙 2
①北陸鉄道実地測量許可仮免状

②北陸鉄道実地測量許可仮免状下付 明治22年12月9日 罫紙
に付添状 内閣総理大臣侯爵三条実美↓北陸鉄道会社発起人島田孝之外54名

30 北陸鉄道会社事務員希望に付履歴 明治22年12月16日 罫紙綴(2丁) 1
概略書上 石川県知事岩村高俊↓北陸鉄道会社発起人島田孝之外54名

31 北陸鉄道配当株歩合募集に付富山 明治22年12月23日 罫紙綴(4丁) 1
県分回答一件綴 寄留金沢市彦三一番町渡辺太余文↓北陸鉄道会社事務所本部

32 北陸鉄道仮免状下附に付慰労宴会 (明治) 22年12月25日 罫紙 1
開催書簡 北陸鉄道富山事務所支所事務委員山野清平・関野善次郎↓北陸鉄道金沢事務所
本所

33 金沢市発起人惣会決議 明治22年12月29日 罫紙綴(22丁) 1
発起人森下森八・熊野喜太郎↓石見谷伊兵衛・田中從吾・奥泉伊兵衛

34 北陸鉄道創立二関スル書類一件綴 明治22年 罫紙綴(63丁) 1
35 委員当選等に付書簡 (明治) 23年1月11日 切続紙 1
鳴林源三・田中信吾・大田美濃里・中屋彦十郎・横山隆平代理辰巳啓・能文平・
石黒伝六・森下森八・石見谷伊兵衛・杉野時次・納賀友官

東京本郷区元富士町斯波蕃↓金沢市並木町渡瀬政礼

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
36	北陸鉄道敷設線路二係ル意見書 北陸南越丸岡有志惣代戸田治助・林田政休・松本光延外6名↓北陸鉄道会社発 起人	明治23年1月17日	冊子(4丁)	1
37	北陸鉄道発起人總會議事筆記	明治23年1月20日	罫紙綴(136丁)	1
38	北陸鉄道開設に付発起人参会方書 簡	(明治)23年1月25日	切統紙	1
39	金沢市下堤町谷与三右衛門↓北陸鉄道創立事務委員森下森八・熊野喜太郎 委員選挙委任等に付書簡 綿野吉二↓金沢市尾張町森下森八	明治23年1月28日	罫紙綴(4丁)	1
40	鉄道会議役上撰一件			2
①	鉄道会議役上撰に付書簡 綿野吉二↓森下森八	(明治23年)1月30日	切統紙	
②	委任状に付書簡 綿野↓茂利八(森八)	21日	一紙	
41	北陸鉄道理事会一件			9
①	北陸鉄道理事当選通知 北陸鉄道創立事務本所↓森下森八	明治23年1月31日	罫紙	
②	北陸鉄道理事会開催出席方照会 北陸鉄道創立金沢事務本所↓森下森八	明治23年1月31日	罫紙	
③	北陸鉄道発起人總會委任状 北陸鉄道発起人森下森八	明治23年1月	罫紙	
④	北陸鉄道理事当選状 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年5月25日	罫紙	
⑤	北陸鉄道理事当選状延引に付指上 方通知 鉄道事務所書記↓森下森八	6月12日	切統紙	
42	北陸鉄道会社定款一件			3
①	北陸鉄道会社組織前二関スル各條 規	(明治23年1月)	冊子(3丁)	
②	北陸鉄道会社申合規則	明治23年1月	冊子(4丁)	
③	北陸鉄道会社定款	明治23年1月	冊子(13丁)	
43	北陸鉄道発起株主總會委任状(雛 形) 北陸鉄道発起人	明治23年1月	罫紙	1
44	水野荷物発送方に付書簡(後欠)	(明治23年1月)	切統紙	1
45	北陸鉄道敷設発起總會一件			2
①	北陸鉄道敷設発起總會委任状写 大阪西区西長堀北通門田三郎兵衛	明治23年1月	切紙	
②	門田氏委任状及び十二東京支店払 込状況等に付書簡	明治23年2月9日	切統紙	
46	履歷書概略 東京本所区緑町狭間正隆↓金沢市下堤町北陸鉄道創立事務本所熊野喜太郎 寄留能美郡小松大文字町池森友義	明治23年2月2日	罫紙	1
47	北陸鉄道発起人總會理事照会一件 ①北陸鉄道発起人總會理事選挙に付 照会書 福井県発起人総代林藤五郎・前田閑・内田謙太郎↓北陸鉄道創立金沢事務本所	明治23年2月6日	罫紙綴(4丁)	3

②北陸鉄道発起人総会理事選挙照会 明治23年2月11日 罫紙
に付回答書

北陸鉄道創立金沢事務本所↓林藤五郎・前田閑・内田謙太郎
③(包封)「福井ノ林・前田・内田 年不詳 包封

ノ三氏理事選挙ニ反対スル意見書
写」

48 椅子借貸取替分差上方等に付書簡 (明治)23年2月10日 切続紙

鉄道事務所豊田元蔵↓森下森八

49 弁当料渡に付領収書御回一件 2 罫紙

①弁当料渡に付領収書御回依頼 明治23年2月12日 罫紙

北陸鉄道創立事務本所↓森下森八

②受取書取寄に付尋書 2月12日 切続紙

鉄道事務所(豊田)↓森下森八

50 北陸鉄道理事選挙無効に付回答依頼 明治23年2月14日 罫紙綴(3丁) 1

頼

北陸鉄道発起人梅田五月・永江久常・村本尚三・村田助松代理村本尚三・椎原雪秀・

石見谷伊兵衛・松田吉三郎↓北陸鉄道創立事務本所

51 北陸鉄道理事選挙反対に付意見書 2

一件

①北陸鉄道理事選挙反対に付意見書 明治23年2月14日 罫紙綴(4丁)

牧野洋・伊藤真・惠美龍円・徳山政之助・菅原良三郎・三沢敬太↓関野善次郎・

狭間正隆・今村清之助・森下森八・山野清兵衛

②(包紙)「越前牧野洋・他五氏より 年不詳

理事撰挙に反対ノ意見書ノ◎要」

52 北陸鉄道創立事務所費質問一件 3

①北陸鉄道創立事務所費に付質問状 明治23年2月 罫紙

北陸鉄道発起人金沢市柿木畠梅田五月・同疋田直一・椎原雪秀・村本尚三・永
江久常・岩見谷伊兵衛・松田吉三郎・加藤又八郎右代理永江久常・松田助松右
代理村本尚三↓北陸鉄道創立事務本所

②北陸鉄道創立事務所費質問に付回 明治23年2月15日 罫紙

答案

北陸鉄道創立金沢事務本所↓梅田五月他八名宛

③(包封)「梅田五月・松田吉三郎等 年未詳 罫紙

当時自由党の人々事務所入費ニ反

対スル要書」

53 事務所費使用方一件 こより綴(3丁) 1

①理事会開設費支払に付回答 明治23年2月18日 罫紙

北陸鉄道創立事務本所↓梅田五月・松田吉三郎・椎原雪秀・疋田直一

②事務所費使用方に付書簡 (明治23年)2月18日 切続紙

疋田直一↓北陸鉄道創立事務所

③事務所費使用方に付通知 明治23年2月15日 罫紙

北陸鉄道発起人梅田五月・松田吉三郎・椎原雪秀・疋田直一↓北陸鉄道創立金

沢事務本所

54 理事選挙ニ対スル意見書に付回答 明治23年2月15日 罫紙

案

起草者専務委員熊野喜太郎↓梅田五門外六名宛

55 風暴に付訪問見合葉書 明治23年2月16日 はがき 1

根岸赤羽万次郎↓日本橋区数寄屋町峰平方森下森八

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
56	林藤五郎等書面回答方に付書簡 金沢市並木町渡瀬政礼↓熊野喜太郎・森下森八	明治23年2月16日	切続紙	1
57	北陸鉄道株数調査方に付申上状 事務本所↓熊野喜太郎	明治23年2月22日	罫紙	1
58	北陸鉄道委員長候補反対意見書一件 ①北陸鉄道委員長候補篠崎五郎に対する反対意見書 深川佐賀町岩崎忠正↓今村清之助・狭間正隆・関野善次郎・山野清平・久保彦兵衛・森下森八・林藤五郎・竹尾茂 ②岩崎忠正書簡転送に付書簡 今村清之助↓関野善次郎 ③(包封)「篠崎五郎を委員長とするニ反対の書」 東京理事会開設に付通知書 北陸鉄道創立金沢事務本所↓理事森下森八 モリハチ電報 モリモトモリハチ↓ヒラノテツ方モリモトモリハチ カナマルマコタロ電報 シッケンマチカナマルマコタロ↓ヒラノテツ方モリモトモリハチ モリシタモリハチ電報 ヲワリテウモリシタモリハチ↓ヒラノテツ方モリシタモリハチ	明治23年2月24日	切続紙	3
63	北陸鉄道に関する狭間氏談話巨細 報告書 東京日本橋区すきや丁平野鉄方渡辺太余文↓金沢市尾張町森下森八	明治23年3月15日	罫紙(2枚)	1
64	真館貞造氏信書一件 ①書簡到来に付返書 金沢市南町真館貞造↓東京日本橋熊野喜太郎	明治23年3月15日	切続紙	2
65	②(包紙)「真館貞造氏信書」 諸事情に付至急帰京願 東京日本橋区すきや丁平野てつ方渡辺太余文↓金沢市尾張町森下森八	明治23年3月16日	はがき	1
66	上京方願状 東京日本橋区すきや丁平野てつ方渡辺太余文↓金沢市尾張町森下森八	明治23年3月17日	はがき	1
67	中立党結成等に付葉書 福井本町八百作日種京渕↓東京日本橋区西河岸嶋屋方熊野喜太郎	明治23年3月17日	はがき	1
68	十二銀行譏謗事件等に付書簡 東京日本橋区すきや丁平野鉄方渡辺太余文↓金沢市尾張町守蜂(森下森八)	明治23年3月18日	切続紙	1
69	狭間君熊野方罷越方等に付書簡 東京日本橋区すきや丁平野鉄方渡辺太余文(南猫府)↓金沢市尾張町森下森八	明治23年3月19日	切続紙	1
70	中立党結成県庁提出文書等に付葉書 (守蜂) 越前大野にて日種京渕↓東京日本橋区西河岸嶋屋方熊野喜太郎	明治23年3月19日	はがき	1
71	関野君帰省方等に付書簡一件 ①関野君帰省方等に付書簡 東京日本橋区すきや丁平野鉄方渡辺太余文↓金沢市尾張町晴岳(森下森八)	明治23年3月25日	切続紙	2

72	森下森八宛封筒	明治23年3月28日	封筒	1
	東京本所緑町狭間正隆↓金沢市御菓子商森下森八 今川鶴次↓菊本			
73	モリモト電報	明治23年3月28日	用紙	1
74	明治廿三年三月廿九日抵当公債改	明治23年3月29日	罫紙	1
	請求書一件綴		こより綴(3丁)	1
75	①請求書差出に付添状	29日	切紙	
	②旅費等請求書	明治24年7月	罫紙	
76	③諸交際費領収書	明治23年3月	一紙	
	赤羽万次郎↓北陸鉄道事務所事務委員熊野喜太郎			
77	関係者団結回復等状況報告及び狭間氏送金方添状	明治23年4月9日	切続紙・切紙	2
	金沢梅本町熊野喜太郎↓東京日本橋区平野テツ方森下森八			
78	①セキノゼンジロ電報文	明治23年4月10日	用紙	
	トヤマセキノゼンシロウ↓スキヤ丁ヒラノテツカタモリシタモリハチ			
79	②(包紙)「熊野喜太郎関野電報アリ	年不詳	罫紙	
	テ内部ノ不和ナル情アルヲシルニ足ル」			
80	北陸鉄道理事解任等に付書簡	明治23年4月12日	切続紙	1
	本所狭間正隆↓日本橋数寄屋町平野テツ方森下森八			
81	クマノ電報	明治23年4月16日	用紙	1
	関野善次郎↓森下森八・竹尾茂・山野清平			
82	北陸鉄道所存に付書簡	明治23年4月16日	切続紙	1
	日種京測↓森下森八			
83	用事他行に付葉書	明治23年4月16日	はがき	1
	狭間正隆↓市内日本橋区数寄屋町平野テツ方森下森八			
84	今村辞職に付書簡	(明治)23年4月17日	切続紙	1
	日種氏一席に付葉書	明治23年4月19日	はがき	1
85	理事辞職に付書簡	明治23年4月22日	切続紙	1
	本所狭間正隆↓市内日本橋区数寄屋町平野テツ方森下森八			
86	クマノ電報	明治23年4月22日	用紙	1
	ホクリクテツトウジムシヨクマノキタロ↓スキヤマチヒラノヘイ七方モリモト			
87	正田氏公論採決方等に付書簡	明治23年4月25日	切続紙	1
	富山市桜谷町下條方渡辺太余文↓東京日本橋区数寄屋町平野鉄方森下森八			
88	ワタナベ電報	明治23年4月25日	用紙	1
	トヤマニテワタナベタヨフミ↓スキヤマチヒラノテツ方モリシタモリハチ			
89	セキノ電報	明治23年4月15日	用紙	1
	トヤマヒカシツツミマチセキノゼンジロ↓ニホンハシクスキヤマチヒラノテツ方モリシタモリハチ・タケヲシゲリ			
90	セキノ電報	明治23年4月15日	用紙	1
	トヤマヒカシツツミマチセキノゼンジロ↓ニホンハシクスキヤマチヒラノテツ方モリシタモリハチ・タケヲシゲリ			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
90	熊野氏書簡披露方等に付書簡 本所狭間正隆↓日本橋区数寄屋町平野テツ方森下森八	明治23年4月26日	切続紙	1	99 森下森八宛封筒 明治23年5月7日 封筒
91	東京公論新聞掲載記事等に付書簡 本所狭間正隆↓日本橋区数寄屋町平野テツ方森下森八	明治23年4月26日	切続紙	1	100 熊野氏電報到来に付葉書 明治23年5月9日 はがき
92	クマノ他電報 カナサワシシモツツミマチジムシヨニテクマノキタロ・ワタナベタヨフミ↓ス ギヤマチヒラノテツ方モリシタモリハチ	明治23年4月28日	用紙	1	101 事務本所より経費送金に付葉書 明治23年5月10日 はがき
93	今村理事辞職願一件 ①理事職辞職願写 今村清之助↓北陸鉄道創立事務所	明治23年4月29日	罫紙	2	102 熊野君上京依頼等に付書簡 明治23年5月11日 罫紙
94	ワタナベ電報 カナサワヒコソーハンチョウワタナベタヨフミ↓スキヤマチヒラノテツ方モリ シタモリハチ	明治23年4月30日	用紙	1	103 クマノ電報 明治23年5月11日 用紙
95	公債種別書上 照会回答報知方に付葉書	(明治)23年4月 明治23年5月1日	罫紙 はがき	1	104 セキノ電報 明治23年5月13日 用紙
96	六分国禄公債証書郵送方依頼及び 仕訳書	明治23年5月3日	罫紙	2	105 熊野氏電報到来に付葉書 明治23年5月15日 はがき
97	中田清兵衛部理代人委任状 富山第十二国立銀行頭取中田清兵衛	明治23年5月3日	罫紙	2	106 ホクリクテツドウカナサワジムホ 明治23年5月18日 用紙
98	横須賀遠行途中参上方に付葉書 本郷春木町高橋方松多錢太郎↓神田今川小路森下専峰	明治23年5月30日	はがき	1	107 依頼一件に付景況伺方葉書 明治23年5月29日 はがき
99	森下森八宛封筒	明治23年5月7日	封筒	1	108 依頼一件に付景況伺方葉書 明治23年5月29日 はがき

109	北陸鉄道発起人死亡に付除名方依頼一件		2	115	事務所勤方に付伺書	明治23年8月5日	罫紙	1	
					豊田元蔵↓森下森八				
	①北陸鉄道発起人死亡に付除名方依頼書	明治23年6月5日	罫紙	116	預入金証書及び仮免状預証書	明治23年8月5日	罫紙	1	
					石川県庁北陸鉄道取調員安達正輝・高橋寛・高木知久↓北陸鉄道創立事務本所				
	江沼郡役所大塚志良↓金沢市堤丁北陸鉄道創立金沢事務所			117	証拠金抵当に付公債預証書	明治23年8月5日	罫紙	1	
	②北陸鉄道発起人死亡に付除名請求書	明治23年6月23日	罫紙	118	鉄道事務三県知事依頼方に付決議書	明治23年8月20日	罫紙	1	
					石川県庁北陸鉄道取調員安達正輝・高橋寛・高木知久↓北陸鉄道創立事務本所				
	江沼郡大聖寺町親戚西出孫一↓北陸鉄道創立事務所				福井県林藤五郎・竹尾茂・石川県久保彦兵衛・森下森八・富山県関野善次郎・山野清平				
110	懇談申上度儀に付書簡	明治23年6月6日	切続紙	1	119	書類県庁提出方依頼書	明治23年8月26日	罫紙	1
	本所緑町狭間正隆↓神田区今川小道野村方森下森八					福井市北陸鉄道創立福井事務支所↓金沢市北陸鉄道創立金沢事務本所			
111	熊野氏対談方に付葉書	明治23年6月7日	はがき	1		福井市北陸鉄道創立福井事務支所↓金沢市北陸鉄道創立金沢事務本所			
	本所緑町狭間正隆↓市内神田区今川小路野村方森下森八				120	書類調印整に付案内	明治23年8月26日	罫紙	1
112	金沢出発永滞在に付鉄道及び送金方依頼	明治23年6月8日	切続紙	1		福井市北陸鉄道創立福井事務支所↓金沢市北陸鉄道創立金沢事務本所			
	(狭間)正隆↓森下				121	諸公債返付に付通知	明治23年8月27日	罫紙	1
113	領収書提出方通知	(明治)23年7月26日	罫紙	1		金沢支店(印文「第十二国立銀行金沢支店」)↓鉄道事務所			
	鉄道事務本所↓森下森八				122	事務所経費領収書	明治23年8月30日	罫紙	1
114	北陸鉄道収支精算調書一件		2			北陸鉄道創立事務本所野村与一↓森下森八			
	①北陸鉄道収支精算調書及び大坂門田三郎兵衛旅費仕訳書返戻請求等覚書	明治23年7月	罫紙綴合綴(19丁)	123	北陸鉄道に関わる願書差出方に付書簡	明治23年9月2日	切続紙	1	
	北陸鉄道事務本所(前半)					相州箱根宮下余良屋斯波藩↓金沢市下堤町北陸鉄道創立事務本所森下森八			
	②石川県庁等保管預高覚書	年末詳	罫紙	124	三県知事願書調印延引に付書簡	明治23年9月2日	切続紙	1	
						福井市林藤五郎↓金沢市尾張町森下森八			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数			
125	証拠金抵当に付公債預証書	明治23年9月3日	罫紙	1	132	預入金証書保管書	明治23年10月4日 罫紙
	石川県庁北陸鉄道取調員安達正輝・高橋寛・高木知久↓北陸鉄道創立事務本所						
126	三県知事集会に付書簡	明治23年9月5日	切続紙	1	133	〔包封〕「第九十二銀行預入証」	明治23年10月4日 包封
	富山市西四十物町山野清平↓金沢市尾張町森下森八・熊野喜太郎						
127	富山発起人宛手紙不服人有に付相談方書簡	明治23年9月6日	切続紙	1	134	東京事務所経費送金方に付書簡	明治23年10月6日 罫紙綴(2丁)
						北陸鉄道金沢事務所豊田元蔵↓森下森八	
128	北陸鉄道事務本支所月々経費備分預証書	明治23年9月22日	罫紙	1	135	北陸鉄道創立事務所預入金払戻届印鑑通知及び印鑑	明治23年10月6日 罫紙・切紙
	富山市西四十物町山野清平↓金沢市北陸鉄道事務所熊野喜太郎						
129	受取証書照会に付回答状写	明治23年9月22日	罫紙	1	136	第十二国立銀行支店預り証保管書	明治23年10月7日 罫紙
	森下森八↓北陸鉄道創立事務本所					石川県庁安達正輝・高橋実↓尾張町森下森八	
130	北陸鉄道創立金沢事務本所↓北陸鉄道創立東京事務支所				137	鉄道一件尽力方等に付書簡	明治23年10月11日 切続紙
	北陸鉄道証拠金引出方照会一件			3	138	公債証書利札下附願及び領収書	明治23年11月1日 罫紙
①北陸鉄道証拠金引出方照会に付回答書	明治23年9月22日	罫紙				北陸鉄道創立事務所↓石川県属安達正輝	
					139	定期及び当座預り金証書保管預り証	明治23年11月6日 一紙
②北陸鉄道証拠金引出方照会に付回答書	明治23年9月30日	罫紙				北陸鉄道事務所取調員安達正輝・高橋知久↓北陸鉄道創立事務所	
					140	整理公債証書利札領収書	明治23年11月19日 罫紙
③北陸鉄道証拠金引出方に付請書	明治23年10月1日	罫紙				北陸鉄道創立事務所本所豊田元蔵↓石川県属安達正輝	
					141	東京事務所経費答弁方に付伺書	(明治)23年11月28日 罫紙
	第九十二国立銀行頭取拍元↓北陸鉄道創立事務所					北陸鉄道創立事務所書記↓森下森八	
131	受取証書回答到来に付説明方依頼	明治23年9月30日	罫紙	1			
	北陸鉄道金沢事務所にて豊田元蔵等↓(東京神田区森下支店)森下森八						

142	出京員より金子送金依頼に付金子 渡方依頼書	(明治) 23年12月15日	切続紙	1
143	北陸鉄道金沢事務所↓森下森八 料理代等領収書	明治23年12月	切紙	1
144	山乃尾↓森八 北陸鉄道会社設立迄諸事務委任依頼	明治23年	罫紙綴(1丁)	1
145	北陸鉄道会社諸規則綴	明治23年	冊子(21丁)	1
146	北陸鉄道布設諸事三県知事委任方に付願書	明治23年	罫紙	2
147	北陸鉄道発起人一同連署↓石川県知事船越衛・富山県知事森山茂・福井県知事安立利綱			
148	北陸鉄道発起人総会決議録 総会推理株数調	(明治23年)	罫紙綴(3丁)	1
149	北陸鉄道線路測量技師諸費用支払 要請一件	(明治23年)	罫紙綴(7丁)	1
150	北陸鉄道線路測量技師諸費用支払 要請一件	明治24年1月	罫紙	2
151	①北陸鉄道線路測量技師諸費用支払 要請書	明治24年1月	罫紙	1
152	北陸鉄道測量掛林藤五郎・久保彦兵衛・関野善次郎・他府県発起人総代狭間正隆↓石川県知事船越衛			
153	②北陸鉄道書類調印方に付書簡	明治24年4月21日	切続紙	1
154	富山市東堤町関野善次郎↓金沢市堤町北陸鉄道事務所			
155	発起人報告書知事相談に付書簡	明治24年2月5日	切続紙	1
156	久保彦兵衛↓金沢市尾張町森下森八			
157	河野技師帰県等に付書簡	明治24年2月15日	切続紙	1
158	東京芝区三田小山町疋田直一↓金沢市森下森八			
159	林氏病氣全快に付葉書	明治24年2月23日	葉書	1
160	加賀国橋立久保彦兵衛↓金沢尾長町森下森八			
161	ヤマノ電報	明治24年2月27日	用紙	1
162	トヤマシニシアイモノマチャマノセイヘイ↓ヲワリテウモリシタモリハチ			
163	安達正輝信書一件	明治24年2月27日	切紙	2
164	①知事面談に付出庁依頼状	明治24年2月27日	切紙	1
165	安達正輝↓森下森八			
166	②(包紙)「安達正輝信書」	年未詳	罫紙	1
167	北陸鉄道一件に付知事より出庁依頼	明治24年2月27日	切紙	1
168	高橋寛↓森下森八			
169	昨夕協議一件相談有に付回答依頼			
170	一件			
171	①昨夕協議一件相談有に付回答依頼	(明治24年) 3月1日	切続紙	2
172	書			
173	林藤五郎・久保彦兵衛↓森下森八			
174	②昨夕協議一件相談有に付回答依頼	(明治24年) 3月1日	切続紙	1
175	添状			
176	白山屋にて久保彦兵衛↓北陸鉄道事務所			
177	再相談に付依頼状	(明治24年) 3月2日	切続紙	1
178	久保彦兵衛↓森下森八			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
158	測量費不足之節募集方決議書 高橋寛↓森下森八・谷与三石衛門	明治24年3月6日	罫紙綴(2丁)	1
159	鉄道私設決心等一件 ①主人彦兵衛病に付河野技師来沢取 計方依頼書 加賀大聖寺荒井長五郎↓金沢市石浦町白山屋方足田直一 ②鉄道私設決心に付書簡 東京本所緑町狭間正隆↓金沢市石浦町白山屋方足田直一 ③久保氏及び足田氏書簡送付に付添 状 足田直一↓森下森八 北陸鉄道測量係辞退願書 久保彦兵衛↓船越衛・森山茂・安立利綱 測量係辞表提出方に付書簡及び添 状 (加州橋立)久保彦兵衛↓金沢石浦町白山屋方足田直一 北陸鉄道創立決定事項申入調印方 に付書簡 穴水村新谷与吉方豊田元蔵↓金沢市下堤町北陸鉄道創立事務本所森下森八 北陸鉄道会社創立発起に付葉書 京坂有志中↓金沢市北陸鉄道会社創立事務所久保彦兵衛・林藤五郎・外発起株 主諸君	明治24年3月6日 明治24年3月6日 明治24年3月6日 明治24年3月6日 明治24年3月6日 明治24年3月10日 明治24年3月9日 明治24年3月12日 明治24年3月12日 明治24年3月14日 明治24年3月14日 明治24年3月14日	切続紙 切続紙 切続紙 切続紙 切続紙 切続紙 罫紙綴(6丁) 切続紙 切続紙 切続紙 切続紙 切続紙	3 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1
164	能登各地調印状況に付案内 宇出津町古川助松方豊田元蔵↓金沢市下堤町北陸鉄道事務本所森下森八	明治24年3月16日	はがき	1
165	河野技師当地在来に付案内 福井北陸鉄道創立福井事務所↓金沢市北陸鉄道創立事務所	明治24年3月17日	はがき	1
166	クマノ電報 ニシカシシマヘイ方クマノキタロウ↓ヲハリ丁モリモトモリハチ	明治24年3月17日	用紙	1
167	ワタナヘ電報 スキヤ七チノテツ方ワタナヘ↓モリシタモリハチ	明治24年3月20日	用紙	1
168	ワタナヘ電報 スキヤマチ七チノテツ方ワタナヘ↓ヲハリ丁モリモトモリハチ・クマノキタロウ ウ	明治24年3月22日	用紙	1
169	セキノ電報 ニシカシシママチセキノゼンジロウ↓ムメモト丁クマノキタロウ	明治24年3月22日	用紙	1
170	北陸鉄道理事長当分不置に付通知 依頼 北陸鉄道発起人一同連署↓石川県知事船越衛・富山県知事森山茂・福井県知事 安立利綱	明治24年3月	罫紙(印刷)	1
171	北陸鉄道用借用証 北陸鉄道創立事務所書記豊田元蔵↓森下森八	明治24年4月9日	罫紙	1
172	クボ他電報 キヤトサンセウアカルイリエロク方クボヒコベ・ハサマサタカ↓ホクリクテツ トウジムショ方モリシタモリハチ・タニヨソエモン	明治24年4月14日	用紙	1
173	北陸鉄道測量掛久保彦兵衛委任状 北陸鉄道測量掛久保彦兵衛	明治24年4月14日	罫紙	1

174	立換金県庁より受取に付指上状 書記豊田元蔵↓森下森八	明治24年4月30日	切紙	1	183	久保彦兵衛氏立替金支払に付公債 証書請求書 北陸鉄道創立事務本所↓森下森八	明治24年5月23日	罫紙	1
175	相談方に付書簡 疋田直一↓森下森八	(明治)24年5月2日	切続紙	1	184	第九十二国立銀行預証書保管依頼 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年5月25日	罫紙	1
176	林氏事務所出頭に付案内状 疋田直一↓森下森八	明治24年5月3日	切紙	1	185	北陸鉄道発起退株除名取消届 江沼郡橋立村西出孫左衛門↓金沢市樋屋町北陸鉄道創立事務所	明治24年5月27日	罫紙	1
177	北陸鉄道創立関係書類引継書 高橋寛・高木知久↓北陸鉄道創立理事	明治24年5月15日	罫紙綴(15丁)	1	186	出張諸費用支払に付公債証書請求 書 北陸鉄道創立事務本所↓森下森八	明治24年5月27日	罫紙	1
178	整理公債証書請求取書照会一件 ①整理公債証書請求取書 第十二国立銀行金沢支店↓北陸鉄道創立事務本所	明治24年5月16日	罫紙綴(13枚)	2	187	河野天瑞旅費等支払に付公債証書 請求書 北陸鉄道創立事務本所↓森下森八	明治24年5月28日	罫紙	1
179	技術員諸費用支払に付公債証書請求 書 豊田(元蔵)↓森下	明治24年5月16日	罫紙	1	188	北陸鉄道理事増員反対一件 ①北陸鉄道理事増員反対に付書簡 渡瀬政札↓森下森八	明治24年6月2日	切続紙	2
180	北陸鉄道理事増員承認及び理事会 決議書 北陸鉄道創立事務理事久保彦兵衛・林藤五郎・関野善次郎↓発起人	明治24年5月21日	罫紙綴(2丁)	1	189	事務所諸経費支払に付請求書捺印 依頼 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年6月3日	罫紙	1
181	認替差上方に付書簡 寛↓事務所二而疋田直一	明治24年5月22日	切紙	1	190	名越豊一印鑑証及び添状 高岡市源平町永沢方名越豊一↓金沢市下堤町北陸鉄道創立事務所	明治24年6月3日	罫紙・切紙	2
182	相談事に付出頭依頼 疋田直一↓森下森八	(明治)24年5月23日	切続紙	1					

事業 61 北陸鉄道

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
191	支払方協議等に付書簡 福井市林藤五郎↓金沢市北陸鉄道創立事務所	明治24年6月4日	切続紙	1	201 鉄道相談方に付参上依頼状 疋田↓森八
192	延期願書一件等に付書簡 久保彦兵衛↓金沢市下堤町北陸鉄道創立事務所	明治24年6月4日	切続紙	1	202 河野天瑞旅費等支払に付公債証書 請求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八
193	預金利子送付に付通知 大聖寺本町第八十四国立銀行大聖寺支店↓金沢市下堤町北陸鉄道創立事務所	明治24年6月6日	罫紙	1	203 技術員諸費用支払に付公債証書請 求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八
194	抵当品入換目録 第十二国立銀行金沢支店↓北陸鉄道創立事務所	明治24年6月8日	罫紙	1	204 技手神戸出張に付費用請求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八
195	技術員諸費用支払に付公債証書請 求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年6月8日	罫紙	1	205 北陸鉄道官設反対一件 ①北陸鉄道官設反対に付書簡 明治24年7月4日 切続紙 ②狭間正隆書簡送付に付添状 明治24年7月8日 切続紙 ③(封筒)「明治二十四年七月八日付 年未詳 封筒 林藤五郎氏ノ信書狭間正隆氏力関 野善次郎氏ノ官設論ニ反対セシ要 書ナリ」
196	公債交換に付通知 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年6月8日	罫紙	1	206 過剰金返戻に付手続方案内 北陸鉄道創立事務所↓森下森八
197	整理公債証書利札請求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年6月8日	罫紙	1	207 工夫賃金等費用支払に付公債証書 請求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八
198	技術員諸費用支払に付公債証書請 求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年6月12日	罫紙	1	
199	北陸鉄道総勘定書 技術員諸費用支払に付公債証書請 求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年6月15日	罫紙綴(6丁)	1	
200		明治24年6月15日	罫紙	1	

208	福井県不足金出金方に付書簡 (明治) 24年7月14日 切続紙	1	216	測量費不足金追徴に係る総会開設 方に付書簡 明治24年8月14日 切続紙	1
209	第二期議会議案に付書状 明治24年7月14日 はがき	1	217	富山県関野善次郎・山野清平↓金沢市堤町北陸鉄道会社創立事務所 銀行公債抵当拝借に付取計方依頼 明治24年8月17日 切続紙	1
210	射水郡下測量苦情に付県庁弁解方 明治24年7月17日 野紙綴(2丁)	1	218	富山県山野清平↓金沢市尾張町森下森八 測量費不足金追徴方承知に付書簡 明治24年8月19日 野紙	1
211	久保氏上京諸費用請求一件 明治24年7月19日 野紙	3	219	東京本所緑町狭間正隆↓金沢市下堤町北陸鉄道創立事務所 総会開否に付書簡 明治24年8月21日 切続紙	1
212	①上京諸費用請求書 久保彦兵衛↓北陸鉄道創立事務所 明治24年7月24日 野紙	1	220	久保彦兵衛↓森下森八・谷与三右衛門・疋田直一 河野天瑞他旅費等支払に付公債証 書請求書 明治24年8月28日 野紙	1
213	②久保彦兵衛請求書に付支払指揮願 書 明治24年7月24日 野紙	1	221	北陸鉄道創立事務所↓森下森八 北陸鉄道発起株主総会開設通知 明治24年9月1日 切紙(印刷)	1
214	西尾政典渡金に付公債証書請求書 明治24年7月20日 野紙	1	222	北陸鉄道創立事務所↓森下森八 西尾政典渡金に付公債証書請求書 明治24年9月4日 野紙	1
215	河野天瑞旅費等支払に付公債証書 請求書 明治24年7月28日 野紙	1	223	北陸鉄道創立事務所↓森下森八 公債証書交換に付公債証書請求書 明治24年9月11日 野紙	1
216	北陸鉄道創立事務所↓森下森八 西尾政典他渡金に付公債証書請求 書 明治24年8月12日 野紙	1	224	北陸鉄道創立事務所↓森下森八 抵当品交換目録 明治24年9月11日 野紙	1
217	総会開催方協議に付書簡 明治24年8月13日 切続紙	1	225	第十二国立銀行金沢支店↓北陸鉄道創立事務所 当座預金高書上 明治24年9月11日 野紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
226	技術員旅費等支払に付公債証書請求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年9月14日	罫紙	1
227	河野技師解任等決議書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年9月20日	罫紙	1
228	北陸鉄道発起株主総会議事録 北陸鉄道創立事務所	明治24年9月23日	罫紙綴(56丁)	1
229	北陸鉄道発起株主総会議事録 北陸鉄道創立事務所・渡辺太余文筆記	明治24年9月23日	罫紙綴(34丁)	1
230	発起株主総会関係統計 発起株主総会出席員及び委任員且議決件表	明治24年9月23日	罫紙綴(2丁)	1
231	発起株主総会出席員及び委任員且議決件表	明治24年9月23日	罫紙綴(6丁)	1
232	北陸鉄道発起株主総会議決録 ↓関野・森下・林・久保	明治24年9月23日	罫紙綴(3丁)	1
233	北陸鉄道発起株主総会議事筆記 第十二国立銀行預金引出請求書	明治24年9月23日	罫紙綴(59丁)	1
234	北陸鉄道創立事務所↓第十二国立銀行金沢支店	明治24年9月26日	罫紙綴(5丁)	1
235	取締役方市長承諾一件 ①取締方市長承諾に付書簡 大森孝次郎↓渡瀬政礼	明治24年9月26日	切続紙	3
243	②大森氏書簡到来に付添書 (渡瀬)政礼↓森下森八	(明治24年9月)26日	切続紙	1
244	③(包紙)「大森孝次郎氏渡瀬氏二答フル」 和田↓仏雲館主人(森下森八)	年末詳	罫紙	1
236	北陸鉄道理事会議決に付依頼状 森下森八↓久保彦兵衛・林藤五郎・関野善次郎	明治24年9月27日	罫紙綴(2丁)	1
237	技師費用等支払に付公債証書請求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年9月28日	罫紙	1
238	正田氏請求書決議不満に付協議方依頼状 久保彦兵衛↓森下森八	(明治24年)9月28日	切続紙	1
239	河野技師調査に係る理事会開催案内書 関野善次郎・森下森八↓久保彦兵衛・北藤五郎・谷与三石衛門・山野清平・竹尾茂・正田直一	明治24年9月28日	罫紙綴(2丁)	1
240	発起株主総会決議に付技師解任通知状 北陸鉄道創立事務所↓技師河野天瑞	明治24年9月29日	切続紙	1
241	技師解任に付書簡 技師河野天瑞↓北陸鉄道創立事務所	明治24年9月29日	罫紙	1
242	理事会協議事項等に付書簡 正田直一↓尾張町森下森八	明治24年9月30日	切続紙	1
243	北陸鉄道発起株主総会委任状 石黒伝六	明治24年9月	罫紙	1
244	小使雇入方等に付書簡	明治24年9月	切続紙	1

245	事務所集会不出席に付書簡	明治24年9月	切紙	1	254	北陸鉄道発起株主總會出席交名簿	明治24年9月	野紙綴(合綴(17丁))	1
	林藤五郎↓北陸鉄道創立事務所二而森下森八				綴	北陸鉄道創立事務所			
246	河野天瑞技師契約書草案一件		2	255	河野氏解雇協議方一件	明治24年10月1日	切続紙	2	
	①河野天瑞技師契約書草案	明治24年9月	野紙綴(4丁)		①河野氏解雇協議参加等に付書簡	明治24年10月1日	切続紙		
	北陸鉄道創立事務所理事(以下空白)		野紙		久保彦兵衛↓森下森八				
247	②発起總會決議理事会決定事項書上	年末詳	野紙		②(包紙)「久保彦兵衛氏技師二関スル信書」	年末詳	野紙		
248	北陸鉄道創立経費収入精算表	明治24年9月	こより綴(9丁)	1	理事会欠席に付書簡	明治24年10月2日	野紙	1	
	久保氏理事会出席に付通知書	(明治)24年9月	切紙	1	富山東堤町関野善次郎↓金沢市尾張町森下森八				
	創立事務所↓森下				北陸鉄道創立事務所				
249	北陸鉄道発起株主總會決議通知書	明治24年9月	切紙(印刷)	1	257	北陸鉄道理事会議事要項	明治24年10月3日	野紙綴(14丁)	1
	北陸鉄道創立事務所↓森下森八				北陸鉄道創立事務所				
250	東京出張旅費日当報告書及び差引	明治24年9月	野紙・切紙	2	258	北陸鉄道理事会議事筆記	明治24年10月3日	野紙綴(20丁)	1
	森下森八↓北陸鉄道創立事務所				北陸鉄道創立事務所				
251	東京出張旅費日当報告書及び差引	明治24年9月	野紙・切紙	2	259	久保林両氏御相談に付来所依頼	明治24年10月5日	切続紙	1
	書				金沢市下堤町北陸鉄道創立事務所↓森下森八				
	関野善次郎↓北陸鉄道創立事務所				260	会議欠席方に付葉書	明治24年10月7日	はがき	1
252	東京出張旅費日当報告書及び差引	明治24年9月	野紙・切紙	2		富山東堤町関野善次郎↓金沢市尾張町森下森八			
	書				261	当座定期預り証送付方依頼一件	明治24年10月7日	野紙	2
	竹尾茂↓北陸鉄道創立事務所				①当座定期預り証送付方依頼	明治24年10月7日	野紙		
253	東京出張旅費日当報告書及び差引	明治24年9月	野紙・切紙	2		第八十四国立銀行大聖寺支店↓北陸鉄道創立事務所			
	書				②定期預金及び利金書上	明治24年10月	切紙		
	山野清平↓北陸鉄道創立事務所				(印文「第八十四国立銀行大聖寺支店出納方」)↓北陸鉄道創立事務所				

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
262	預入金引出に付公債証書請求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年10月8日	罫紙	1
263	御返事方に付書簡 金沢市下堤町北陸鉄道創立事務所和田↓森下森八	明治24年10月9日	切続紙	1
264	技術員名越豊一等渡金に付公債証書請求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年10月10日	罫紙	1
265	西尾他渡金に付公債証書請求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年10月12日	罫紙	1
266	支払金立高不足に付立替依頼状 鉄道事務所↓森下森八	明治24年10月12日	切紙	1
267	書記以下解雇等に付伺状 豊田↓森下	明治24年10月15日	切続紙	1
268	預入金引出に付公債証書請求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年10月15日	罫紙	1
269	預入金引出に付公債証書請求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年10月15日	罫紙	1
270	北陸鉄道官設請願に付書簡写 東京本所緑町狭間正隆↓金沢市下堤町北陸鉄道創立事務所黒田道珍外調査委員	明治24年10月16日	罫紙綴(2丁)	1
271	旧事務支所経費支払に付書簡 在東京狭間正隆↓北陸鉄道事務所書記	明治24年10月16日	切紙	1
272	クホ電報 クホヒコヘイ↓シモツツミ丁ホクリクテツドウジムシヨヒキタナヲカツ	明治24年10月17日	用紙	1
273	河野天瑞渡金に付公債証書請求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年10月20日	罫紙	1
274	北陸鉄道線路実測諸図面書類引渡書 河野天瑞↓北陸鉄道創立事務所	明治24年10月21日	罫紙綴(8丁)	2
275	測量器械等目録 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年10月21日	罫紙綴(6丁)	1
276	北陸鉄道線路実測関係図面引渡書 河野天瑞↓北陸鉄道創立事務所	明治24年10月21日	罫紙綴(8丁)	1
277	河野天瑞俸給旅費支払に付公債証書請求書 北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治24年10月22日	罫紙	1
278	技師支払金不足に付書簡 久保彦兵衛↓金沢市下堤町北陸鉄道創立事務所	明治24年10月23日	切続紙	1
279	前田侯御出迎等御尋に付書簡 和田↓森下森八	明治24年10月	切続紙	1
280	理事辞職慰留方一件 ①理事辞職慰留方に付意見書 森下森八↓林藤五郎	明治24年10月	罫紙綴(4丁)	3
	②理事辞職慰留方に付意見書 森下森八↓久保彦兵衛	明治24年10月	罫紙綴(4丁)	
	③(包紙)「林久保両氏理事辞職ヲ止ムル森下氏ノ意見書」	年未詳	罫紙	

281	代金弁済方に付葉書	明治24年11月3日	はがき	1	288	事務所雑費受取書	明治24年12月13日	罫紙	1
	富山東堤町関野善次郎↓東京京橋区中橋和泉町第四十七国立銀行支店在山野清平					鉄道事務所豊田元蔵↓森下森八			
282	北陸鉄道私設廃止に付進達願	明治24年11月19日	こより綴(2丁)	1	289	器械売却決議書及び添状	明治24年12月14日	罫紙綴(3丁)	1
	北陸鉄道創立発起人総代河北郡中口村字大衆免本岡三千治・北陸鉄道創立発起人理事金沢市尾張町森八↓石川県知事岩山敬義					金沢市下堤町元北陸鉄道創立事務本所豊田元蔵↓東京日本橋区浪花町吉倉惣左殿方ニテ森下森八			
283	私設鉄道廃止一件			2	290	鉄道請願書進達に付連署者名書上(明治)24年12月17日	罫紙(3枚)	1	
	①私設鉄道廃止に付御届書	明治24年11月19日	罫紙		291	鉄道に付面談方葉書	(明治)24年12月18日	はがき	1
	北陸鉄道創立発起人総代河北郡中口村字大衆免本岡三千治・北陸鉄道創立発起人理事森下森八↓内閣総理大臣伯爵松方正義					京橋区南鍛冶町石川方林藤五郎↓日本橋区浪花町金陽堂二而森下森八			
	②私設鉄道廃止に付照会書	(明治24年)12月27日	切続紙		292	衆議院御越方に付葉書	明治24年12月19日	はがき	1
284	書簡処転信に付葉書	明治24年11月22日	はがき	1	293	ナゴヤ電報	明治24年12月19日	用紙	1
	芝区巴町初野方浅野順平↓金沢市尾張町森下森八					カナサワナガマチサンバン丁ナゴヤトツカツ↓ナニワテウヨシクラソウサカタモリシタモリハチ			
285	北陸鉄道図面調整に付書簡	明治24年12月12日	切続紙	1	294	チヨウサイイン電報	明治24年12月19日	用紙	1
	之好習↓森下森八					カナサワシモツツミマチホクリクテツドウジムシヨニテチヨウサイインクロタ・サカイ・クラチ↓ナニワマチヨシクラソウサカタモリシタモリハチ			
286	明治廿年七月以降金子渡方報告	明治24年12月12日	罫紙	1	295	北陸鉄道創立事務本支所経費検査に付照会書	明治24年12月20日	罫紙	1
	第十二銀行金沢支店↓元北陸鉄道創立事務本所					調査員黒田道珍・同倉知与・同酒井芳↓元北陸鉄道創立事務金沢本所・富山関野善四郎・同山野清平・東京狭間正隆・同足田直一・福井竹尾茂・同林藤五郎・石川久保彦兵衛・同高橋寛・同森下森八・同熊野喜太郎・同大垣岳次			
287	北陸鉄道東京支店支払金調査一件	明治24年12月12日	罫紙	2					
	①北陸鉄道二関スル東京支店支払金調査	明治24年12月12日	罫紙						
	第十二国立銀行金沢支店↓元北陸鉄道創立事務本所								
	②調査依頼に付回答添状	明治24年12月12日	切紙						
	吉田耕三↓豊田源蔵								

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
296	北陸鉄道創立事務本所経費出納検 査に付照会状	明治24年12月20日	罫紙	1
297	調査委員黒田道玲・同倉知与・同酒井芳↓元北陸鉄道創立事務金沢本所 調査委員出張調査費渡方等に付報 告書	明治24年12月20日	罫紙綴(2丁)	1
298	鉄道事務所ニテ豊田元蔵↓森下森八 クラチ他電報	明治24年12月20日	用紙	1
299	カナサワツツミ町モトホクリクテツドウソウリツジムシヨニテクラチ・サカイ・ クロダ↓ナニワ町ヨシクラソウサカタモリモトモリハチ 北陸鉄道請願に付葉書	明治24年12月21日	はがき	1
300	京橋区南鍛冶町石川金四郎方林藤五郎↓日本橋区浪花町金陽堂方森下森八 クラチ他電報	明治24年12月21日	用紙	1
301	カナザワモリシタマチイトウセンヘイ方クラチヨ・クロダ・ドウチン↓ナニワ 町ヨシクラソウサカタモリシタモリハチ クラチ他電報	明治24年12月23日	用紙	1
302	カナサワモリモトマチイトウゼンヘイカタクラチ・アタフ↓ナニワマチヨシム ラソウサカタモリシタモリハチ 事務所費受取書	明治24年12月26日	切続紙	1
303	元北陸鉄道事務所豊田元蔵↓森下森八 東京出張費用等計算書一件 ①理事会開設に付東京出張費用等請 求書	明治24年	罫紙	3
304	②東京出張費用等計算書差上に付照 会依頼 豊田(元蔵)↓森下	31日	切続紙	
305	旅費日当及び弁当料未払調 北陸鉄道会社創立経費収入精算表 一件	(明治24年)	罫紙綴(3丁)	1
306	①北陸鉄道会社創立経費収入精算表 等綴 ②久保彦兵衛へ渡金覚書 豊田元蔵給料繰替分請求書	明治24年 (明治24年)	こより綴(9枚) 罫紙	1
307	北陸鉄道株主総会議事録	明治25年1月25日	罫紙綴(16丁)	1
308	支払残金延引に付送金方依頼 神戸市中嶋通河野天瑞↓金沢市下堤町北陸鉄道創立事務所	明治25年2月2日	切続紙	1
309	事務所経費請求書 元北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治25年2月2日	罫紙	1
310	事務所費用請求書一件 ①事務所費用請求書 元北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治25年2月29日	罫紙	2
311	②金銭受取代人に付書簡 豊田元蔵↓森下森八 器機処分方に付書簡	3月1日	切紙	2
	①器機処分方に付書簡 神戸市中山手通五丁目河野天瑞↓金沢市下堤町元北陸鉄道創立事務所	明治25年3月2日	切続紙	

②河野天瑞氏手紙到来に付書簡	(明治25年) 3月9日	罫紙	320	調査委員出張調査費不分明に付取	明治25年5月3日	罫紙綴(2丁)	
豊田元蔵↓森下森八				計方意見依頼			
312	森下氏預証書不要に付返戻書	明治25年3月24日	罫紙綴(2丁)	1	元北陸鉄道事務本所狭間・林・久保・竹尾・関野・山野・森下・谷・杉野・村本・本岡・大橋↓理事惣代		
313	富山行旅費等領収書	明治25年3月28日	罫紙	321	テール払渡依頼状	明治25年5月4日	罫紙
	豊田元蔵↓森下森八				元北陸鉄道創立事務所↓元興社跡機業場		
314	測量器械代金受取書	明治25年3月31日	罫紙	322	調査委員巡廻旅費照会に付回答書	明治25年5月5日	罫紙
	金沢市殿町豊田元蔵↓出納史富山県参事官増田知				福井市佐佳枝下町牧野逸馬↓金沢市堤町元北陸鉄道創立事務所		
315	福井鉄道事務所費等書上	明治25年3月	切紙	323	調査委員巡廻旅費照会に付回答方一件		9
	森下店				①調査委員巡廻旅費照会に付回答書	明治25年5月5日	はがき
316	鉄道創立事務経費精算方に付旅費	(明治) 25年4月2日	罫紙	1	福井市江尻下町井藤五郎↓金沢市下堤町旧北陸鉄道創立事務所		
	請求依頼				②調査委員巡廻旅費照会に付回答書	明治25年5月10日	はがき
	倉知与↓森下森八				富山市東堤町関野善次郎↓金沢市下堤町元北陸鉄道創立事務所		
317	調査委員会出張旅費仮渡方照会一件		2	③調査委員巡廻旅費照会に付回答書	明治25年5月11日	はがき	
	①調査委員出張に付旅費仮渡方照会状	明治25年4月29日	罫紙		福井市江尻下町井藤五郎宅↓金沢市下堤町元北陸鉄道創立事務所		
	元北陸鉄道創立経費調査委員惣代倉知与↓元北陸鉄道創立事務理事森下森八			④調査委員巡廻旅費照会に付回答書	明治25年5月11日	はがき	
	②調査上巡廻に付照会方書簡	明治25年5月6日	罫紙		河北郡中口村大衆免本岡三千治↓金沢市堤町元北陸鉄道創立事務所		
	倉知与↓森下森八			⑤調査委員巡廻旅費照会に付回答書	明治25年5月13日	はがき	
318	神戸商業倶楽部設立趣意書	明治25年4月	切紙(印刷)	1	東京橋区南鍛冶町石川金四郎方林藤五郎↓金沢市下堤町元北陸鉄道創立事務所		
	神戸商業倶楽部設立発起人↓金沢市尾張町森下森八				所ニテ森下森八・豊田深蔵		
319	四月分事務所費請求書	明治25年5月3日	罫紙	1	⑥調査委員巡廻旅費照会に付回答書	明治25年5月15日	はがき
	元北陸鉄道創立事務所豊田元蔵↓森下森八				東京本所緑町狭間正隆↓金沢市下堤町北陸鉄道事務所		

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑦	調査委員巡廻旅費照会に付回答書 在阪久保↓金沢市下堤町元北陸鉄道事務所	明治25年5月18日	はがき	
⑧	調査委員巡廻旅費照会に付回答書 東京京橋区南鍛冶町石川方林藤五郎↓金沢市下堤町元北陸鉄道事務所ニテ森下森八・豊田深蔵	明治25年5月18日	はがき	
⑨	調査委員巡廻旅費照会に付回答書 福井県大野郡大野村竹尾茂↓金沢市下堤町北陸鉄道創立事務所	明治25年6月1日	はがき	
324	四月分経費請求書 金沢市下堤町元北陸鉄道創立事務所↓森下森八	明治25年5月7日	罫紙	1
325	調査委員旅費請求に付委員辞任否 回答依頼 元北陸鉄道事務所↓久保・竹尾・関野・山野・狭間・林・村本	明治25年5月9日	罫紙	1
326	調査委員巡廻旅費に付再回答書 在大坂久保彦兵衛↓金沢市下堤町元北陸鉄道創立事務所	明治25年5月12日	切続紙	1
327	調査委員旅費請求照会に付回答依頼書 金沢市下堤町元北陸鉄道創立事務所↓下堤町谷与三右衛門	(明治25年)5月13日	罫紙	1
328	クボ電報 ウツホカミヲキノエイヒチ方クボ↓シモツツミ丁モトホクリクテツトウジムシヨ	明治25年5月13日	用紙	1
329	交際費他支払領収書綴送付案内 元北陸鉄道事務所書記豊田元蔵↓調査委員惣代倉知与	明治25年5月15日	罫紙	1
330	調査委員旅費に付各意見報告書 豊田元蔵↓森下森八	明治25年5月15日	罫紙綴(2丁)	1
331	調査委員旅費支出に付意見依頼書 元北陸鉄道創立事務所↓林藤五郎	(明治25年)5月15日	罫紙	1
332	調査委員倉知氏旅費仮渡分受取書 元北陸鉄道創立事務所豊田元蔵↓森下森八	明治25年5月18日	罫紙	1
333	図引器械上納方承諾書 金沢市殿町豊田元蔵↓石川大林区署物品会計官清宮豊	明治25年5月26日	罫紙綴(2丁)	1
334	送金中残金に付書簡 神戸市中山手通河野天瑞↓金沢市下堤町元北陸鉄道事務所	明治25年5月31日	切続紙	1
335	器械代価目録 元北陸鉄道事務所取扱所豊田元蔵	明治25年5月	罫紙綴(2丁)	1
336	彦根鉄道転属に付案内 滋賀県彦根餅持町勝見方須藤清吉↓金沢市下堤町北陸鉄道創立事務所豊田書記	明治25年6月2日	はがき	1
337	トランシット上納方承諾書 金沢市殿町豊田元蔵↓石川大林区署物品会計官清宮豊	明治25年6月2日	罫紙	1
338	金沢商工会商法草案取調に付書類 預証 金沢市尾張町森下森八↓博開社	明治25年6月3日	罫紙	1
339	測量器械富山県土木工事係売却に付受取書 豊田元蔵↓森下森八	明治25年6月4日	罫紙	1
340	金子受取書 森下森八↓元鉄道事務所豊田元蔵	(明治25年)辰6月6日	切紙	1

341	コウノ電報	明治25年6月8日	用紙	1	349	金子送金方に付領収書送付依頼	明治25年6月17日	罫紙	1
	ナカヤマココウノテンスイ↓カナザワシモツシミトモトホクリクテットウシム シヨトヨタケンソウ					元北陸鉄道事務所豊田元蔵↓河野天瑞			
342	測量器械代金領収証	明治25年6月8日	罫紙	1	350	調査委員倉知氏問合に付所在通知 方依頼	明治25年6月18日	切続紙	1
	金沢市殿町豊田元蔵↓大中島前佐藤組事務所堺井六兵衛					福井市元馬場花井楼方ニテ竹尾茂代人竹内駒吉↓金沢市堤町旧北陸鉄道創立事 務所			
343	モリシタ電報	明治25年6月12日	罫紙	1	351	鉄道布設着手に付書簡	明治25年6月20日	切続紙	1
	金沢市尾張町トヨタゲンソウ・モリシタモリハチ↓富山市旅籠町高松屋方スト ウセイキチ					福井市佐佳枝下町牧野逸馬↓金沢市尾張町森下森八			
344	トランシット代金銀行預り券預り 依頼	明治25年6月15日	罫紙	1	352	バロメートル遞送等に付書簡	明治25年6月21日	切続紙	1
	元北陸鉄道創立事務所豊田元蔵↓森下森八					神戸市中山通河野天瑞↓金沢市下堤町元北陸鉄道事務所豊田元蔵			
345	製図器械等代金銀行預り券預り依 頼	明治25年6月15日	罫紙綴(2丁)	1	353	鉄道布設方等に付書簡	(明治25年6月)23日	切続紙	1
	元北陸鉄道事務所豊田元蔵↓森下森八					東京日本橋西河岸平野平七方関野善次郎↓金沢市尾張町森下森八			
346	製図器及び測量器械代計算一件 ①製図器及び測量器械代計算書上	明治25年6月15日	罫紙綴(4丁)	1	354	北陸鉄道関係図面等入筆竝領収書	明治25年6月24日	罫紙	1
	元北陸鉄道事務所豊田元蔵↓森下森八					第二課技手荒井時道↓森下森八			
	②トランシット代金計算書上	明治25年6月15日			355	トヨタ電報	明治25年6月25日	罫紙	1
	元北陸鉄道事務所豊田元蔵↓森下森八					金沢市下堤町元北陸鉄道事務所トヨタゲンソウ↓神戸市中山手通コウノテンス イ			
	③測量器械処分内訳覚書	年末詳			356	御尋事に付主人不在方案内	明治25年6月26日	はがき	1
347	製図用品代請求書	明治25年6月16日	罫紙	1	357	コウノ電報	明治25年6月26日	用紙	1
	金沢市殿町豊田元蔵↓富山県内務部第二課土木係					ナカヤマテトウリコウノテンスイ↓シモツシミチョウモトホクリクテットウシ ムシヨトヨタケンソウ			
348	バロメートル代金領収証	明治25年6月17日	罫紙	1	358	バロメートル器械送付等に付書簡(明治25年)6月27日	罫紙		1
	金沢市殿町豊田元蔵↓河野天瑞					元北陸鉄道事務所豊田元蔵↓河野天瑞			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
359	北陸鉄道線面談に付出行通知 属中川長吉↓森下森八	明治25年6月27日	野紙	1
360	北陸鉄道敷設願書に付通知 石川県使中川兵吉↓森下森八	明治25年6月27日	野紙	1
361	第十二銀行金沢支店預金証書預け 依頼書 元北陸鉄道事務所豊田元蔵↓森下森八	(明治25年) 6月28日	野紙	1
362	バロメートル代金銀行預証書預り 依頼 元北陸鉄道創立事務所豊田元蔵↓森下森八	明治25年6月28日	野紙	2
363	帝国議会北陸鉄道設置可決に付製 図面献納方伺書 元北陸鉄道創立事務所↓久保彦兵衛・林藤五郎・関野善次郎・山野清平・竹尾茂・ 狭間正隆・谷与三右衛門・牧野逸馬・村本尚三・本岡三千治・大橋十右衛門	明治25年6月29日	野紙	1
364	測量実費代金書上 元北陸鉄道創立事務所	明治25年6月	野紙	1
365	測量費報告 元北陸鉄道創立事務所	明治25年6月	野紙	1
366	旧北陸鉄道測量図進達方に付回答 書 福井市佐佳枝下町牧野逸馬↓金沢市下堤町元北陸鉄道創立事務所本所	明治25年7月1日	野紙綴(2丁)	1
367	測量図面指出計方依頼 東京京橋区南鍛冶町石川方林藤五郎↓金沢市下堤町北陸鉄道創立事務所	明治25年7月2日	はがき	1
368	元北陸鉄道測量図献納賛成に付取 計書簡 山中温泉より久保彦兵衛↓金沢市下堤町元北陸鉄道創立事務所	明治25年7月2日	切続紙	1
369	北陸鉄道一件に付調印依頼書 福井市佐佳枝下町牧野逸馬↓金沢市尾張町森下森八	(明治25年) 7月5日	切続紙	1
370	バロメートル落手報告齟齬に付再通 知 神戸中山手通河野天瑞↓金沢市下堤町元北陸鉄道事務所ニテ豊田元蔵	明治25年7月10日	はがき	1
371	北陸鉄道二関スル図面及び書類等 領収書 石川県↓森下森八	明治25年7月11日	野紙綴(3丁)	1
372	トランシット売却方に付伺書 元北陸鉄道事務所豊田元蔵↓名越豊一	(明治25年) 7月11日	野紙	1
373	製図面献納に付取計方伺書綴 ①製図面献納に付取計方伺書 元北陸鉄道事務所↓久保彦兵衛	明治25年7月14日	野紙綴(3丁)	1
374	②製図面献納に付取計方伺書 元北陸鉄道事務所↓林藤五郎・関善次郎 ③製図面献納に付取計方伺書 元北陸鉄道事務所↓牧野逸馬・村本尚三・大橋十右衛門	明治25年7月11日 明治25年7月11日		2
	①鉄道図面箱代請求に付支払方依頼 書 在県庁中川長吉↓森下森八	明治25年7月11日	切続紙	

② 図入道中函請求書

中嶋駒次郎↓石川県土木課

明治25年7月13日

罫紙

383 ストウセイキチ電報

明治25年8月2日

用紙

375 鉄道事件に付本岡三千治氏上京他

明治25年7月12日

罫紙

384 名越豊一氏出張方御尋に付回答書

明治25年8月4日

罫紙

取計方願

福井市佐佳枝下町牧野逸馬↓金沢市下堤町元北陸鉄道創立事務所

376 測量図献納方不賛成に付書簡

明治25年7月15日

切続紙

385 旅費打切に付仮支払方依頼

(明治) 25年8月4日

罫紙

久保彦兵衛↓元北陸鉄道創立事務所

377 旅費概算請求書

明治25年7月19日

罫紙

386 茄子鑲用鎖に付書簡

(明治) 25年8月4日

切続紙

金沢市会議員森下森八・代理横地正果↓金沢市長稲垣義方

378 製図器械譲渡書及び請取書

明治25年7月23日

罫紙綴(3丁)

387 トヨタゲンソウ電報

明治25年8月7日

罫紙

① 製図器械譲渡書

元北陸鉄道創立事務所豊田元蔵↓上森捨次郎

388 モリシタモリハチ電報

明治25年8月7日

用紙

② 製図器械請取書

上森捨次郎↓元北陸鉄道事務所

379 名越豊一様出張先知方依頼

明治25年7月30日

はがき

389 旅費等請求書残金送付依頼

明治25年8月12日

罫紙綴(8丁)

兵庫県朝来郡生野口銀谷松下平三郎方中村春之助↓金沢北陸鉄道会社

380 クラチアタフ電報

(明治) 25年7月30日

用紙

390 第十二銀行金沢支店預金証書預け

明治25年8月12日

罫紙

カナサワモリモトマチイトウゼンヘエ方クラチアタフ↓ケウハシクミナミマキ

381 クラチアタフ電報

(明治) 25年7月31日

用紙

391 第十二銀行金沢支店預金証書預け

明治25年8月12日

罫紙

マチヨシクラソウサ方モリモトモリハチ・セキノゼンジロウ

382 北陸鉄道要書測量図等書上

明治25年7月

袋綴(5丁)

392 富山より福井迄図面調査借用依頼

明治25年8月13日

はがき

カナサワモリモトマチイトウゼンヘエ方クラチアタフ↓キヨウハシナミマキ

テウヨシクラソウサカタモリシタモリハチ・セキノゼンジロウ

明治25年7月

袋綴(5丁)

富山市旅籠町高松屋方須藤清吉↓石川県下堤町北陸鉄道会社創立事務所豊田書

記

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
393	測量器械代金銀行預証書預り依頼 元北陸鉄道創立事務所豊田元蔵↓森下森八	明治25年8月	罫紙	1
394	トランシット等代金銀行預証書預り依頼 元北陸鉄道創立事務所豊田元蔵↓森下森八	明治25年8月	罫紙綴(2丁)	1
395	器械代金領収証 金沢市殿町豊田元蔵↓須藤清吉	明治25年9月7日	罫紙	1
396	北陸鉄道絵図渡方依頼状 石川県内務部第二課↓豊田源蔵	明治25年9月10日	罫紙	1
397	北陸鉄道備置器械之内巻尺有無紹介状 石川県内務部第二課↓豊田源蔵	明治25年9月14日	罫紙	1
398	巻尺代金仮領収証 金沢市殿町豊田元蔵↓鉄道庁属堀内宗之助	明治25年9月14日	罫紙	1
399	林氏渡金に付伺状 東京本所緑町狭間正隆↓金沢市殿町豊田元蔵殿方元北陸鉄道残務取扱所	明治25年9月23日	はがき	1
400	巻尺代金仮領収証 金沢市殿町豊田元蔵↓鉄道庁属堀内宗之助	明治25年9月26日	罫紙	1
401	鉄道工事職人御用命依頼状 東京芝区金杉広瀬清太郎↓金沢市下堤町元北陸鉄道事務所	明治25年10月2日	切続紙	1
402	測竿代金領収証 金沢市殿町豊田元蔵↓藤田莊英	明治25年10月3日	罫紙	1
403	巻尺代金仮領収証 金沢市殿町豊田元蔵↓鉄道庁属堀内宗之助	明治25年10月9日	罫紙	1
404	器械類受取書 豊田元蔵↓森下森八	明治25年10月31日	罫紙	1
405	ハンドレベル代金領収証 金沢市殿町豊田元蔵↓須藤清吉	明治25年11月4日	罫紙	1
406	鉛筆代等代金仮領収証 金沢市殿町豊田元蔵↓鉄道庁属堀内宗之助	明治25年11月4日	罫紙	1
407	北陸鉄道事務所より中勘渡金に付伺状 東京本所緑町狭間正隆↓金沢市殿町豊田元蔵殿方元北陸鉄道残務取扱所	明治25年11月27日	はがき	1
408	新聞代請求に付案内 久保↓金沢市殿町豊田元蔵	明治25年12月22日	はがき	1
409	預け高及び受取高差引書 元北陸鉄道事務所取扱所↓森下森八	明治25年12月24日	罫紙綴(2丁)	1
410	北陸鉄道創立経費清算書 右経費調査委員惣代倉知与↓元理事森下森八	明治25年12月25日	罫紙	1
411	理事会報酬等支払に付領収書差出依頼 元北陸鉄道残務取扱所豊田元蔵↓元理事森下森八	明治25年12月26日	罫紙	1
412	旅費精算過金返納分領収証 元北陸鉄道残務取扱所豊田元蔵↓元理事森下森八	明治25年12月27日	罫紙	1

413	北陸鉄道敷設に付申請書	明治25年	罫紙綴(4丁・5丁)	2	421	北陸鉄道布設調査等に付通常会開設通知	明治26年3月13日	切紙(印刷)	1
	北陸鉄道会社発起人総代富山市東堤町関野善次郎・福井市江戸下町林藤五郎↓ 内務大臣伯爵松方正義					金沢実業協議会会長代理庶務主任野村喜一郎↓森下森八			
414	北陸鉄道敷設申請書	明治25年	こより綴(4丁)	1	422	器械類売却代金受取に付銀行預証 書預り依頼	明治26年3月21日	罫紙綴(2丁)	1
	北陸鉄道会社発起人惣代富山市東堤町関野善次郎・福井市江戸下町林藤五郎↓ 内務大臣伯爵松方正義					豊田元蔵↓森下森八			
415	(包紙)「調査委員旅費一件書類」	明治25年	罫紙	1	423	器械類売却却高書上一件			2
416	北陸鉄道事務所より林氏渡金に付 伺状	明治26年1月9日	はがき	1	①器械類売却却高書上	明治26年3月21日	罫紙		
	東京本所区緑町狭間正隆↓金沢市殿町北陸鉄道残務係詰所豊田元蔵				豊田元蔵↓森下森八				
417	北陸鉄道全出納帳簿類拝見依頼	明治26年1月16日	はがき	1	②器械類売却却高書上	明治26年4月25日	罫紙		
	東京本所緑町狭間正隆↓金沢市殿町豊田殿方元北陸鉄道残務取扱所				豊田元蔵↓森下森八				
418	北陸線敷設第一着手方一件		綴(2枚)	1	424	北陸鉄道事務員募集無に付回答書	明治26年3月27日	罫紙	1
	①北陸線敷設第一着手運動依頼状	明治26年2月3日				元北陸鉄道事務取扱員↓松井久米吉			
	金沢市金城商工会会長金丸宅次郎				425	諸品売却に付付取書	明治26年4月20日	罫紙	1
	②北陸線敷設第一着手方に付請願	明治26年2月3日				豊田元蔵↓森下森八			
419	北陸鉄道運動状況に付書簡	明治26年2月4日	切続紙	1	426	第十二銀行当座預り金利改正に付 通知	明治26年4月	切紙	1
	金沢市十間町金城商工会会員金丸宅次郎外↓貴族衆議院議長					第十二国立銀行金沢支店↓殿町横町豊田元蔵元北陸鉄道事務所森下森八			
	東京京橋区鍛冶横町あけぼの方水登勇太郎↓金沢市十間町金丸宅次郎殿方森下 森八				427	テーブル代金払渡依頼	明治26年5月4日	罫紙	1
420	小倉専太郎氏在职有無伺状	明治26年2月16日	はがき	1		元北陸鉄道残務取扱豊田元蔵↓森下森八			
	筑前遠賀郡折尾ステーション前角屋方中村亦信↓越前北陸鉄道会社庶務課				428	御用命依頼	明治26年5月13日	罫紙	1
						東京京橋区三十間堀陶磁器店香蘭社東京支店↓金沢市北陸鉄道			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数				
429	器械類返戻書 金沢市下堤町北陸鉄道創立事務所本所豊田元蔵↓東京市日本橋区浪花町吉倉惣左方森下森八	明治26年9月29日	罫紙	1	436	北陸線今昔を語る会式次第出席者（昭和4年）5月3日 及び座談会演題	一紙（印刷）	2
430	元北陸鉄道創立費調査報告等一件 ①元北陸鉄道創立費調査報告書 右経費調査員惣代倉知与↓元北陸鉄道創立事務金沢本所	明治26年11月17日	罫紙綴（4丁）	3	437	東北鉄道会社創設及び北陸鉄道会社二関スル原稿	昭和13年5月 原稿用紙（7枚）	1
	②元私設北陸鉄道創立経費支出調査 中不確実金準備方に付回答依頼 元北陸鉄道創立事務金沢本所↓元理事森下森八	明治26年11月20日	罫紙綴（2丁）		438	興産社買入存続ノ件二関スル原稿	昭和13年6月19日 原稿用紙（13枚）	1
431	③測量器械等残品調書 旧私設北陸鉄道創立残務に付書簡 福井市佐佳枝下町元北陸鉄道私設会社福井県発起人惣代牧野逸馬↓金沢市元北陸鉄道残務取扱所豊田元蔵	明治26年11月 明治26年12月10日	罫紙綴（2丁） 切続紙	1	439	市制実施最初市議会議員選挙二関スル原稿	昭和13年 原稿用紙（19枚）	1
432	公債渡方依頼 （明治）26年 切紙 鉄道事務所↓吉田			1	440	行灯拝借に付礼状 井口綾見↓森下森八	1月10日 切紙	1
433	七尾津幡加能私設鉄道敷設免状下 付に付委任状送付依頼 岡野是保・関野善次郎・真館貞造・浅野順平↓森下森八	明治27年5月29日	切続紙	1	441	出会届指出に付出席依頼 石見谷伊兵衛↓森下森八	1月16日 切続紙	1
434	吉岡三次郎一身上に付委任状 右三次郎養父渡辺太余文・同実父藤堂繁慈・同実兄藤堂与十郎↓森下森八	明治27年9月	罫紙	1	442	青山氏上京に付打合出席依頼状 政礼↓森下	1月23日 切続紙	1
435	トランシット他代金受取書 金沢市殿町豊田元蔵↓砺波郡国吉村大字岩坪藤内省三	明治28年6月28日	罫紙	1	443	金子御渡依頼 熊野喜太郎↓森下森八	2月4日 切紙	1
					444	鉄道株申込に付書簡 杉野時次↓渡瀬政礼	2月5日 切続紙	1
					445	鉄道設置に付書簡 足田直一↓太田美濃里・森下森八	2月10日 切紙	1
					446	セキノゼンジロ電報 トヤマヒガシツツミマチセキノゼンジロ↓ホクリクテツトウソウリツジムホン	2月10日 用紙	1
					447	鉄道書類返却方に付書簡 足田直一↓森下森八	2月13日 切続紙	1

448	臨時会開設鉄道状況等に付書簡 旭婦↓守蜂大兄（森下森八）	2月17日	切続紙	1	460	森下森八宛封筒 疋田直一↓森下森八	3月19日	封筒	1
449	福井事務所経費請求に付支払頼状 鉄道事務所書記↓森下森八	2月17日	切続紙	1	461	鉄道入用金渡方依頼書 金沢支店支配人熊野喜太郎↓支店支配人中村正成	3月21日	切紙	1
450	照会人物不在方回答書 筑前国遠賀郡九銭折尾ステーション前角屋方中村亦佑老	2月20日	切紙	1	462	鉄道理事会決行之為上京に付書簡 狭間正隆↓森下森八	3月28日	切続紙	1
451	出張等同方に付書簡 下松原町島村方疋田直一↓金沢区尾張町森下森八	2月22日	切続紙	1	463	故岩山氏一周年祭弔金依頼に付書簡 大森孝太郎↓森下森八	4月4日	切続紙	1
452	費用督促に付書簡 神戸市中島通河野天瑞↓北陸鉄道創立事務所	2月24日	切紙	1	464	北陸鉄道会社理事長選定依頼一件 ①北陸鉄道会社理事長選定依頼に付書簡 北陸鉄道会社理事狭間正隆・今村清之助・竹尾茂・山野清平・森下森八↓岩村石川県知事	4月10日	切続紙	2
453	久保及び林両氏来沢に付書簡 北陸鉄道事務所書記↓森下森八	2月26日	切紙	1					
454	金谷館参集延引に付通知 北陸事務所↓森下森八	2月27日	切続紙	1					
455	河野天瑞より督促に付書簡 鉄道事務所豊田元蔵↓森下森八	2月28日	罫紙	1	②（包紙）「岩村知事二理事長の選定を依頼する書」 上京委員に付窺書 天封（上森捨次郎）↓守蜂（森下森八）	年末詳 4月17日	罫紙	1	
456	二月中事務所費調書上 元北陸鉄道創立事務所↓森下森八	2月28日	罫紙	1	465	技術者来沢準備方に付書簡 北陸鉄道事務所書記豊田元蔵↓森下森八・谷与三右衛門	4月17日	切続紙	1
457	公債受取方に付書簡 森下森八↓事務所本所ニテ熊野喜太郎	2月	切続紙	1	466	今村理事辞表一件 ①今村理事辞表差出に付書簡 狭間正隆↓森下森八	4月17日	切紙	2
458	釘等代金書上 雀舎九平↓鉄道会社	2月	切紙	1	467				
459	船越邸来車通知 高橋寛↓森下森八	3月6日	切紙	1					

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
②(包紙)「今村清之介辞退二関スル書」		年未詳	罫紙	
468	ヒキタナヲカツ電報	4月18日	用紙	1
	フクイナワヤ方ヒキタナヲカツ↓ホクリクテツトウジムシヨタニヨソエモン・モリシタモリハチ			
469	器機売却金額に付案内	4月19日	罫紙	1
	豊田元蔵↓森下森八			
470	河瀬大塚両郡長仲裁協議等一件			2
①辰巳屋方出張方に付書簡		年未詳	切続紙	
	本所町狭間正隆↓森下森八			
②河瀬大塚両郡長仲裁協議状況等に付書簡		4月28日	罫紙	
	熊野喜太郎↓森下森八			
471	新報代金仮請取書	5月1日	切紙	1
	代り野村友吉↓豊田元蔵			
472	公債証書金借用一件			3
①公債証書金借用証		5月2日	罫紙	
	熊野喜太郎↓森下森八			
②公債証書返上仮証		年未詳	罫紙	
	金沢支店支配人熊野喜太郎↓森下森八			
③(封筒)「熊野喜太郎氏公債借用書」		年未詳	封筒	
473	鉄道及び委員選任に付上森捨次郎書簡			3
①病氣療養中鉄道に付臨席依頼及び添状		5月2日	切続紙・切紙	
	天封(上森捨次郎)↓守蜂(森下森八)			
②委員選任及び御貸与依頼等に付書簡		5月3日	切続紙	
	病僧(上森捨次郎)↓森八			
474	北陸鉄道会社定款提出方に付書簡	5月3日	切続紙	1
	↓熊野喜太郎			
475	事務所費請求及び器機預りに付書簡	5月4日	切続紙	1
	金沢市下堤町北陸鉄道創立事務本所豊田元蔵↓森下森八			
476	福井事務所請求金取替方に付書簡	5月5日	切紙	1
	豊田元蔵↓森下森八			
477	富山武生間測量費覚書	5月6日	切紙	1
478	久保彦兵衛及び徳久恒範上京に付書簡			2
①久保彦兵衛及び石川県書記官徳久恒範上京に付書簡		5月7日	切続紙	
	本所狭間正隆↓市内神田区今川小路野村殿方ニテ森下森八			
479	②足田氏他手紙抜萃書上 集会開催等伺に付書簡	年未詳 5月9日	罫紙綴(3丁) 切続紙	1
	豊田元蔵↓森下森八・谷与三右衛門			

480	久保氏訪沢取計方等に付書簡			2	489	残金支払方延引に付通知	6月5日	罫紙	1
	①在阪久保氏来沢等に付書簡	年末詳	切続紙			元北陸鉄道事務所→河野天瑞			
	(谷)				490	クマノキタロ電報	6月14日	用紙	1
	②久保氏来沢取計方等に付書簡	5月11日	切続紙			ミナミシナカワイセヒコニテクマノキタロ→イマカワコウジクワシヤノムラマ ンソウ方モリモトモリハチ			
	鉄道事務所豊田元蔵→森下森八				491	竹尾氏日限不定に付福井滞在方依頼	6月20日	罫紙	1
481	仮免状延期願書に付書簡	5月14日	切続紙	1					
	鉄道事務所本所豊田元蔵→森下森八・谷与三右衛門								
482	信書御渡依頼	5月15日	切紙	1	492	鉄道仮免状御渡方に付書簡	6月27日	切続紙	1
	倉知→豊田元蔵					足田直一→森下森八			
483	賃金及び技師費用等請求書に付出	5月15日	切続紙	1	493	願事取計方に付書簡	7月5日	切続紙	1
	席依頼					吉田舟→森下森八			
	豊田元蔵→森下森八				494	中止見込賛成に付書簡	7月6日	切続紙	1
484	調査回答無に付再御尋書	5月15日	切紙	1		純太郎→森八			
	元北陸鉄道事務所→久保彦兵衛				495	理事会開設及び新聞購読に付書簡	7月7日	切続紙	1
485	現在金調書	5月20日	罫紙	1		金沢市下堤町北陸鉄道創立事務所本所豊田元蔵→森下森八			
486	巡回取調方に付書簡	5月22日	切続紙	1	496	北陸鉄道長谷川準也氏協議方に付書簡	7月11日	切続紙	1
	森下町伊藤方倉知与→今町豊田元蔵								
487	送金金員に付収支調査委員調査方通知	5月23日	罫紙	1	497	発起人諸氏協議方に付書簡	7月14日	切続紙	1
	元北陸(以下欠)→第十二銀行金沢支店・第十二国立銀行東京支店					足田直一→森下森八			
488	事務所収支総計算書等調整に付書簡	5月24日	切続紙	1	498	事務所開設に付採用方依頼書簡	7月15日	切続紙	1
	豊田元蔵→森下森八					三好亘→森下森八			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
499	山ノ尾料理代等出金依頼 計算方↓谷	7月19日	罫紙	1
500	器械一件仲裁無効に付書簡 (河野)天瑞↓守峰(森下森八)	7月22日	切続紙	1
501	手形分請求中に付猶予方等通知 第十二国立銀行金沢支店↓森下森八	8月1日	切続紙	1
502	富山県委託願書調印事故記載人報告書 山野清平↓森下森八・熊野喜八郎	8月13日	罫紙	1
503	株募集等示談に付金谷館出頭依頼状 足田直一↓森下森八	8月20日	切続紙	1
504	保証品差入方等に付書簡 吉田耕三↓森下森八	8月21日	切続紙	1
505	書類調差上方に付書簡 足田直一↓森下森八	8月24日	切続紙	1
506	金沢発起人分調印御取斗方依頼状 久保彦兵衛↓森下森八	8月23日	切続紙	1
507	セキノ・クマノ電報 カナイワマツバロウニテセキノ・クマノ↓ヲワリ丁モリシタモリハチ	8月24日	用紙	1
508	鉄道三県知事委託願書に付書簡 野村与一↓森八	8月27日	切紙	1
509	鉄道事件三県知事委託願に付調印 送付書 能美郡長加藤鑽二↓第一部長石川県書記官郷田兼徳	8月29日	切紙	1
510	惣会開設に付案内 鉄道事務所↓森下森八	9月3日	罫紙	1
511	相談事有に付都合等伺状 谷与↓森下森八	9月5日	切続紙	1
512	相談事に付訪問願 北陸鉄道創立事務本所和田↓森下森八	9月5日	切続紙	1
513	円朝子御受に付書簡 松園忠平↓森下	9月10日	切続紙	1
514	砺波郡分貸渡方に付書簡 豊田元蔵↓森下森八	9月14日	切続紙	1
515	石川県庁呼出状 石川県庁高橋寛↓森下森八	9月15日	罫紙	1
516	御談示有に付出席依頼 久保彦兵衛・林藤五郎↓森下森八	9月18日	切紙	1
517	狭間氏渡金に付銀行預り金証書貸渡依頼 豊田元蔵↓森下森八	9月19日	切続紙	1
518	調査委員倉知与より貴殿請求金額収書に付案内 金沢市殿町豊田元蔵方元北陸鉄道残務取扱所↓東京市本所緑町狭間正隆	9月20日	罫紙	1

519	林・久保氏着沢に付案内	9月20日	切続紙	1	532	手数料取計等に付書簡	11月6日	罫紙	1
	北陸鉄道創立事務本所豊田↓森下森八					森下町伊藤方倉知与↓高岡町豊田元蔵			
520	調金に付書簡	9月21日	切続紙	1	533	鉄道布設後準備講話会開催に付出席依頼状	11月11日	切続紙	1
	谷↓森下								
521	保護願書県庁差出方等に付書簡	9月22日	切続紙	1	534	願書草稿協議方等に付書簡	11月16日	罫紙綴(3丁)	1
	北陸鉄道事務所豊田元蔵↓森下森八					豊田元蔵↓森下森八			
522	事務所移転他覚書	9月28日	一紙	1	535	宿泊方に付書簡	11月19日	切紙	1
	関野					森下町伊藤善平方倉知与↓高岡町豊田元蔵			
523	東京支所経費支出方等に付書簡	9月28日	切続紙	1	536	神田技師来沢方依頼状	11月25日	罫紙綴(2丁)	1
	狭間正隆↓北陸鉄道創立事務本所					宮崎豊次↓森下森八・渡瀬政礼			
524	辞任届返却方に付書簡	9月29日	切続紙	1	537	福井県有志来沢出迎方等に付書簡	11月26日	切続紙	1
	事務所二て森下森八↓久保彦兵衛					渡瀬政礼↓森下森八			
525	巻尺入用に付依頼状	10月1日	切続紙	1	538	本岡・村本両氏来沢面会方に付書簡	12月15日	切続紙	1
	高畑方ニテ堀内宗之助↓殿町豊田元吉					高岡町豊田元蔵↓森下町伊藤善兵衛方倉知与			
526	辞職書進達に付書簡	10月9日	切続紙	1		(裏書) 本岡氏面回方に付返書			
	(渡瀬) 政礼↓(森下) 森八					矢倉↓豊田			
527	請求金引出覚	10月10日	切続紙	1	539	調査委員会旅費及び器機売却方に付通知書	12月21日	罫紙綴(2丁)	1
528	第一銀行支店より受取金預り依頼	10月15日	切紙	1		元北陸鉄道事務所豊田元蔵↓森下森八			
	鉄道事務所豊田元蔵↓森下森八					金沢市下堤町元北陸鉄道事務所↓森下森八御留守御中			
529	椅子返却に付指図伺	10月21日	切続紙	1					
	豊田元蔵↓森下様支配人御中								
530	河野氏渡金調	10月22日	罫紙	1	540	事務所費支払金御渡方に付案内書	12月25日	切続紙	1
531	金子借金依頼に付書簡	11月5日	切続紙	1					
	(豊田) 元蔵↓森下								

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
541	北陸鉄道諸般協議に付発起人一同 金谷館出頭依頼 稲垣義方↓森下森八	12月28日	罫紙	1
542	鏡代金書上 新田清行↓北陸鉄道事務所	12月31日	切紙	1
543	正田氏帰着に付出所依頼 創立事務所↓森下森八	3日	罫紙	1
544	種々相談有に付金谷館出頭依頼状 (渡瀬)政礼↓(森下)森八	9日	切紙	1
545	鉄道事務所経費調査に付書簡 北陸鉄道創立事務所豊田↓森下森八	14日	切続紙	1
546	鉄道事務所設置に付人物評価方書 簡	15日	切続紙	1
547	鉄道公債抵当書持受方に付書簡 (熊野)喜太郎↓森八 (渡瀬)政礼↓(森下)森八	17日	罫紙	1
548	北陸鉄道総会中止照会に付書簡 山野清平↓久保彦兵衛	19日	切続紙	1
549	議事要録等送付に付訂正依頼 金沢市下堤町北陸鉄道創立事務所和田↓森下森八	21日	切紙	1
550	協議会開催様子等に付書簡 渡瀬↓森下・各様	25日	切続紙	1
551	仮免状延期願送方に付尋状 事務本所豊田元蔵↓森下森八	27日	切続紙	1
552	岩村知事面談及び反対運動実況報告依頼等に付書簡 狭間正隆↓森下森八	29日	切続紙	1
553	北陸鉄道発起人総会議事議案修正 大意書	年末詳	罫紙綴(4丁)	1
554	加越能各郡株式募集方委嘱者住所氏名広告 東北鉄道会社金沢創立事務所	年末詳	一枚(印刷)	1
555	北陸鉄道諸事県知事委任方に付願書 北陸鉄道架設に付北陸三県聯合発起委員会議案書	年末詳	罫紙	1
556	北陸鉄道架設に付北陸三県聯合発起委員会議案書	年末詳	こより綴印刷(4頁)	1
557	鉄道開設に付諸色御買物御用願書 金沢市上百々女木町篠田吉造・同下百々女木町溪公平	年末詳	切紙	1
558	北陸鉄道官設請願書	年末詳	罫紙綴(7丁)	1
559	北陸鉄道布設急施請願書	年末詳	罫紙綴(2丁)	1
560	北陸鉄道発起株証拠金書上	年末詳	切続紙	1
561	北陸鉄道発起株証拠金追徴案	年末詳	切紙(印刷)	2
562	発起株金高書上	年末詳	切紙	1
563	株数書上	年末詳	罫紙・切紙	3
564	北陸鉄道協議会規則	年末詳	一枚(印刷)	1
565	北陸鉄道理事会開催覚書	年末詳	罫紙	1

566	北陸鉄道委員会番号等表	年末詳	一枚(印刷)	1	584	外民様快復方案事に付書簡	年末詳	切紙	1
567	北陸鉄道経緯等書上	年末詳	切続紙	1		南猫府(渡辺太余文)↓毛利舌(森下)			
568	北陸鉄道理事辞職等三カ条決議書	年末詳	切続紙	1	585	ヤマノセイイチ電報	年末詳	用紙	1
569	理事会出席者及び総株権理数調査等に付書簡	年末詳	切続紙	1		トヤマニシアイモトマチャマノセイイチ↓カナザワシモツツミマチホクリクテ ツドウソウリツシムシヨニテモリシタモリハチ・クマノキタロウ			
570	発起人之外委任状出席可否伺状	年末詳	罫紙	1	586	預入金証書控	年末詳	罫紙	1
571	東京支所より十二銀行支店預金書上	年末詳	切続紙	1	587	預金残高及び利子精算等書上	年末詳	こより綴(3丁)	1
572	北陸鉄道創立事務所経費収支差引精算書	年末詳	罫紙綴(2丁)	1	588	公債高書上覚	年末詳	罫紙	1
573	創業之際尽力者発起人タル資格有 ス事覚書	年末詳	切紙	1	589	五百円公債願状	年末詳	切紙	1
574	北陸鉄道理事上京等に付書簡	年末詳	切続紙	1		↓森八			
575	測量延期等覚書	年末詳	切紙	1	590	工夫賃等書上	年末詳	切紙	1
576	河野天瑞転居通知	年末詳	切紙	1	591	出立帰宅日数書上	年末詳	切紙	1
577	(印文「北陸鉄道創立事務所」) 測量設計費追徴協議に付意見書	年末詳	罫紙綴(4丁)	1	592	旅費内訳書上	年末詳	切続紙	3
578	河野技師解任等覚書	年末詳	罫紙	1	593	旅宿岡崎和助札	年末詳	切紙	1
579	製図道具類書上	年末詳	罫紙	1		京都麩屋町通姉小路上ル東側たわら屋事旅宿岡崎和助			
580	図引器械書上	年末詳	罫紙	1	594	未払金調	年末詳	罫紙綴(3丁)	1
581	製図用品代等請求書	年末詳	罫紙(3丁)	1	595	予定等森下氏通知依頼	年末詳	切続紙	1
582	測量代金等書上	年末詳	切紙	1	596	別紙到来拝書方に付書簡	年末詳	切続紙	1
583	測量に関わる打合事項等覚書	年末詳	切紙	1		↓森八			
					597	出席数等に付書簡	年末詳	罫紙	1
						木田↓森八			
					598	林藤五郎他宿書上	年末詳	罫紙・切続紙	2
					599	北陸鉄道敷設に関する諸事閣下委託に付承認方願	年末詳	罫紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
600	書留郵便物受取証 金沢森下森八↓横浜綿野原二	年未詳	用紙	1
601	事務所費見積覚書 發起人氏名書上	年未詳	切紙	1
602	仮免状延期願等に付書簡	年未詳	切続紙	1
603	金出入控 元鉄道事務所↓森下	年未詳	罫紙綴(2丁)	1
604	五月中末支払分書上	年未詳	罫紙綴(3丁)	1
605	器械類売却明細調査	年未詳	罫紙綴(3丁)	1
606	各銀行定期預ケ金証書控	年未詳	罫紙綴(3丁)	1
607	技手及び工夫等費用書上	年未詳	罫紙綴(3丁)	1
608	寄留先書上	年未詳	切紙	2
609	議決権数書上	年未詳	罫紙綴(3丁)	1
610	書類御渡に付取計方依頼	年未詳	罫紙綴(3丁)	1
611	北陸鉄道創立事務本所和田↓森下森八	年未詳	罫紙綴(3丁)	1
612	集会不開催に付書簡	年未詳	罫紙綴(3丁)	1
613	森下森八↓久保彦兵衛・北藤五郎・関野善次郎・谷与三右衛門	年未詳	切続紙	1
614	北陸鉄道布設急施請願書	年未詳	罫紙綴(2丁)	1
615	富山市大字西四十物町山野清平・富山市大字東四十物町中田清兵衛	年未詳	罫紙綴(2丁)	1
616	北陸鉄道起業目論見書	年未詳	冊子(13丁)	1
617	五月分事務所費支払書 (豊田)	年未詳	罫紙綴(2丁)	1
618	御来会依頼覚書	年未詳	切紙	1
619	石川県庁創業費繰替精算書封筒	年未詳	封筒	1
620	北陸鉄道創立事務所宛封筒	年未詳	封筒	1
621	石川県庁↓北陸鉄道創立事務所	年未詳	封筒	1
622	森下晴岳(森八)宛封筒	年未詳	封筒	1
623	野郎長太郎↓森下晴岳(森八)	年未詳	封筒	1
624	豊田宛封筒	年未詳	封筒	1
625	森下↓豊田	年未詳	封筒	1
626	森下森八宛封筒	年未詳	封筒	1
627	金沢市下堤町北陸鉄道創立事務本所↓森下森八	年未詳	封筒	1
628	森下森八・谷与三右衛門宛封筒	年未詳	封筒	1
629	第一銀行支店ニテ渡瀬政礼↓森下森八・谷与三右衛門	年未詳	封筒	1
630	豊田元蔵宛封筒	年未詳	封筒	1
631	森下町伊藤方倉知与↓下今町豊田元蔵	年未詳	封筒	1
632	(包袋)「北陸鉄道事件」	年未詳	包袋	1
633	(包紙)「明治廿三四年北陸鉄道二	年未詳	切紙	1
634	関スル書類	年未詳	切紙	1
635	(包紙)「第十二国立銀行金沢支店	年未詳	罫紙綴(2丁)	1
636	金式千円預証書入	年未詳	罫紙綴(2丁)	1
637	(包封)「福井第九十二銀行・大聖	年未詳	包封	1
638	寺第八十四銀行預入金証書	年未詳	包封	1
639	(包袋)「北方等諸先生方書状」	年未詳	包袋	1

630	(包紙)「渡瀬氏意見書」	年未詳	罫紙	1	62 電 気	
631	(包紙)「狭間氏の意見要」	年未詳	罫紙	1		
632	(包紙)「狭間正隆が三県知事に依頼するに反対する書」	年未詳	罫紙	1		1 電灯建設願 願人金沢市尾張町森下森八・願人金沢市下堤丁谷与左衛門↓石川県知事三間正弘
633	(包紙)「明治廿三三四年ノ書類」	年未詳	切紙	1		
634	(封筒)「北陸鉄道ニ関スル書類 其二」	年未詳	封筒	1		2 道路調査方に付願 金沢市尾張町森下森八↓石川県金沢警察署
635	(封筒)「北陸鉄道ニ関スル書類 其二」	年未詳	封筒	1	3 電灯施設書 (明治26年)	罫紙
636	(包封)「北陸鉄道ニ関スル書類 其三」	年未詳	包封	1	4 電灯事業に付面会方書簡 東京市本郷区元町里原方塩屋益次郎↓京橋区南横町金陽堂森下森八	切続紙
637	(包封)「福井第九十二国立銀行及び大聖寺第八十四銀行ヨリ公債五枚在中」	年未詳	包封	1	5 電灯会社設立に付設計書送付依頼 明治27年3月26日	罫紙
638	(封筒)「鉄道ノ件」	年未詳	包封	1	6 金沢電灯事業状況に付書簡 明治27年3月27日	切続紙
639	(封筒)「預り券」	年未詳	包封	1	7 臨時点灯費用積書 明治27年6月	罫紙(4枚)
					8 電灯営業に付御届 明治27年9月28日	罫紙
					9 森下森八宛封筒 明治27年10月11日	封筒

羽咋郡北邑知村字上白瀬須曾鉄泉社↓金沢市尾張町森下森八

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
10	金沢市立発電機所設立及び市公債募集ノ件市会経歴書等綴 金沢市長長谷川準也	明治27年10月	袋綴(印刷)(64枚)	1	
11	市立発電所設置に付書簡 金沢市出羽老番丁長谷川準也↓東京市京橋区南鍛冶町三河屋方二而森下森八	(明治) 27年11月23日	切続紙	1	
12	市会開催に付告知及び議案書 金沢市会議長伊東愛敬↓市議員森下森八	明治27年11月25日	罫紙・一紙(印刷)(3枚)	2	
13	電灯点火補助金相渡に付出頭通知 書 金沢市役所第三課(会計)↓尾張町森下森八	明治27年12月29日	用紙	1	
14	市立発電機所設立及び市公債募集議案書 (明治27年)		袋綴(印刷)(12丁)	1	
15	市立発電機所ヲ設立スル意見 (明治27年)		書冊(印刷)(74頁)	1	
16	金沢市立発電機業歳入出概算表等一件綴 (明治27年)		袋綴(印刷)(8枚)	1	
17	犀川水量調査に付報告写 得永文雄↓金沢市長長谷川準也	明治28年6月24日	原稿用紙(2枚)	1	
18	犀川水量調査に付報告 工学士林頼二郎・得永文雄↓金沢市長長谷川準也	明治28年6月24日	罫紙	1	
19	犀川水量調査に付報告 得永文雄↓金沢市長長谷川準也	明治28年6月25日	罫紙綴(2丁)	1	
20	犀川水量調査に付報告写 工学士林頼二郎・得永文雄↓金沢市長長谷川準也	明治28年6月25日	原稿用紙	1	
21	市立発電機所調査各部報告 (明治28年)		袋綴(印刷)(23枚)	1	
22	水力電気事業等に付書簡 東京市京橋区元数寄屋町金丸宅次郎↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治30年6月11日	切続紙	1	
23	電気に関する控書類綴 創立事務所	明治30年6月14日	簿冊(117丁)	1	
24	電気事業入費投入方等に付書簡 東京市京橋区元数寄屋町金丸宅次郎↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治30年6月19日	切続紙	1	
25	電気授業取締規則 明治30年6月		罫紙綴(22丁)	1	
26	市設発電電気事業譲渡に付会社設立方出頭依頼 金沢市長長谷川準也↓尾張町森下八左衛門	明治30年7月30日	罫紙	1	
27	金沢電気株式会社発起認可申請書 金沢市尾張町森下八左衛門・金沢市彦三一番丁藤谷外茂吉・河北郡高松村高松浅野順平・河北郡中條村南中条庭田次平・珠洲郡飯田町八木又右衛門・羽咋郡柏崎村宿岡野是保・羽咋郡末森村今浜近岡九郎平・羽咋郡桶川村秋谷岡部勇作・石川郡野々市村藤村理平・金沢市十間町綿野源二・金沢市博労町金丸孫太郎・金沢市十間町金丸宅次郎・金沢市野町藤堂与三右衛門↓農商務大臣伯爵大隈重信	明治30年8月13日	罫紙綴(2丁)	1	
28	金沢電気株式会社発起認可申請書 金沢市尾張町森下八左衛門・金沢市彦三一番丁藤谷外茂吉・河北郡高松村高松浅野順平・河北郡中條村南中条庭田次平・珠洲郡飯田町八木又右衛門・羽咋郡	明治30年8月13日	罫紙綴(2丁)	1	

柏崎村宿岡野是保・羽咋郡末森村今浜近岡九郎平・羽咋郡桶川村萩谷岡部勇作・石川郡野々市村藤村理平・金沢市十間町綿野源二・金沢市博労町金丸孫太郎・金沢市十間町金丸宅次郎・金沢市野町藤堂与三右衛門↓農商務大臣伯爵大隅重信

29 金沢電気株式会社発起認可申請書 明治30年8月13日 野紙綴(5丁) 1

金沢市尾張町森下八左衛門・金沢市彦三一番丁藤谷外茂吉・河北郡高松村高松浅野順平・河北郡中條村南中条庭田次平・珠洲郡飯田町八木又右衛門・羽咋郡柏崎村宿岡野是保・羽咋郡末森村今浜近岡九郎平・羽咋郡桶川村萩谷岡部勇作・石川郡野々市村藤村理平・金沢市十間町綿野源二・金沢市博労町金丸孫太郎・金沢市十間町金丸宅次郎・金沢市野町藤堂与三右衛門↓農商務大臣伯爵大隅重信

30 金沢電気株式会社仮定款 明治30年8月13日 野紙綴(10丁) 1

金沢市尾張町森下八左衛門・金沢市彦三一番丁藤谷外茂吉・河北郡高松村高松浅野順平・河北郡中條村南中条庭田次平・珠洲郡飯田町八木又右衛門・羽咋郡柏崎村宿岡野是保・羽咋郡末森村今浜近岡九郎平・羽咋郡桶川村萩谷岡部勇作・石川郡野々市村藤村理平・金沢市十間町綿野源二・金沢市博労町金丸孫太郎・金沢市十間町金丸宅次郎・金沢市野町藤堂与三右衛門

31 金沢電気株式会社仮定款 明治30年8月13日 野紙綴(10丁) 1

金沢市尾張町森下八左衛門・金沢市彦三一番丁藤谷外茂吉・河北郡高松村高松浅野順平・河北郡中條村南中条庭田次平・珠洲郡飯田町八木又右衛門・羽咋郡柏崎村宿岡野是保・羽咋郡末森村今浜近岡九郎平・羽咋郡桶川村萩谷岡部勇作・石川郡野々市村藤村理平・金沢市十間町綿野源二・金沢市博労町金丸孫太郎・金沢市十間町金丸宅次郎・金沢市野町藤堂与三右衛門

32 市設水力電気事業譲渡に付受書 明治30年8月17日 野紙 1

金沢市尾張町森下八左衛門↓金沢市長長谷川準也
33 市設水力電気事業譲渡に付受書写 明治30年8月17日 原稿用紙綴(7丁) 1
金沢市尾張町森下八左衛門↓金沢市長長谷川準也

34 電気事業経営に付線路測量一件 野紙綴(2丁) 1

①電気事業経営に付線路測量願 明治30年9月29日

金沢市尾張町金沢電気株式会社発起惣代森下八左衛門↓石川県知事古沢滋

②電気事業経営に付線路測量許可 明治30年9月30日
書

石川県知事古沢滋↓金沢市尾張町金沢電気株式会社発起人惣代森下八左衛門

35 金沢電気株式会社金銭出納帳 明治30年10月10日 野紙綴(3丁) 1

金沢電気株式会社

36 金沢市水力電気機械購入予約書 明治30年10月16日 野紙 1

金沢市尾張町森下八左衛門・金沢市十間町金丸宅次郎↓シーメンス及ハルスケ日本支社

37 金沢電気株式会社設立に付屋川水力使用一件綴 野紙綴(3丁) 1

①金沢電気株式会社設立に付屋川水力使用願 明治30年10月19日

水力使用願

金沢電気株式会社発起人惣代森下八左衛門↓石川県知事古沢滋

②金沢電気株式会社設立に付屋川 明治30年10月21日

水力使用許可書

石川県知事古沢滋↓金沢電気株式会社発起人惣代森下八左衛門

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
38	市街地図謄写願一件綴		罫紙綴(2丁)	1
	①市街地図謄写願	明治30年10月19日		
	金沢市尾張町发起人惣代森下八左衛門↓石川県知事古沢滋			
	②市街地図謄写許可書	明治30年10月22日		
	石川県知事古沢滋↓金沢市尾張町金沢電気株式会社发起人惣代森下八左衛門			
39	金沢電気株式会社創立経歴書	明治30年10月	罫紙綴(21丁)	1
	金沢電気株式会社发起人惣代森下八左衛門			
40	金沢電気株式会社設立に付電柱建設一件綴		罫紙綴(12丁)	1
	①金沢電気株式会社設立に付電柱	明治30年11月4日		
	建設願			
	金沢市尾張町金沢電気株式会社发起人惣代森下八左衛門↓石川郡長小野田直清			
	②電柱建設願差替に付差戻方照会	明治30年11月29日		
	石川郡長小野田直清↓金沢市長長谷川準也			
	③電柱建設願差替に付評価書依頼	明治30年12月3日		
	金沢電気株式会社发起人惣代森下八左衛門↓石川郡長小野田直清			
	④金沢電気株式会社設立に付電柱	明治30年12月3日		
	建設願			
	森下八左衛門↓石川県知事古沢滋			
	⑤金沢電気株式会社設立に付電柱	明治30年12月8日		
	建設許可書			
	石川県知事古沢滋↓金沢市尾張町金沢電気株式会社发起人惣代森下八左衛門			
	⑥金沢電気株式会社設立に付電柱	明治30年11月17日		
	建設願			
	金沢市尾張町金沢電気株式会社发起人惣代森下八左衛門↓石川県知事古沢滋			
	⑦金沢電気株式会社設立に付電柱	明治30年11月17日		
	建設願			
	金沢市尾張町金沢電気株式会社发起人惣代森下八左衛門↓石川県知事古沢滋			
	⑧金沢電気株式会社設立に付電柱	明治30年12月8日		
	建設許可書			
	石川県知事古沢滋↓金沢市尾張町金沢電気株式会社发起人惣代森下八左衛門			
	④1 工事施工御認可願	明治30年12月27日	罫紙綴(5丁)	1
	金沢電気株式会社发起人惣代藤谷外茂吉↓逋信大臣子爵野村靖			
	④2 市立電気事業民設譲渡願に付受書	明治30年	罫紙	1
	金沢市尾張町金沢電気株式会社发起人惣代森下八左衛門↓金沢市長長谷川準也			
	④3 金沢電気株式会社創立事務手続きに付委任状綴	明治30年	罫紙綴(11丁)	1
	河北郡中條村南中条庭田次平・岡野是保・近岡九郎平・岡部勇作・珠洲郡飯田町八木又右衛門・金沢市十間町綿野源二・金沢市博労町金丸孫太郎・金沢市十間町金丸宅次郎・金沢市野町藤堂与三右衛門			

44	市立水力電気事業民営譲渡一件綴 金沢参事会金沢市長長谷川準也	明治31年6月14日	罫紙綴(18丁)	1	53	公園内電灯追加に付書簡 共進会場加藤礼二↓森下森八	7月13日	罫紙	1
45	電気事業契約に付面会打合書簡 大阪川口ファブルブランド商会松藤和四郎↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治31年6月26日	罫紙綴(2丁)	1	54	電気許可に付会社設立方書簡 市役所長谷川準也↓尾張町森下八左衛門	7月22日	切続紙	1
46	金沢電気株式会社株式及び発起人 契約証	明治31年11月24日	罫紙綴(2丁)	1	55	点灯申込状況報告 金沢電気株式会社広岡有久↓尾張町森下八左衛門	8月16日	切続紙	1
47	譲受人中川長吉・藤村理平・藤谷外茂吉 譲渡人森下八左衛門・藤堂与三右衛門・綿野源二・金丸宅次郎・金丸孫太郎	明治31年	用紙(印刷)	3	56	水力電気事業譲渡に付会社組織出願方書簡 長谷川準也↓尾張町森下八左衛門	8月21日	切続紙	1
48	電気事業発展寄与に付表彰状 金沢市長沢野茂次↓森下八左衛門	昭和17年4月17日	賞状	1	57	電灯営業許可之節測量幹旋依頼 広坂通名越豊一↓尾張町森下森八	9月9日	切続紙	1
49	電灯及び室内電話機等製造設置方 法伝授に付使用依頼状 七尾一本杉加藤滑二↓森下森八	4月25日	一紙	1	58	電灯会社免許方に付出頭依頼 県庁内中川長吉↓森下森八	9月21日	切続紙	1
50	電気事業に付面会申入書簡 (金沢市長)長谷川準也↓尾張町森下八左衛門	4月26日	切続紙	1	59	金沢電気株式会社由来及び記事 電気二関スル控書類	年未詳	罫紙綴(16丁)	1
51	高橋教授嘱託断に付書簡 電灯会社事務所塩屋・得永↓森下森八	4月30日	切続紙	1	60	金沢電気株式会社社目論見書	年未詳	罫紙綴	3
52	電気事業権利譲渡に付書簡 長谷川市長↓森下八左衛門	6月23日	切紙	1	61	工事設計予算書	年未詳	罫紙綴(6丁)	1
					62	市内電柱設立箇所明細書	年未詳	罫紙綴	2
					63	犀川筋発電所関係地図	年未詳	統紙(彩色)(28×119)	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
65	(包紙)「長谷川準也氏電気二関スル要書等」	年未詳	罫紙	1
66	(封筒)「電気会社一條」	年未詳	封筒	1
67	(包紙)「電気二関スル書類」	年未詳	罫紙	2
63 鉱 山				
1	橡原鉱業売却に付配当金引替証 向島幸助↓森下森八	明治27年5月7日	切紙	1
2	神戸大事等要件に付書簡 宅次郎(東京市京橋区元数寄屋町金丸宅次郎)↓大将(神戸市北長挟五丁目風月館森下八左衛門)	明治30年3月10日	切続紙	1
3	鉱山採掘権売買一件			5
①	採掘権売買契約公正証書謄本 売渡人杉中利平次・保証人兩名代理兼買受人金丸宅次郎・証明入河合清三郎・証明人名越三徳・立会人関香雪 (奥書)公証人金沢市梅本町金沢区裁判所管内岡島力	明治38年1月8日	罫紙綴(8丁)	
②	年賦金領収書 杉中利平次↓金丸宅次郎	明治38年6月2日	切続紙	
③	鉱業共同契約書 乙者金沢市袋町加藤源次・甲者金沢市十間町金丸宅次郎・乙者金沢市石浦町阿部太郎衛門	明治38年7月15日	罫紙綴(4丁)	
④	債権譲渡通知書送達状 金沢区裁判所執達吏大江奎太郎代理中村三栄↓金丸宅次郎	明治39年3月15日	罫紙綴(2丁)	
⑤	債権譲渡通知書 金沢市裏古寺町杉中利平次↓金沢市十間町金丸宅次郎	明治39年3月14日		
4	乾燥窯改築等に付書簡 降山(飛騨国古城郡河合村杉黒鉛鉱業所金丸宅次郎)↓晴岳(金沢市尾張町森下八左衛門)	明治38年2月16日	罫紙(4枚)	1

5	鉦山様子等に付書簡 飛騨国吉城郡河合村字元田黒鉛鉦業所金丸宅次郎（深山人）↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治39年1月6日	罫紙（5枚）	1
6	能美郡金野村大字大野正連寺五国 寺入会地金鉦試掘鉦区図 出願人金沢市尾張町森下八左衛門・測量者同市新堅町森下文四郎	明治40年3月16日	一紙	1
7	郵便物受領証 綿野方森下八左衛門↓大坂土佐堀岡本村セ方金丸宅次郎	明治40年4月	切紙	1
8	能美郡国造村大字鍋谷銅鉦試掘鉦 区図写 出願人金沢市尾張町森下八左衛門	明治40年5月8日	一紙	1
9	能美郡国造村大字鍋谷銅鉦試掘一件 ①能美郡国造村大字鍋谷銅鉦試掘区 図 出願人金沢市尾張町森下八左衛門・測量者金沢市鍛冶片原町北間与作	明治40年5月9日	続紙	7
	②能美郡国造村大字鍋谷銅鉦試掘許可通知 大阪鉦山監督署長中村清彦↓金沢市尾張町能美郡国造村銅鉦試掘願森下八左衛門	明治40年8月10日	一枚	
	③試採掘権設定登記申請雛形及び登記申請注意事項 ④郵便物配達証明書 大阪船場郵便局↓大阪鉦山監督署	年未詳 明治40年9月9日	一紙・切紙 切紙	

	⑤郵便物受領証 尾張町森下八左衛門↓港柴井町細野順	明治41年12月4日	切紙	
	⑥（包封）「能美郡国造村字鍋谷銅鉦試掘登録書」 南条郡今庄村満俺鉦試掘願一件	明治40年9月10日	包封	
	①南条郡今庄村堺村地内満俺鉦試掘願許可通知写 大阪鉦山監督署長中村清彦↓今庄村堺村地内満俺鉦試掘願代表者森下八左衛門	明治40年9月19日	こより綴（一紙）	2
	②南条郡今庄村満俺鉦試掘鉦区 出願人代表者金沢市尾張町森下八左衛門・出願人神戸市奥平野村安保鐘助右代 理人森下八左衛門・測量者金沢市高岡町樋口道正	明治40年7月16日	一枚（37.5×52）	6
	11 福井県南條郡今庄満俺鉦試掘願一件 ①福井県南條郡今庄満俺鉦試掘願 代表者森下八左衛門↓大阪鉦山監督署長中村清彦	明治40年9月19日	一紙	
	②福井県南條郡今庄満俺鉦試掘鉦区 図 出願人代表者金沢市尾張町森下八左衛門・出願人神戸市奥平野村安保鐘助右代 理人森下八左衛門・測量者金沢市高岡町樋口道正	明治40年7月16日	一枚（36.5×52）	
	③福井県試掘権登録書 大阪鉦山監督署長中村清彦	（明治40年10月19日）	切紙	
	④郵便物配達証明書 大阪船場郵便局↓大阪鉦山監督署	明治41年10月18日	切紙	

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑤	(包封)「満俺鉾試掘二関スル登録書類」	明治40年10月19日	包封・封筒	
12	今庄鉾山報告一件			2
①	今庄鉾山近状報告に付書簡 今庄錫屋にて金丸峰山(金丸宅次郎)↓森下晴岳(金沢市尾張町森下八左衛門)	明治40年8月17日	切続紙	
②	今庄鉾山大略報告に付書簡 峰山人↓森下大人	明治40年8月17日	切続紙	
13	今庄鉾山一件			2
①	今庄鉾山に付書簡 安保↓金丸	(明治40年)8月19日	切続紙	
②	安保氏書簡送付に付添状 今庄にて金丸宅次郎(越前今庄駅金丸峰山)↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治40年8月21日	切続紙	
14	今庄鉾山状況御尋に付書簡 今庄錫屋方金丸宅次郎(金丸峰山人)↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治40年8月20日	切続紙	1
15	坑夫自炊に付蚊帳送付方依頼 今庄端道方にて金丸峰山人↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治40年8月21日	はがき	1
16	今庄満俺鉾山諸請取書等一件 ①第二号坑鉾脈等状況報告	明治40年8月22日	はがき	3
②	今庄満俺鉾山諸請取書綴 今庄満俺鉾山事務所	明治40年8月	こより綴(73丁)	
③	能美郡国造村大字鍋谷銅鉾試掘区	明治40年9月10日	一紙	
17	試採掘権設定登録申請用紙 ↓鉾山監督署長宛	明治40年9月20日	切紙	1
18	明治四十年年度試掘鉾区税納税告知 書	明治40年9月25日	切紙	1
19	明治四十年年度試掘鉾区税督促状及 び領収証書 ①明治四十年年度試掘鉾区税督促状 小松税務署長税務署税務属川島八十二↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治40年10月11日	切紙	3
②	明治四十年年度試掘鉾区税領収証書 金沢税務署主任収入官吏税務官山内善太郎↓森下八左衛門	明治41年1月26日	切紙	
③	明治四十年年度試掘鉾区税領収証書 金沢本金庫↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治41年10月23日	切紙	
20	今庄坑実況報告 越前今庄(金丸)峰山人↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治40年10月13日	はがき	1
21	今庄村堺村地内満俺鉾試掘権設定 登記申請 申請人代表者金沢市尾張町森下八左衛門・神戸市奥平野村安保鐘助右代理人森下八左衛門↓鉾山監督署長中村清彦	明治40年10月17日	一紙	1
22	郵便物受領証 尾張町森八↓神戸市奥平野安保鐘助	明治40年10月17日	切紙	1
23	郵便物受領証 尾張町森下八左衛門↓大阪鉾山監督署	明治40年10月17日	切紙	1

24	坑内鉾脈等状況報告	明治40年10月18日	はがき	1	32	今庄満俺鉾山報酬金受取書	明治40年11月10日	罫紙	1
	今庄端道方金丸峰山人↓金沢市尾張町森下八左衛門					松本藤次郎代人桑田房吉↓森下八左衛門			
25	今庄村満俺鉾業権代表者選定通知	明治40年10月19日	はがき	1	33	今庄村堺村地内満俺鉾試験掘権贈与に付契約書	明治40年11月11日	罫紙	1
	大阪鉾山監督署長中村清彦↓金沢市尾張町森下八左衛門					森下八左衛門↓安保鐘助			
26	今庄鉾山様子に付報告書簡	明治40年10月19日	切続紙	1	34	満俺鉾試験結果報告書	明治40年11月16日	一紙	1
	越前今庄金丸峰山人↓金沢市尾張町森下八左衛門					大阪薬品試験株式会社技師長大島太郎・主任技師向井又八↓依頼者金沢市尾張町森下八左衛門			
27	今庄鉾山様子に付書簡	(明治40年)10月25日	切続紙	1	35	褐石試験結果報告書	明治40年11月29日	罫紙	1
	峰山人↓森八					試験者末光駒吉↓金沢市尾張町森下八左衛門			
28	商方及び鉾山設備等に付書簡	明治40年10月30日	切続紙	1	36	今庄満鉾山権消滅登記一件			3
	金丸宅次郎(大阪市土佐堀玉本旅館方)↓森下八左衛門(金沢市尾張町)				①今庄満俺鉾山諸願届書控綴	明治40年11月吉日	こより綴(38丁)		
29	今庄鉾山要件等に付書簡	明治40年11月2日	罫紙(2枚)	1		今庄満俺鉾山事務所			
	金丸峰山宅次郎(大阪市土佐堀玉本旅館方金丸宅次郎)↓森下八左衛門(金沢市尾張町)				②鉾業権消滅登記に付鉾業明細表提出状	明治42年9月20日	はがき		
30	鉾山鉾脈発見等に付書簡	明治40年11月3日	便箋(3枚)	1		大阪鉾山監督署↓森下八左衛門			
	金丸峰山人(今庄錫屋方峰山坊)↓森下八左衛門(金沢市尾張町)				③鉾業権消滅登記済に付鉾業明細表提出状	明治42年10月30日	はがき		
31	明治四十年試験掘鉾区税一件			3					
①	明治四十年試験掘鉾区税督促状	明治40年11月3日	切紙						
	武生税務署長税務署税務属沢口斉↓金沢市尾張町代表者森下八左衛門				37	鉾石試験手数料領収証	明治40年	切紙	1
②	明治四十年試験掘鉾区税領収証書	明治40年11月6日	切紙			大阪市東区北浜大阪薬品試験株式会社↓森下八左衛門			
	金沢本金庫↓金沢市尾張町代表者森下八左衛門				38	試験掘鉾区税督促一件	明治41年1月9日	切紙	2
③	督促手数料領収証書	明治40年11月6日	切紙			①明治四十年試験掘鉾区税督促状			
	金沢本金庫↓金沢市尾張町森下八左衛門					小松税務署長税務署税務属川島八十二↓金沢市尾張町森下八左衛門			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
②督促手数料納付書	(明治41年1月9日)	切紙		
39	試掘鉾区税督促一件 小松税務署長川島八十二↓金沢市尾張町森下八左衛門			2
①明治四十年年度試掘鉾区税督促状	明治41年1月11日	切紙		
武生税務署長税務署税務属沢口斉↓金沢市尾張町代表者森下八左衛門				
②督促手数料納付書	(明治41年1月11日)	切紙		
武生税務署長税務署税務属沢口斉↓金沢市尾張町森下八左衛門				
40	郵便物受領証	明治41年1月28日	切紙	1
尾張町森下八左衛門↓株前今庄駒鶴屋旅館ニテ金丸宅次郎				
41	古木・念本兩人仮渡金書上	明治41年2月	罫紙綴(2丁)	1
42	能美郡賦課四十年年度隨時鉾業付加 税及び手数料領収書	明治41年3月10日	切紙	1
金沢市長渡瀬政礼↓森下八左衛門				
43	満俺鉾石降雪延引に付積出方同状	明治41年3月24日	はがき	1
神戸市琴緒町トレージングボローカー久保田義一↓金沢市尾張町森下八左衛門				
44	岐阜県古城郡河合村天生鉾山銅鉛 鉾採掘鉾区図	明治41年5月21日	一鋪(40×56.5)	1
鉾業権者野吹秀太郎・鉾業代理人松井正義				
45	今庄満俺鉾山決算調書一件			2
①今庄満俺鉾山決算調書等綴	明治41年	罫紙綴(合綴)		
①今庄鉾山事業決算報告に付書簡	明治41年11月15日	罫紙綴(3丁)		
金丸宅次郎↓森下八左衛門				
②明治四十年年度決算調書	年末詳	罫紙綴(5丁)		
③明治四十一年十月三十日現在調査	明治41年10月30日	罫紙		
④金丸宅次郎貸借勘定明細表	明治41年11月1日	罫紙		
(金丸)				
⑤金宅勘定改正覚	年末詳	罫紙		
⑥古木新平貸借勘定明細表	明治41年11月1日	罫紙		
(金丸)				
⑦古木新平勘定改正	年末詳	罫紙		
⑧倉本信太郎貸借勘定明細表	年末詳	罫紙綴(4丁)		
⑨未払金内訳表	年末詳	罫紙		
⑩今庄鉾山総勘定残高	明治42年1月20日	罫紙		
②貸借勘定計算書	年末詳	罫紙綴(3丁)		
46	明治四十年四十一年度決算調書	明治41年11月1日	罫紙綴(16丁)	1
今庄満俺鉾山事務所				
47	今庄満俺鉾試掘許可願一件			3
①今庄満俺鉾試掘鉾区図	明治41年11月24日	一鋪(彩色)(39.5×78)		
出願人鹿島郡七尾町南吉郎・測量者金沢市桜島三番丁名越豊一				
②今庄満俺鉾試掘許可願図面不備に付通達	明治41年12月31日	罫紙(2丁)		
大阪鉾山監督署長中村清彦↓鹿島郡中乃島村南吉郎				
③鹿島郡西嶋村隣鉾試掘鉾区図	年末詳	一鋪(彩色)(39×55.5)		
48	今庄満俺鉾山諸請取書綴	明治41年	こより綴(22丁)	1
49	今庄村等探鉾行程概測図	明治41年	こより綴(12丁)	1

50	鉾業明細表換出方に付理由届	明治42年1月29日	罫紙	1	58	上新川郡大山村字亀ヶ谷銀銅鉛垂	年未詳	一紙	1
	鉾業権者金沢市尾張町森下八左衛門→大阪鉾山監督署長中村清彦					鉛鉾山図			
51	益子鉾区買取方等に付書簡	大正元年12月5日	切統紙	1	59	能美郡金野村大字正連寺五国寺入	年未詳	切統紙	1
	大阪市天王寺南河堀町安保氏方金丸宅次郎→金沢市下今町森下八左衛門					会地金鉾区五ヶ所略図			
52	今庄鉾山書類包封			2	60	鉾山風景図	年未詳	一紙(彩色)	1
	①(包封)「大正六九月十三日調 今 大正6年9月13日 包封				61	(包紙)「鉾山用書調単」	年未詳	包紙	1
	庄等鉾山一條」				62	(封筒)「鉾山納附税書類」	年未詳	包封	1
	②(包紙)「今庄鉾山書類入」	年未詳	包紙		63	(封筒)「今庄満俺鉾山緊要書類」	年未詳	封筒	1
53	鉾石分析延引に付書簡	15日	切統紙	1	64	(封筒)「鉾山用書類入」	年未詳	封筒	1
	末光駒吉→金沢市尾張町森下八左衛門				65	(封筒)「今庄満俺鉾山事務所備置	年未詳	封筒	1
54	岐阜県吉城郡河合村大字元田黒鉛	年未詳	一鋪(彩色)(45×47)	1		鉾区図控書入」			
	鉾区実測図								
	出願人岐阜県大野郡高山町上木甚兵衛・測量者島倉新五郎・隣鉾区人岐阜県大野郡高山町矢島謙次郎								
55	岐阜県吉城郡河合村黒鉛鉾借区願	年未詳	一鋪(彩色)(70×78)	1					
	地実測図								
	借区願人岐阜県大野郡高山町上木甚兵衛・地元惣代同県吉城郡河合村大家綱太郎・同板屋与五郎・隣借区人同県大野郡高山町矢島謙次郎代理林嘉平・同県同郡清見村茂島忠四郎・地元戸長柏木酒・細江川理平実測図								
56	岐阜県吉城郡河合村大字天生鉾山	年未詳	一鋪(39×56)	1					
	銅鉛鉾採掘鉾区図								
57	福井県南條郡今庄村堺村地内満俺	年未詳	一鋪(44×47.5)	1					
	鉾試掘図								

番号	標 題	年 月 日	形態	点数					
64 繊維	1 興産社事業県庁直轄に付達方綴并 財産目録			2	6 高岡町旧興産社羽二重機所売却方 に付明細書上依頼状	明治26年11月5日	切続紙	1	
	①興産社事業県庁直轄に付達方綴	明治19年7月6日	こより綴(6丁)		7 元興産社一件に付書簡	辰3月27日	切続紙	1	
	石川県令岩村高俊				公会堂ニテ上森捨次郎↓森下森八・藤谷外茂吉				
	②興産社財産目録書	年末詳	罫紙綴(7丁)		8 高岡町機業場同方に付書簡	10月31日	切続紙	1	
	2 改正織賃定則	明治24年7月	一鋪木版(36×47.8)	1	宮崎豊次↓森下森八				
	福井県絹織物組合事務所				9 実業講話及高岡町機業地に付書簡	11月7日	切続紙・切紙	2	
	3 福井県絹織物組合証及び織物伝習 所成業証			2	10 機業従事に付成業一件			2	
	①成業之証	明治24年8月24日	紙札		①機業従事に付成業証下付願	年末詳	切紙		
	福井県絹織物組合織物伝習所↓福井県坂井郡後山村穴田チヲ				↓福井県絹織物組合織物伝習所	年末詳	切紙		
	②福井県絹織物組合之証	明治23年10月1日	紙札		②絹織物修業志願に付入所願	年末詳	切紙		
	福井県絹織物組合事務所↓福井市花月上村機業者市波治三郎				↓福井県絹織物組合織物伝習所	年末詳	切紙	2	
	4 明治二十四年絹織物統計表及び組 合事務所員名書上			2	11 成業認可に付誓約証書	年末詳	切紙		
	①明治二十四年絹織物統計表	明治24年	罫紙		↓福井県絹織物組合織物伝習所				
	②福井県絹織物組合事務所員名書上	年末詳	罫紙		12 福井県絹物組合規約	年末詳	冊子(10丁)	1	
	5 刺繍工場資本金仮領収証	明治25年2月20日	罫紙	1	13 福井県絹物組合織物伝習所規則	年末詳	冊子(5丁)	1	
	高等女子授産場取扱人川越政勝↓森下森八				14 意見申上方に付書簡	年末詳	切続紙	1	
					上森捨次郎↓森下森八				
					15 貸与方に付書簡	年末詳	切続紙	1	
					仁寿↓仏雲館				
					16 石川県江沼郡長機絹織物業組合規 約等綴	年末詳	こより綴印刷(16丁)	1	

17	(包紙)「興産社買入機業ノ一條 上森捨次郎ノ書アリ」	年未詳	罫紙	1
18	(包紙)「絹織業組合規約写等書 類」	年未詳	罫紙	1

65 事業一般

1	桑苗御渡方一件			3
①	桑苗培養方費用受取証	明治6年11月4日	一紙	
	勸業試験所↓中屋実治			
②	桑苗御渡方願下ヶ願	明治7年2月12日	罫紙	
	中屋実治・森下森八・藤田左三男・林太四郎・能久平・円中孫平・嶋林源兵衛・掘子甚兵衛↓石川県令内田政風			
③	(包封)「桑苗下渡一条」	年未詳	罫紙	
2	金子預り証	明治17年1月14日	切紙	1
	要用会社↓尾張町森下森八			
3	金子預り証	明治17年3月28日	切紙	1
	要用会社↓社中越村清助			
4	森下森八宛封筒	明治21年1月1日	封筒	1
	横浜弁天通扶桑商会丹羽敬太郎↓金沢市尾張町森下森八			
5	有限責任日本生命保険会社関係書 類一件			10
①	有限責任日本生命保険会社創立趣 意書	明治22年7月	冊子(9頁)	
	有限責任日本生命保険会社創立委員川上左七郎・土居通夫・山口吉郎兵衛・岡橋治助・田中市兵衛・弘世助三郎・西田永助・竹田忠作・井上保次郎・熊谷辰太郎・難波二郎三郎・草間貞太郎・甲谷権兵衛・泉清助			
②	日本生命保険会社保険大要	明治23年1月23日	冊子(8頁)	
	大阪市東区今橋有限責任日本生命保険会社			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
③	保険掛金振替支払手続 日本生命保険会社↓日本生命保険会社代理店	明治23年1月	冊子(6頁)	7 御書面未着分這回事余議不採用方に 付案内状 明治23年4月19日 野紙
④	有限責任日本生命保険会社定款	明治23年3月	冊子(24頁)	8 清酒搬出事務所照会済に付取計方 案内状 明治23年5月26日 切続紙
⑤	日本生命保険会社株主一覽表 有限責任日本生命保険会社	明治23年7月	一枚(印刷)	浅草松葉町海禪寺ニテ石川県宮崎豊次↓九段下夕御嶽山向石川県金沢菓子商森 下森八
⑥	日本生命保険会社代理店に付書簡 青山利泰↓森下森八	8月17日	切続紙	9 調査取調方に付書簡 (渡瀬)政礼↓和田 (明治)23年12月7日 切続紙
⑦	有限責任日本生命保険会社保険規則摘要 大阪市東区今橋有限責任日本生命保険会社	年末詳	切紙(印刷)	10 東京勸業義済会広告物品処分方法 詳細図拝見願 明治24年2月2日 切続紙
⑧	日本生命保険会社規則摘要 大阪市東区今橋有限責任日本生命保険会社	年末詳	切紙(印刷)	11 天封より新店売買届方一件 神保三↓尾張町森下森八
⑨	有限責任日本生命保険会社広告 大阪市東区今橋日本生命保険会社	年末詳	一枚(印刷)	①新店売買届方請求に付廻送依頼 天封(上森捨次郎)↓守蜂(森下森八) 明治24年9月22日 切続紙
⑩	日本生命保険会社株主一覽表 増田増蔵より荷物代金一件	年末詳	一枚(印刷)	②売買届書領収に付書簡 天封(上森捨次郎)↓守蜂(森下森八) (明治24年9月22日) 野紙
6	荷物代金書上 (横浜)増田増蔵↓森下森八	明治22年10月14日	切紙	12 中外商業新報掲載記事尋問依頼一件 ①中外商業新報掲載記事尋問依頼状 久保彦兵衛↓東京日本橋区浪花町吉倉惣太殿方森下森八 明治24年11月1日 切続紙
②	森下森八分代金請取証 (横浜)増田屋増蔵↓綿野	明治22年10月21日	切紙	②新聞掲載記事取消方申入状 東京日本橋浪花町森下森八↓商況社 明治24年11月9日 切紙
③	荷物積入書 (横浜)増田増蔵↓森御店	明治22年10月毎日	切紙	

③商況社通信方不明に付書簡	(明治24年11月) 9日	切紙	
	日田念生↓森八		
13 見分方繰延に付伺状	明治24年12月22日	はがき	1
14 山積会趣意書及び規約	京橋区弥左衛門町三浦や方久保田全↓本市日本橋区浪花町吉倉惣左方森下森八		
	明治25年1月	罫紙綴(4丁)	1
15 有限責任金沢漆器株式会社設立趣意書	発起人		
	明治25年2月	罫紙綴(10丁)	1
16 明治二十五年度日歩元利精算表	明治25年	罫紙綴(4丁)	1
17 山積会社申合規則	(明治25年)	罫紙綴(4丁)	1
18 渡航等に付書簡	(明治26年) 2月23日	罫紙	1
19 社用に付繰替金借用仮証	南猫房(金沢市並木町国方菱文)↓仏雲館(東京京橋区南横町吉倉惣左様方森下森八)		
	明治26年5月5日	罫紙	1
20 帳簿代金書上	共民社(印文「金沢市石浦町共民社」)↓森下森八		
	明治26年7月	罫紙	1
21 能美郡辰口村伊藤久兵衛等打正届	(和洋製本洋式簿冊調進所金沢南町) 中外堂↓森下		
22 薬用電器御用に付書簡	提出方依頼状	はがき	1
	石水伊三郎・石原栄八郎↓金沢市尾張町菓子商森下森八		
23 倉庫入米返済方等に付書簡	越中井波町板倉新吾↓金沢市尾張町森下森八	罫紙	1
	(明治) 26年11月9日	切続紙	1
24 百工商会販売契約一件	①百工商会販売契約書		
	明治26年11月27日	罫紙綴(3丁)	3
25 内見市模様及び入札値段覚書	百工商会北陸代理店金沢市尾張町森下森八 百工商会支配人東京神田区須田町百工商会谷崎安太郎		
	明治26年	罫紙	
26 職工工料及び金箔代金支払に付書簡	②代理店取引内金受取証		
	東京神田区須田町百工商会谷崎安太郎↓森下森八		
27 塩屋君紹介伺に付書状	③株式会社百工商会趣意書		
	株式会社百工商会発起人		
28 本日差支に付報告依頼状	明治27年1月	罫紙綴(18丁)	
	芝浦製作所潮田伝五郎↓京橋区南横町金陽堂ニテ森下		
29 紬物注文品送付方等に付書簡	明治27年4月2日	はがき	1
	本郷区元町黒石方塩屋益次郎↓京橋区南横町金陽堂ニテ森下森八		
30 約束手形振出方に付案内状	明治27年4月3日	はがき	1
	金沢市拾三間町川越政勝↓東京市京橋区南横町吉倉惣左様方森下森八		
31 東京市日本橋区南茅場町札幌製糖株式会社東京支店一嶺広↓金沢市森下森八	明治27年4月7日	切続紙	2
	明治28年1月10日	切続紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
31	日本生命保険会社支社設置方に付 御尽力依頼	明治28年1月	罫紙綴(2丁)	1	40 会社年度精算報告者作成方等に付 書簡
	日本生命保険株式会社副社長片岡直温↓金沢商議員森下森八・中屋彦十郎・藤 谷外茂吉・金丸宅次郎				41 屏風売払額等に付書簡 東京市京橋区元数寄屋町金丸宅次郎↓金沢市尾張町森下八左衛門 明治30年8月10日 切続紙
32	鉄工場設立方等に付書簡	明治30年4月10日	切続紙	1	42 ジーメンス及びハルスケ商会面会 状況等に付書簡 東京市京橋区元数寄屋町金丸宅次郎↓金沢市尾張町森下八左衛門 明治30年9月15日 切続紙
33	神戸一件成就方等に付書簡	明治30年4月15日	切続紙	1	43 手形及び酒造株式会社設立等に付書 簡 東京市京橋区元数寄屋町金丸宅次郎↓金沢市尾張町森下八左衛門 明治30年9月23日 切続紙
34	銅器等売上代金受取証	明治30年6月25日	罫紙	1	44 ジーメンス及びハルスケ商会談判 に付上京依頼方書簡 東京市京橋区元数寄屋町金丸宅次郎↓金沢市尾張町森下八左衛門 明治30年9月25日 切続紙
35	屏風売却方等に付書簡	明治30年6月26日	切続紙	1	45 日本生命大決算遂行に付感謝状 日本生命保険株式会社↓森下森八 明治31年1月 用紙(印刷)
36	神戸一件及び屏風に付書簡	明治30年6月27日	切続紙	1	46 契約不履行に付差入書 大阪市東区北浜森山龍雄・同市北区堂島裏池田宇三郎↓森下八左衛門 明治31年2月22日 一紙
37	神戸一件決断方等に付書簡	明治30年6月28日	切続紙	1	47 委任状 大阪市西区本田三番町加藤武吉・同柳田清吉 明治31年5月24日 罫紙
38	神戸一件善後策及び屏風方等に付 書簡	明治30年7月1日	切続紙	1	48 株数申込金等に付書簡并約束手形 ①株数申込金等に付書簡 黒田(大阪市西区江戸堀通り黒田清永)↓森下・林(金沢市尾張町森下八左衛門) 明治31年6月13日 切続紙
39	屏風等に付書簡	明治30年7月6日	切続紙	1	2

②約束手形

	金沢市尾張町森下八左衛門↓綿野源二	明治31年5月31日	用紙	
49	藤田氏賛成承諾方向に付書簡	明治31年6月3日	切続紙	1
	大阪市西区江戸堀黒田清永↓金沢市尾張町森下八左衛門			
50	契約日不在に付松本氏差向方書簡	(明治31年)6月7日	切続紙	1
	森下八左衛門↓三溝功			
51	設計図并認可書等送付依頼書	(明治31年)6月8日	切続紙	1
	黒田清永↓森下八左衛門・北福次郎			
52	契約書取消戻方依頼状	明治31年6月9日	切続紙	1
	柳田・加藤(大阪市西区本田柳田清吉)↓森下(金沢市尾張町森下八左衛門)			
53	設計書図面書送付方依頼書	明治31年6月10日	切続紙	1
	大阪市西区江戸堀黒田清永↓金沢市尾張町森下八左衛門			
54	土木建築設計書送付方依頼書	明治31年6月17日	切続紙	1
	大阪市西区江戸堀黒田清永↓金沢市尾張町森下八左衛門			
55	大阪十番館ファブル商会立寄方依頼状	明治31年6月18日	切続紙	1
	福井市佐佳枝上町月見支店松谷和四郎↓金沢市尾張町森下八左衛門			
56	来阪方依頼状	明治31年6月20日	切続紙	1
	大阪市北区臼屋町三構功↓金沢市尾張町森下八左衛門・小原義佳			
57	大阪ファブル館来臨方に付書簡	明治31年6月23日	切続紙	1
	大阪市北区臼屋町松谷和四郎・三構功↓金沢市尾張町森下八左衛門・小原義佳			
58	見込人物選定及び株に付書簡	明治31年6月28日	切続紙	1
	大阪市西区江戸堀黒田清永↓金沢市尾張町森下八左衛門			

59 大坂西脇静殿渡電信送金受取証 明治31年12月15日 切紙

大和田銀行金沢支店↓森下八左衛門

60 約束手形 明治34年5月8日 用紙

金沢市博労町金丸孫太郎↓金丸いえ

(裏書) 明治34年5月8日 金沢市十間町金丸いえ

61 商売減少方に付帰宅願等三木氏書 2

簡

①商売減少方に付帰宅願書 明治34年11月6日 切続紙

三木(金沢市尾張町森下晴峰)↓父上様(東京市日本橋通二丁目式部小路蓬萊屋

方ニテ方森下八左衛門)

②卯月廿日及び廿一日日記書簡 4月21日 切続紙

三木↓父上様

62 林新次郎約束手形一件 3

①約束手形 明治35年7月6日 用紙

金沢市尾張町森下八左衛門↓東京市深川区石島町林新次郎

②約束手形受取に付書簡 明治36年1月22日 切続紙

東京市深川区石島町林新次郎↓金沢市尾張町森下八左衛門

③(封筒)「林新次郎氏ノ千式百円ノ 年未詳 封筒

手形也」

63 友田安清事業状況報告一件 3

①事業状況等に付書簡 明治35年11月20日 切続紙

但州出石陶磁器試験所友田安清↓金沢市尾張町森下八左衛門

②事業状況等に付書簡 明治35年11月26日 切続紙

但馬出石陶磁器試験所友田安清↓金沢市尾張町森下八左衛門

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
③事業等出張打合方に付書簡	但馬出石町友田安清↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治35年12月21日	切続紙	
64	商取引決算金受取証	明治35年12月26日	罫紙	1
	大阪山本藤左衛門代理人大久保多四郎↓森下森八			
65	吉田銀行取計方協議に付平野弥一郎氏書簡			3
①貸付金利息延引に付指入方葉書	小松町字西町癸卯合資会社↓金沢市御歩町瓢亭平野屋平野弥一郎	明治37年8月30日	はがき	
②吉田銀行取計方協議に付書簡	平野弥一郎↓森八	9月8日	切続紙	
③(封筒)「平野弥一郎氏信書」	年末詳		封筒	
66	商船積荷一件			3
①商船以外積荷不許可に付書簡	大阪土佐堀国本方角田他十郎↓東京芝口綿野源二殿方森下八左衛門	明治38年1月16日	切続紙	
②商船以外積荷不許可に付参入方書	大阪土佐堀国本方角田他十郎↓東京芝口綿野源二殿方森下八左衛門	明治38年1月17日	切続紙	
③商船以外積荷不許可に付参入方書	大阪土佐堀国本方角田他十郎↓東京芝口綿野源二殿方森下八左衛門	明治38年1月17日	切続紙	
67	①コークス食塩売買契約書	明治38年12月8日	罫紙綴(2丁)	2
	香川県小豆郡西村讃岐コークス食塩株式会社業務執行員代理鎌田才蔵↓森下八左衛門			
②(包封)「コークス食塩契約書」	年末詳		罫紙	
68	代理店見込方に付書簡	明治40年7月1日	切紙	1
	東京芝区四子町芝本元↓金沢市尾張町森下八左衛門(森下森八)			
69	代理店に付書簡	明治40年7月8日	一紙	1
	東京芝区四子町芝本元↓金沢市尾張町森下森八			
70	約束手形控綴	明治40年11月10日	切紙(仮綴)(7枚)	1
	明治商業金沢支店↓桑田房吉			
71	食パン送付依頼	明治41年1月29日	はがき	1
	橋立久保彦助↓金沢市尾張町森下森八			
72	郵便物受領証	明治41年2月4日	切紙	1
	尾張町森下八左衛門↓本郷4丁目小沢才次郎			
73	郵便物受領証	明治41年2月25日	切紙	1
	尾張町森八↓神戸市奥平野安保鐘助			
74	借越金減額書類一件綴	明治42年6月5日	こより綴(3丁)	1
	森下翠↓株式会社加州銀行			
①借越金減額通知承知に付回答書	明治43年7月1日		罫紙	
②借越金減額に付追約定証	明治43年7月1日		罫紙	
	金沢市尾張町森下八左衛門・同市同町森下翠			

③当座預り金規定

明治41年12月24日

一紙

預ケ主森下翠↓株式会社加州銀行

75 加州取引状況等心付報告方書簡

明治42年5月21日

切続紙

1

東京市芝区高輪南町萩原芳生↓金沢市尾張町森下八左衛門

76 約手金渡方等に付書簡

明治42年6月22日

切続紙

1

東京本所区相生町太田商店太田三次郎↓金沢市尾張町森下八左衛門

77 飲業等に付書簡

明治42年8月11日

切続紙

1

東京芝高輪南町萩原芳生↓金沢市尾張町森下八左衛門

78 飲業等に付書簡

明治42年8月14日

切続紙

1

東京芝高輪南町萩原芳生↓金沢市尾張町森下八左衛門

79 勸業等に付書簡

明治42年8月27日

切続紙

1

高輪（東京芝高輪南町萩原芳明）↓森八（金沢市尾張町森下八左衛門）

80 片山津温泉株式会社に付書簡

明治43年2月12日

切続紙

1

金沢市源内にて金丸宅次郎↓東京市京橋区南鍛冶町東北館方にて森下八左衛門

81 資金欠乏及び弁論延引一件

明治43年2月16日

用箋（8枚）

2

①資金欠乏等に付書簡

金丸宅次郎↓東京市京橋区南鍛冶町東北館方ニテ森下八左衛門

②弁論期日延引願方に付書簡

年末詳

切続紙

吉正↓森下

82 地元商況等に付書簡及び商品売上

明治43年2月17日

用箋・ノート（5枚）

2

内訳表

金丸宅次郎↓東京市京橋区南鍛冶町東北館方ニテ森下八左衛門

83 出資方及び店支払金等に付由比氏書簡

2

①由比氏出資方及び店支払金等に付書簡

明治43年3月1日

用箋（5枚）

書簡

金丸宅次郎↓東京市京橋区南鍛冶町東北館方にて森下八左衛門

②特許局特許登録却下に付書簡

2月26日

切続紙

金丸宅次郎↓森下八左衛門

84 由比氏出資方等に付書簡

明治43年3月4日

用箋（6枚）

金丸宅次郎↓東京市京橋区南鍛冶町東北館方にて森下八左衛門

85 由比氏出資方交渉談判等に付書簡

明治43年3月8日

用箋（5枚）

金丸宅次郎↓東京市京橋区南鍛冶町東北館方にて森下八左衛門

86 公正証書作成方等に付書簡

明治43年3月13日

用箋（4枚）

金丸宅次郎↓東京市京橋区南鍛冶町東北館方にて森下八左衛門

87 公正証書作成跡金支払方等に付書簡

明治43年3月16日

用箋（4枚）

金丸宅次郎↓東京市京橋区南鍛冶町東北館方にて森下八左衛門

88 会社財産差押方等に付書簡

明治43年3月24日

切続紙

金沢市金丸宅次郎↓東京市京橋区南鍛冶町東北館方ニテ森下八左衛門

89 金沢帰宅方等に付書簡

明治43年4月1日

切続紙

金丸宅次郎↓東京市京橋区南鍛冶町東北館方森下八左衛門

90 公正契約取消及び帰宅方依頼等に付書簡

明治43年4月7日

切続紙

金丸宅次郎↓東京市京橋区南鍛冶町東北館方ニテ森下八左衛門

金丸宅次郎↓東京市京橋区南鍛冶町東北館方ニテ森下八左衛門

1

1

1

1

1

1

1

1

1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
91	舶来椅子等売渡証 金沢市森下町中宮茂平↓森下翠	明治43年6月27日	罫紙	1
92	金子高調査書上	明治43年11月7日	切続紙	1
93	当地製紙原料成造等に付書簡 東京京橋区元スキヤ町金丸宅次郎↓金沢市尾張町加賀物産株式会社森下八左衛門	明治43年12月11日	切続紙	1
94	郵便物受領証 差立人森下森八↓受取人金沢市金屋町高村石暁	明治43年12月21日	切紙	1
95	金子借用依頼に付藤堂与三右衛門書簡 ①当会社出資金者大坪三郎氏に付相談方書簡 藤堂与三右衛門(与十郎)↓東京市日本橋区西河岸富永旅館ニテ森下八左衛門	明治44年3月7日	用紙(5枚)	4
	②金子借用依頼に付書簡 藤堂与三右衛門↓森下八左衛門	5月3日	切続紙	
	③金子借用依頼に付書簡 与三右衛門↓森下八左衛門	5月14日	一紙	
96	東京林新次郎送金受取一件 ①送付金落手に付案内 東京市深川区石島町林新次郎↓金沢市尾張町森下森八	明治44年9月19日	罫紙	19
	④(包紙)「藤堂与十郎氏ノ信書二通」 年未詳	年未詳	罫紙	
100	提出依頼書 金沢税務署長↓元合資会社森下森八精算人森下八左衛門	明治44年11月14日	罫紙	1
101	来月納付利子高及び期日等に付書簡 東京京橋木挽町江川方大田三郎↓金沢市下今町森下八左衛門	明治44年11月27日	切続紙	1
102	年賦貸附金利子領収証 株式会社石川農工銀行↓大田三郎	明治44年12月22日	切紙	1
103	旅費代金領収証 債権者代理人藤田鉄之助↓森下八左衛門・金丸宅次郎	明治45年5月9日	罫紙	1
104	森下合名会社給与辞令 (印文「森下合名会社」)↓森下翠	(大正元年)12月20日	切紙	1
97	郵便物受領証 差立人尾張町森下森八↓受取人東京本郷区駒込動阪町久保古満	明治44年8月7日	切紙	1
98	郵便物受領証 差立人金沢市尾張町森下森八↓受取人東京市本郷区駒込動阪町久保古満	明治44年9月6日	切紙	1
99	郵便物受領証 差立人今町森下八左衛門↓受取人本郷区駒込動阪町久保古満	明治44年11月13日	切紙	1
	②送付金落手に付案内 東京市深川区石島町林新次郎↓金沢市下今町森下広	明治44年12月3日	罫紙	
	③小為替金受領証書 明治44年3月31日	明治44年3月31日	切紙	
	④郵便物受領証 差出人尾張町森下森八↓東京深川区石島町林新次郎	明治44年7月2日	切紙	
	⑤(封筒)「東京林新次郎殿領収書」 年未詳	年未詳	切紙	

105	島林氏より計図御尋等に付書簡	大正2年8月22日	便箋(5枚)	1
	泉新町中村治伊知↓本市下今町森下八左衛門			
106	石川県農工銀行償還金領収書			3
	①石川県農工銀行償還金領収書	大正2年10月24日	切紙	
	株式会社石川農工銀行↓森下広			
	②石川県農工銀行償還金領収書	大正3年9月2日	切紙	
	株式会社石川農工銀行↓森下広			
107	大阪滞在中御尽力方に付書簡	(大正)3年5月6日	切続紙	1
	大阪市西区土佐堀筑前橋南詰国本旅館様森下八左衛門↓金沢市尾張町小鍛冶市左衛門			
108	金子同封に付書簡	大正3年10月5日	用紙	1
	金沢市尾張町和洋金物商小鍛冶市左衛門商店小鍛冶↓森下			
109	金子鋳業株式会社株券并約束手形			7
	①金子鋳業株式会社株券	昭和3年1月23日	用紙	
	金子鋳業株式会社取締役前田二平↓株主若泉美彦			
	②約束手形	昭和5年9月14日	用紙	
		昭和5年11月1日		
	東京市下谷区上根岸町若泉美彦↓森下八左衛門			
	③(包紙)「花井氏預り株券	昭和4年未詳	包封	
	年10月29日」			
110	金沢市地域別明細書	昭和6年7月1日	冊子(印刷)(19頁)	1
	大日本連合火災保険協会金沢地方会			
111	貸金請求訴訟取下書	昭和9年9月	野紙	1
	原告訴訟代理人弁護士藤井浜次郎・藤井剛士・被告訴訟代理人弁護士上野利喜雄・同弁護士吉井政治↓福井地方裁判所判事			
112	普通物件工場物件協定料率書	昭和10年4月15日	冊子(印刷)(17頁)	1
113	若泉及び株券に付書簡	昭和10年7月2日	便箋(3枚)	1
	横浜市鶴見区潮田町花井艶↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門			
114	金沢街鉄株売買広告	昭和10年10月	一枚(印刷)	1
	金沢市十間町現株專業株式会社坂本商店			
115	酒造器具類使用料代金領収書	昭和10年12月10日	野紙	1
	金沢市味噌蔵町下仲町池田ミツ↓渡辺太郎			
116	広告代金領収書	昭和18年1月31日	切紙	1
	金沢市南町北國新聞社広告係松田外喜↓森下由か			
117	入金額等書上	(昭和期)	一紙	2
118	御地出張買物に付金子御渡依頼状	3月23日	切紙	2
	及び金子書上状			
	福井県三国町大武弥市↓金沢市尾張町森下森八			
119	軽便消火器売捌方依頼に付返答依頼状	3月23日	切続紙	1
	島田貞吉↓森下森八			
120	大聖寺円中弥平願出方御尋一件			2
	①大聖寺表願出方御尋に付書簡	4月14日	切続紙	
	円中孫平↓森下森八			
	②御話申上に付書簡	4月15日	切続紙	
	孫平↓森八			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数				
121	残品照会に付伺状 沢田次作↓森下森八	4月18日	切続紙	1	132	第十二銀行役員変更につ書簡 富山市東堤町関野善次郎↓森下森八	10月22日	切続紙
122	系約眼力に付書簡 藤吉甫岳↓森下晴岳	4月26日	切続紙	1	133	御内示之趣詳伺方に付書簡 宮崎豊次↓森下森八	11月1日	切続紙
123	真産社事業中止に付返金願書 平野新次郎・平野太吉↓森下森八	4月26日	切続紙	1	134	御願方都合一報依頼状 石川県庁ニテ宮崎豊次↓森下森八	11月1日	切続紙
124	出沢工料等代金請求に付書簡 友田安清↓加賀物産株式会社ニ而森下森八	8月21日	切続紙	1	135	図面變更に付報告書 建築場用度係↓森下森八	11月27日	切続紙
125	小切手渡方に付書簡 直芳(和洋金物商金沢市尾張町小鍛冶市左衛門商店)↓森下旦那樣	8月27日	切続紙	1	136	御一報方依頼状 宮崎豊次↓森下森八	11月30日	切続紙
126	金子同封に付書簡 小鍛冶(和洋金物商金沢市尾張町小鍛冶市左衛門商店)↓森下	9月9日	用紙	1	137	①売上代金書上覚 乾小↓森下八左衛門	11月30日	切紙
127	森下渡辺君差間に付出会差止方案 内 山森隆↓森下森八	9月10日	切続紙	1	②別口算用書 乾小	11月30日	切紙	
128	抵当公債印紙請求に付書簡 中田庄三郎↓森八	9月10日	切続紙	1	138	原料買入に付金子拝借願 藤野与三石衛門↓森下八左衛門	12月14日	切続紙
129	大婦人出来に付落手方書簡 友田安清↓加賀物産株式会社物品出納係	9月22日	切続紙	1	139	近状報告及び収支予算表 本店にて宅次郎↓森下八左衛門	12月15日	用紙(2枚)
130	割当高賦課示談等に付書簡 天封(上森捨次郎)↓守蜂(森下森八)	10月10日	切続紙	1	140	出頭依頼状 神田正中↓森下森八	12月17日	切紙
131	刺繍工場資金出金方願書 納富介次郎↓森下森八	10月12日	切続紙	1	141	日々服務時間表 年未詳	年未詳	一紙
					142	年賦償還定期償還工業借入請求書 (雛形)	年未詳	野紙綴(2丁)

143	売上高諸経費差引覚書	年未詳	切紙	1	160	勸業銀行債券番号書上	年未詳	野紙	1
144	能美郡白峰村材木一件綴	年未詳	野紙綴(8丁)	1		金沢市十間町米穀取引所仲買人中宮茂吉商店↓森下屋			
145	友田製白釉薬使用利益	年未詳	切紙(印刷)	3		加賀物産会社			
146	名刺(田中富次郎)	年未詳	名刺	1	161	加賀物産株式会社定款及び金沢商(明治)26年3月10日 業会議所会員改選等当地状況報告 書		切続紙	1
	麻布谷町渋ペンキ塗家屋あく洗職田中富次郎 (裏書)大阪市北区上福島田中菊松					↓東京市京橋区南横町吉倉金陽堂ニテ森下森八			
147	七尾湾埋立図面	年未詳	一紙	1	162	加賀物産会社関係書類一件			
148	橋幸助印鑑札	年未詳	切紙	2	①金子借用証書	明治26年7月14日		野紙綴(2丁)	52
	金沢区下新町橋幸助				友田安清↓加賀物産株式会社				
149	収支計算書	年未詳	野紙綴(3丁)	1	②陶器製造前金領収証	明治26年8月10日		野紙	
150	森八負債に付書簡	年未詳	折紙	1	友田安清↓森下森八				
151	資産負債表及び損益予算表	年未詳	ノート(2枚)	1	③陶磁器納入証	明治26年8月15日		野紙	
152	菓子器茶碗等陶器寸法書	年未詳	一紙	1	友田組↓加賀物産株式会社物品買入掛				
153	合名会社東貿易商会事務所営業用 代器在品見積書	年未詳	切続紙	1	④窯元仕切書	明治26年8月30日		野紙	
154	手約束形	年未詳	切紙	1	友田安清↓加賀物産会社社長				
155	金沢金工会定款按	年未詳	野紙綴(2丁)	1	⑤陶磁器代金領収証	明治26年9月3日		野紙	
156	(包袋)「合資会社森下森八諸要書 類入」	年未詳	包袋	1	友田安清↓加賀物産株式会社森下森八				
157	(包封)「土木会社ノ一條」	年未詳	包封	1	⑥金丸様面談等に付書簡	明治27年11月19日		切続紙	
158	(包袋)「清明講」	年未詳	包袋	1	石川県金沢市上柿木畠友田安清↓東京京橋南鍛冶町三河屋旅館森下森八				
159	勸業義済会森下森八宛封筒	年未詳	封筒	1	⑦建築着手方等に付書簡	明治27年12月6日		切続紙	
	勸業義済会出張所↓勸業義済会森下森八				加州金沢市上柿木畠友田安清↓東京京橋区南鍛冶町三河屋方森下森八				

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
⑧	金子拝借に付書簡 友田安清↓森下八左衛門	7月8日	切続紙		①⑨繡団扇納品書 川越政勝↓加賀物産会社会計係 11月13日 切続紙
⑨	閣龍博覧会出品貨物運賃請求書 内国通運会社金沢支店↓閣龍博覧会金沢出品協会	明治26年3月	罫紙綴(7丁)		②⑩繡物代等指引書 川越政勝 11月 切続紙
⑩	加賀物産会社近状報告書及び積送 (明治27年)9月30日 品明細書		罫紙綴(5丁)		②⑪白糸繡子三尺屏風代金書上 年未詳 罫紙
⑪	大形こて形代領収証 平折町小原義信↓森下雅兄	11月15日	切続紙		②⑫人物繡原価代等書上 (印文「川越」) 年未詳 切紙
⑫	黒繡子繡紺等代金書上 浅井一竜↓加賀物産会社	明治26年6月9日	罫紙綴(1丁)		②⑬加賀物産株式会社製造品販売契約 書草案 明治27年 罫紙綴(2丁)
⑬	刺繡紺等中勘金領収証 高等女子授産場川越政勝↓森下森八	明治26年6月9日	一紙		②⑭杉原新助等より買入品物に付書簡 小原義信↓森下 11月13日 切続紙
⑭	画絹工料代金等書上 刺繡工所↓森下	明治26年7月6日	一紙		②⑮大阪草葉善兵衛白盛販路調査に付 取調査 年未詳 罫紙綴(3丁)
⑮	春秋瀧繡掛物地等代金中勘領収証 刺繡工場川越政勝↓森下森八	明治26年7月13日	罫紙		②⑯友田安清借用証綴 友田安清↓加賀物産株式会社 9月12日 罫紙
⑯	刺繡物中勘金領収証 川越政勝↓森下森八	明治26年8月4日	一紙		②⑰友田安清借用証 友田安清↓加賀物産株式会社 明治28年10月12日 罫紙
⑰	人物繡掛物地等代金中勘領収証 刺繡工場川越政勝↓加賀物産株式会社森下森八	明治26年9月5日	一紙		②⑱友田安清借用証 友田安清(上柿木畑)↓加賀物産株式会社 明治28年10月30日 切紙
⑱	紺地代等書上 川越政勝↓加賀物産会社会計係	11月13日	切続紙		②⑳友田安清借用証 友田安清 明治28年11月11日 切紙

⑥ 友田安清借用証 明治29年1月10日 切紙

友田安清↓加賀物産株式会社

⑦ 友田安清借用証 明治28年12月6日 罫紙

友田安清↓金丸孫太郎

⑧ 工場在高内不足分書上 年未詳 罫紙

②⑦ 加賀物産株式会社解散公告 明治31年12月10日 罫紙

金沢区裁判所

②⑧ 加賀物産株式会社解散公告 明治31年12月13日 罫紙

加賀物産株式会社清算人安武銀五郎

②⑨ 広告料請求書 明治31年12月 切紙

石川県河原町新北陸社↓安武銀五郎

(裏書) 明治31年12月 領収書 新北陸社

③⑩ (包封)「公告及び揭示書類」 年未詳 包封

③⑪ 加賀物産株式会社解散に付御届 明治31年12月12日 罫紙

金沢市尾張町加賀物産株式会社↓金沢商業会議所

③⑫ 加賀物産株式会社解散に付御届 明治31年12月12日 罫紙

加賀物産株式会社解散ニ付清算人安武銀五郎↓農商務大臣曾祢荒助

③⑬ 加賀物産株式会社解散に付進達願 明治31年12月12日 罫紙

加賀物産株式会社解散ニ付清算人安武銀五郎↓石川県知事志波三九郎

③⑭ 加賀物産株式会社解散に付御届 明治31年12月14日 罫紙

知

石川県内務部第五課↓安武銀五郎

③⑮ 加賀物産株式会社解散に付調査書 明治32年1月27日 罫紙

提出通知 金沢市役所第二課↓加賀物産株式会社

③⑯ 加賀物産株式会社解散に付廃業届 明治33年2月2日 罫紙

尾張町加賀物産株式会社解散ニ付清算人安武銀五郎↓金沢市長奥村栄滋

③⑰ 加賀物産株式会社廃業届 明治33年2月3日 切紙

尾張町加賀物産株式会社解散ニ付清算人安武銀五郎

③⑱ (封筒)「会社解散ニ関スル届書 年未詳 封筒

類」

③⑲ 加賀物産株式会社解散に付精算方 明治31年12月12日 罫紙

通知

尾張町加賀物産株式会社清算人安井銀五郎↓友田安清・吉村又男

④④ 加賀物産株式会社解散に付債務支 明治32年2月14日 罫紙

払方等通知

加賀物産株式会社解散ニ付清算人安井銀五郎↓友田安清

④⑤ 加賀物産株式会社解散精算方に付 明治32年2月17日 切続紙

書簡

京都寺町通松原南入東側九谷屋方友田安清↓金沢尾張町森下方安武銀五郎

④⑥ 加賀物産株式会社解散に付債務照 明治32年2月28日 罫紙

会状

加賀物産株式会社解散ニ付清算人安井銀五郎↓友田安清

④⑦ 美術展覧会褒賞証及び銅牌借用証 明治32年9月26日 罫紙

金沢市上柿木畠吉村又男↓森下

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
④④	加賀物産会社解散精算方に付書簡 京都寺町松原下ル九谷や友田安清↓物産会社ニ而安武銀五郎	2月4日	罫紙(2丁)	
④⑤	小原義信より借用金に付書簡 友田安清↓安武銀五郎	8月6日	切統紙	
④⑥	友田安清引継明細表	年未詳	罫紙綴(12丁)	
④⑦	(封筒)「友田安清・吉村又男関係 書類	年未詳	封筒	
④⑧	(封筒)「加賀物産会社ニ関スル要 書」	年未詳	封筒	
④⑨	(包封)「加賀物産会社書類」	年未詳	包封	
163	加賀物産商会負債状況等に付書簡 東京京橋区元数寄屋町加賀物産商会金丸宅次郎↓金沢市尾張町加賀物産株式会 社森下八左衛門	明治29年12月26日	切統紙	1
164	石材売買契約公正証書一件 ①石材売買契約公正証書正式謄本及 び売渡金受取書綴 甲森下八左衛門代理乙小原義臣・丙林義三郎後見林むら戌角七太郎己今本新兵 衛三名代理兼庚坂下千間・辛森治右衛門・公証人金沢市味噌蔵下中丁役場ニテ 金沢区裁判所管轄内受持島崎章 (奥書)公証人金沢市味噌蔵下中丁役場ニテ金沢区裁判所管轄内受持島崎章	明治30年3月21日	罫紙綴(合綴)(8丁)	5
165	②石材売買契約公正証書正式謄本 甲葛城忠寸計・乙山本梅之助後見人山本ゆの森升五郎代理戊森治右衛門・己小 原義臣・公証人金沢市味噌蔵下中丁役場ニテ金沢区裁判所管轄内受持島崎章 (奥書)公証人金沢市味噌蔵下中丁役場ニテ金沢区裁判所管轄内受持島崎章 ③石材売買公正証書正式謄本 甲森下八左衛門代理乙小原義臣・丙葛巻忠寸計・丁森治右衛門・公証人金沢市 味噌蔵下中丁役場ニテ金沢区裁判所管轄内受持島崎章 (奥書)公証人金沢市味噌蔵下中丁役場ニテ金沢区裁判所管轄内受持島崎章 ④森下八左衛門宛包封 ⑤(包封)「明治三十年 羽咋郡の石 材一條」	明治30年3月23日 明治30年3月23日 10月3日 年未詳	罫紙綴(5丁) 罫紙綴(3丁) 包封 罫紙	
166	領収書金額支払方依頼状 友田安清↓加賀物産会社長森下 彰状 会長加賀九谷陶磁器同業組合長松本佐太郎・總裁金沢市長沢野外茂次↓森下八 左衛門	明治9月3日 昭和11年11月1日	切統紙・切紙 賞状	2 1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
	森下家			

70 社会活動

1	学資寄附に付褒賞状及び写	明治9年1月15日	切紙・一紙	2
	石川県↓森下森八			
2	学資金献納に付褒状	明治9年2月24日	切紙・一紙	2
	石川県↓森下森八			
3	コレラ予防費寄付に付褒賞状	明治12年11月22日	切紙	1
	石川県↓森下森八			
4	衛生会一件			8
①	大日本私立衛生会会費領収証	明治18年8月12日	切紙	
	大日本私立衛生会↓森下森八			
②	大日本私立衛生会金沢支会会員氏名表	明治18年12月10日	一紙(印刷)	
③	大日本私立衛生会金沢支会入会証	明治10年代	切紙	
	票			
④	大日本私立衛生会金沢支会会費領収証	明治20年12月17日	切紙	
	大日本私立衛生会金沢支会↓森下森八			
⑤	大日本私立衛生会東京本会会員費未納に付通知	明治21年11月20日	罫紙	
	大日本私立衛生会金沢支会↓森下森八			
⑥	大日本私立衛生会雑誌(第八十八号)	明治23年9月30日	書冊(78頁)	
	発行人兼印刷人柳下釧之助・編輯人安田慥尔・発行所東京京橋区宗十郎町大日本私立衛生会事務所			
⑦	大日本私立衛生会金沢市中会員交名	年未詳	切紙(印刷)	
⑧	(封筒)「衛生会ノ件」	年未詳	封筒	
5	和楽会開設一件			3
①	和楽会開設に付祝辞	明治20年4月12日	一紙	
	吉倉惣左			
②	和楽会開設に付祝辞	明治20年4月12日	切続紙	
	中屋彦十郎			
③	和楽会開設に付祝辞	明治20年4月12日	切紙	
6	北陸新聞寄付金一件			2
①	北陸新聞寄付金担当分に付通知	明治20年6月19日	一紙	
	児島璋以下↓森下森八			
②	北陸新聞社寄付金受取書	明治20年6月29日	切紙	
	金沢区石浦町北陸新聞社事務主任大音直三郎↓森下森八			
7	金沢区殿町等戸長役場新築費寄付に付褒賞状	明治20年9月24日	切紙	1
	石川県知事從四位勲四等岩村高俊↓金沢区尾張町森下森八			
8	森故文部大臣一周年忌に付尾山神社参詣依頼状	明治23年2月15日	切続紙	1
	徳久常蔵・梅田成文↓森下森八			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数		
9	一会相催に付出席方伺状 芝柴井町吉倉惣左・細野順↓晴岳(神田今川小路野村万造君方森下森八)	明治23年6月11日	切続紙	1	16	平安遷都紀念祭協賛会委員委嘱状 明治27年12月11日 切紙
10	平安京遷都千百年紀念祭一件 ①平安京遷都千百年紀念祭趣意書 京都市桓武天皇奠都紀念祭委員	明治25年10月	袋綴(印刷)(3丁)	3	17	平安遷都紀念祭協賛会石川県支部長三間正弘↓森下森八 平安遷都紀念祭協賛会委員巡廻に 明治27年12月 野紙
	②紀念祭協賛会規約 (明治25年)		冊子(6頁)		18	平安遷都千百年紀念祭協賛会委員 明治27年12月 一紙
	③紀念祭協賛会承諾書 ↓紀念祭協賛会創立発起人	明治26年	野紙		19	藩祖三百年祭寄附に付感謝状 明治32年8月 切紙(印刷)
11	慶寧公御贈位慶賀祭執行に付案内 金沢市尾山神社内慶賀祭発起人總代本多政以・横山隆平・奥村栄滋↓森下森八	明治26年9月1日	切紙	1	20	銅燈及び吊燈寄付に付感謝状 明治32年12月30日 切紙(印刷)
12	重野文学博士滞在に付窺状 福井市呉羽下町縄谷平三郎↓金沢市尾張町森下森八	明治26年9月25日	切続紙	1	21	大田美農里翁彰徳記念品贈呈会景 明治35年5月 切紙(印刷)
13	大射撃会開催に付書簡 金沢市彦三一番町紫谷坡(藤谷外茂吉)↓東京京橋区南横町吉倉惣左様方二面森下晴岳(森八)	明治27年10月9日	切続紙	1	22	青春会会則 明治37年1月13日 一紙
14	平安遷都紀念祭打合に付出席方案 (明治27年)11月12日 切続紙 内状 平安遷都紀念祭協賛会石川県支部長三間正弘・同委員長谷川準也↓森下森八			1	23	篤志看護婦人会支会月次会案内 明治40年6月28日 切紙(印刷)
15	平安遷都紀念祭案内所不在に付書 (明治27年)11月13日 切続紙 簡 平安遷都紀念祭協賛会石川県支部長三間正弘↓森下森八			1	24	東京美術学校石川県郷友会展覽会 一件

①東京美術学校石川県郷友会展覧会 明治40年7月27日 一紙
評議員依頼状

東京美術学校石川県郷友会展覧会発起人

②東京美術学校石川県郷友会展覧会 (明治40年7月) 一紙

趣意書

③東京美術学校石川県郷友会展覧会 (明治40年7月) 切紙(印刷)

会則

25 七尾鉄道株式会社解散に付感謝状 明治40年8月31日 用紙

七尾鉄道株式会社取締役会長林賢徳↓森下森八

26 利常及び綱紀追贈に付奉告祭執行 (明治42年) 10月5日 切紙
案内状

侯爵前田利為↓森下森八

27 クラブ費領収証 大正12年2月 切紙

能楽俱樂部↓森下八左衛門

28 男爵岩村高俊先生銅像建設報告書 昭和9年9月 冊子(印刷)(28頁)

東京宿毛会会長野村克馬

29 社会公共事業功績甚大に付表彰状 昭和10年2月11日 賞状

金沢市長工学博士片岡安↓森下八左衛門

30 紀元二千六百年慶祝健康長寿に付 昭和15年11月11日 賞状
表彰状

味噌蔵町下中丁誠交会↓森下八左衛門

31 名誉表彰御受に付祝詞 3月15日 切続紙
神戸市神戸区北野榎川ちか子↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門

32 故神保君追悼会発起に付来会依頼 3月19日 切続紙

能久平・今村勇次郎・加藤恒二・中野重遠↓森下森八

33 森下森八宛感謝状及び辞令等写綴 年未詳 こより綴(21丁)

34 恩賜金包封(金十式円) 年未詳 包封

35 御下賜金拝領覚書一件 年未詳 2

①御下賜金拝領覚書 年未詳 切紙

②(包紙)「各所寄附金賞状類等」 年未詳 一紙

日本赤十字社

36 日本赤十字社常議員改選一件 明治23年2月25日 切紙(印刷)

①日本赤十字社常議員投票用紙 明治23年2月25日 切紙(印刷)

②日本赤十字社常議員改選一件 明治23年3月6日

日本赤十字社石川県委員部↓金沢市尾張町森下森八

③日本赤十字社常議員選挙人名簿 年未詳 切紙(印刷)

④日本赤十字社常議員改選に付手続 年未詳 切紙(印刷)

法

37 日本赤十字社有功章社員章略綬制 明治23年7月31日 野紙

定に付受渡通知

在石川県庁日本赤十字社石川県委員部↓金沢市尾張町森下森八

38 日本赤十字社則改正に付通知 明治23年7月31日 切紙(印刷)

日本赤十字社石川県委員部↓森下森八

39 日本赤十字社第四回報告 明治24年4月 書冊(印刷)(112頁)

40 日本赤十字社第五回報告 明治24年5月 書冊(印刷)(54頁)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
41	日本赤十字社釀金送金督促状	明治24年8月22日	切紙(印刷)	1	51 日清戦役軍隊衛生事業協力に付下 明治29年6月 賞状
	在石川県庁日本赤十字社石川県委員部↓尾張町森下森八				賜状
42	日本赤十字社第六回報告	明治24年9月	書冊(印刷)(60頁)	1	52 日本赤十字社長徒二位勲一等伯爵佐野常民
43	日本赤十字社年釀金に付社員資格通知	明治24年10月2日	切紙(印刷)	1	53 日本赤十字社長伯爵佐野常民↓正社員森下八左衛門
	在石川県庁日本赤十字社石川県委員部↓金沢市尾張町森下森八				明治三十七八年戦役看護尽力に付 明治39年3月1日 野紙
44	日本赤十字社釀金送金督促状	明治24年10月5日	切紙(印刷)	1	54 日本赤十字社篤志看護婦人会石川支会会長男爵夫人大島貞子↓尾張町森下翠子
	在石川県庁日本赤十字社石川県委員部↓金沢市尾張町森下森八				↓日本赤十字社石川県委員部長岩村高俊
45	日本赤十字社釀金送金督促状	明治24年11月10日	野紙	1	55 日本赤十字社出品病院天幕解説 年未詳
	在石川県庁日本赤十字社石川県委員部↓金沢市尾張町森下森八				56 日本赤十字社記事 年未詳
46	日本赤十字社釀金領収書	明治24年12月23日	切紙(印刷)	3	57 日本赤十字(第1号―第5号)
	日本赤十字社石川県委員部長↓森下森八				①『日本赤十字』第1号 明治24年12月29日 書冊(印刷)(56頁)
47	日本赤十字社釀金送金督促状	明治25年3月	切紙(印刷)	1	発行兼印刷人芝区白金三光町中島真一・編輯人赤坂区新町飯島金八郎・発行所
	在石川県庁日本赤十字社石川県委員部↓尾張町森下森八				京橋区加賀町経世新報社
48	総会開設に付出席方依頼	明治25年6月30日	切続紙	1	②『日本赤十字』第2号 明治25年1月29日 書冊(印刷)(52頁)
	日本赤十字社石川県委員高橋寛↓尾張町森下森八				発行兼印刷人中島真一・編輯人飯島金八郎・発行所京橋区加賀町経世新報社
49	日本赤十字社入社申込書	明治25年7月	切紙	1	③『日本赤十字』第3号 明治25年2月29日 書冊(印刷)(52頁)
	金沢市十間町金丸孫太郎↓日本赤十字社石川県委員長				発行兼印刷人芝区白金三光町中島真一・編輯人赤坂区新町飯島金八郎・発行所
50	日本赤十字社常議員改選一件			3	京橋区瀧山町汽関社
	①日本赤十字社常議員候補者人名簿 年未詳		切紙(印刷)		④『日本赤十字』第4号 明治25年3月29日 書冊(印刷)(46頁)
	②日本赤十字社常議員投票用紙	明治26年3月20日	切紙(印刷)		発行兼印刷人芝区白金三光町中島真一・編輯人赤坂区新町飯島金八郎・発行所
	③日本赤十字社役員改選に付添状	明治26年3月30日	切紙(印刷)		京橋区瀧山町日本赤十字発行所
	日本赤十字社石川県委員部↓森下森八				

⑤『日本赤十字』第5号

明治25年5月10日

書冊(印刷)(38頁)

発行兼印刷人芝区南佐久間町中西正樹・編輯人赤坂区新町飯島金八郎・発行所

京橋区加賀町日本赤十字発行所

58 (包紙)「日本赤十字社之件」

年未詳

包封

1

金谷館

59 懇親会開催に付出張依頼

明治21年1月13日

切続紙

1

稲垣義方↓森下森八

60 金谷館建築工事落成に付経費差出 (明治21年) 4月29日

切紙

1

依頼

金谷館↓森下森八

61 金谷館新築委員就任方に付通知

明治21年5月18日

切続紙

1

金沢倶楽部幹事(印文「才田」)↓森下森八

62 金谷館新築工事費用納入依頼方通 明治21年10月15日

切続紙

1

知

金沢倶楽部幹事斉田言述↓森下森八

63 有栖川殿下宿一件に付金谷館出張 (明治22年) 6月19日

切続紙

1

依頼

斉田言述↓森下森八

64 有栖川殿巡国相談に付金谷館出張 (明治22年) 6月19日

切続紙

1

依頼

斉田言述↓森下森八

65 金谷館役員選挙会開催通知 明治22年7月24日

切紙

1

金谷館↓森下森八

66 金谷館月次会開催通知

明治22年7月24日

切紙

1

金谷館↓森下森八

67 金谷館役員投票用紙

明治22年7月30日

切紙

1

68 金谷館役員当選結果通知

明治22年8月

切紙

1

金谷館

69 出金預証

明治22年12月28日

切続紙

1

神保三↓森下森八

70 金谷館常費出納精算報告

明治23年1月

こより綴(2丁)

1

金谷館理事

71 協議に付金谷館出張通知

明治23年6月19日

切続紙

1

郷田兼徳↓森下森八

72 面談有に付金谷館出張依頼

明治23年6月28日

切続紙

1

郷田兼徳↓森下森八

73 金谷館月次会余興に付筆等持参方

明治24年8月28日

切続紙

1

依頼状

今村勇太郎↓森下森八

74 金谷館経費出納精算報告

明治28年1月

切紙(印刷)(3頁)

1

金谷館理事

75 金谷館新築費取纏取計方に付書簡

4月2日

切続紙

1

斉田言述↓今村勇次郎

76 金谷館新築費出金方未納人方に付

4月2日

切続紙

1

書簡

今(村)勇次郎↓森下(森)八

番号	標 題	年 月 日	形態	点数			
77	金谷館出金に付書簡 金谷館ニテ斉田言述↓森下森八	4月19日	切続紙	1	88	金谷館細則草案	年未詳 袋綴(2丁)
78	ランプ借入方及び投餅代価取計願書 斉田言述↓森下森八	6月11日	切続紙	1	89	(布袋)「明治廿一年 金谷館之件」	年未詳 袋綴(2丁)
79	出金方等に付書簡 (斉田)言述↓森下	7月4日	切続紙	1	90	金沢俱樂部幹事会決議通知 金沢俱樂部幹事	明治20年6月 切紙
80	金谷館出金一件に付指出方依頼 (斉田)言述↓森下(森八)	7月13日	切続紙	1	91	金沢俱樂部総会決議通知 金沢俱樂部会頭岩村高俊↓森下森八	明治21年1月 切紙
81	金谷館会員中島信近岐阜出発に付見送り案内 右委員↓森下森八	8月6日	切紙	1	92	金沢俱樂部規則相談に付出頭依頼 豊次・(斉田)言述↓森下	明治21年3月29日 切続紙
82	祭典に付金谷館出席方等書簡 横山隆平↓森下森八	8月30日	切続紙	1	93	金沢俱樂部特別会員月次会開催通知 金沢俱樂部↓森下森八	明治21年9月20日 切紙
83	金谷館相談に付出席依頼 斉田言述・大森孝次郎↓森下森八	10月9日	切続紙	1	94	金沢俱樂部新築地所選定内議に付 参集通知 斉田言述↓森下森八	2月6日 切続紙
84	年末支払差支に付取扱方依頼状 石川県庁南挺三↓尾張町森下森八	12月28日	切続紙	1	95	金沢俱樂部地場并用囲土屏入札に 付書簡	7月6日 切続紙
85	金谷館月次会欠席者多分に付繰延方伺書 金沢商工会ニテ和田↓森下森八	15日	切続紙	1	96	臨時例会開催に付出席依頼 俱樂部斉田言述↓森下森八	14日 切続紙
86	金谷館会則	年未詳	こより綴(4丁)	1	97	金沢俱樂部会員一覧表 石川県収税長南挺三↓尾張町森下森八	年未詳 一紙
87	金谷館細則草案	年未詳	こより綴(2丁)	1	98	金沢俱樂部規則	年未詳 切紙

金沢俱樂部

↓森下森八

年未詳

切紙

1

71 土地・屋敷

- | | | | | |
|---|---|-------------|----|---|
| 1 | 地券（第十一区石川郡金沢尾張町） | 明治6年12月 | 竪紙 | 1 |
| | 石川県令内田政風・権少属上坂千景受付↓地主同区同町森下森八
（裏書）明治12年5月 石川県 | | | |
| 2 | 地券（第十一区石川郡金沢下新町） | 明治6年12月 | 竪紙 | 1 |
| | 石川県令内田政風・少属室原円重受付↓地主同区尾張町森下森八
（裏書）明治12年5月 石川県 | | | |
| 3 | 地券（第十一区石川郡金沢下新町） | 明治7年6月 | 竪紙 | 1 |
| | 石川県令内田政風・少属室原円重受付↓地主同区尾張町森下森八
（裏書）明治12年5月 石川県 | | | |
| 4 | 地券（金沢区片町） | 明治12年6月 | 一紙 | 1 |
| | 石川県↓持主同区同町一丸次七郎
（裏書）明治16年2月22日 主事金沢区長梅原可也↓金沢区尾張町森下森八 | | | |
| 5 | 地券（金沢区下新町） | 明治15年4月17日 | 一紙 | 1 |
| | 石川県・主事金沢区長梅原可也↓持主同区長土塀通田川小左衛門
（裏書）明治15年7月11日 主事金沢区長梅原可也↓金沢区尾張町森下森八 | | | |
| 6 | 地券（金沢区下新町） | 明治19年7月20日 | 一紙 | 1 |
| | 石川県・主事金沢区長稲垣義方↓持主同国同区山上町水口助次郎 | | | |
| 7 | 家屋購求に付借用証文 | 明治23年10月17日 | 罫紙 | 1 |
| | 借用人長谷川三省・保証人久保百式↓橋幸助 | | | |

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
8	下新町宅地図 売人金沢市下新町水口助次郎↓買人同市豊国町越野権次郎	明治23年11月11日	一紙	1
9	地所建物売渡証文 金沢市下新町水口助次郎↓越野捨次郎 (奥書) 明治23年11月11日	明治23年11月11日	罫紙	1
10	宅地建物売渡に付登記料等請取証 金沢市森山町土橋佐兵衛↓越野捨次郎	明治23年11月11日	一紙	1
11	葛額工料領収書 金沢市大工町千田次三郎↓森下森八	明治24年4月18日	罫紙	1
12	店新築屋根惣瓦に付購入契約書 割崎次平↓森下森八	明治25年12月15日	罫紙	1
13	(包紙)「新築諸事一件 森下商店 事務所」 明治25年12月	明治25年12月	包袋	1
14	本店上棟式祝到来記 森下建築係	明治25年12月	長帳(9丁)	1
15	建築図面材料見積等書類綴 金沢市河原町信濃義男ほか↓森下森八	明治26年	こより綴(仮綴り)(52枚)	1
①	本店新築建具御積書 信濃義男↓森下様事務所御中	明治26年2月		
②	新築本店前側材木積書	明治26年5月		
③	本店新築用材木挽賃定書	年未詳		
④	二十六年三月中建築材木買入送達	明治26年3月		
⑤	屋根瓦代価積記 割先次平↓森下様事務所	明治26年3月		
⑥	新築材木代金の記 畝仁平↓森下森八	明治26年4月5日		
⑦	土蔵引スィ荒打出来代金証文 新保仁右衛門↓森下	明治26年6月13日		
⑧	土蔵式棟移転積り書 柳田伊三助↓森下森八新築事務所	明治26年6月16日		
16	建築事務所支払表綴 (明治26年)		罫紙綴(仮綴)(11丁)	1
17	材木直段積り書 畝仁平↓森下森八	明治27年5月23日	罫紙綴(2丁)	1
18	地所建物売渡一件 ①地所建物売渡証 金沢市下新町森下八左衛門↓森下森八	明治28年5月20日	罫紙綴(2丁)	3
②	金沢市尾張町下新町片町建物図面 売渡主金沢市下新町森下八左衛門・買受主同十間町森下森八・后見人同材木町 林駒次郎・親戚同木町喜多村彦次・同同十間町金丸宅次郎	明治28年5月20日	こより綴(3丁)	
③	土地建物売買に付登記願書 売渡主金沢市下新町森下八左衛門↓買受主金沢市十間町森下森八・后見人同材 木町林駒次郎・親戚同木町喜多村彦次・同同十間町金丸宅次郎	明治28年5月20日	切紙	
19	土地売渡証書綴 ①土地売渡証書 金沢市堀川間ノ町松岡宗兵衛↓安武銀五郎	明治32年4月5日	罫紙綴(4丁)	1

表

[illegible]

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	10	領収書	明治42年10月30日	罫紙	1
72 家 計									
1	所得金高見積書 石川県	明治24年	罫紙綴(11丁)	1	11	仮領収証 大森三朔↓森下八左衛門	明治43年6月20日	罫紙	1
2	所得金高意見書 石川県	明治24年	罫紙綴(7丁)	1	12	金子算用書 森下八左衛門	明治44年8月14日	罫紙	1
3	所得税下調書 石川県	明治24年	罫紙綴(29丁)	1	13	料理代金書上 花月庵↓森八	明治44年11月	切続紙	1
4	明治廿五年十二月諸入費支払表 (明治25年12月) 石川県	明治25年12月	罫紙綴(7丁)	1	14	電信送金取組書 株式会社明治銀行金沢支店↓森下広	明治44年12月15日	切紙	1
5	明治二十六年分所得税決定高等比 較表送付に付案内 石川県収税長宮村清慎↓森下森八	明治26年8月9日	罫紙	1	15	料理代金書上 花月庵↓米田	明治44年12月	切紙	1
6	明治二十六年分所得税決定高等比 較表 一紙(印刷)	明治26年	一紙(印刷)	1	16	料理代金書上 花月庵↓森八	明治44年12月	切紙	1
7	森下翠年賦償還金借入に付後見人 親族会決議書 石川県	明治39年6月11日	罫紙	1	17	料理代金書上 花月庵↓森八	明治44年12月	切続紙	1
8	領収書 金沢市博労町金丸いゑ・金沢市越中町渡辺てる・同市尾張町森下八左衛門	明治41年12月4日	罫紙	1	18	明治四十四年十月分領収書(封筒) (明治44年)	明治44年12月	封筒	1
9	領収書 芳斉町久田元宣↓森下	明治42年7月11日	罫紙	1	19	料理代金書上 花月庵↓森八	明治45年4月	切紙	1
	領収書 金沢市芳斉町久田元宣↓森下	明治42年7月11日	罫紙	1	20	火災保険料仮受領証 東京火災海上運送保険株式会社↓森下広	明治45年5月11日	切紙	1
					21	大正二年度宅地租領収証書 金沢税務署主任収入官吏司税官天野文祇↓森下元子	大正2年2月17日	切紙	1

22	債務支払督促通知	大正3年10月10日	切紙	1	34	証書引替に預置き証書并通帳返却	7月11日	切続紙	1
23	世中菴日記(家計簿)	昭和2年9月1日	簿冊(70丁)	1	願				
24	月賦納入簿	昭和3年6月28日	罫紙綴(2丁)	1	35	花立代金受取	7月15日	切紙	1
	渡辺正松↓池田ミツ					金沢市野町各国石材商加工一式請負八野仁吉↓森下			
25	世中菴諸事留帳	昭和3年6月	簿冊(23丁)	1	36	蔵貸貸残金領収書	10月2日	切紙	1
26	昭和七年度金沢市特別税戸数割課(昭和8年)		一紙(印刷)	1	37	領収書(前欠)	12月5日	切紙	1
	税標準申告及び控除申請書					今井由太郎↓森八			
27	昭和九年度第二期市税特別税戸数	昭和10年2月16日	用紙	1	38	領収書	12月20日	切紙	1
	金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門↓金沢市長吉川一太郎					渡辺正松↓森下			
	割領収証書					牛円↓森下			
28	瓦斯納領告知書兼領収証	昭和10年11月15日	用紙(印刷)	1	39	領収書	12月28日	切紙	1
	金沢市長・金沢市副収入役↓味噌蔵下中町森下八左衛門					渡辺正松↓森下			
29	電灯納領告知書兼領収証	昭和10年11月15日	用紙(印刷)	1	40	金子算用書	8日	切紙	1
	金沢市長・金沢市副収入役↓味噌蔵下中町森下八左衛門								
30	魚鳥御通	昭和15年1月	横帳(15丁)	1	41	復興貯蓄債券書上	年末詳	罫紙綴(2丁)	1
	金沢市観音町魚鳥四十物本折屋↓森下				42	北陸銀行定期証券等覚書	年末詳	小帳(12丁)	1
31	負債金調	3月8日	罫紙綴(2丁)	1	43	ビール代等諸代金覚書	年末詳	折紙	1
32	お茶代金受取書	4月30日	切紙	1	44	切手代等諸代金書上	年末詳	切紙	1
	林屋みね↓上				45	金子受取覚	年末詳	切紙	1
33	料理代金受取書	5月1日	切紙	1	46	領収書類入封筒	年末詳	封筒	1
	品金↓上				47	(表紙)「明治廿四年所得税調査委員二関スル書冊」	年末詳	一紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数			
73 貸 借							
1	金子借用証書 金沢区上今町長谷川三省↓森下森八	明治17年3月6日	罫紙綴(3丁)	1	12	金子借用証 金沢市殿町山田サ卜・后見人同市木町壱番丁寛嘉一郎↓森下森八	明治22年4月15日 明治22年11月5日 罫紙
2	金子借用証 完成舎々員吉川直治郎↓完成舎副舎長森下森八	明治17年7月□日	罫紙	1	13	金子借用証 熊野喜太郎↓森下森八	明治23年7月30日 切紙
3	金子借用証 久保万式↓完成社副社長森下森八	明治17年9月7日	罫紙	1	14	金子借用書 借用人長谷川三省・保証人久保百式↓森下森八殿御店	明治23年10月17日 罫紙
4	金子借用証 長谷川三省↓森下森八	明治17年11月2日	切紙	1	15	金子借金証 金沢市御歩町壱番丁松永鉄太郎	明治23年12月23日 一紙
5	金子借用証書 久保百式↓森下森八	明治17年12月	罫紙	1	16	金子借金証 金沢市御歩町壱番丁松永鉄太郎	明治23年12月23日 一紙
6	金子借用証 遠藤寅二郎↓森下森八	明治18年6月20日	罫紙	1	17	金子借用証書 森原宗宜↓森下森八	辛卯(明治24年)7月4日 切紙
7	借用金子返済に付書簡 三吉↓森八	明治19年1月2日	切続紙	1	18	金子借用証 河北郡湯ノ谷村字谷口山岸与三次郎・受人同郡同村同字下橋仁三郎↓森下森八	明治25年10月18日 罫紙
8	金子借用証 長谷川三省・長谷川六蔵↓森下森八	明治20年2月21日	罫紙	1	19	金子拝借に付書簡 東京芝新桜田町久保田内↓金沢尾張町森下森八	明治25年11月10日 切続紙
9	金子借用証 金沢区仙石町川端綾↓森下様御支店	明治20年7月19日	切紙	1	20	金子拝借仮証文 中屋彦十郎↓森下森八(盛蜂)	明治26年2月20日 切続紙
10	金子借用書 上新丁石動桂作・隠居宗吉↓森下森八	明治21年8月16日	一紙	1	21	金子借用証 鈴木宗太郎(華邨)↓森下森八	明治26年10月30日 一紙
					22	金子借用証 金沢市塩屋町西永助太郎↓森下森八	明治26年11月18日 罫紙

23	金子借用証	明治27年2月17日	罫紙	1	33	金子借用証	明治30年10月16日	罫紙	1
	金沢市古寺町名越豊一↓森下森八					金沢市長町三番丁長谷川準也・保証人同市尾張町森下八左衛門↓ヘルマン・ケスレル			
24	金子領収方等に付書簡	明治27年4月6日	切続紙	1		(奥書) ヘルマン・ケスレル代吉田収吉			
	金沢市上柿木島友田安清↓東京京橋南横町吉倉様方森下森八								
25	金子借用証	明治27年7月14日	罫紙	1	34	金子借用証	明治30年12月26日	罫紙	1
	金沢市南町葛木五平↓森下森八					金沢市味噌蔵町下中町藤堂与十郎↓森下森八			
26	金子返済延引に付書簡	明治27年11月29日	切続紙	1	35	金子借用書	明治30年12月27日	罫紙	1
	本所区横綱町大田弥五郎方吉岡賛二郎↓京橋区南鍛冶町三河屋方森下森八					金沢市味噌蔵町下中町藤堂与十郎↓森下森八			
27	金子借用証	明治27年11月	一紙	1	36	金子借用仮証	明治30年12月31日	罫紙	1
	吉岡賛二郎↓森下森八					味噌蔵町下中町藤堂与十郎↓森下森八			
28	金子借用証	明治29年3月3日	罫紙	1	37	金子借用書	明治31年1月27日	罫紙	1
	金沢市長町河岸石原米次郎↓森下森八					西永助太郎↓森下森八御店			
29	金子借用証	明治29年3月8日	罫紙	1	38	金子借用書	明治31年3月5日	切紙	1
	石川郡松任町字中町島吉次郎↓森下森八					藤堂与三右衛門↓森下森八			
30	借用金領収証	明治29年10月5日	罫紙	1	39	金子借用証	明治31年4月11日	罫紙	1
	額彦四郎↓森下八左衛門					金沢市味噌蔵町下中丁藤堂与三右衛門↓森下森八			
31	金子領収書	明治30年1月5日	一紙	1	40	金子借用証	明治31年10月25日	罫紙	1
	浜田又勝↓森下八左衛門					大坂市東区舟越町西脇静・能美郡湯野村字佐野中田稔↓森下八左衛門			
32	金子借用証	明治30年7月13日	罫紙	1	41	借用金証書	明治31年11月20日	罫紙	1
	スレル					大坂市東区舟越町西脇静・能美郡湯野村字佐野中田稔↓森下八左衛門			
	金沢市長町三番丁長谷川準也・保証人同市尾張町森下八左衛門↓ヘルマン・ケスレル				42	金子借用に付差入証	明治31年11月20日	罫紙	1
						大坂市東区舟越町西脇静・能美郡湯野村字佐野中田稔↓森下八左衛門			
					43	借用金証書	明治31年11月23日	罫紙	1
						大坂市東区舟越町西脇静・能美郡湯野村字佐野中田稔↓森下八左衛門			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
44	金子借用証 中田稔	明治32年3月9日	一紙	1
45	金子借用証書 債務者金沢市尾張町森下八左衛門↓合資会社親詢社	明治32年3月22日	こより綴(印刷)(4丁)	1
46	金子借用証書 米丸忠太郎↓森下森八	明治32年9月16日	一紙	1
47	金子借用仮証書 米丸全吉↓森下森八	明治33年5月12日	罫紙	1
48	金子借用証 越村喜久治・右幼年二付母越村しけ↓森下森八	明治33年6月11日	一紙	1
49	金子借用証 同市野町富士沢信誠・富士沢妻・富士沢伝隆↓本市尾張町森下八左衛門	明治33年9月19日	一紙	1
50	金子請取書 荒木卯三郎↓森下八左衛門	明治33年10月6日	切紙	1
51	金子借用証 金沢市殿町米丸忠太郎・保証人米丸全吉↓森下森八	明治33年	罫紙	1
52	金子領収書 原繕小兵衛↓森下八左衛門	明治34年7月8日	切紙	1
53	金子借用証 奥原嘉太郎↓林駒次郎	明治35年3月9日	切続紙	1
54	貸付金受取証書 抵当権者金沢市七宝町合資会社親詢社業務担当社員篠原一三郎↓森下八左衛門	明治35年8月29日	一紙	2
55	金子借用証 奥原嘉太郎↓林駒次郎	明治35年11月6日	切紙	1
56	金子借用証 金沢市殿町松本保吉↓森下八左衛門	明治37年7月20日	罫紙	1
57	金子借用証書 平野弥一郎↓森下・金丸	明治37年9月14日	一紙	1
58	金子借用仮証 猪俣順太郎↓森下	明治38年4月1日	切紙	1
59	金子請取証 牛円元七↓森八	明治40年8月9日	切紙	1
60	金子借用証 金沢市尾張町森下翠↓大森三朔	明治43年12月31日	罫紙	1
61	借用金証 森下八左衛門↓萩原芳明	明治44年10月12日	罫紙	1
62	金子請取証 西清末吉(西田)↓森下	明治44年10月29日	罫紙	1
63	年賦借用金証書 森下八左衛門↓渡辺太平	明治44年	罫紙	1
64	借用金返済契約書 債務者森下八左衛門・債務者金丸宅次郎↓上野篤三代理藤田鉄之助 (奥書)上野篤三代理人藤田鉄之助	明治45年5月9日	罫紙綴(2丁)	1
65	金子借用証 ①金子借用証 東京下谷仲徒町越野藤喜次↓森下八左衛門	大正9年4月15日	切紙	2

②金子借用証

大正10年2月10日
東京下谷区仲徒町越野藤喜次↓森下八左衛門

切続紙

77 金子請取証

牛円元七↓森八

7月1日

切紙

1

66 金子借用証

安田勝貞↓森下八左衛門

昭和2年5月30日

切紙

78 金子受取書

渡辺↓森下

7月31日

切紙

1

67 金子借用証

安田勝貞↓森下八左衛門

昭和2年6月30日

切続紙

79 金子御渡方依頼状

友田安清↓森下森八

9月9日

切続紙

1

68 借用金証

安田勝貞↓森下八左衛門

昭和3年3月1日

切紙

80 金子請取証

牛円元七↓森下森八

9月10日

切紙

1

69 借用金返却延期願

南品川三ツ木安田勝貞↓本郷区湯島切通町森下八左衛門

昭和3年8月25日

切続紙

81 前月分金子落手方に付書簡

牛円庄七↓森下森八

10月17日

切紙

1

70 金子借用証書

金沢市材木町渡辺太郎↓森下八左衛門

昭和7年5月5日

罫紙

82 金子送付方に付書簡

近藤通秀↓森下森八

11月4日

切続紙

1

71 金子受取証

萩原鉄馬↓森下森八

(昭和)18年8月3日

罫紙

83 金子請取証

牛円元七↓森下森八

11月16日

切紙

1

72 金子拝借依頼状

芳野↓晴岳

1月24日

切紙

84 金子請取書

高森隆↓森下八左衛門

11月20日

切紙

1

73 金子渡方に付書簡

川越↓森下

4月30日

切続紙

85 金子貸渡願状

権太郎↓森下広

11月25日

切紙

1

74 金子請取証

牛円元七↓森下森八

4月30日

切紙

86 金子上覚

越次↓森八

11月

切紙

1

75 金子借用証

渡辺太平↓森下八左衛門

5月1日

切紙

87 金子借用書

藤堂与十郎↓森下森八

12月5日

切続紙

1

76 金子請取証

牛円↓森八

5月31日

切紙

1

[illegible]

10	一大事件に付英断方書簡 南猫房↓守蜂	(明治23年3月) 21日	切続紙	1	19	送金依頼等に付書簡 東京浅草北松山町祝言寺方中村金城↓金沢市尾張町森下森八	明治24年2月28日	切続紙	1
11	懇篤接待に付書簡 竹村鍔和(印文「東京市牛込区築土八幡町史伝編纂所」)↓金沢市森下森八	(明治) 23年5月5日	切続紙	1	20	野村氏借用金子に付書簡 中村金城・東京日本橋区通り三丁目金陽商店吉倉惣左↓守蜂(金沢市尾張町森下森八)	明治24年3月6日	切続紙	1
12	御礼参上方に付書状 浅草松葉町海禅寺吉川紺吉(梅溪)↓神田区今川小路野村万造君様方森下晴岳 (森八)	明治23年5月26日	はがき	1	21	御不在に付書簡 花月庵二而天封(上森捨次郎)↓守蜂(森下森八)	(明治24年3月) 14日	切続紙	1
13	母子共国元居住方に付依頼状 埼玉県浦和町森田方岡本治三郎↓金沢市尾張町森下森八	明治23年6月22日	切続紙	1	22	客月末他所転任方に付書簡 埼玉県浦和町岡本次三郎↓金沢市尾張町森下森八	明治24年5月9日	切続紙	1
14	森下森八宛封筒 西京御池車取町森春岳↓金沢市尾張町森下森八	明治23年9月26日	封筒	1	23	御地発足御見送に付礼状 東京芝公園地内郷田兼徳↓金沢市尾張町森下森八	明治24年5月29日	切紙	1
15	晩餐会開催一件 ①晩餐会開催に付案内状 岡本兵四郎↓森下森八	明治23年11月23日	切紙	2	24	森下君上京に付書簡 東京柳桶町綿野吉二↓石川県庁宮崎豊次	明治24年10月18日	切続紙	1
②	洋酒御渡依頼 岡本内中田庄三郎↓森下森八	(明治23年) 11月23日	切続紙		25	相談方延引等に付上森捨次郎書簡 ①馳走場所精養軒に付書簡 天封(京橋区弥左衛門町三浦や方上森捨次郎)↓農商務省内臨時博覧会事務所二 而森下森八・綿野吉二	明治24年12月19日	切続紙	2
16	万造氏資金貸与方に付書簡 東京浅草北松山町祝言両方中村金城↓金沢市尾張町森下守蜂(森八)	明治24年2月7日	切続紙	1	②	相談方延引等に付書簡 加賀天封(上森捨次郎)↓守蜂(森下森八)	(明治24年12月19日)	切続紙	
17	金沢出立延引に付書簡 久保彦兵衛↓金沢尾張町森下森八	明治24年2月13日	切続紙	1	26	富山中田氏人柄等に付書状 ステション同本比↓東京日本橋区浪花町吉倉加賀陶器店方森下森八	明治24年12月24日	はがき	1
18	野村氏借用金子返済延引に付書簡 東京日本橋区通り三丁目金陽商店吉倉惣左・浅草北松山町中村金城↓守蜂(金沢市尾張町森下森八)	明治24年2月27日	切続紙	1	27	御地出火等に付書簡 東京日本橋区浪花町吉倉惣左↓森下守蜂(金沢市尾張町森下森八)	明治25年1月11日	切続紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
28	花鳥会通券 花鳥会	明治25年2月6日	切紙	1	38 茶籠御尋方等に付書簡 金沢市彦三町紫谷坡（藤谷外茂吉）↓東京京橋区南横町吉倉惣左様方ニテ森下森八
29	当地逗留に付暑中見舞状	明治25年8月3日	はがき	1	39 家讓替帰宅迄見合方等に付書簡 明治27年4月29日 切続紙 東京市京橋区南横町吉倉惣左↓晴岳（金沢市尾張町森下森八）
30	銀行一件等に付書簡	明治25年8月7日	切続紙	1	40 当地地震御見舞に付無事方案内状 明治27年6月3日 切続紙 九鬼隆一↓金沢市尾張町森下森八
31	亡父葬儀出情に付礼状	明治25年9月	切紙	1	41 キタムラヒコジ電報 明治27年11月3日 用紙 カナサワヲワリチョウモリシタモリハチカタキタムラヒコジ↓トウキョウキヨウバシクミナミカジマチミカワヤカタモリシタモリハチ
32	貴地巡回中厚情に付御礼旁書簡	明治25年11月5日	切続紙	1	42 カナマルタクジロウ電報 明治27年11月3日 用紙 東京四谷塩町柳谷謙太郎↓金沢市尾張町森下森八・綿野吉二
33	輪島漫遊等に付書簡	明治25年11月6日	切続紙	1	カナザワシジッケンマチカナマルタクジロウ↓キョウバシクミナミカジマチミカワヤニテモリシタモリハチ
34	あつさみまい	明治26年7月	封筒	1	43 病氣見舞及び中屋御隠居病状に付 書簡 病氣見舞及び中屋御隠居病状に付 明治27年11月5日 切続紙
35	森下町大火に付見舞状	明治26年9月20日	一紙（2枚）	1	①病氣見舞及び中屋御隠居病状に付 書簡 金沢市野町藤野与十郎↓東京京橋南鍛冶町三河屋樹方森下森八
36	吉倉家過日来に付書簡	明治26年9月25日	切紙（2枚）	1	②病氣見舞及び中屋御隠居病状に付 書簡 （長谷川）三省↓森八
37	在沢中御世話に付礼及び出立方伺	明治26年9月26日	切続紙	1	44 隠居病氣御見舞に付礼状 明治27年11月6日 切続紙 金沢市南町中屋彦十郎↓東京京橋区南横町金陽堂吉倉惣左様方ニテ森下森八

45	病氣御見舞状	明治27年11月7日	切続紙	1	56	金沢出立見送方等に付書簡	明治35年9月24日	切続紙	1
	金沢市材木町渡辺太平↓東京京橋区南鍛冶町三河家君方森下晴岳(森八)					金沢市上今町猪俣順太郎↓東京市本郷区本郷伊勢榮方森下八左衛門			
46	中屋御老人病状等に付書簡	明治27年11月11日	切紙	1	57	東京上京中失礼に付書簡	明治35年10月3日	切続紙	1
	金沢市長土屏通大田美農里↓東京京橋南鍛冶町三河屋方森下森八					東京深川公園番外垣内雲隣↓金沢市尾張町森下八左衛門			
47	中屋隠居病状に付書簡	明治27年11月11日	切続紙	1	58	平塚取調方一件等に付書簡	明治35年11月10日	切続紙	1
	金沢市南町中屋彦十郎↓東京京橋区南横町吉倉惣左様方ニテ森下森八					大阪天王寺清水下泰聖寺方藤谷紫水↓晴岳(金沢市尾張町森下八左衛門)			
48	中屋隠居病状に付書簡	明治27年11月13日	切紙	1	59	太田美農里書簡等一件			27
	金沢市南町中屋彦十郎↓東京京橋区南鍛冶町三河家様止宿森下森八				①相伺方に付書簡	明治35年12月25日	切続紙		
49	森八病氣に付見舞状	明治27年11月14日	切続紙	1		金沢市長土塀通太田美農里(太田隠居所)↓金沢市尾張町森下八左衛門			
	金沢市南町中屋彦十郎↓東京京橋区南横町吉倉惣左様方ニテ森下森八				②故米僊追禅会に付葉書	明治40年5月11日	はがき		
50	隠居病氣快方等に付書簡	明治27年11月26日	切続紙	1		金沢市長土塀通太田美農里↓金沢市尾張町森下八左衛門			
	金沢市南町中屋彦十郎↓東京京橋区南鍛冶町三河屋様方止宿森下森八				③御拝話に付御来依頼	明治40年6月29日	はがき		
51	諸事相談有に付帰国依頼方等書簡	明治27年12月7日	切続紙	1		金沢市長土塀通太田美農里↓金沢市尾張町森下八左衛門			
	金丸宅次郎↓東京京橋区南鍛冶町三河屋ニテ森下森八				④在京細野氏等遣方に付葉書	明治40年7月13日	はがき		
52	竹堂先生調筆物出来等に付書簡及 び添状	明治27年12月22日	切続紙・切紙	2		金沢市長土塀通太田美農里↓金沢市尾張町森下八左衛門			
	村彦左衛門↓森下森八				⑤久保家整理方に付書簡	明治40年7月14日	切続紙		
53	新年加詞旁林氏加盟方に付書簡	未(明治28年)1月3日	切続紙	1		美農里(太田隠居所)↓金沢市尾張町森下八左衛門			
	赤坂区雲南坂町真館貞造↓金沢市尾張町森下森八				⑥久保家事等に付書簡	明治40年7月29日	切続紙		
54	紙商売開店に付愚老内意書簡	明治33年9月1日	切続紙	1		金沢市長土塀通太田隠居所(美農里)↓金沢市尾張町森下八左衛門			
	東京本所横綱町太田弥五郎↓金沢市白銀町藤堂与十郎				⑦富山荷物不審に付相談依頼	明治40年8月29日	はがき		
55	藤堂家御不幸等に付書簡	明治33年9月7日	切続紙	1		金沢市長土塀通太田美農里↓金沢市尾張町森下八左衛門			
	東京市日本橋区蠣壳町吉田儀作↓金沢市尾張町森下八左衛門				⑧山代温泉入湯に付葉書	明治40年9月16日	はがき		
						江沼郡山代温泉場大野屋方太田雪岳↓金沢市尾張町森下八左衛門			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑨	山代温泉入湯に付葉書 金沢市長土塀通太田隠居所↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治40年9月19日	はがき	
⑩	お尋事に付来宅依頼 金沢市長土塀通太田美農里↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治40年11月8日	はがき	
⑪	相談事に付来宅依頼 金沢市長土塀通太田美農里↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治40年11月24日	はがき	
⑫	太田美農里先生七十七寿宴開設主 意書 發起人石黒伝六・飯森益太郎・林喜久松・橋本喜久三・西永公平・堀俊明・小川勝陳・大木則雄・岡本三作・沖野弥一郎・小川孜成・渡瀬政礼・金子次郎・河合成一・河崎規矩・吉岡福忠・高安右人・辰村米吉・武田忠臣・中屋彦十郎・村上義雄・上田計二・久保田全・山崎幹・山田謙治・前田道貞・松岡三次・松井宣正・不破鎖吉・藤本純吉・古丸藤三郎・佐々木達・菊池玄勝・菊野七郎・宮野直道・宮崎億重・庄田喜太郎・清水兼之・清水衛・島林源三・清水奎平・広瀬道太郎・広多永太郎・森島彦夫・守部謙造・森下八左衛門・関川潤吉・竹内養安・鹿江佐六↓中村順次 (奥書) 水溜町清水兼之・尾張町森下森八	明治40年12月	切紙	
⑬	早川氏講話会等に付書簡 金沢市長土塀通太田美農里↓東京市京橋区鎗屋町綿野方森下八左衛門	明治41年4月20日	切続紙	
⑭	店逼迫様子等に付書簡 金沢市長土塀通太田美農里↓東京市京橋区鎗屋町綿野氏方森下八左衛門	明治41年5月3日	切続紙	
⑮	帰宅時協議事に付書簡 金沢市長土塀通太田美農里↓東京市京橋区鎗屋町綿野氏方森下八左衛門	明治41年7月14日	切続紙	
⑯	御趣意承知に付書簡 金沢市長土塀通太田美農里↓晴岳(東京市京橋区鎗屋町綿野氏方森下八左衛門)	明治41年7月18日	切続紙	
⑰	銀行帳簿持参方等に付書簡 金沢市長土塀通太田美農里↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治42年1月15日	切続紙	
⑱	訪問延引方に付書簡 金沢市長土塀通太田美農里↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治42年1月19日	切続紙	
⑲	利息送金依頼等に付書簡 金沢市長土塀通太田美農里↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治42年6月初日	切続紙	
⑳	望品入手に付書簡 太田美農里↓森下八左衛門	1月19日	切続紙	
㉑	小川氏死去等に付書簡 太田(美農里)↓森八(森下八左衛門)	5月9日	切続紙	
㉒	懷炉落手に付書簡 太田美農里↓森下八左衛門	10月18日	切続紙	
㉓	京都千枚漬取寄に付書簡 (太田) 美農里↓(森下) 八左衛門	歳晚23日	切紙	
㉔	訪問了承に付書簡 長土塀通太田(美農里)↓森八(森下八左衛門)	即時	切紙	
㉕	太田美農里診断処方書 金沢市堅町飯森治療院	年未詳	野紙(2枚)	
㉖	(封筒)「故太田美農里翁信書並二 藍綬章一儀」 藤堂氏一件に付上京方書簡	年未詳 明治36年2月18日	封筒・野紙 切続紙	

61	藤堂家困窮一件に付上京方書簡 東京市日本橋区蠣壳町吉田儀作↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治36年2月21日	切続紙	1	72	牛円先生月賦国光老人渡方依頼 東京京橋区錦屋町綿野源二↓金沢市尾張町森八本店森下八左衛門	明治40年5月1日	はがき	1
62	御馳走に付礼状 京都烏丸六角内海吉堂↓金沢市尾張町森下仁大人閣下(森下森八)	明治36年5月28日	切続紙	1	73	帰省中歡迎に付御挨拶状 住友銀行支店小倉正恒↓金沢市尾張町森下森八	明治40年7月15日	切紙	1
63	出張中懇情等に付書簡 京都市中立売通宝町西原在泉↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治36年6月7日	切続紙	1	74	貴地滞留中世話方に付書簡 岐阜県稲葉郡加納町字加納一見連城↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治40年7月20日	切続紙	1
64	金子送金方に付書簡 東京浅草小島町藤堂綾↓金沢市尾張町森下八左衛門内森下広	明治36年7月30日	罫紙(3枚)	1	75	養生中結果待に付書簡 石川郡湯涌温泉山下方芝本元↓金沢市尾張町森下森八	明治40年7月26日	切続紙	1
65	綾他子供大勢帰国に付書簡 藤堂与十郎(与三右衛門)↓森下広	明治36年9月7日	切続紙	1	76	老父賀宴開催御礼及び酒寄贈方に付書簡 平壤第一銀行大田三郎↓金沢市尾張町森下森八	明治40年12月1日	切続紙	1
66	貸家入立金請取証 金沢市観音町岡野信雄↓平野幸	明治36年10月14日	罫紙	1	77	問合に付所在確認方書簡 東京市麹町区永田町早川千吉郎↓京橋区鈴屋町綿野源三方森下八左衛門	明治41年4月12日	切続紙	1
67	御賢息三木様逝去に付悔状 東京本郷区本郷池上方増木正松↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治37年9月22日	切続紙	1	78	国元より金子入用に付一時金立替願 東京市麻布区市谷町牛円競一↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治41年12月1日	切続紙	1
68	年賀状 金沢市越中町団馬妻文	明治37年	はがき	1	79	転居案内状 東京市牛込区市ケ谷加賀町垣内雲嶺↓金沢市尾張町森下森八	明治41年12月6日	はがき	1
69	注文品直送方依頼等に付書簡 美濃里(太田隠居所)↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治38年12月30日	切続紙	1	80	御依頼品送付方御尋状 同市長土塀通太田↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治42年5月27日	はがき	1
70	貸渡物件賃貸料等送金依頼に付書簡 (印文「東京赤坂円町牛円競一」)↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治39年6月16日	切続紙	1	81	芳斉町久田氏面会請取残額通知方依頼 東京市麻布区市谷町牛円競一↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治42年5月28日	切続紙	1
71	養子等に付書簡 東京京橋区鎗屋町綿野氏方にて金丸宅次郎↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治40年3月9日	切続紙	1					

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	御見舞状	明治44年8月20日	用箋
82	家屋払物に付書簡 東京市麻布区市谷町牛円競一↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治42年6月2日	切続紙	1	東澤（東京市芝区高輪南町萩原芳明）↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治44年8月25日	はがき
83	金子返却金額に付依頼状 東京麻布区市谷町牛円競一↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治42年6月7日	切続紙	1	東京市芝区高輪南町はぎ原↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治44年9月1日	はがき
84	諸交渉決心進方に付書簡 東京市麻布区市谷町牛円競一↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治42年6月10日	切続紙	1	東京銀座杉原佐兵衛↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治44年9月12日	用箋(4枚)
85	上京に付書状 東京下谷上根岸北田高尽↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治42年7月4日	はがき	1	東京市芝区高輪南町萩原芳明↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治44年9月13日	用箋(2枚)
86	森下森八宛封筒 蛸薬師東洞院東地蔵松村↓金沢市尾張町森下森八	明治42年8月24日	封筒	1	東京市芝区高輪南町萩原芳明↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治44年9月16日	用箋(3枚)
87	近状報告等に付書簡 痴虫(京都六々山)↓森八(金沢市尾張町森下森八)	明治42年9月6日	切続紙	1	東京市芝区高輪南町萩原芳明↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治45年4月21日	切続紙
88	金子久田氏御届方依頼 東京市麻布区市谷町牛円競一↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治42年10月21日	切続紙	1	東京芝車町伊東一二↓金沢市下今町森下八左衛門	大正元年8月15日	野紙(2枚)
89	芳斉町屋敷抵当融通期限に付面談 方依頼 東京市麻布区市谷町牛円競一↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治42年10月26日	切続紙	1	加賀国美川町二木直次郎↓京都市麴屋町六角下ル藤宗旅館方森下八左衛門	(大正)2年7月5日	切続紙
90	芳斉町宅送金方伺に付書簡 東京麻布区市谷町牛円競一↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治43年2月3日	切続紙	1	京都六々山↓森下仁斎(金沢市下今町森下八左衛門)	大正2年8月18日	野紙(2枚)
91	協議方に付書簡 金沢下今町久田済衆↓東京京橋区南鍛冶町東北館森下八左衛門	明治43年3月22日	切続紙	1	在東京金丸宅次郎↓金沢市下今町森下八左衛門	大正2年12月6日	用紙(2枚)
92	話とりまとめ方に付書簡 金沢今町久田済衆↓東京日本橋区西河岸富永方森下八左衛門	明治43年12月5日	切続紙	1	羽咋郡富来田屋源五郎↓金沢市味噌蔵町上中丁中山右愛	大正3年3月30日	切続紙
93	御見舞状	明治44年8月20日		1	体調不調に付相談依頼方書簡 大津市上京町中井一二↓京都市川東新高倉仁王門下ル正行寺様方森下八左衛門		
94	借金に付案内状 東京市芝区高輪南町はぎ原↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治44年8月25日	はがき	1			
95	病氣御見舞状 東京銀座杉原佐兵衛↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治44年9月1日	はがき	1			
96	双方譲歩解決方等に付書簡 東京市芝区高輪南町萩原芳明↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治44年9月12日	用箋(4枚)	1			
97	由比氏約束金額に付書簡 東京市芝区高輪南町萩原芳明↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治44年9月13日	用箋(2枚)	1			
98	由比氏へ金子支払等に付書簡 東京市芝区高輪南町萩原芳明↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治44年9月16日	用箋(3枚)	1			
99	金沢滞在中御世話に付書簡 東京芝車町伊東一二↓金沢市下今町森下八左衛門	明治45年4月21日	切続紙	1			
100	金子融通方御断に付書簡 加賀国美川町二木直次郎↓京都市麴屋町六角下ル藤宗旅館方森下八左衛門	大正元年8月15日	野紙(2枚)	1			
101	近状等に付書簡 京都六々山↓森下仁斎(金沢市下今町森下八左衛門)	(大正)2年7月5日	切続紙	1			
102	綿野婦人逝去に付書簡 在東京金丸宅次郎↓金沢市下今町森下八左衛門	大正2年8月18日	野紙(2枚)	1			
103	弁当箱御恵贈及び鉾石に付書簡 羽咋郡富来田屋源五郎↓金沢市味噌蔵町上中丁中山右愛	大正2年12月6日	用紙(2枚)	1			
104	体調不調に付相談依頼方書簡 大津市上京町中井一二↓京都市川東新高倉仁王門下ル正行寺様方森下八左衛門	大正3年3月30日	切続紙	1			

105	京都滞在近状報告に付書簡 京都市本町烏羽街道西入後藤徳山先生方森下八左衛門↓金沢市下今町森下千代	大正3年10月29日	切続紙	1
106	大正三年祝状發送覚 金沢市森下八左衛門	大正3年	横帳(16丁)	1
107	大坂にて病氣に付葉書 大津市上京町中井一二↓京都市新高倉仁王門下ル正行寺様方森下八左衛門	(昭和) 3年3月25日	はがき	1
108	大坂にて病氣中帰宅に付葉書 大津市上京町済美堂中井一二↓京都市新高倉仁王門下ル正行寺様方森下八左衛門	(昭和) 3年3月26日	はがき	1
109	急用に付来光方葉書 西洞院丸太町南長義連↓京都市新高倉通り仁王門下ル正行寺様方森下八左衛門	(昭和) 3年3月27日	はがき	1
110	帰京及び病氣等に付葉書 東京市赤坂区一ツ木町金丸宅次郎↓京都市新高倉仁王門南正行寺にて森下八左衛門	(昭和) 3年3月28日	はがき	1
111	参上に付都合伺状 今出小川東上ル池田内金丸喜太郎↓京都市新高倉仁王門下ル正行寺方森下八左衛門	(昭和) 3年3月28日	はがき	1
112	京宅来光方に付葉書 大坂市北区東梅ヶ枝町松林堂方長義連↓京都市新高倉仁王門通り下ル正行寺様方森下八左衛門	(昭和) 3年3月29日	はがき	1
113	大坂行に付葉書 大津市上京町中井一二↓京都市川東新高倉仁王門下ル正行寺様方森下八左衛門	(昭和) 3年4月1日	はがき	1
114	品物取計方に書簡 内野信一↓中山隆循	(昭和) 3年4月27日	切続紙	1
115	八田健一宛封筒 東京市本郷区湯島三組森下八左衛門↓金沢市備中町八田健一	昭和6年10月11日	封筒	1
116	南家入籍相統一件 ①輪光寺へ荷物等發送方に付書簡 大阪市南区日本橋辻岡方藤堂定順↓神戸市下山手通森下八左衛門	昭和8年4月13日	切続紙	4
117	②南家入籍相統一に付契約書 福井県南条郡堺村上板取輪光寺住職願譽定順↓森下八左衛門・森下ユカ	昭和8年4月14日	罫紙	1
118	③相続人他人より選定方決定書 東京区裁判所判事高山三郎裁判所書記齋藤英一↓金沢市材木町渡辺太郎	昭和8年7月12日	罫紙綴(3丁)	1
119	④藤堂定順覚書 送り方延引に付書簡 東京区濱橋区東大久保永山近彰↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門	昭和8年 (昭和) 8年11月7日	切紙 切続紙	1
120	父上京に付葉書 牛込区余丁町八屋望↓本江區湯島三組町兵庫館方森下八左衛門	昭和9年9月26日	はがき	1
121	スキ電報 スキ↓シモイママチモリシタハチサエモン 名刺(亀田幾蔵) 亀田幾蔵(六水銀行輪島支店)	(昭和) 9年10月9日 (昭和9年12月9日)	用紙 名刺	1
122	商売開業に付案内状 東京市京橋区新富町鯉沼源作方南昌吾↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門	昭和9年12月18日	便箋	1
123	前田侯爵舎内小沢宛封筒 福井県今立郡岡本村岩野平二郎↓東京市目黒区前田侯爵舎内小沢	昭和10年1月16日	封筒	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
123	遺作展覧会御協力に付礼状 東京市荏原区中延東洗足久保田満明↓金沢市味噌蔵町下中町森下晴岳（八左衛門）	乙亥（昭和10年）9月1日	切続紙	1
124	神戸滞在中御伺に付葉書 富山県久半部誕生寺南定順↓神戸市下山手通歌沢芝小虎	昭和11年1月25日	はがき	1
125	出立に付葉書 奉天市山和区奉天寺南定順↓金沢市味噌蔵町下仲町森下ゆか	昭和12年5月14日	はがき	1
126	黒本植遺品分譲に付案内状 故黒本稼堂翁友人飯倉喜一郎・石野龍山・石黒金吾・八田健一・殿田良作・大友佐一・太田敬太郎・大橋二水・岡本規矩男・河崎宇吉郎・加藤政吉・桂井健之助・館残翁・玉井敬泉・田中清次・中田邦造・氏家栄太郎・山科杏亭・前田直行・毎田周治郎・松倉清次郎・松本佐太郎・相良歩・三由藤七・清水信頭・森下八左衛門	昭和13年3月15日	一紙（印刷）	4
127	近情報告に付葉書 東京市本所区柴川安田千代↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門同由可	昭和15年7月23日	はがき	1
128	近状報告方書簡 神戸市曲野町菊地起久↓金沢市味噌蔵町下中町森下由可	昭和24年6月「」日	便箋（3枚）	1
129	訂正文飾に付書簡 尚軒（和田文次郎）↓仏雲館（森下森八）	1月5日	切続紙	1
130	行灯借用に付書簡 大久島村比古↓森下森八	1月7日	切続紙	1
131	地面歩数間数代価書上に付仲介依頼 牛円庄七↓森下八左衛門	1月10日	切続紙	1
132	新年会開催に付案内状及び返信葉書 下新町長生殿主中宮茂吉↓市内味噌蔵町下中町森下八左衛門・森下ゆか	1月13日	切紙（印刷）・はがき	3
133	荷物積送り方等に付書簡 東京神田今川小路森下森八支店松本龍太郎↓金沢区尾張町森下森八	1月13日	用紙	1
134	富士金山実地調査に付書簡 金沢市早道町樋口道正・山本政憲↓静岡県富士郡上井出村字麓富士金山事務所 山本専次郎	2月20日	切続紙	1
135	亡父一周忌之節神饌物御贈与に付礼状 在鹿児島岩山敬直↓金沢森下森八	3月13日	切続紙	1
136	尊君滞京方伺状 金城↓森下晴岳	3月18日	切続紙	1
137	御上京英断方に付書簡 幸二↓菊本	3月19日	切続紙	1
138	来訪方に付葉書 新高倉仁王門下ル正行寺方（森下）森八↓蛸薬師魅屋町西へ入ル大橋孝七様御店 ニテ梅田庄七	3月26日	はがき	1
139	京都より帰京伺 本郷区元町黒原方塩尻益次郎↓京橋区南横町金陽堂	4月1日	はがき	1

140	面談約束方に付書簡	4月2日	切続紙	1	147	西洋料理晩餐会開催に付案内状	7月18日	切紙	1
	大爵寺愚僧(上森捨次郎)↓弘雲館御主老(森下森八)					岩村高俊↓森下森八			
141	残金返済方及び願書落着に付田中晋臣書簡			2	148	墓石参考文章等に付御礼状	7月24日	はがき	1
						東京市本所区菊川安田文代↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門			
	①残金返済方に付取成方依頼状	4月4日	罫紙		149	金子送金額等書上	7月	切続紙	1
	池田町田中晋臣↓十間町金丸様方森下森八					義一郎↓森下			
	②願書本日落着方願書	7日	罫紙		150	森八方許容方に付書簡	8月15日	切続紙	1
	田中晋臣↓森下森八					東京萩原芳生↓磯川藤吉			
142	困難致居に付御救助方願等田中晋臣書簡一件			3	151	後平様分返金方等に付書簡	8月29日	切続紙	1
						藤堂与三右衛門↓研次右衛門			
	①困難致居に付御救助方願書	4月5日	罫紙(2枚)		152	山ノ尾楼にて相談に付案内状	9月8日	切続紙	1
	池田町田中晋臣↓加州銀行渡瀬政礼					得宮文雄↓森下森八			
	②田中氏書簡到来に付相談方依頼(4月)5日		切続紙		153	川北氏事等に付書簡	9月11日	切続紙	1
	(渡瀬政礼)↓(森下森八)					極立子↓晴岳			
	③今村氏出金書面にて申伝状	年末詳	切紙		154	金丸様領収書御渡方依頼等一件			2
143	所用に付伺延引方書簡	4月8日	切紙	1		①金丸様領収証御渡方依頼等に付書簡	9月11日	切紙	
	孫平↓森下森八								
144	商業資本金送貸依頼方等に付書簡	5月17日	用紙	1		②銅製十二支紙押さえ差上に付書簡	年末詳	切紙	
	松本龍太郎↓森下森八					友田安清↓森下森八			
145	御状紙披露返却等に付書簡	5月21日	切紙	1	155	銅花入入用に付借用依頼状	9月15日	切続紙	1
	宗宜↓晴岳					渡瀬政礼↓森下森八			
146	佳品御恵贈に付書簡	7月13日	切紙	1	156	松本氏に付書簡	9月24日	切続紙	1
	嵩↓晴岳					原呉山↓森下森八			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
157	近況等に付書簡 野村長太郎↓森下晴岳	9月24日	一紙	1
158	古銭売却に付書簡 府下南品川宿三ツ木安田勝貞↓本郷区切通坂町森下八左衛門	10月16日	切紙	1
159	国本来輔宛封筒 京都市本町鳥羽街道西入る後藤徳山方森下八左衛門↓大阪市西区土佐堀国本来輔	10月28日	封筒	1
160	出来物品他所預け置分取寄方に付書簡 長土堀北野源六↓森下森八	11月5日	切続紙	1
161	訪問変更につ書簡 左龍園↓森八	11月7日	切続紙	1
162	厚遇に付礼状 和田↓森下森八	11月10日	切紙	1
163	御見舞品差上に付書簡 馬場式番丁近藤直秀↓森下森八	11月11日	切続紙	1
164	贈答品等御礼等に付書簡 在京長谷川六蔵↓森下森八	11月18日	切続紙	1
165	品物御送付に付笑納方書簡 早川辰燕↓森下	11月25日	切続紙	1
166	六ヶ月分代金承認願書 中屋晴石↓森下晴岳	12月9日	切続紙	1
167	拝借品返却に付書簡 薰州新士即四郎↓もり下	12月19日	切紙	1
168	貴家尽力方に付書簡 米丸忠太郎↓森下八左衛門	12日	切続紙	1
169	病氣見舞状 幸作↓菊本	16日	切続紙	1
170	御令息様様子伺に付書簡 熊野喜太郎↓森下森八	□月20日	切続紙	1
171	殿待楼にて面談方に付書簡 天爵寺住職天封小居士(上森捨次郎)↓檀那(森下森八)	23日	切続紙	1
172	御尊父様病氣見舞方書簡 東京にて(米丸)忠太郎↓(森下)三木	24日	切紙	1
173	会費精算不足に付書簡 月莊↓晴岳	30日	切紙	1
174	故米僊翁追悼金必要使控	年未詳	罫紙	1
175	謝罪に付赦方書簡	年未詳	切紙	1
176	南条氏着沢に付懇親会参加者通知方書簡 月莊↓晴岳	年未詳	切紙	1
177	精中居士三十三回忌追善茶会茶菓 子等聞取書	年未詳	切紙	1
178	田辺氏病見舞金等覚書	年未詳	切紙	1
179	珍品拝見等に付書簡 貴道↓(森下)	年未詳	切紙(3枚)	1

180	持参遅延等に付書簡	年未詳	切紙	1	④名刺(館残翁)	館残翁	年未詳	名刺
	谷生↓森下森八							
181	衣類等注文書(後欠)	年未詳	切紙	1	⑤名刺(八田健一)	八田健一(金沢市史編纂)	年未詳	名刺
182	上森氏より御書跡不充分書簡等一件			2	⑥名刺(坂野博暉)	坂野博暉	年未詳	名刺
	①御書跡不充分有に付書簡	年未詳	切続紙		⑦名刺(大島熙)	大島熙	年未詳	名刺
	天爵寺坊主(上森捨次郎)↓尾衛伯(森下森八)							
183	②和解状整書進呈方に付書簡	年未詳	罫紙		⑧名刺(紺谷甚太郎)	紺谷甚太郎(骨董商)	年未詳	名刺
	我性格に付書簡	年未詳	切続紙	1				
	上森捨次郎↓森下森八				⑨名刺(千田印店)	千田印店	年未詳	名刺
184	齒科渡辺方面談方に付書簡	年未詳	切紙	1	⑩名刺(清水宗悠)	清水宗悠(愛羊庵)	年未詳	名刺
	六蔵↓森八				⑪名刺(石川龍三)	石川龍三	年未詳	名刺
185	兩人指出方等に付書状	年未詳	切続紙	1	⑫名刺(清水吉三郎)	清水吉三郎	年未詳	名刺
186	高野由平氏土地使用坪数実測図	年未詳	切紙	1				
187	寸志目録	年未詳	折紙	1				
	伯爵井上家↓森下							
188	名書上	年未詳	切紙	1				
189	名刺			24				
	①名刺(加藤邦亮)	年未詳	名刺		⑬名刺(内山豊男)	内山豊男	年未詳	名刺
	加藤邦亮(京橋区銀座株式会社審美書院)				⑭名刺(高口啓)	高口啓(漢方鍼灸)	年未詳	名刺
	②名刺(宮田箔押所)	年未詳	名刺		⑮名刺(神島潮美)	神島潮美(北陸毎日新聞社)	年未詳	名刺
	富田箔押所(本所区菊川)							
	③名刺(遠藤秀景)	年未詳	名刺					
	遠藤秀景(趙町区三番町)							

番号	標 題	年 月 日	形態	点数			
⑯名刺 (杉本教念)	杉本教念(能和銀行金沢支店)	年未詳	名刺		194	(封筒)「三木様逝去ニ付キ同窓ノ増木正松氏ヨリ悼惜セラセシ手書」	年未詳 封筒
⑰名刺 (本間作次郎)	本間作次郎	年未詳	名刺		195	(包紙)「森下君野村万造氏の罪ヲ宥サルゝ書・六々氏書・電灯二関する書」	年未詳 罫紙
⑱名刺 (金丸宅次郎)	金丸宅次郎	年未詳	名刺		196	(包紙)「16日調 萩原氏等の信書」	年未詳 罫紙
⑲名刺 (石川由郎)	石川由郎(三井銀行)	年未詳	名刺		197	(包紙)「米丸忠太郎三木様への信書」	年未詳 罫紙
⑳名刺 (宮成公勲)	宮成公勲(男爵)	年未詳	名刺		198	(包紙)「明治廿三四年間信書」	年未詳 一紙
㉑名刺 (大脇康直)	大脇康直(東洋モリスン株式会社)	年未詳	名刺		199	(包紙)「森下君野村万造氏宥罪書・中村金城氏野村万造氏二関スル詫書」	年未詳 罫紙
㉒名刺 (鼈宮谷清平)	鼈宮谷清平	年未詳	名刺		200	(包紙)「小鍛冶市左衛門及其子息の信書」	年未詳 罫紙
190	森下宛封筒 久田↓森下	年未詳	封筒	1	201	(包袋)「綿野吉二氏信書・貴顕卜知名ノ士信書」	年未詳 包袋
191	森下八左衛門宛封筒 金沢市下今町青青会事務所↓下今町森下八左衛門	年未詳	封筒	1	202	(包袋)「萩原芳明氏・林新次郎氏・久田済衆氏・小沢才次郎氏等手紙」	年未詳 包袋
192	森下森八宛封筒 大森孝次郎↓尾張町森下森八	年未詳	封筒	1	203	(包袋)「雑書類取交」	年未詳 包袋
193	(包紙)「久田済衆氏夫婦喧嘩二関スル書又同氏が森下君に懇告シ婦県ヲ望マルニ書」	年未詳	罫紙	1	204	(包袋)「上森捨次郎氏書」	年未詳 包袋

75 教育

1	第四高等中学校就学に付学資金借用証文	明治23年9月30日	罫紙	1	11	俵幾太郎集学所入塾願書 森下八左衛門	巳3月8日	切紙	1
2	森下森八卒業証書 本人三国庄二郎・右身元保証人三国正勝・同南正鏡・同棚田実次↓森下森八	明治32年3月30日	一紙	1	12	金沢高等小学校卒業式挙行に付臨席依頼 金沢高等小学校校長木村篤道↓市会議長森下森八	3月25日	切紙	1
3	学資補助金借用証 米丸忠太郎↓森下森八 (奥書) 米丸全吉	明治32年9月15日	一紙	1	13	本郷之学校規則等取寄方に付書簡 埴かめ↓中邨金城	4月6日	切続紙	1
4	理想の海 第四年級式之組森下森八	明治35年6月	罫紙綴(4丁)	1	14	森下三木様尋常小学校中学校卒業及び修業証書控帳	年未詳	袋綴(6丁)	1
5	十三世森八第四高校入学書	明治37年9月	袋綴(3丁)	1	15	森下翠様尋常小学校高等小学女学校卒業及び修行証書控帳	年未詳	袋綴(7丁)	1
6	第四高等学校入学に付誓約書及び保証書 保証人金沢市尾張町森下八左衛門・保証人金沢市味噌蔵町下中町米丸全吉↓第四高等学校校長吉村寅太郎	明治37年9月	罫紙	1	16	森下ちよ様卒業及び修行証書控帳	年未詳	袋綴(6丁)	1
7	学費半額出資方等に付書簡 東京市芝区柴井町細野順↓金沢市尾張町森下森八	明治40年12月6日	切続紙	1	17	森下元子様尋常小学校卒業及び修行証書控帳	年未詳	袋綴(3丁)	1
8	味噌蔵町尋常高等小学校尋常卒業生名簿	明治45年3月	一紙(印刷)	1	18	日本精神の発揚と道德的環境の建設 材木町尋常小学校	年未詳	書冊(印刷)(14頁)	1
9	私立北陸女学校規則 金沢市上柿木畠私立北陸女学校	大正3年2月	一枚(印刷)	1	19	農工商広報読後感想文	年未詳	切続紙	1
					20	手習書	年未詳	一枚(44枚)	1
					21	(包紙)「森下かをり試験成績表」	年未詳	一紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
石川県工業学校					
22	第三内国勸業披覧会出品作品供覧 に付案内	明治23年3月15日	切紙	1	30 石川県立工業学校卒業式招待状 明治37年3月24日 はがき
23	第一回商議会開設に付通知及び議 題	明治23年11月7日	罫紙	2	31 授業初に付余興開催案内 1月9日 切続紙
24	第一回商議会開設に付通知	明治23年11月14日	罫紙	1	32 石川県工業学校校則 年未詳 こより綴(12頁)
25	工業学校親司之件に付書簡	明治23年12月11日	切続紙	1	33 (包袋)「明治廿三四年 石川県工 業学校」 年未詳 包袋
26	勅語奉読式及び卒業証書授与式挙 行に付案内	明治24年6月8日	切紙	1	34 育英社規則 (明治34年) 冊子(24頁)
27	第二回商議会開設に付通知	明治24年7月9日	罫紙	1	35 育英社奨学事業拡張賛同依頼書到 (明治35年) 9月8日 切紙
28	商議会議案送付方に付通知等一件	明治24年7月22日	罫紙	2	36 育英社奨学事業拡張賛同依頼書 (明治35年) 10月1日 切紙
①	商議会議案送付方に付通知	明治24年7月22日	罫紙	1	37 育英社奨学事業拡張賛同依頼書 明治35年10月 切紙
②	実修製品売却方之事	年未詳	一紙	1	38 育英社奨学事業拡張賛同依頼書 明治35年10月 切紙

卒業証書授与式挙行に付御臨場依
頼状
明治25年4月19日
切紙

石川県工業学校長沼田悟郎↓森下森八

石川県立工業学校卒業式招待状
明治37年3月24日
はがき

石川県立工業学校校長志筑岩一郎↓森下森八

授業初に付余興開催案内
1月9日
切続紙

石川県工業学校校長納富介次郎↓森下森八

石川県工業学校校則
年未詳
こより綴(12頁)

(包袋)「明治廿三四年 石川県工
業学校」
年未詳
包袋

育英社

育英社規則
(明治34年)
冊子(24頁)

育英社奨学事業拡張賛同依頼書到
(明治35年) 9月8日
切紙

着に付案内

育英社幹事長塩屋方国↓森下八左衛門

育英社奨学事業拡張賛同に付出席
(明治35年) 10月1日
切紙

依頼

育英社幹事長塩屋方国↓森下八左衛門

育英社奨学事業拡張賛同依頼書
明治35年10月
切紙

頼

育英社副総裁伯爵前田利同・育英社副総裁子爵前田利賢

育英社奨学事業拡張賛同依頼書
明治35年10月
切紙

侯爵前田利為

39 育英社奨学事業拡張趣意書 (明治35年10月) 冊子(7頁)

育英社幹事長塩屋万国

1

76 家一般

40 育英社奨学拡張に付面談案内 明治40年7月1日 一紙(印刷)

育英社金沢市分社首座幹事渡瀬政礼↓尾張町森下八左衛門

1

1 婚礼に付祝辞 (明治15年) 切紙

渡辺為三郎

2 森下森八印章 明治17年7月10日 一紙・切紙

東京京橋区尾張町松本梅消

3 献立覚書 明治18年1月 横帳(8丁)

森下

4 上京日記 明治23年2月15日 野紙綴(33丁)

茨垣

5 十二代八左衛門及び長女翠写真 明治25年春 写真

金沢市殿町小池

6 室病気療養に付書状 明治27年3月25日 はがき

東京京橋区南横町吉倉様にて森下森八↓金沢市下今町長谷川素円

7 無音お託び旁近状報告方書簡 (明治) 31年6月6日 切続紙

東京駒場農科大学米丸忠太郎↓金沢市尾張町森下三木

8 近況報告に付葉書 (明治35年) 6月20日 はがき

石川県第一中学校内にて森下三樹↓金沢市尾張町森下八左衛門方森下みどり

9 学期試験等に付葉書 (明治35年) 6月20日 はがき

第一中学校にて森下三樹↓金沢市尾張町森下八左衛門

10 明治商業銀行等に付藤堂与十郎書 3

簡一件

①明治商業銀行一件等に付書簡 明治36年2月23日 切続紙

東京市浅草区西島越町藤堂与十郎↓森下八左衛門・渡辺太平

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
②	銀行指止一家成立方に付書簡 東京市浅草区小島町藤堂与十郎↓金沢市尾張町森下八左衛門	明治36年7月12日	用紙(3枚)	
③	一家成立方西洋料理コックに付書 明治36年10月9日	明治36年10月9日	切続紙	
11	大坂博覧会に付葉書 金沢(在京都)森下M生↓金沢市尾張町森下愛	明治36年4月10日	はがき	1
12	渡辺太兵平証明請求書 金沢市材木町酒造業渡辺太兵↓金沢市長渡瀬政礼	明治39年12月21日	用紙	1
13	翠婚礼一卷仮記 明治40年4月3日	明治40年4月3日	長帳(3丁)	1
14	印紙代領収証 東京市本郷区春木町岩崎特許代理事務所↓森下八左衛門	明治41年11月26日	切紙	1
15	鑑定人呼出状及び鑑定事項書 金沢区裁判所裁判所書記赤井真道↓尾張町森下八左衛門	明治43年12月9日	用紙・野紙	2
16	贈本代金計算書 金沢市上松原町公証人小川信行↓森下八左衛門	明治44年1月26日	切紙	1
17	贈本代金計算書 金沢市上松原町公証人小川信行↓森下八左衛門	明治44年1月27日	切紙	1
18	日鑑御伺方に付葉書 (印文「東京市牛込区若宮町心相学館心相学館幹事戸川」) 静子↓日本橋区西河岸 富永旅館ニテ森下八左衛門	明治44年2月18日	はがき	1
19	公正証書等作成費一件 ①公正証書等作成費計算書 東京麹町区内山下町日本勧業銀行↓森下八左衛門	明治44年10月21日	野紙	2
20	印鑑証明願(雛形) 東京市芝区高輪南町萩原芳明↓東京市芝区長 中子喜夫↓森下八左衛門	明治44年	野紙・切紙	2
21	御尊父様御容体安否に付書簡 加賀美川町二木新↓京都市麩屋町六角下藤宗旅館ニテ森下八左衛門	明治45年7月27日	切続紙	1
22	御地にて病氣御見舞一件 ①御地にて病氣御見舞に付書簡 加賀国美川町二木直次郎↓京都市麩屋町六角下藤宗旅館ニテ森下八左衛門	明治45年7月27日	切紙	2
23	宿料請求に付書簡 京都市麩屋町通旅館ふじ宗山沢↓大阪委市梅田停車場前□藤旅館方森下八左衛門 薫↓父上様	大正元年10月16日	切続紙	1
24	近況報告に付書簡 金沢市下今町森下元子↓京都市新高倉仁王門通り下正行寺方森下八左衛門	大正3年3月28日	一紙(2枚)	1
25	北海道行覚書 昭和3年8月25日	昭和3年8月25日	ノート(21枚)	1
26	写真代領収書 金沢市材木町島田逸山写真場↓森下	昭和3年9月	用紙(印刷)	1
27	北海道旅行日記 (昭和3年)		野紙綴(7丁)	1
28	九州旅行記 昭和4年2月20日	昭和4年2月20日	野紙綴(7丁)	1

29	老母病氣中日記	昭和5年11月10日	罫紙綴(7丁)	1	2
30	帝国生命保険広告(新聞切抜)	昭和6年9月4日	新聞紙	1	
	東京日日新聞社				
31	森下八左衛門寄留証明書	昭和6年11月25日	用紙	1	
	東京本郷区長片岡文太郎				
32	近畿瀬戸内方面旅行日記	昭和8年8月	ノート(24枚)	1	
33	近畿瀬戸内方面旅行費用書上	昭和8年8月	折本(4枚)	1	
34	薬方処方書	昭和10年4月5日	用紙	1	
	東京市京橋区明石町聖路加国際メディカルセンター医師医学博士井上増夫↓森下八左衛門				
35	東洋火災新規契約促進依頼	昭和10年6月1日	切紙(印刷)	1	
	東京市麹町区大手町東洋火災保険株式会社↓金沢中央代理店				
36	安田生命証券担保利息変更一件			3	
	①証券担保利息変更につ承諾書送付	昭和10年9月16日	切紙		
	依頼状				
	安田生命保険株式会社徴取課↓森下八左衛門				
	②保険料払込期日案内	年未詳	切紙		
	安田生命保険株式会社金沢代理店↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門				
	③名刺(本保外次郎)	年未詳	名刺		
	金沢市上小川町安田生命保険株式会社金沢代理店西田商事株式会社本保外次郎				
37	東洋火災保険継続火災保険料領収証及び領収証送付案内状	昭和13年3月3日	一枚	2	
	大阪市東区東洋火災保険株式会社大阪支店支配人伊藤善記↓森下八左衛門				
38	東洋火災保険証券及び保険証券送付案内状	昭和13年3月17日	一枚		
	大阪市東区東洋火災保険株式会社大阪支店支配人伊藤善記↓森下八左衛門				
39	家柄町人森下家年中行事	昭和35年10月12日	書冊(印刷)(11頁)	1	
	編者本岡三郎・発行者金沢実業会				
40	森下翠雅印影	癸卯4月下旬	切紙	1	
	江野田淇				
41	中陰法事御献立書	3月27日	こより綴(4丁)	1	
42	神戸より帰宿に付葉書	4月9日	はがき	1	
	大坂まる英方(在京都)森下三木↓金沢市尾張町森下森八				
43	明治生命保険金受取方に付問合状	4月21日	切続紙	1	
	沼田工業事務長(印文「悟郎」)↓森下森八				
44	学業等近状報告方書簡	5月11日	切続紙	1	
	忠太郎↓森下三木				
45	病氣療養日記	5月25日	ノート(41枚)	1	
46	出立に付書簡	9月1日	切続紙	1	
	彦次郎↓三木				
47	近火見舞広告掲載に付案内状	9月14日	切続紙	1	
	金沢市石浦町北国新聞社↓尾張町森下森八				
48	四校受験等に付書簡	17日	切続紙	1	
	(米丸)忠太郎↓(森下)三木				
49	森下印鑑図章	年未詳	切紙	1	
	東京本郷区湯島切通坂町御用御印雕刻所畑河雄				
50	三木様之書	年未詳	袋綴(3丁)	1	

番号	標 題	年 月 日	形態	点数			
51	諸書類覚書	年未詳	一紙(2枚)	1	70	食合心得及びやけどのくすり書上	年未詳 切続紙
52	森下家覚書	年未詳	ノート(77丁)	1	71	三銭封筒	年未詳 封筒
53	和解に付債権者債務者解除申請書	年未詳	罫紙	1	72	和角両棠封筒	年未詳 封筒
	債権者(空白)・債務者(空白)↓金沢区裁判所執達吏役場				73	二木清次郎↓和角両棠 (包紙)「森下君困迫ノ際京都旅舎 ふし宗の宿料請求」	年未詳 罫紙
54	小長持箱分明治大正書物控帳	年未詳	こより綴(13丁)	1			
55	挟箱皮蓋分書類目録	年未詳	こより綴(12丁)	1	74	(包袋)「整理書類」	年未詳 包袋
56	挟箱ノ分書類目録	年未詳	こより綴(5丁)	1	75	(包紙)「大隅家要書 旧藩時代の 書類等」	年未詳 切紙
57	火災保険料記入簿	年未詳	簿冊(1枚)	1			
	東洋火災保険株式会社金沢中央代理店						
58	保険料等書上覚	年未詳	切続紙	1			
59	貸家入金等定	年未詳	罫紙	1			
60	当地参着方等に付書簡	年未詳	切紙	1			
61	横浜付近メモ地図	年未詳	切紙	1			
62	床囲絵図	年未詳	一枚	2			
63	庭園絵図(断簡)	年未詳	切紙(2枚)	1			
64	献立覚書	年未詳	切紙	1			
65	かき餅類書上覚	年未詳	切紙				
66	名刺(森下八左衛門)	年未詳	名刺	1			
	森下八左衛門						
67	二十五歳男運命占書	年未詳	切続紙・切紙	2			
	石龍子						
68	木印控帳	年未詳	袋綴(4丁)	1			
69	特製御襖張見本帳	年未詳	冊子(59枚・48枚)	2			

80 宗教

1	第二一番神風講社副取締任命状 及び写	明治7年11月27日	切紙・一紙	2
2	菅神像及び祠堂曆 在東京空谷野村長太郎	明治21年4月上浣	切続紙	1
3	新御門跡特別講示に付案内状 金沢別院輪番河原寂状映↓森下森八	明治22年2月18日	罫紙	1
4	先門様廿五年忌御法要及び御影堂 上棟式挙行に付参詣案内 本山会計部↓金沢別院講頭森下森八	明治22年4月17日	罫紙(印刷)	1
5	本山参詣に付宿泊先等通知方依頼 金沢別院輪番河原寂映↓講頭森下森八	明治22年4月	罫紙	1
6	金子受領証 祭典事務所↓森下森八	明治22年5月	賞状	1
7	仏法会設立認可願 仏法会創立員総代石川郡金石本町本龍寺住職梅原讓・金沢市高岡町上敷内福念寺住職金浦正弘・同市木新保五番町常福寺住職北方蒙・同市東馬場町竹下東太郎・同市鍛冶町河合安太郎↓大谷派本山寺務所執事涯美契縁	明治22年5月	罫紙綴(6丁)	1
8	仏法会決算表 津田元次郎・田川権左衛門・河合安太郎	明治22年10月	罫紙綴(5丁)	1
9	仏法会未出納備考表 仏法会会計課	明治22年10月	罫紙綴(2丁)	1
10	仏法会改定規則 金沢区博労町仏法会	明治22年11月	切紙(印刷)	1
11	崇禪寺威徳講月錢簿及講概則 崇禪寺↓森下森八	(明治22年)丑11月	合綴(横帳)(4丁)	1
12	金子受領証 祭典事務所↓森下森八	明治23年6月12日	賞状	1
13	招魂祭に付御来臨案内 三好成行・岡本兵四郎↓森下森八	明治23年6月12日	切紙	1
14	黙座式并慶賀祭開講式等執行に付案内状 神宮教金沢本部長心得少教北山重正↓森下森八	明治23年6月	罫紙	1
15	至徳会定期大会案内状 材木町善福寺内至徳会本部↓尾張町森下森八	明治24年10月	切紙(印刷)	1
16	本堂縁側修繕并玉垣建築奉納一件 ①本堂縁側修繕并玉垣建築奉納依頼 ②本堂縁側修繕并玉垣建築奉納主意 書 発起者佐々木三寿造・幹事榎石佐七郎・善光寺寺務職教授院 年未詳	明治24年10月	切紙(印刷)	2
17	至徳会会則 発起者佐々木三寿造・幹事榎石佐七郎・善光寺寺務職教授院 金沢市材木町善福寺内至徳会	明治24年	切紙(印刷)	1
18	招魂祭に付御来臨案内 三好成行・岡本兵四郎↓森下森八	明治25年6月24日	切紙	1
19	本願寺本堂上棟式御挙行一件			3

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
①	本山報告(号外)	明治25年10月18日	切紙(印刷)	
	京都市下京区烏丸通七条上ル常葉町真宗大谷派本願寺事務所文書科			
②	本願寺本堂上棟式御挙行に付礼状	明治25年10月25日	切紙	
	京都市下京区烏丸通七条上ル常葉町本願寺事務所↓金沢市尾張町森下森八			
③	本願寺本堂上棟式御挙行に付寄附 依頼書	(明治25年)11月3日	罫紙	
	金沢別院講頭常員↓森下森八			
20	不動尊御膳料領収書	明治26年4月	切紙	1
	高岡町天爵寺↓森下森八			
21	鎮魂祭執行に付案内状	明治26年6月14日	切紙	1
	三好成行・岡本兵四郎↓森下森八			
22	開運淘宮術初伝	明治29年3月	折紙(印刷)	1
	故新亀齋春三門人巖亀齋好晴			
23	淳正公(前田利嗣)霊前一周祭献 詠兼題	明治34年2月	切紙(印刷)	1
	尾山神社献詠会幹事・玉詠届所金沢市西町尾山神社社務所・金沢市松枝町高橋 富兄			
24	尾山神社昇格慶賀祭尽力に付招待 状	(明治35年)7月10日	切紙(印刷)	1
	男爵横山隆平↓尾張町森下八左衛門			
25	尾山神社昇格祭典菓子及び九谷焼 御贈に付礼状	明治35年11月4日	切続紙	1
	侯爵前田家家扶↓金沢市尾張町森下森八・森下八右衛門 ^(つゝ)			
26	尾山神社昇格慶賀会一件			6
	①尾山神社昇格慶賀会発起人交名 (明治35年)		切紙(印刷)	
	②尾山神社昇格慶賀会寄附金明細表 (明治35年)		切紙(印刷)	
	③尾山神社昇格慶賀会寄附物品明細 表 (明治35年)		切紙(印刷)	
	④尾山神社昇格慶賀会残務処理規程 (明治35年)		切紙(印刷)	
	⑤慶賀会残務経費予算 (明治35年)		切紙(印刷)	
	⑥慶賀会経費精算 (明治35年)		一紙(印刷)	
27	神宮敬神会結集世話役委嘱状	明治40年6月15日	一紙	1
	神宮敬神会長正五位男爵松本章彦・同顧問荒木田神主腹巻弘礼↓森下八左衛門			
28	キリスト教洗礼許可願に付書簡	明治44年6月5日	切続紙	1
	千代(金沢市尾張町森下千代)↓御父上様(東京市日本橋区西河岸富永旅館方森 下八左衛門)			
29	光専寺寄進鑄鐘銘写	大正10年8月29日	一紙	1
	森下八左衛門			
30	釈尊曉五十回忌法会記	昭和2年10月22日	長帳(5丁)	1
31	西国三十三所觀世音御詠歌金沢札 所参拝覚	昭和8年6月	手帳(24枚)	1
32	狐板額奉納由来書	昭和8年11月8日	一紙	1
	晴岳森下介道			
33	般若心経	昭和10年10月上旬	袋綴(3丁)	1
	曾根喜美			
34	釈稱説永代祠堂経料受納書	昭和18年4月17日	一紙	1
	金沢市野町光専寺祠堂事務所↓森下ゆか			

35	梅藥院四十九日執行に付臨席依頼 状	4月5日	切紙	1	49	おみくじ	年未詳	切紙(印刷)	3
	岡本兵四郎↓森下森八				50	お札	年未詳	切紙	1
36	新門跡様御巡化協議方に付書簡	6月19日	切続紙	1	51	立食券并卯辰神社神供米封筒等一件			6
	光専寺富士沢信誠↓森下八左衛門								
37	光専寺鐘写真	年未詳	写真	2	①立食券	年未詳	切紙(印刷)		
	金沢吉尾写真場				②(封筒)「卯辰神社神供米」	年未詳	封筒		
38	大谷派本山に対する意見	年未詳	切紙	1	③(布袋)「仏法会之件」	年未詳	布袋		
	大谷派本山改革同盟員				④(布袋)「永光寺ノ件」	年未詳	布袋		
39	代議会開設願に付上奏書	年未詳	罫紙綴(5丁)	1	⑤(包紙)「陶宮術初伝」	年未詳	罫紙		
	僧藤曉慶↓真宗大谷派管長				⑥(包封)「上」	年未詳	一紙		
40	有馬町付近瑞宝寺開図面	年未詳	一枚	1	乙劔神社				
41	總持寺円通院に付書上	年未詳	罫紙	1	52	拝殿御屋根瓦図り書	明治12年5月	罫紙綴(4丁)	1
42	誓願寺願成就書上(前欠)	年未詳	切紙	1					
43	奉寄進鐙鐘拓本	年未詳	一枚	1		新町天井吉太郎			
44	天徳院弁天講講員加入案内	年未詳	切紙(印刷)	1	53	乙劔社拝殿屋根銅板葺見積書綴	明治16年	こより綴(合綴)	1
	天徳院弁天講本部				①乙劔社拝殿屋根銅板葺積り明細書	明治16年3月	罫紙綴(6丁)		
45	大谷派本願寺参詣人乗船券	年未詳	切紙(印刷)	5		卷田又三郎・卷田吉右衛門			
	加能汽船会社				②乙劔神社御屋根銅葺仕様書	明治16年2月	袋綴(4丁)		
	(裏書)乗船心得					卷田吉右衛門・同名又三郎			
46	会員名刺紙送り者名書	年未詳	罫紙	1	③乙劔社拝殿屋根銅板葺積り明細書	(明治16年2月)	罫紙		
47	親睦会費等算用書	年未詳	切紙	1	④御屋根銅葺積り書	明治16年4月	罫紙綴(3丁)		
48	十二宮伝	年未詳	横帳(印刷)(7丁)	1		卷田吉右衛門・同又三郎・森与三郎・八田新平・小川勝匠・斉田半丞・館紺次郎吉・中村小右衛門↓久保市乙劔神社御世話方			
	新亀齋新家春三								

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
⑤	葺工料図り書 齊田半丞・八田新丞	年未詳	一紙	
⑥	拝殿屋根図面	年未詳	一紙	
⑦	拝殿屋根銅板見図書 千石町野市治作↓乙劔宮神社御講中	明治16年4月	一紙	
⑧	拝殿屋根銅板見図書 千石町野市次作↓乙劔宮神社御講中	明治16年9月	一紙	
54	惣代世話方出座記等綴 材料代等書上綴	明治16年3月30日	長帳(合綴(19丁))	1
55	①代金書上 小竹善雄↓久保市菅直	明治16年9月18日	こより綴(11丁)	1
	②代金御渡依頼書 (印文「加州金石諸材木石類小竹善雄」)↓久保市菅直	9月18日	切続紙	
	③板代金請求書 今井為八↓久保市菅直	明治16年4月10日	切紙	
	④札揚積り書 巻田吉左衛門・同又三郎↓今井	4月	切紙	
	⑤材木代書上 平沢孫平↓久保市神社	4月27日	切紙	
	⑥材木代書上 平沢孫平↓久保市神社	4月27日	切紙	
	⑦銅板代金書上 片原町志摩長平	4月13日	切紙	
⑧	銅板代金書上 高岡町守山町大のや事稻積吉左衛門	年未詳	切紙	
⑨	商売広告 万金物等売捌商越中高岡木舟町徳崎利平	年未詳	切紙	
⑩	人足賃書上 達磨勘四郎↓上	4月23日	切続紙	
⑪	赤金葺作料等図り書 屋根方間兵衛・屋根方新兵衛	明治16年10月	一紙	
56	御寄附金請取控 久保市乙劔神社社務所↓水登又吉	明治16年5月1日	長帳(5丁)	1
57	屋根葺代請取書綴 ①代金請取書 森田藤兵衛↓久保市	明治16・17年 申9月20日	こより綴(44丁)	1
	②銅板代請取書 小鍛冶市左衛門↓久保市乙劔神社	明治17年5月8日	切紙	
	③銅板代受取書 小鍛冶市左衛門↓久保市乙劔神社惣代中	明治16年12月31日	一紙	
	④代金御渡依頼書 乙劔神社社務所熊野忠平↓水登又吉	7月8日	切紙	
	⑤木代受取書 福岡政次郎↓久保市社務所	申7月5日	切紙	
	⑥人足賃請取書 板谷庄助	12月31日	切続紙	

⑦木代受取書 申12月31日 切紙

平沢↓久保市

⑧作料賃請取書 年未詳 切紙

味噌蔵町下中町新村良次郎・大工平栗吉太郎↓御宮

⑨代金請取書 5月20日 切紙

森田↓久保市

⑩洋釘代受取書 5月12日 切紙

野村吉平↓久保市

⑪洋釘代受取書 未11月 切紙

野村吉平↓久保市

⑫洋釘代受取書 申5月10日 切紙

福島清次郎↓御宮

⑬洋釘代受取書 未11月3日 切紙

(金沢区材木町) 福島清次↓久保市

⑭銅板薄板代金書上 未10月26日 切紙

↓久保市乙剣神社

⑮洋釘代受取書 4月28日 切紙

(金沢尾張町) 小鍛冶鋪↓久保市

⑯洋釘代等書上 申5月 切続紙

小鍛冶市左衛門↓久保市神社惣代

⑰酒代金書上 9月30日 切紙

多尾理平↓熊野藤平

⑱熊野様分請取書 10月17日 切紙

吉田為三

⑲紙代金書上 癸未4月 切紙

真山龍↓上

⑳紙代金請取書 未7月21日 切紙

材木町芝山宏↓上

㉑代金書上 未12月 切続紙

森田宗兵衛↓久保市

㉒紙代金書上 11月 切紙

磯小↓久保市

㉓代金請取書 5月1日 切紙

石丸義一↓上

㉔寄附金請取書 7月 切紙

(金沢区材木町) 石丸義一↓久保市社務所

㉕彫刻料請取書 明治16年5月31日 切紙

観広堂↓乙剣神社事務所

㉖長木升損料代書上 11月 切続紙

二木与三吉↓田村又次郎

㉗鉄料代書上 未11月 切紙

相木二平↓田村・西村

㉘人足賃受取書 未7月10日 切紙

和田小平↓久保市造営方

㉙人足賃書上 11月 切紙

田村小平

㉚屋根板代受取書 未7月 切続紙

材木町山村源七

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
③①	板代書上 福岡政次郎↓久保市社務所	未12月	切続紙		
③②	板代書上 福岡政次郎↓久保市社務所	申5月	切紙	58	④④御屋根作料書上 大久保茂作↓久保市御世話方 明治16年11月 切紙
③③	板代書上 福岡政次郎↓久保市社務所	未11月	切紙	59	町別寄付金書上 (明治16年) 長帳(5丁) 1
③④	材木代売上書 福岡政次郎↓久保市社務所	明治16年9月17日	切紙	60	寄附札入費覚書 (明治16年) 長帳(5丁) 1
③⑤	材木代書上 二木吉兵衛	10月	切続紙	61	町別寄付金調理書 明治17年4月 長帳(3丁) 1
③⑥	工賃代書上 (印文「金沢下今町齊田半兵衛」)↓御宮	11月10日	切紙	62	檜皮屋根仕様書値段附 西京檜皮屋根師↓上 9月 続紙 1
③⑦	こけら板葺代書上 (印文「金沢下今町齊田半兵衛」)↓御宮	11月10日	切続紙	63	(包紙)「乙劔神社関係書類」 一紙 1
③⑧	板葺人足代書上 (印文「金沢下今町齊田半兵衛」)	10月	切続紙		
③⑨	こけら板葺代書上 (印文「金沢下今町齊田半兵衛」)↓御宮	11月	切続紙		
④①	人足代書上	年未詳	切紙		
④②	大工屋根方数書上	年未詳	切紙		
④③	草槓板数書上	年未詳	切紙		
④④	建札木代書上 巻田吉左衛門↓久保市会計方	12月	切紙		

90 美術

- 1 螺形兜及び鞍代金請取書
菅野正一↓森下森八
明治18年10月
罫紙
1
- 2 石川県私設絵画品評会二等褒状
石川県令従五位勲四等岩村高俊↓石川県森下森八
明治19年5月28日
賞状
1
- 3 古筆書画鑑定入門免状
古筆了仲↓森下森八
明治21年12月
折紙
1
- 4 彫刻代金受取書
中村蘭堂↓晴岳
庚寅(明治23年)5月23日
罫紙
1
- 5 草花写生画代金精算方に付書簡
川越政勝↓森下森八
明治24年4月
罫紙
1
- 6 無事帰着及び法橋与意布袋掛物代
金渡方に付書簡
明治24年12月30日
切続紙
1
- 7 竹に蟹之図(まくり)
東京日本橋区浪花町金陽堂吉倉惣左↓金沢市尾張町森下森八
壬辰(明治25年)春
一鋪(136×50)
1
- 8 美術展覧会贈褒証
日本美術協会総裁大勲位熾仁親王↓石川県森下森八
明治25年5月16日
賞状
1
- 9 明治二十五年日本美術協会秋季美術展覧会一件
①日本美術協会展覧会出品依頼
日本美術協会会頭子爵佐野常民↓金沢市尾張町森下森八
明治25年9月11日
切紙(印刷)
2
- 10 美術品代金手数料一件
①手数料頂戴願等に付書簡
京都御池高倉東入森春岳↓森下晴岳(金沢市尾張町森下森八)
明治25年10月9日
切続紙
2
- 11 樹木図
中川重次郎↓森春岳
明治26年5月21日
一鋪(80.5×57・43×36)
2
- 12 明治二十六年日本美術協会秋季美術展覧会一件
①日本美術協会展覧会出品依頼
日本美術協会会頭子爵佐野常民↓金沢市尾張町森下森八
明治26年9月6日
切紙(印刷)
2
- 13 荷物春岳様相談方等に付書簡
西京麴屋町六角下ル山沢友次郎方猪俣景吉↓仏雲館主人(金沢市尾張町森下森八)
明治26年9月19日
切続紙
1
- 14 王建章幅に付書簡
京都御池高倉東入森春岳↓森下晴岳(金沢市尾張町森下森八)
明治27年3月6日
切続紙
1
- 15 屏風売買方に付書簡
金沢市十三間町川越政勝↓東京京橋区南横町金陽堂吉倉惣左様方森下森八
明治27年3月8日
切続紙
1
- 16 応挙屏風売渡金額に付書簡
京都御池高倉東入森春岳↓東京京橋区南横町吉倉惣左様方ニテ森下森八
明治27年4月6日
切続紙
1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数
17	美術会出品等に付書簡及び美術品 送付覚書	明治27年4月23日	切続紙・切紙	2
18	東京京橋区南横町金陽堂吉倉惣左↓金沢市尾張町森下森八 錦中八仙屏風に付答書及び添状 三番町小金楼玉園快心↓芝区新桜田町久保田米僊	明治29年2月12日	切続紙	2
19	太田弥五郎氏盆石諸道具進物一件			2
①	太田弥五郎氏盆岩諸道具進物に付 書簡	明治35年10月21日	切続紙	
20	東京市浅草区元鳥越町藤堂与十郎↓金沢市尾張町森下八左衛門 ②盆岩用品目録 年末詳	明治35年10月28日	切紙	1
21	太田氏送付盆岩諸道具落手に付書 簡	明治36年5月5日	野紙	1
22	東京市浅草区元鳥越町藤堂与十郎↓金沢市尾張町森下八左衛門 絵画共進会開催に付出陳方依頼書 北陸絵画協会長男爵横山隆平↓森下八左衛門	明治36年5月5日	野紙	1
23	審査長選任方等に付森春岳書簡一 件			4
①	審査長選任に付書簡	(明治36年)5月5日	切続紙	
②	京都御池高倉東森春岳↓大西金陽・中浜松香 審査長選任方御地訪問に付書簡 京都御池高倉東森春岳↓森下晴岳	(明治36年)5月9日	切続紙	
③	金沢到着方に付書簡	明治36年5月12日	切続紙	
24	④谷文晁幅物譲渡等に付書簡 京都御池高倉東森春岳↓森下晴岳(金沢市尾張町森下八左衛門)	明治37年1月9日	切続紙	
25	晴岳所蔵鈴木華邨画一件			3
①	晴岳所蔵鈴木華邨画に付詩幅	明治37年11月仲浣日	絹本墨紙 45.7×8.5	
②	添状 中村重城	11月28日	便箋	
③	重城↓晴岳 (封筒)「中村重城氏信書」 鑑定人申請方に付書簡	年末詳	封筒	1
26	金沢市下今町久田清衆↓東京市日本橋区西河岸富永方森下八左衛門 石川県工芸品競技展覧会及び新古 美術展覧会開会式招待状	明治43年11月12日	切続紙	1
27	金子受取書 猪俣順太郎↓森下	明治44年10月7日	切紙	1
28	二幅代金請取証 石川県工芸品競技展覧会会長山森隆・新古美術展覧会会長男爵横山隆俊↓森下森八 広坂通古物商吉岡誠恭↓森下	明治44年9月13日	切続紙	1
29	尾形光琳筆屏風売却方依頼に付約 定書	明治45年3月15日	一紙・切紙	2
30	竹花絵他美術品書上覚 猪俣 下今町森下八左衛門↓野村吉兵	明治45年5月2日	一紙	1
31	大樋水指他代金書上 猪俣↓森八	大正元年12月30日	切続紙	1

31	屏風工料書上 副次右衛門↓森八	大正2年3月	切紙	1	41	注文焼物出荷案内一件 ①注文焼物出荷案内	昭和6年6月30日	用紙	2
32	巻物積入案内状 和洋金属卸商金沢尾張町小鍛冶市左衛門商店↓京都市新高倉仁王門下ル小鍛冶市左衛門	大正3年3月26日	はがき	1	②添書	昭和6年7月10日	用紙		
33	山陽先生賦詩表装等依頼方に付書 簡及び揮毫色紙案 金沢市泉新町中村治伊知↓京都市新高倉仁王門下ル正行寺様方森下八左衛門	大正3年3月31日	用紙・切紙(3枚)	2	42	注文焼物出荷案内及び添書 瀬瀬戸市外水野行基焼窯元東洋美術陶器製造所行墓庵加藤博朗↓京都市本郷区湯島三組町森下八左衛門	昭和6年12月4日	用紙	2
34	宗達会趣旨 発起者斯波淳六郎・林賢徳・宮崎豊次・中川忠順・窪田勘六・青青会	大正3年5月	一紙(印刷)	1	43	裏張万葉由来書上 金府衆白堂主人	昭和7年6月	切紙(印刷)	2
35	コカジ電報 コカジ↓トサホリクニモトリヨカンモリシタハチザイモン	大正3年6月15日	用紙	1	44	軸物表装方に付書簡 東京市板橋区石神井南田中町武田秀雄↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門	昭和7年11月6日	切続紙	1
36	素人画展覧会規程 京都市五条橋東宇野五山↓金沢市下今町森下八左衛門	大正3年11月3日	切紙(印刷)	3	45	日本南画院同人矢野鉄山画伯絵画 購入申込書及び案内書 金沢市小立野宝円寺内矢野鉄山執事↓金沢市味噌蔵町森下晴岳(八左衛門)	癸酉(昭和8年)5月1日	切紙(印刷)	2
37	青磁水指等売渡証 東京市芝区神谷町沢野忠七↓森下八左衛門	大正11年5月2日	罫紙	1	46	諸家所蔵調査控 我楽他集 拂雲館	昭和8年6月19日	切紙	1
38	世界美術全集 編集兼発行者下中弥三郎・発行所株式会社平凡社	昭和3年	冊子(印刷)	6	47	我楽他集	昭和8年12月	罫紙綴(13丁)	1
39	蒔絵代金受取書 東京市下谷区上野町美術貴金属商藤喜商店亀岡喜一郎↓森下	昭和4年4月30日	切紙	1	48	骨董品価格書付 磯部屋家道具元調帳 猪俣順太郎↓磯部屋	(昭和8年か) 昭和9年3月9日	切紙 長帳(19丁)	1 1
40	品物出入帳 昭和4年7月	簿冊(26丁)	1	50	画材代金書上 東京市下谷区池之端仲町通り心正堂本舗↓上様	昭和9年9月1日	切紙	1	

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
51	四季俳画 編輯兼発行者野口駿尾・発行所審美書院	昭和9年9月16日	折本(印刷)	1	59 書道名品大系 編集兼発行者飯島稲太郎・発行所社団法人書芸文化院
52	小杉焼研究会一件 ①小杉焼研究会趣意書 射水郡小杉町戸破小杉焼研究会事務所 発起人郷倉千輶・須藤藤園・片口東陽・山本冬洲・郷倉友太郎・伊藤松野・高道夕咲子	昭和9年11月	一紙(印刷)	5	60 中国の書道 15 北魏墓碑銘 編集兼発行者飯島稲太郎・発行所社団法人書芸文化院
53	郷土画人展覧会目録 金沢市立図書館内金沢文化協会	昭和10年6月12日	冊子(印刷)(32頁)	1	61 書跡名品叢刊 発行所株式会社二玄社
54	準阜忠平作郭子人形由来書 晴岳(森下森八)	昭和丙子(11年)12月	切紙	1	62 書道講座 第一巻 楷書 編者西川寧・発行所株式会社二玄社
55	全九州古美術品展覧会特別御内覧 招待状及び茶菓券 大阪なんば南海高島屋↓森下八左衛門	昭和13年11月	はがき・切紙	3	63 書道 漢字 初歩より創作まで 著者今井凌雪・発行所日本放送出版協会
56	書体大事典 編集者野本白雲・発行所株式会社平凡社	昭和14年	冊子(印刷)	12	64 褚遂良 楷書千字文 解説岡本四郎(白濤)・発行所日本習字普及協会
57	御道具帳 森下	昭和18年1月	野紙綴(17丁)	1	65 原色法帖選 4・12・21 発行所株式会社二玄社
58	道具売渡控帳 森下	昭和20年6月11日	横帳(11丁)	1	66 シリーズ書道基本名品集 比田井南谷編・発行所雄山閣出版
					67 中国法書選 発行所株式会社二玄社
					68 書の伝統と創造 比田井天来書・比田井南谷編集翻刻
					69 卯辰山尾楼花鳥絵画会開催に付案 2月 内状 会主藤谷甫岳・森下晴岳

切紙(印刷)

70	秘務図拝借に付書簡 松平紹衛↓森下森八	3月9日	切続紙	1	82	蒼虬幅等代金受取書 金沢市西町二番丁柄嘉事古物商岡本嘉兵衛↓森下	8月5日	切続紙	1
71	美術品値段書入依頼 森下↓加藤松太郎	3月20日	便箋	1	83	代金書上 越田↓森八	8月	切紙	1
72	荷物発送方に付案内状 京都御池高倉森春岳↓東京京橋区南横町吉倉惣坐左様方森下森八	4月2日	はがき	1	84	代金請取書 越田↓森下	9月7日	切紙	1
73	懸物譲り方中止依頼に付書簡 林屋新兵衛代嘉次郎↓森下八左衛門	4月20日	切続紙	1	85	屏風下絵受取製図方に付書簡 紬製場川越政勝↓尾張町森下森八	9月11日	一紙	1
74	秘藏名画拝見に付礼状 木谷恒松↓森下晴岳	4月26日	切続紙	1	86	伊藤公書幅仕立料等代金書上 平安堂(印文「橋場御表具師平安堂」)↓森八	9月29日	切紙	1
75	双帖代金受取証 三浦喜一↓森下	5月5日	切紙	1	87	応養山水幅他代金書上 越田↓森八	9月	切続紙	1
76	茶器代金請取書 猪俣↓森下	5月6日	切紙	1	88	伊藤公書幅仕立料領収書 平安堂(印文「橋場御表具師平安堂」)↓萩原	10月5日	切紙	1
77	書画代金請取書 猪俣↓森下	5月29日	切紙	1	89	金子受取書 中山↓森下	10月5日	切紙	1
78	書画代金請取書 猪俣↓森下	5月29日	切紙	1	90	焼物代金等領収書 中山↓森下	10月10日	切紙	1
79	茶器代金等請取書 猪俣↓森下	6月	切続紙	1	91	太平箱六箇渡方依頼 研次↓森八	10月15日	切続紙	1
80	泉景画幅代金領収証 上胡桃町恩地五左衛門↓森八	7月8日	切紙	1	92	山陽書画代金請取書 越田次右衛門↓森下	10月19日	切紙	1
81	金子請取書 越田↓森八	7月14日	切紙	1	93	美術品金額書付 京橋区京橋若水堂林屋美術店↓森下八左衛門	10月30日	便箋(3枚)	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数					
94	大樋水指代金書上 猪俣↓森八	10月	切紙	1	107	売物軸到来に付書簡 (猪俣) 景吉↓森下森八	年未詳	切続紙	1
95	雲山竹石幅代金書上 金沢市西町二番丁柄嘉事古物商岡本嘉兵衛↓森八	10月	切紙	1	108	人形代等領収書 金沢市上今町加藤松太郎↓森下	年未詳	用紙	1
96	秋季展覧会審査員に付感謝状 北陸絵画協会長男爵横山隆俊↓森下八左衛門	11月16日	切紙	1	109	青年肖像画(前田利嗣)	年未詳	一枚印刷(63.5×48)	1
97	取立物二番会開催に付出席依頼状 紙谷庄右衛門↓森下森八	11月20日	切続紙	1	110	幼児肖像画(前田漢子)	年未詳	一枚印刷(63.5×48)	1
98	山水画一幅代金受取証 向島寺嶋飾銭永従↓野村長太郎	12月30日	切紙	1	111	池田九華写真	年未詳	写真	1
元禄会					112	静岡御庭写生図 池田祐蔵↓おじいさま	年未詳	一枚彩色(21×27.5)	1
					113	八左衛門幼時性行図画 森下八左衛門	年未詳	こより綴・一紙(20丁)	2
					114	菖蒲図 翠女史	年未詳	一枚彩色(78×28 71.5×37)	2
					115	松籠図	年未詳	一紙彩色(26.5×33)	1
					116	銀製鳳凰之置物図	年未詳	一枚彩色(40×28)	3
99	元禄会趣意書 発起者	年未詳	罫紙(2枚)	1	117	竹田先生青緑花鳥絹本金箋幅図写	年未詳	一枚彩色(39×27)	1
100	元禄元年より年数書上	年未詳	罫紙	2	118	八ヶ崎海岸絵図	年未詳	切紙(19.5×27)	1
101	筑摩祭由来書	年未詳	罫紙	1	119	燕図	年未詳	一枚彩色(27.5×40)	1
102	元禄期工芸美術者等書上	年未詳	罫紙綴(20丁)	1	120	佐波より寺嶋渡図他絵図	年未詳	一紙(24×36)	3
103	天神に付覚書	年未詳	罫紙	1	121	墨書「禅心」 大乘玄宗	年未詳	一紙	1
104	山積会来由 寛処髯史田適代撰	年未詳	切続紙	1	122	茶席道具	年未詳	堅紙	2
105	岸駒事蹟聞取書	年未詳	切続紙	3	123	正院焼及び粟津焼由来書	年未詳	一紙	1
106	証書金額確認方に付書簡 (猪俣) 景吉↓森下	年未詳	切紙	1	124	晴岳孔雀幅等書上	年未詳	一紙	1

125	書画価格書入依頼	年未詳	便箋	1
126	金陽紀念画会申込書	年未詳	切紙	1
127	焼物名票	年未詳	こより綴(17丁)	1
128	絵画目録	年未詳	罫紙	1
129	日本美術絵画展覧会出品目録	年未詳	罫紙綴(7丁)	1
130	美術品売立目録及び売立書上覧	年未詳	罫紙綴(12丁・7丁)	2
131	古美術品売立目録	年未詳	書冊(印刷)(48頁)	1
132	古筆鑑目録	年未詳	罫紙綴(14丁)	1
133	書画珍品目録	年未詳	罫紙綴(11丁)	1
134	注文硯図案及び添書	年未詳	一紙・罫紙	3
135	封筒絵図(椿・百合)	年未詳	封筒	2
136	名刺	年未詳	名刺	3
①名刺(吉岡誠恭)				
吉岡誠恭(金沢市西町四番丁古物商)				
②名刺(綿野吉二)				
綿野吉二(横浜)				
③名書(米嶋理吉)				
米嶋理吉(並木町)				
137	住所氏名覚書	年未詳	用紙	1
138	住所氏名覚書	年未詳	用紙	1
139	(包紙)「多々羅宗作信書」	年未詳	罫紙	1

91 学問・文芸

学芸

1	日蝕写真	明治20年8月19日	写真	1
写真師吉田好二				
2	日本鉄道会社鉄道布設略図	明治20年11月24日	一紙(印刷)(33×65)	1
編輯并出版人東京麻布区麻布東町石川県士族久保嘉吉郎・売捌人東京京橋区南鍋町文会舎西洋平				
3	江戸城本丸將軍御座間之図	明治24年4月21日	一枚(印刷)	1
發行所東京銀座朝野新聞・發行兼印刷人村上徳太郎・編輯人相島勘次郎				
4	北陸実業新聞	明治24年12月21日	新聞紙(4頁)	1
發行兼印刷人加藤真氏・編輯人岡田敦那・發行所金沢市梅本町北陸実業新聞社				
5	万朝報号外(ステツセル訪問談)	明治38年1月16日	一紙(印刷)	1
発行人兼編輯人長沢守太郎・發行所東京市京橋区弓町朝報社				
6	北國新聞(前欠)	明治41年2月26日	新聞紙	1
7	新日本社一件	明治42年	切紙(印刷)	3
①新日本社社則				
新日本社(本社神戸市荒田町)				
②社友会費領収証				
新日本社(本社神戸市荒田町)↓森下				
③社友会費領収通知				
神戸市荒田町新日本社↓金沢市尾張町森下森八				
8	北國新聞(前欠)	大正3年9月28日	新聞紙	1

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
9	新聞切抜帳	昭和2年8月	スクラップ帳	1	
10	加賀藩勤王始末	昭和4年2月20日	冊子(印刷)(28頁)	1	
	再版発行兼編輯者金沢市二十人町横地永太郎・発行所金沢市二十人町志士敬賛会				
11	大阪毎日新聞号外(金沢歩兵七聯隊の大火)	昭和7年11月5日	切紙(印刷)	1	
	編集兼発行人大井千尋・発行所金沢市上堤町大阪毎日新聞社金沢支局				
12	三州維新勤王家資料展覧会出品一件			18	
①	前田慶寧公写真	(昭和8年)	写真		17
	金沢市材木町島田逸山写真場				
②	三州維新勤王家資料展覧会出品に付感謝状	昭和8年11月13日	切紙		18
	財団法人加越能維新勤王標保存会吉川一太郎・金沢文化協会長中島徳太郎				
③	前田慶寧公写真	(昭和8年)	写真		19
	(金沢市材木町島田逸山写真場)				
④	前田慶寧公写真	(昭和8年)	写真		20
	金沢市材木町島田逸山写真場				
⑤	前田慶寧公写真	(昭和8年)	写真		21
	金沢吉尾写真場				
⑥	前田慶寧公写真	(昭和8年)	はがき・写真		24
	金沢吉尾写真場				
					23
					22
					21
					20
					19
					18
					17
					16
					15
					14
					13
					12
					11
					10
					9
					8
					7
					6
					5
					4
					3
					2
					1
					0
					-1
					-2
					-3
					-4
					-5
					-6
					-7
					-8
					-9
					-10
					-11
					-12
					-13
					-14
					-15
					-16
					-17
					-18
					-19
					-20
					-21
					-22
					-23
					-24
					-25
					-26
					-27
					-28
					-29
					-30
					-31
					-32
					-33
					-34
					-35
					-36
					-37
					-38
					-39
					-40
					-41
					-42
					-43
					-44
					-45
					-46
					-47
					-48
					-49
					-50
					-51
					-52
					-53
					-54
					-55
					-56
					-57
					-58
					-59
					-60
					-61
					-62
					-63
					-64
					-65
					-66
					-67
					-68
					-69
					-70
					-71
					-72
					-73
					-74
					-75
					-76
					-77
					-78
					-79
					-80
					-81
					-82
					-83
					-84
					-85
					-86
					-87
					-88
					-89
					-90
					-91
					-92
					-93
					-94
					-95
					-96
					-97
					-98
					-99
					-100

文芸(和歌・俳句・詩)

26	漢詩(七言絶句)	丁丑(明治10年) 歳旦	切紙	1	38	喜書札	丁丑(昭和12年) 7月7日	こより綴(12丁)	1
27	白文黄楊印一枚書上	庚寅(明治23年) 5月27日	切紙	1	39	榊堂集	昭和12年11月5日	書冊(印刷)(74×55×36頁)	3
	耕雲主人清玩					著者故里本植・発行所金沢市下本多町榊堂先生著書刊行会			
28	能登外浦にて詠める俳句等書上	明治24年9月晦日	切続紙	1	40	柳下贖集	昭和14年5月30日	書冊(印刷)(42丁)	1
	輪島広谷方渡辺秋溪↓金沢市尾張町森下森八					発行者東京市淀橋区東大久保永山近彰			
29	和歌詠草	辛丑(明治34年) 1月9日	ノート(3丁)	1	41	晴岳試筆(兜画と俳句)	年未詳	一鋪(軸装)(19×35.5) (絹本彩色)	1
	作光					晴岳			
30	春花秋月詠歌の栞	辛丑(明治34年) 5月	折紙	1	42	蓬萊僊館題書	年未詳	切紙	1
	三木					晴岳(森下森八)			
31	高橋富兄喜寿賀筵開催に付和歌募	明治34年5月	切紙(印刷)	1	43	晴蓋書(徳如海寿似山)	年未詳	一鋪(軸装)(140×31)	1
	集					晴蓋(十一世大隅森八源介)			
	高橋富兄先生賀筵会発起人奥村栄滋等↓森下森八					森下			
32	高橋富兄喜寿賀筵開催に付案内	(明治34年) 6月	切紙	1	44	森下君俳句和歌	年未詳	一紙・切紙	3
	発起人奥村栄滋等外5名↓森下森八								
33	西方歌会月次兼題	明治34年	切紙(印刷)	2	45	北方心泉書(雪岳翁頌得表)	年未詳	切紙	1
	金沢市大衆免西方寺					北方心泉			
34	尾山神社月次献詠兼題	明治34年	切紙(印刷)	1	46	黒本先生榊堂稿詩覚書	年未詳	切紙	1
	玉詠届所金沢市西町尾山神社社務所・同市松枝町高橋富兄					詠草雛形	年未詳	折紙	1
35	古学舎月次兼題	明治34年	切紙(印刷)	1		森下三木			
	玉詠届所金沢市松枝町高橋富兄								
36	漢詩及び添状	己酉(明治42年) 6月5日	一紙	2	48	森下三木和歌詠草	年未詳	折紙	11
	竹田根翁六々↓森下大人仁斎(八左衛門)					森下三木			

番号	標 題	年 月 日	形態	点数			
49	和歌短冊（蚊帳虫） 秀風	年未詳	短冊	2	63 宝生流入門に付起請文 森下森八↓宝生九郎	明治13年9月6日	一紙 2
50	樗郵詩稿 樗郵	年未詳	切紙	1	64 謡姨捨乱曲相伝書 宝生九郎↓森下森八	明治13年12月	折紙 1
51	沢山人和歌俳句 沢山人	年未詳	切紙	2	65 宝生流謡本 ①頼政 ②羽衣 ③葵上 ④遊行柳 ⑤朝長 ⑥あらし山 ⑦黒塚 ⑧良寛 ⑨松風 ⑩西行桜 ⑪誓願寺 ⑫桜川 ⑬蟬丸 ⑭高野物狂 ⑮求塚 ⑯野宮 ⑰弱法師 ⑱野守 ⑲卷絹	明治16年12月14日	中本（木版） （15丁） （13丁） （11丁） （14丁） （17丁） （9丁） （13丁） （12丁） （18丁） （12丁） （14丁） （17丁） （16丁） （16丁） （13丁） （14丁） （12丁） （11丁） 20
52	山陽戯歌 山陽	年未詳	切紙	1			
53	中川柳塘詩稿 中川柳塘	年未詳	用紙	1			
54	漢詩（月下独酌）	年未詳	切紙	1			
55	漢詩（学者效也・山頭雲気）	年未詳	一紙	1			
56	狂句百首	年未詳	横帳（8丁）	1			
57	詩稿	年未詳	切紙	1			
58	詩稿	年未詳	折紙	1			
59	（布袋）「和歌之部」	年未詳	布袋	1			
60	（布袋）「詩草等ニテ旧書ナリ」	年未詳	布袋	1			
芸能（歌舞伎・能・小唄・芝居・琴）							
61	小唱流系譜 ↓哥沢芝小虎	明治2年6月	豎紙	1			
62	小唱流系譜 ↓哥沢芝小虎	明治2年6月	豎紙	1			

②〇雲雀 (14丁)

著作相続人宝生九郎・発行兼印刷東京江島伊兵衛
出沢之節懇情に付礼状 明治26年3月10日 はがき 1

浅野音羽↓東京日本橋区南横町吉倉金陽堂
芸子芝居開催に付案内状 明治26年3月10日 はがき 1

浅野音羽↓東京日本橋区南横町吉倉金陽堂ニ而藤谷外茂吉
芸子芝居開催に付案内状 明治26年3月10日 はがき 1

金沢市浅野音羽↓東京日本橋区南横町吉倉金陽堂ニテ森下森八
みとり会設立に付入会案内 明治34年8月23日 一紙 1

味噌蔵町古学会員みとり会発起者嶋田嘉吉↓森下森八
小唱流免状 明治35年11月 豎紙 1

哥沢芝勢以下哥沢芝小虎
五流合同能楽大会一件 2

①毎日新聞社主催能楽大会及び謡曲 (明治40年)12月12日 切続紙
教授方等に付書簡
小沢才次郎↓森下八左衛門

②五流合同能楽大会番組 明治40年12月8日 切紙(印刷)
催主東京毎日新聞社

杉森氏謡本取扱方に付伺状 明治43年9月26日 便箋(3枚) 1

藤野与三右衛門↓東京市日本橋区西河岸富永方森下八左衛門
哥沢温習会大会開催案内及び番組 明治43年11月25日 切紙(印刷) 1

哥沢温習会幹事
宝生流謡本 明治44年10月5日 中本(木版) 5

②熊野 (18丁)

③船弁慶 (17丁)

④百万 (14丁)

⑤阿漕 (12丁)

故宝生太夫・相続者校訂者東京市深川区宝生九郎・発行兼印刷者東京江島伊兵衛・
発行所腕屋謡曲書肆
生田流箏曲之曲伝授免状 大正2年7月 一紙 1

生田流箏曲伝授師権大講義大史導山上初子↓森下美とり
諸事控(翠琴曲教授の記録) 大正5年5月 野紙綴(40丁) 1

長唄稽古本 大正12年11月5日 中本(木版) 7

①供奴 (5丁)

②鶯娘 (6丁)

③元禄花見踊 (4丁)

④浪枕月の浅妻 (4丁)

⑤浦島 (4丁)

⑥教草吉原雀 (8丁)

⑦田舎神子 (4丁)

筆者高須松洲・発行兼印刷者東京法木徳兵衛・発行所法木書店
筆者中内蝶二・編輯兼発行印刷者東京法木徳兵衛・発行所法木書店
長唄 紀文大盡 大正13年5月 中本(木版)(10丁) 1

長唄 百夜草 下之巻 大正13年5月 中本(木版)(5丁) 1

著作者幸堂得知・編輯兼発行印刷者東京法木徳兵衛・発行所法木書店
哥沢大会開催に付案内状 昭和4年5月 切紙(印刷) 1

哥沢芝小虎

番号	標	題	年月日	形態	点数
81	長唄新稽古本			冊子(印刷)	55
①	松の緑(1)		昭和8年4月29日	(9丁)	
②	吾妻八景(2)		昭和8年4月29日	(9丁)	
③	越後獅子(3)		昭和8年4月29日	(8丁)	
④	勸進帳(4)		昭和8年4月29日	(11丁)	
⑤	渡辺綱館(5)		昭和8年4月29日	(10丁)	
⑥	鶴亀(6)		昭和8年4月29日	(8丁)	
⑦	老松(7)		昭和8年4月29日	(8丁)	
⑧	鞍馬山(8)		昭和8年4月29日	(7丁)	
⑨	賤機帯(9)		昭和8年4月29日	(11丁)	
⑩	秋色種(10)		昭和8年4月29日	(9丁)	
⑪	四季の山姥(11)		昭和8年4月29日	(9丁)	
⑫	時致(12)		昭和8年4月29日	(7丁)	
⑬	浦島(13)		昭和8年4月29日	(6丁)	
⑭	時雨西行(14)		昭和8年4月29日	(9丁)	
⑮	石橋(15)		昭和6年5月26日	(10丁)	
⑯	花の友(17)		昭和8年4月29日	(6丁)	
⑰	土蜘蛛(18)		昭和8年4月29日	(10丁)	
⑱	蓬萊・西王母(19)		昭和8年4月29日	(9丁)	
⑲	鳥羽の恋塚(20)		昭和8年4月29日	(9丁)	
⑳	喜三の庭(21)		昭和8年4月29日	(7丁)	
㉑	常磐の庭(23)		昭和8年4月29日	(10丁)	
㉒	鶯娘(24)		昭和8年4月29日	(11丁)	
㉓	橋弁慶(25)		昭和8年4月29日	(9丁)	
㉔	鞍猿(26)		昭和8年4月29日	(11丁)	
㉕	船弁慶(27)		昭和8年4月29日	(14丁)	
㉖	英執着獅子(28)		昭和8年4月29日	(12丁)	
㉗	翁千歳・三番壮叟(29)		昭和8年4月29日	(10丁)	
㉘	木賊刈・小鍛冶(30)		昭和8年4月29日	(9丁)	
㉙	寒山拾得・お七吉三(31)		昭和8年4月29日	(11丁)	
㉚	外記猿(32)		昭和8年4月29日	(8丁)	
㉛	巽八景・都鳥(33)		昭和8年4月29日	(8丁)	
㉜	紀文大盡(34)		昭和8年4月29日	(11丁)	
㉝	安宅の松(35)		昭和8年4月29日	(9丁)	
㉞	雛鶴三番叟・若菜摘(36)		昭和8年4月29日	(10丁)	
㉟	二人枕久(37)		昭和8年4月29日	(10丁)	
㊱	官女・忍車(38)		昭和8年4月29日	(10丁)	
㊲	傀儡師・末広がり(39)		昭和8年4月29日	(8丁)	
㊳	熊野(41)		昭和8年4月29日	(8丁)	
㊴	鳥羽絵(42)		昭和8年4月29日	(5丁)	
㊵	花見踊(43)		昭和8年4月29日	(7丁)	
㊶	竹生島(44)		昭和8年4月29日	(8丁)	
㊷	紀州道成寺(45)		昭和8年4月29日	(11丁)	
㊸	お月さま・起上り小法師・蟲の聲・ 兔と亀・明の鐘(46)		昭和8年4月29日	(7丁)	
㊹	有喜大盡(47)		昭和8年4月29日	(11丁)	
㊺	娘七種(48)		昭和5年4月30日	(8丁)	

- ④6 神田祭(49) 昭和8年4月29日 (8丁)
- ④7 安達ヶ原(50) 昭和8年4月29日 (13丁)
- ④8 胡蝶(52) 昭和6年5月31日 (8丁)
- ④9 梅の栄・初子の日(53) 昭和8年4月29日 (11丁)
- ⑤0 連獅子(57) 昭和8年4月29日 (9丁)
- ⑤1 紅葉詣・春日局(58) 昭和8年5月25日 (10丁)
- 著作兼発行者東京市麻布区筆筒町山田舜平
- ⑤2 角兵衛(後の月・酒宴の島台) 昭和8年11月15日 (11丁)
- (59)
- ⑤3 養老(60) 昭和9年9月21日 (9丁)
- ⑤4 那須野(三国妖狐物語の下)(61) 昭和10年12月26日 (7丁)
- ⑤5 三国妖狐物語(中の巻 唐土清宮 昭和10年12月26日 (7丁)
- の段)(62)
- 著作者故山田舜平・発行者東京市麻布区筆筒町山田秀子
- 82 来福帳 昭和6年12月 簿冊(39丁) 1
- ゆか
- 83 法然上人事蹟謡曲解説 昭和7年4月1日 冊子印刷(61頁) 1
- 著作者岡山県漆間徳定・編輯兼発行者京都市細田永輔・発行所岡山県法然上人御事蹟謡曲普及会
- 84 宝生流謡本 藤 昭和7年8月5日 冊子印刷(11丁) 1
- 著作者東京市本郷区宝生重英・発行兼印刷者東京江島伊兵衛・わんや書店発行
- 85 松諷会控帳還暦会諸事控(前欠) 昭和9年5月6日 罫紙綴(1丁) 1
- 86 観世流謡本 昭和11年1月15日 冊子印刷 2
- ① 碓(外十二ノ二) (15丁)
- ② 安宅(内十八ノ二) 昭和13年1月15日 (16丁)
- 訂正著作者廿四世観世左近・発行兼印刷者東京檜常之助・発行所檜書店
- 87 長唄 岸の柳 昭和11年10月 中本(木版)(3丁) 1
- 筆者松永説斎・編輯兼発行印刷者東京浜田兼太郎・発行所浜田書店
- 88 宝生紫雪追善紀念能楽展覽会目録 昭和12年6月 冊子印刷(16頁) 1
- 并二解説
- 主催宝生紫雪追善会・後援社団法人宝生会金沢能楽会
- 89 狂言(第二巻第一号) 昭和13年1月1日 冊子印刷(11頁) 1
- 編輯兼印刷者東京市渋谷区高村愛耳・発行所東京市豊島区「狂言」発行所
- 90 長唄研究稽古本 冊子印刷 5
- ① 吉原雀 昭和13年10月1日 (10丁)
- ② 傾城 昭和14年6月10日 (7丁)
- ③ 浅妻船 昭和14年5月1日 (8丁)
- ④ 岸の柳(替手附) 昭和15年1月20日 (6丁)
- ⑤ 操三番叟 昭和15年2月5日 (7丁)
- 編集兼著作者青柳茂三(杵屋弥之介)・発行者青柳茂三・発行所東京長唄研究所
- 91 宝生流謡本 冊子印刷 10
- ① 羽衣(内三巻ノ五) 昭和14年12月5日 (12丁)
- ② 玉葛(内四巻ノ三) 昭和14年12月5日 (10丁)
- ③ 竹生嶋(内六巻ノ一) 昭和25年2月25日 (10丁)
- ④ 三井寺(内六巻ノ四) 昭和23年7月5日 (16丁)
- ⑤ 紅葉狩(内七巻ノ五) 昭和14年12月5日 (12丁)
- ⑥ 鞍馬天狗(内十二巻ノ二) 昭和14年12月5日 (11丁)
- ⑦ 通小町(内十六巻ノ四) 昭和25年2月25日 (10丁)

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
⑧	東北(内十八卷ノ三)	昭和14年12月5日	(10丁)		102 長唄 新曲八咫鳥 住吉小三郎・稀音家浄観作曲 年未詳 袋綴(4丁)
⑨	殺生石(内二十卷ノ二)	昭和14年12月5日	(12丁)		103 長唄稽古用音譜本 年未詳 冊子(印刷) 2
⑩	小鍛冶(外二卷ノ五)	昭和14年12月5日	(12丁)		①越後獅子 (12丁)
	著作者宝生重英・発行者東京わんや書店代表江島伊兵衛・発行所株式会社わんや書店				②吾妻八景 (12丁)
92	邦楽協会うた沢部規定書	昭和15年9月	切紙(印刷)	1	104 謡曲花月会会則 年未詳 野紙綴(2丁)
	邦楽協会うた沢部				105 歌沢大夫「夕涼吹川風」 年未詳 袋綴(3丁)
93	小芝会収支決算報告書綴	昭和22年10月	野紙綴(23丁)	1	106 野村万蔵・万介写真 年未詳 写真 1
94	宝生流謡本 綾鼓	昭和23年1月20日	冊子(印刷)(11丁)	1	写真師東京上野停車場際松村東洋 1
	著作者宝生重英・発行者東京わんや書店代表江島伊兵衛・発行所わんや書店				茶道 森下森八小習事十六ヶ條免許状一 107 森下森八小習事十六ヶ條免許状一 件 3
95	三代哥沢芝金追善歌沢大会	昭和26年3月27日	折紙(印刷)	1	①門弟森下森八小習事十六ヶ條免許 明治20年10月10日 折紙
	三代哥沢芝金				状 千宗室↓桑原宗宜老 明治20年10月10日 切紙
96	楽毅論三種	昭和28年9月15日	冊子(印刷)	1	②小習事十六條 利休流孫桑原宗宜↓森下森八 明治20年10月10日 切紙
	著者兼発行者廣瀬保吉・発行所清雅堂				③相伝済取調書及び氏名通知書 (明治20年10月10日) 切紙
97	御国製品寄贈に付礼状	3月15日	切続紙	1	今日庵 108 第十一回納会成巽閣茶会案内 昭和7年5月19日 折紙(印刷)
	宝生九郎↓森下森八				主催百万石文化展覧会 昭和8年11月1日 はがき
98	御国製品受領に付添状	3月19日	切続紙	1	109 茶道具案内 清水坂宗樹↓金沢市今町森下八左衛門 1
	野村与作↓森下森八				
99	故芝小席師七周年追善う多ぎ者会	5月25日	書冊(印刷)(12丁)	1	
	主催哥沢松勢会・後援北国新聞社・北陸放送・石川県邦楽舞踊協会				
100	追善能楽	10月22日	切紙(印刷)	1	
	催主野村万造・補助野村長太郎				
101	長唄糸のしらべ	年未詳	袋綴(2丁)	1	

110 茶道に就いて 昭和丁丑(12)年春 冊子(印刷)(12頁) 1

東京市荏原区戸越町八田吉富

111 昭和北野大茶湯図録一件 2

①昭和北野大茶湯図録並記録 昭和12年 冊子(印刷)(14頁)

官幣中社北野神社内北野大茶湯三百五十年記念大献茶会事務所↓金沢市味噌蔵
町下中町森下八左衛門

②昭和北野大茶湯図録並記録申込書 昭和12年 はがき

↓京都市上京区馬喰町官幣中社北野神社内北野大茶湯三百五十年記念大献茶会
事務所

92 寺島応養画譜(静斎翁伝)

1 応養調査日記及び森下家系図 昭和7年9月12日 手帳(49枚) 1

森下八左衛門

2 応養画譜跋文 昭和8年2月14日 罫紙綴(2丁) 1

東京新橋区東大久保永山近彰↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門

3 前田家所蔵寺島応養画写真撮影に付案内 昭和8年5月31日 用紙(2枚) 1

東京市京橋区銀座株式会社審美書院↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門

4 応養画譜出版案内原稿 昭和8年6月 原稿用紙 1

金沢市味噌蔵町森下八左衛門

5 写真代金領収書 昭和8年7月5日 用紙 1

金沢市材木町島田逸山写真場↓森下

6 応養画返却に付書簡 昭和8年10月19日 便箋 1

仏雲館主晴岳(森下八左衛門)↓中村他郎

7 応養画集見積書 昭和8年10月28日 用紙 1

美術書出版東京市京橋区銀座株式会社審美書院↓市内本郷区湯島三組町兵庫館
方森下八左衛門

8 応養跋文落手に付案内 昭和8年12月4日 用紙 1

東京市京橋区銀座株式会社審美書院↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門

9 前田家所蔵寺島応養画写真撮影願 昭和8年 罫紙(2枚) 1

書

10 応養画製作に付打合案内 昭和9年3月29日 用紙 1

東京市京橋区銀座株式会社審美書院↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門

番号	標 題	年 月 日	形態	点数					
11	静斎翁遺文原稿 森下八左衛門	昭和9年8月下浣	罫紙綴(17丁)	1	22	静斎翁伝校正督促状	昭和10年1月8日	用紙	1
						東京市京橋区銀座株式会社審美書院↓森下八左衛門			
12	静斎翁遺文後序原稿 森下八左衛門	昭和9年8月下浣	罫紙綴	2	23	寺島応養画譜刊行に付書簡	昭和10年1月9日	切続紙	1
						東京市下谷区上根岸町大脇康徳↓金沢市味噌蔵町下中町森下八左衛門			
13	応養先生画譜稿渡方依頼 森下八左衛門	昭和9年9月21日	用紙	1	24	応養画譜及び静斎翁遺文印刷代金 等に付案内	昭和10年1月21日	用紙(2枚)	1
						東京市京橋区銀座株式会社審美書院↓森下八左衛門			
14	静斎公遺文見積書 美術書出版東京市京橋区銀座株式会社審美書院↓森下八左衛門	昭和9年9月21日	用紙	1	25	表彰に付出頭通知書	昭和10年2月6日	用紙	1
						金沢市役所↓味噌蔵町下中丁森下八左衛門			
15	応養画集及び静斎公遺文印刷代内 金領収書	昭和9年9月26日	用紙	1	26	静斎翁遺文	昭和10年3月15日	書冊(印刷)(92頁)	1
						編纂者金沢市下仲町森下八左衛門・発行兼印刷者審美書院内長谷籿平			
16	応養画譜出版案内原稿 審美書院	昭和9年10月	罫紙綴(2丁)	1	27	静斎翁遺文校正に付指示書	昭和10年4月19日	一紙	1
						東京市京橋区銀座株式会社審美書院↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門			
17	応養画譜校正督促状 東京市京橋区銀座株式会社審美書院↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門	昭和9年11月10日	用紙(2枚)	1	28	画譜製本出来方に付案内	昭和10年5月9日	用紙	1
						東京市京橋区銀座株式会社審美書院↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門			
18	森下八左衛門宛封筒 東京市京橋区銀座株式会社審美書院↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門	昭和9年11月10日	封筒	1	29	『応養画譜』(附録静斎翁遺文)	昭和10年5月15日	書冊(印刷)(80・92頁)	2
						編纂者金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門・発行兼印刷者審美書院内長谷籿平			
19	応養画譜出版案内 発行所東京市京橋区銀座株式会社審美書院	昭和9年11月	一紙(印刷)	9	30	応養画譜出来に付一部送付案内	昭和10年5月16日	はがき	1
						東京市京橋区銀座株式会社審美書院↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門			
20	応養画譜出版案内 東京市京橋区銀座株式会社審美書院	昭和9年11月	罫紙(印刷)	2	31	応養画譜及び遺文出来に付案内	昭和10年5月18日	用紙(2枚)	1
						東京市京橋区銀座株式会社審美書院加藤↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門			
21	静斎翁遺文校正送付案内 東京市京橋区銀座株式会社審美書院↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門	昭和9年12月11日	はがき	1	32	応養画譜出版届及び配送方に付案内 内	(昭和10年)5月20日	罫紙	1

33	応養画譜出版手続及び販売方に付 案内	昭和10年5月22日	用紙(2枚)	1	44	応養画譜預書	昭和10年6月14日	罫紙	1
	東京市京橋区銀座株式会社審美書院加藤↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門					金沢市立図書館↓森下八左衛門			
34	来訪時留守に付託状	昭和10年5月29日	切続紙	1	45	応養画譜受領に付礼状	昭和10年6月15日	切続紙	1
	東京市下谷区上根岸大脇康徳↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門					東京淀橋区東大久保永山近彰↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門			
35	応養画譜代金内金領収書	昭和10年5月30日	用紙	1	46	応養翁法会入費覚書	昭和10年6月16日	切紙	1
	美術書出版東京市京橋区銀座株式会社審美書院↓森下八左衛門				47	御香料袋	昭和10年6月16日	包袋	7
36	郵便物受領証	昭和10年5月30日	切紙	1	48	応養画譜告成祭原稿	(昭和10年6月16日)	便箋(11枚)	1
	金沢橋場町郵便局↓大橋二水				49	応養画譜告成祭原稿	(昭和10年6月16日)	罫紙綴(4丁)	1
37	鉄道省小荷物切符	昭和10年6月3日	切紙	1		稼堂老人(里本稼堂)			
	荷送人森下↓荷受人中川				50	応養画譜告成式原稿	(昭和10年6月16日)	罫紙綴(4丁)	1
38	応養画譜受領に付礼状	昭和10年6月5日	切続紙	1		稼堂老人(黒本植)			
	東京市目黒区駒場町侯爵前田家惣務中川友次郎↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門				51	応養画譜告成式	(昭和10年6月16日)	一紙(印刷)	1
	左衛門					稼堂老人(里本稼堂)			
39	応養画譜徳富蘇峰贈呈に付案内	昭和10年6月6日	用紙	1	52	応養画譜告成式	(昭和10年6月16日)	一紙(印刷)	1
	東京市京橋区銀座株式会社審美書院加藤↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門					稼堂老人(黒本稼堂)			
40	応養画譜野村太一郎方へ送付依頼	昭和10年6月11日	便箋(2枚)	1	53	花代金書上	昭和10年6月21日	用紙	1
	高岡市大仏前野村方大橋二水↓(晴嶽)金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門					金沢市橋場町花間屋金子次一↓猪又			
41	寺島応養遺作編纂等(新聞切抜)	昭和10年6月12日	新聞紙	2	54	応養画譜受領に付礼状	昭和10年6月22日	便箋(4枚)	1
	北陸毎日新聞社					京都市中京区界町通竹屋町谷村一太郎↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門			
42	鉄道省小荷物切符	昭和10年6月13日	切紙	1	55	応養画譜(新聞切抜)	昭和10年7月9日	新聞紙(3枚)	1
	森下↓野村					秋村(谷村一太郎)・北国新聞社			
43	応養画譜受領に付案内	昭和10年6月14日	はがき	1					
	高岡市定塚町大仏前野村書店野村太一郎↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門								

番号	標 題	年 月 日	形態	点数	
56	オクニの偉人寺島応養先生(新開切抜)	昭和10年7月14日	新聞紙	1	66 応養画譜補遺 編輯兼発行者金沢市味噌蔵町下中町森下八左衛門 昭和10年11月10日 書冊(印刷)(28頁)
57	マキ生(牧太喜松)・北国新聞社 応養画譜売行伺に付案内	昭和10年7月24日	用紙	1	67 応養画譜題僉案 東京市京橋区銀座西株式会社審美書院↓金沢市味噌蔵町下中町森下八左衛門 1月31日 一紙・切紙
58	東京市京橋区銀座株式会社審美書院加藤↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門 応養画譜受領に付礼状	昭和10年7月26日	切続紙	1	68 応養画譜に付書簡 近藤↓森下 2月14日 切続紙
59	東京市淀橋区西大久保石川龍三↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門 応養画譜及び静斎翁遺文残部計算書に付案内	昭和10年8月1日	用紙(3枚)	1	69 静斎翁遺文校正指示書 森下↓長谷鐸平 4月23日 罫紙綴(4丁)
60	東京市京橋区銀座株式会社審美書院加藤↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門 御送本代金送付に付案内	昭和10年8月10日	切続紙	1	70 応養画譜注文に付書簡 福光町本田幸次郎↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門 6月14日 切続紙
61	富山県小杉町片口安太郎↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門 応養画譜受領に付礼状	昭和10年9月1日	切続紙	1	71 森下宛封筒 玄蕃町相良↓味噌蔵町下中町森下八左衛門 6月17日 封筒
62	鹿島郡鰺目小学校校長村田儀元↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門 嶋の地に応養翁の遺蹤を捜す記原稿	昭和10年9月5日	袋綴(10丁)	1	72 生花代金等書上 猪俣↓森下 6月22日 切紙
63	高岡町館残翁(八平)↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門 応養画譜受領に付礼状	昭和10年9月10日	切続紙	1	73 売上部数及び代金等調書一件 ①贈呈売上部数書上 6月22日 切紙
64	(岡山県久米郡稲岡南村)作州誕生寺徳定↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門 応養画譜受渡控及び計算書	昭和10年11月6日	用紙(2枚)	1	②贈呈売上代金書上 6月25日 一紙
65	東京市京橋区銀座株式会社審美書院加藤↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門 応養画譜納付書	昭和10年11月9日	切紙(印刷)	1	③贈呈売上部数書上 7月13日 切紙
	東京市京橋区銀座株式会社審美書院↓本郷区湯島三組町兵庫館内森下八左衛門				74 森下八左衛門宛封筒 7月15日 封筒
					75 売上部数及び代金等調書 7月22日 切紙
					76 応養画譜代金送付に付案内 8月4日 切続紙
					富山県福野町山田正年↓金沢市味噌蔵町下仲町森下八左衛門

77	寺島応養二幅受取状	10月19日	切紙	1	95	応養画譜並遺文刊行に付配布先覚書	年未詳	切紙	1
78	寺島静斎翁伝校正原稿	12月26日	こより綴(3丁)	2	96	金沢市味噌蔵町下中町森下八左衛門 審美書院口座振込票	年未詳	用紙	2
79	寺島静斎翁伝原稿	年未詳	野紙綴(7丁)	1	97	森八氏四冊分代金に付案内	年未詳	便箋	1
80	寺島静斎翁伝原稿 (黒本稼堂)	年未詳	野紙綴(25丁)	4	98	野村太一郎↓大橋二水 名刺(宇野憲太郎)	年未詳	名刺	1
81	静斎翁遺文原稿	年未詳	野紙綴(40丁)	1	99	宇野憲太郎(株式会社中越銀行金沢支店支店次長)↓森下 (封筒)「寺島応養画譜金四円在	年未詳	封筒	1
82	静斎画譜序原稿	年未詳	野紙綴(4丁)	1	中				
83	寺蔵悲説原稿	年未詳	野紙綴(7丁)	1	100	黒本植宛封筒	年未詳	封筒	1
84	寺島応養画譜所蔵者書上	年未詳	野紙綴(3丁)	1	101	↓長町六番丁黒本植 吉川嘉右衛門商店封筒	年未詳	封筒	1
85	寺島応養法名等書上	年未詳	野紙	1		金沢市片町紙商吉川嘉右衛門商店			
86	上 応養画譜原稿(応養画所蔵者書上)	年未詳	一紙(29枚)	1					
87	寺島蔵人墓碑覚	年未詳	切紙	1					
88	寺島家婚儀覚	年未詳	一紙	1					
89	応養書画写真	年未詳	切紙(印刷)	7					
90	応養画所蔵者書上	年未詳	切紙	1					
91	応養画譜目次案	年未詳	切紙	1					
92	応養画譜校正指示書	年未詳	一紙	3					
93	賀応養画譜成	年未詳	便箋	1					
94	稼堂老人(黒本植) 応養画譜出版案内原稿	年未詳	切紙	1					

番号	標	題	年月日	形態	点数
参考品					
1	文書入葛籠				1
2	文書入木箱				1
3	番号札	年未詳		切紙(一括)	1
4	紙入れ	年未詳			1
5	木札	年未詳		木札	1
6	軸装用具(布等)				1
7	古銭	753年		貨幣	198
①古銭					
	和銅開珍(1枚)	乾元重宝(1枚)	至道元宝(2枚)		(142)
	威平元宝(1枚)	太平通宝(4枚)	淳化元宝(3枚)		
	景德元宝(1枚)	大觀通宝(6枚)	祥符元宝(1枚)		
	天禧通宝(2枚)				
	天聖元宝(2枚)	明道元宝(1枚)	開元通宝(3枚)		
	皇宋通宝(4枚)	天聖元宝(1枚)	嘉祐通宝(1枚)		
	嘉祐元宝(1枚)	正隆元宝(1枚)	治平元宝(3枚)		
	熙寧元宝(1枚)				
	元豐通宝(3枚)	元祐通宝(1枚)	元符通宝(1枚)		
	聖宋元宝(1枚)	紹聖元宝(1枚)	政和通宝(1枚)		
	宣和通宝(3枚)	永樂通宝(1枚)	嘉定通宝(1枚)		
	至大通宝(2枚)				
	洪武通宝(8枚)	朝鮮通宝(1枚)	宣德通宝(2枚)		

大和通宝(1枚)	寬永通宝(13枚)	康熙通宝(7枚)
常平通宝(32枚)	乾隆通宝(3枚)	宝永通宝(1枚)
利用通宝(2枚)	嘉慶通宝(2枚)	道光通宝(3枚)
景興通宝(1枚)	同治重宝(1枚)	
天保通宝(1枚)	光緒通宝(1枚)	統二当五(1枚)
元祐通宝(1枚)	大世通宝(1枚)	不明(4枚)
豆板銀(1箇)		
②軍票	明治37年	紙幣

明治通宝(金十円1枚・金五円1枚)
軍用手票(銀1円1枚・銀五十銭1枚・銀二十銭1枚・銀十銭2枚)
大日本帝国政府

③紙幣	紙幣	(13)
-----	----	------

一円(2枚) 一円(3枚) 五十銭(2枚) 十銭(2枚)
十銭(2枚) 五銭(1枚) 五銭(1枚)
日本銀行

④貨幣	明治・昭和	貨幣	(36)
-----	-------	----	------

五十円(1枚) 十銭(4枚) 五銭(1枚) 五銭(1枚)
五銭(1枚) 一銭(2枚) 一銭(2枚) 一銭(1枚) 一銭(11枚)
一厘(12枚)

大日本・日本政府

印鑑

8	11代森下八左衛門(松翠)	年未詳	印鑑	3
---	---------------	-----	----	---

30	29	28	27	26	25	24		23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
硯	元祿会	完成舎	金沢市菓子製造営業組合	森八商売関係	勸業義済会	五二会金沢嗜好部三品品評会	長森下森八	閣龍博覧会石川県金沢出品協会会	金沢綿絲紡績株式会社創立事務所	北陸軍楽団金沢本部	加賀物産株式会社	金沢商工会	合資会社森下森八	朱肉	金沢商会	仏雲館	松颯会	哥沢芝小虎	森下家	森下家（家族）	森下商売関係	12代森下八左衛門（晴岳）
年未詳	年未詳	年未詳	年未詳	年未詳	年未詳	年未詳		年未詳	年未詳	年未詳	年未詳	年未詳	年未詳	年未詳	年未詳	年未詳	年未詳	年未詳	年未詳	年未詳	年未詳	年未詳
硯	印鑑	印鑑	印鑑	印鑑	印鑑	印鑑		印鑑	印鑑	印鑑	印鑑	印鑑	印鑑	朱肉	印鑑	印鑑	印鑑	印鑑	印鑑	印鑑	印鑑	印鑑
1	1	1	3	5	1	4		1	1	1	3	2	1	2	2	1	2	12	19	7	15	6

森下文庫解説

一 森下文庫の概要

森下文庫は、藩政時代より金沢尾張町に居住し、町年寄役・銀座役・散算用聞役など金沢町の主要な町役人を勤め、近代には、金沢市会議員などの公職に就き、菓子商売をはじめ、北陸鉄道・電気・鉱山などの諸事業を営んでいた森下家に伝来した文書群である。

森下家の先祖は、加賀河北郡森下村で紺屋を生業としていた大隅宗兵衛と伝えられ、慶長年中（二五九六～一六一九）に金沢紺屋坂に移り、さらに二代目宗兵衛の時、尾張町に移り、酒造業を営んだという。三代目八左衛門は、慶安四年（二六五二）の町年寄頭二十人のうちに名が見え、六代八左衛門の享保四年（二七一九）に銀座役を勤め、同十五年には町年寄役を勤めた。その後、家柄町人として代々町年寄役・銀座役・散算用聞役など、金沢町の要職を勤めていた関係上、近世文書では、町方諸役・勤方覚書関係を中心として、町年寄役・銀座役・散算用聞役などの町役人の職務内容が判明する。

家業として薬種商売、或いは菓子商売を営んでいたが、文書では家系・由緒・家関係などで、直接家業に関わる文書は少ない。「春秋記録」（40・11・21・22・26）と題された、天保十四年から明治四年（一八四三～七二）までの覚書が三冊あり、奉公人給銀や日常生活などを知る上で大変参考となるものである。また、森下家の歴代は、漢詩を好んだため、詩稿一七〇点ほどが残されている。

さらに、金沢町の銀座役や町年寄役を勤め、家柄町人である金屋（額）彦四郎関係文書や本多家の家臣である山崎家文書も所蔵する。

近代文書では、十二代森下森八が金沢市会議員や議長など公職に就いていたため、市会議員関係文書が、さらに、金沢勸業博物館幹事を勤めていたことに関わり、勸業に関わるものがまとまっている。森八は事業として、菓子・北陸鉄道・電気・鉱山・繊維と多くの事業に関わっていたため、それらに関わる文書が残されているが、中でも、北陸鉄道や菓子商売に関わるものがその中心となつて

いる。学芸では、「寺島応養画譜」の出版に関わる一件がまとまって残されており一つの特色となっている。

森下文庫の内容は、近世文書では、支配（前田家・藩政・町政）・町役人（町年寄役・銀座役・散算用聞役）・森下家（系図・由緒・家計・交際・家一般）・学芸（漢詩・学芸一般）・額家・本多家・中山崎家。近代文書では、社会（市政・軍事・治安・勸業）・事業（菓子・北陸鉄道・電気・鉱山・繊維・事業一般）・森下家（社会活動・土地屋敷・家計・貸借・交際・教育家一般）・宗教・美術・学芸・寺島応養画譜と、多岐にわたっている。その点数は、近世文書七七五件九三七点、近代文書二九四四件三七一点、合計三四一九件四六四八点からなる文書群である。

特40 森下文庫目録 分類と点数

近世文書

分 類	件数	点数
支配		
01. 前田家	7	7
02. 藩政	18	24
03. 町政	108	135
町役人		
04. 町年寄役	39	42
05. 銀座役	71	76
06. 散算用聞役	14	23
森下家		
10. 系図・由緒	70	87
11. 家計	45	67
12. 交際	59	62
13. 家一般	64	88
学芸		
20. 漢詩	174	179
21. 学芸一般	17	17
30. 額家	38	73
31. 本多家・中山崎家	51	57
合 計	775	937

近代文書

分 類	件数	点数
社会		
40. 市政	64	84
41. 軍事	54	67
42. 治安	8	11
50. 勸業	289	413
事業		
60. 菓子	265	428
61. 北陸鉄道	939	740
62. 電気	67	74
63. 鉱山	65	97
64. 繊維	18	24
65. 事業一般	166	292
森下家		
70. 社会活動	99	129
71. 土地・屋敷	35	95
72. 家計	47	47
73. 貸借	95	99
74. 交際	204	270
75. 教育	40	42
76. 家一般	75	88
80. 宗教	63	84
90. 美術	139	228
91. 学芸	111	259
92. 寺島応養画譜 (静斎翁伝)	101	140
合 計	2944	3711

* 参考品 37件 306点

総 合 計 3419 4648

二 森下家について

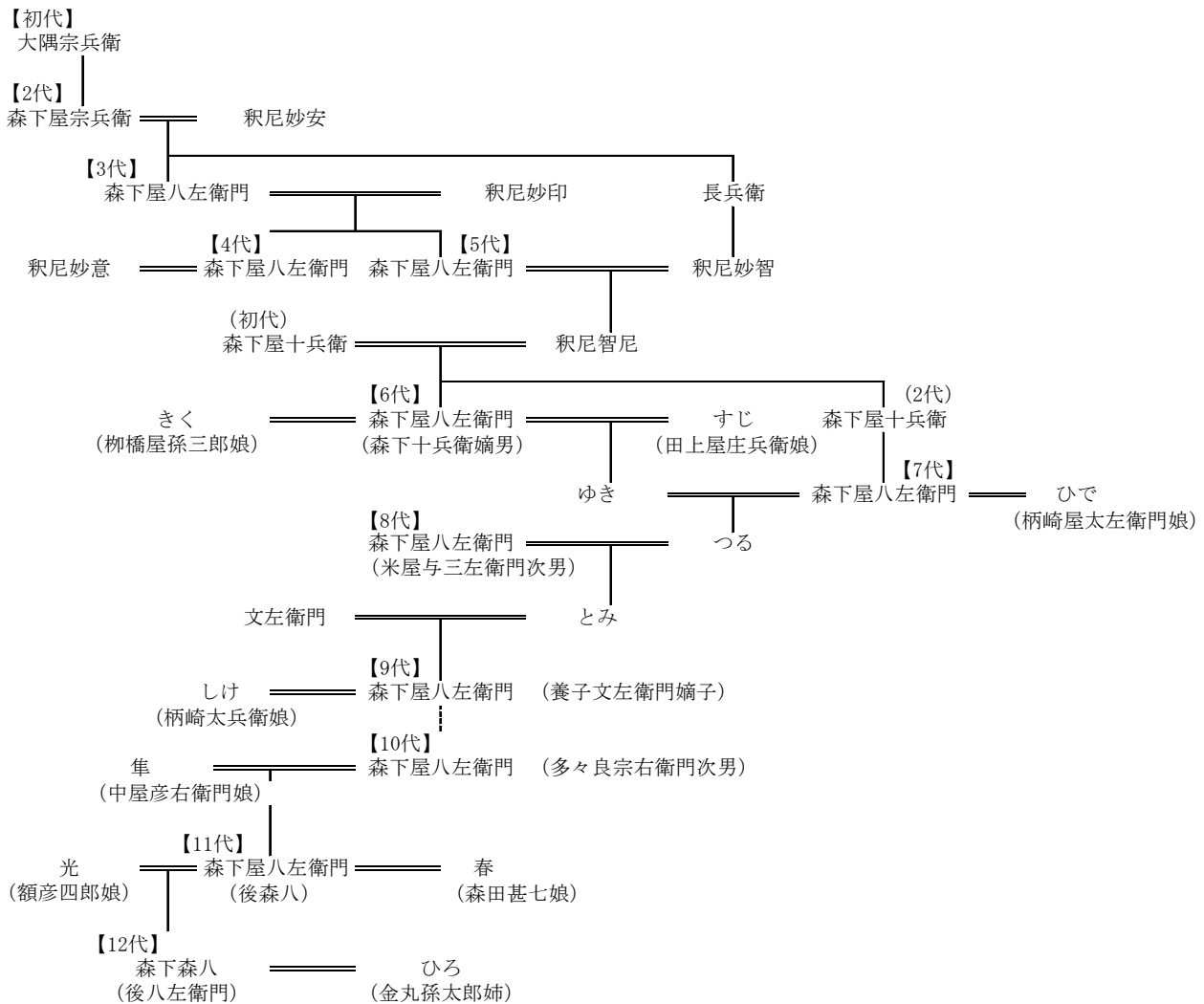
森下家は、大隅宗兵衛を初代とし、以降二代森下屋宗兵衛・三代八左衛門・四代八左衛門・五代八左衛門・六代八左衛門・七代八左衛門・八代八左衛門・九代八左衛門・十代八左衛門・十一代八左衛門・十二代森下森八と続いている。初代・二代を除いて代々八左衛門を名乗る。

森下家の初代大隅宗兵衛は、河北郡森下村に居住し、紺屋業を営んでいた。その後慶長年間金沢へ引越し、森下屋と改称し、紺屋坂に居住した。二代森下屋宗兵衛の代に居住していた紺屋坂が御用地となったことに伴い、尾張町に引越し、以後代々尾張町に居住する。特に森下家が飛躍するのは、三代目八左衛門の代で、慶安四年（一六五二）町年寄役を仰せ付けられ、年頭御目見し、七夕御祝儀として江戸表へ赴いている。以後六代八左衛門も町年寄役を仰せ付けられ、七代八左衛門は銀座役を、八代八左衛門も散算用聞役・銀座役・町年寄役を歴任し、九代八左衛門・十代八左衛門・十一代八左衛門と散算用聞役に就任している。

町年寄役・銀座役・散算用聞役などの上級の町役人は、藩政初期より御用商人として活躍した特定の家々が主に世襲的に勤めていたが、これらは家柄町人と称されていた。家柄町人や御用町人の中には、扶持や屋敷地を拝領されたり、役銀・町役の免除など、藩から特別の待遇を受けていた。安政七年（一八六〇）「家柄町人由緒略并家列」（40・03・70）には家柄町人一七家が書上られているが、その中に森下八左衛門も含まれている。

十二代森下森八は、明治七年（一八七四）に博覧会副幹事となり、明治十年には金沢博物館開設に尽力があったと賞されている。明治二十一年（一八八八）七月県会議員補欠員当選し、翌二十二年四月に金沢市会議員に当選（第四選挙区三級）し、明治二十四年に市会議長に就任するなど、公職に就いている。一方、菓子・北陸鉄道・電気・

森下家略系図



鉾山・織維と多岐にわたる多くの事業に関わっている。

歴代森下家

森下家の歴代の個別具体的な由緒については、十一代目森下屋八左衛門が安政三年（一八五六）十一月に金沢町御奉行所へ提出した「森下屋八左衛門由緒帳」（40・10・21）を中心に見ていくことにする。

元祖 大隅宗兵衛

天文中（一五三三〜五四）河北郡森下村に居住し、紺屋業を営んでいたが、慶長年中（一五九六〜一六二四）に金沢へ引越し、家名を森下屋と改名し、紺屋坂に居住する。

二代 森下屋宗兵衛（道安）

寛永年中（一六二四〜四三）紺屋坂の居住地が召し上げとなったため、代地を仰せ付けられ、尾張町へ引っ越しをする。寛永十八年（一六四二）五月に病死する。

三代 森下屋八左衛門（正印）

微妙院様（三代藩主前田利常）の代、金沢町に町年寄役の者がいなかったため、「所久敷町人之内御撰御座候」との仰せに、慶安四年（一六五二）八左衛門は町年寄役を仰せ付けられる。利常御在国の時、年頭御目見を仰せ付けられる。町年寄役在役中、七夕の御祝儀として同役の蒔絵屋又右衛門・町惣代肝煎七郎右衛門等三人と共に江戸へ赴き、御目見を仰せ付けられる。その節神戸蔵人様・浅野藤左衛門様より町御奉行所への御返書を私方へ御渡しになり、今も所持している。この他、先祖よりの書物を伝来していたが、寛永三年（一六二六）二月に居宅が類焼し、書物も焼失してしまう。延宝二年（一六七四）三月に病死する。

四代 森下屋八左衛門（浄清）

病身で、元禄元年（一六八八）七月に病死する。

五代 森下屋八左衛門（暁雲）

享保二年（一七一七）二月に病死する。

六代 森下屋八左衛門（暁影）

享保四年（一七一九）二月に銀座役を仰せ付けられる。松雲院様（五代藩主前田綱紀）御在国の節、年頭御目見を仰せ付けられる。御帰城の節は御迎に罷り出る。享保九年七月護国院様（六代藩主前田吉徳）の御入国の節御迎に罷り出る。享保九年八月に御目見を仰せ付けられる。御在国の節は、年頭御目見を仰せ付けられ、御帰城の節は御迎に罷り出る。享保十五年九月に町年寄役を仰せ付けられる。延享三年（一七四六）四月巡見御上使大久保堅兵衛様・山岡五郎作様・筑紫宇兵衛様御国へ御出の節、町場へ御迎に罷り出、御本陣へ御伺に罷り出たところ、御目見を仰せ付けられる。御立の節、町端へ御見送りに罷り出る。延享四年六月十二日宝円寺に於いて護国院様の御三周忌御法事の節、拝礼に罷り出る。延享四年正月大応院様（七代藩主前田宗辰）御国入の節御迎に罷り出る。延享四年正月二十六日天徳院において大応院様御三十五日御法事の節、拝礼に罷り出る。および御代々様の御法事の節、拝礼に罷り出る。延享四年五月謙徳院様（八代藩主前田重熙）御入国の節、御迎に罷り出る。五月御目見を仰せ付けられる。御在国の節、年頭御目見を仰せ付けられる。御帰城の節は御迎に罷り出る。宝暦三年（一七五三）九月天珠院様（九代藩主前田重靖）御入国の節、御迎に罷り出る。宝暦三年十二月永々一人役にて骨折御用も相勤めたため、御目録をもって白銀五枚を拝領する。宝暦五年七月銀札の座へ、正銀引替見届調理役の主附として八左衛門及び横目肝煎徳左衛門の両人が仰せ付けられる。宝暦五年九月出入荷物改方の主附として同役彦右衛門の両人が仰せ付けられる。宝暦七年八月泰雲院様（十代藩主前田重教）御入国の節、御迎に罷り出る。八月御目見を仰せ付けられる。宝暦八年十二月役

義を指し除かれる。その後剃髪し、名を暁影と相改め、隠居する。天明三年（一七八三）九月病死する。

七代 森下屋八左衛門（暁山）

宝暦十一年（一七六一）九月銀座役を仰せ付けられる。御在国の節、年頭御目見を仰せ付けられ、御帰城の節御迎に罷り出る。明和八年（一七七二）六月病死する。

八代 森下屋八左衛門（正敬）

安永七年（一七七八）十一月散算用聞役を仰せ付けられる。寛政六年（一七九四）十月銀座役を仰せ付けられる。寛政七年四月大梁院様（十一代藩主前田治脩）御帰城の節、御迎に罷り出る。御在国の節、年頭御目見を仰せ付けられる。御帰城の節、御迎に罷り出る。寛政十二年四月町年寄役を仰せ付けられる。寛政十二年兼役として御領国津出来裁許を仰せ付けられる。享和二年（一八〇二）二月十二日宝円寺に於いて謙徳院様五〇回御忌御法事の節、拝礼に罷り出る。享和二年八月金龍院様（十二代藩主前田斉広）御入国の節、御迎に罷り出る。享和二年十月御目見を仰せ付けられる。其後御在国の節、年頭御目見を仰せ付けられる。御帰城の節、御迎に罷り出る。文化四年（一八〇七）十二月病死する。

九代 森下屋八左衛門（璞齋）

文化三年（一八〇六）六月散算用聞役を仰せ付けられる。文化七年九月町諸役御免許を仰せ付けられる。文化八年二月二日御城御造営御成就に付、御規式御能拝見を仰せ付けられ、御酒等を頂戴する。文政元年（一八一八）十二月晦日先達御達の通り、定御目見を仰せ付けられるが、これは町御奉行山崎小右衛門殿よりの御紙面に、前田伊勢守殿御附札を以て仰せ渡される。且又定御目見を私共家列の義も、御奉行所御書立を以て仰せ渡される。文政七年四月中納言様（十三代藩主前田斉泰）御入国の節、御迎に罷り出る。文政七年六月御目

見を仰せ付けられ、御帰城の節、御迎に罷り出る。文政九年八月病死する。

十代 森下屋八左衛門（皆適）

十間町多々良宗右衛門の次男で、文政九年（一八二六）八月養子となり、家を相続する。文政九年十二月幼少のため御合力銀を下付される。天保元年（一八三〇）十月散算用聞役を仰せ付けられる。御在国の節、年頭御目見を仰せ付けられる。御帰城の節、御迎に罷り出る。天保三年正月記録方兼帯を仰せ付けられる。弘化元年（一八四四）九月記録方を依頼により指し除かれる。弘化三年十一月病死する。

十一代 森下屋八左衛門（適暁）

十代八左衛門の嫡子で、天保十三年（一八四二）生まれ。弘化三年（一八四六）十一月家督を相続する。弘化四年二月幼少のため、御合力として毎年銀五百目を下付される。嘉永七年（一八五四）十月散算用聞見習を仰せ付けられる。安政三年（一八五六）五月十九日奥御舞台において御転任御祝御能の拝見を仰せ付けられる。同日御台所において御酒や赤飯等を頂戴する。御間の拝見も仰せ付けられる。同七月散算用聞本役を仰せ付けられる。文久三年（一八六三）十二月苗字御免、森下屋から森下森八と改名する。明治六年（一八七三）十二月九日前田利邕侯より教会用係を申し付けられる。明治七年四月四日博覧会副執事を申し付けられる。明治十年八月十五日金沢博覧会二等社員を申し付けられる。明治十一年死去する。

十二代 森下森八（後八左衛門）

文久元年（一八六一）生まれ。父森八死去に付十九歳で家督を相続する。明治十一年（一八七八）十二月勸業博物館二等社員を申し付けられる。明治十二年七月金沢勸業博物館幹事となる。明治二十年石川県勸業博物館幹事となる。明治二十一年七月県会議員補欠員に当選する。明治二十二年四月金沢市会議員に当選する（第四選挙区三級）。明治二十二年六月金沢市所得税調査委員補

森下屋歴代由緒一覧

代	名前 (幼名・号・法名等)	年号	西暦	事項	備考
元祖	大隅宗兵衛	天文年中 慶長年中		河北郡森下村居住、紺屋業を営む 金沢へ罷出、森下屋と改称、紺屋坂居住	亀田から大隅へ改称
2代	森下屋宗兵衛 (道安)	寛永年中 寛永18年5月18日	1642	紺屋坂替地に付尾張町に居住、酒造商売を営む 病死	
3代	森下屋八左衛門 (正印)	寛永3年2月 慶安4年 延宝2年3月28日	1624 1651 1674	居宅類焼、先祖の書物焼失 微妙公（3代藩主利常）より町年寄役 病死	在役中七夕祝儀として江戸表へて罷越、御目見
4代	森下屋八左衛門 (浄清)	元禄元年7月18日	1688	病死	早世
5代	森下屋八左衛門 (暁雲)	慶安3年 享保2年2月10日	1650 1717	誕生 病死	3代八左衛門次男、兄4世八左衛門、68歳
6代	森下屋八左衛門 (暁影)	享保4年2月 享保15年9月 宝暦3年12月 宝暦5年7月 宝暦5年9月 宝暦7年12月 天明3年9月19日	1719 1730 1753 1755 1755 1757 1783	銀座役 町年寄役 役儀出情に付白銀5枚拝領 銀札正銀引替見届調理主附（横目肝煎徳左衛門共） 出入荷物改主附（同役彦右衛門共） 役儀指除、その後剃髪、暁影と改め、隠居 病死	別家森下屋十兵衛（5代八左衛門娘婿）嫡男、88歳 銀座12年間・町年寄28年間相勤 松雲公（5代藩主綱紀）・護国公（6代藩主吉徳）・ 大応公（7代藩主宗辰）・謙徳公（8代藩主重熙）・ 天珠公（9代藩主重靖）・泰雲公（10代藩主重教） の藩主に御目見
7代	森下屋八左衛門 (暁山)	宝暦11年9月 明和8年6月29日	1761 1771	銀座役 病死	別家2代目十兵衛（妻6代八左衛門娘）次男、37歳 銀座11年間相勤
8代	森下屋八左衛門 (正敬)	安永7年11月 寛政6年10月 寛政12年4月 文化4年12月25日	1778 1794 1800 1807	散算用聞役 銀座役 町年寄役兼役御領国津出来才許 病死	新町米屋与三左衛門（妻7代八左衛門娘）次男、54歳 散算用聞17年間・銀座12年間・町年寄8年 間相勤 太梁公（11代藩主治脩）・金龍公（12代斉広）に御目見 御払方主附・後用銀取立方主附・新仕法方 主附など兼務
9代	森下屋八左衛門 (兵太郎・璞斎)	文化3年6月 文化7年9月 文政元年 文政9年8月6日	1806 1810 1818 1826	散算用聞役 町諸役御免許 定御目見 病死	8代目八左衛門孫、養子文左衛門・室とみ （8代目八左衛門娘）の子、35歳 御払方兼務 斉泰公（13代藩主）に御目見、造営御規式御能拝見
10代	森下屋八左衛門 (余所七・松軒・ 皆道・漢・雲章)	文政9年8月 文政9年12月 天保元年10月 天保3年正月 弘化元年9月 弘化3年11月18日	1826 1826 1830 1832 1844 1846	家督相続 幼少に付御合力銀下付 散算用聞役 記録方兼帯 記録方指除 病死	多々良宗右衛門次男、31歳 斉泰公に御目見
11代	森下屋八左衛門 (友次郎・森八・ 道暁)	天保13年 弘化3年11月 弘化4年2月 嘉永7年10月 安政3年7月 文久3年12月 明治2年 明治11年10月25日	1842 1846 1847 1854 1856 1863 1869 1878	誕生 家督相続 幼少に付御合力銀毎年500目下付 散算用聞見習 散算用聞本役 苗字御免、森下屋より森下森八と改名 森八と改名 死去	38歳 5歳で相続、15歳の時（安政3年）御能拝見 記録方兼帯
12代	森下森八 (幾太郎・八左衛門・ 晴岳)	文久元年9月 明治21年7月 明治22年 明治24年3月 明治25年11月10日 明治26年12月 明治28年5月	1861 1888 1889 1891 1892 1893 1895	誕生 県会議員補欠員当選 市会議員 市会議長 火災により家屋焼失 加賀物産株式会社設立 森下八左衛門を襲名	19歳で家名相続
13代	森下森八 (三木・諦聴)	明治18年1月24日 明治37年9月22日	1885 1904	誕生 死去	
14代	森下翠 (琴翠)	明治19年7月15日 明治37年 明治44年12月 1922年7月11日	1886 1904 1911 1922	誕生 兄森八死去に付「森下森八」商号で菓子営業 菓子商を譲る 死去	
15代	森下八左衛門	大正11年	1922	跡目相続	15代目八左衛門は、12代目八左衛門

註「森下屋八左衛門由緒帳」（40.10-21）・「森下森八家系図」（40.10-28）・「森下屋家系図」（40.10-39）
「九代から十四代森下家履歴書抜書」（40.10-40）などより作成

欠員選挙に当選する。明治二十二年七月北陸鉄道創立事務委員を依頼される。明治二十三年一月北陸鉄道創立発起株主総会にて理事に当選する。明治二十三年九月金沢商工会頭に当選する。明治二十四年三月金沢市会議長に当選する。明治二十五年一月金沢市会議長に当選する。明治二十六年十二月加賀物産株式会社を設立する。明治二十八年森下八左衛門を襲名する。明治三十年電気事業許可され金沢市電気株式会社を設立する。

三 森下文庫の特色

森下家は、金沢尾張町に居住し、代々八左衛門を名乗り、藩政時代は、町年寄・銀座・散算用聞など金沢町の主要な町役人を勤め、近代に入っても市会議員などの公職に就き、菓子商売をはじめ、北陸鉄道・電気・鉱山などの諸事業を営んでいたため、近世文書は、支配・町役人・森下家・学芸、近代文書は、社会・諸事業・森下家・宗教・美術・学芸と多岐にわたり、さらに額家や本多家中山崎家の文書も含まれている。その中から特徴的なものを紹介する。

近世文書

【藩政】

藩政では、巡見上使関係が中心と成っている。宝永七年（二七一〇）の「巡見上使一卷御用留帳」（40・02・1）によると、幕府巡見上使は、島田藤十郎（上下三十五人）・高井作右衛門（上下三十一人）・寛助兵衛（上下三十一人）で、それぞれの宿は川南町米屋次右衛門・石浦町泉屋与四兵衛・石浦町坂尻屋孫兵衛となっており、その他諸費用などの書き上げ、巡見上使通行・御越之節の心得方などが記されている。

さらに、延享三年（一七四六）に幕府巡見上使大久保堅兵衛（上下四十五人）・山岡五郎作（上下三十五人）・筑紫宇兵衛（上下四十三人）一行が金沢に四月二十三日に到着し、翌二十四日に発足するが（40・02・3）、「幕府巡見上使宿主并宿詰者答覚書」（40・02・4）は、巡見上使から質問を受けた際の想定問答書。「巡見御上使御通行に付諸事覚書」（40・02・6）は、当時の主要役職名・巡見上使名・御供人規模・上使宿（久保は紙屋九郎右衛門・山岡は金屋九郎兵衛・筑紫は菅波屋三郎兵衛）・巡見上使通行に関わる諸役付・金沢町数・家数・男女別人数などが書き上げられている。

【町政】

金沢町から藩主へ七夕御祝儀、御歳暮御祝儀、御元服御祝儀などの献上披露

状(40・03・15・4)は、金沢町と藩主との関わりを示すもの。

藩は、財政不足を補うため宝暦四年(二七五四)に銀札発行を計画し、五年七月から通用させ、正銀の通用を停止した。そのため物価高騰となり、物価高が続き打ちこわしが起こるなど、混乱が続いたため、六年七月に銀札通用を停止した。それに関わる「銀札役人候補書上」(40・03・27)・「銀札引替方留書」(40・03・29)・「銀札貸渡に付御家中一統仰出写書」(40・03・32)・「取替銀しらへ帳」(40・03・33)など、銀札発行に関わる文書も多く残されている。

金沢町には、町肝煎の下に組合頭が置かれた。この組合頭は十人組に由来する。すなわち一〇軒前後の町家が一つの組を作り、この組を十人組と呼び、その組の責任者が組合頭であった。その後十人組を数組合わせて裁許すようになった。一組合頭の裁許軒数は二〇から一〇〇軒と地域により違いはあるが、平均すると六〇軒程であった。組合頭の主な職務は、人別の調査・掌握、藩令の廻立、願書の取次、家売買、相続など、町人生活に直接関わる事項を取り扱った(組合頭勤方申渡書)40・03・5)。

その他、宝永七年(二七二〇)「金沢町数家数人数書上」(40・03・6)「金沢町小物銀高書上」(40・03・7)や享保十六年(二七三二)「金沢町中御法度之写」(40・03・15)など、金沢町の基本となる文書である。

安政七年(二八六〇)「家柄町人由緒略書并家列」(40・03・70)や文久三年(二八六三)「家柄格別者苗字御免に付申渡状」(40・03・72)は、金沢町人の中でも藩主前田家との関わりの深い家柄町人の由緒や苗字御免など、金沢町の上層町人に関わるものである。前田家と利家や利常以来の繋がりを持ち、町年寄役・銀座役・散算用聞役を勤め、藩主に御目見を許された町人で、藩から扶持や屋敷地が与えられ、町役も免除される特権を持っていた。家柄町人として、森下屋八左衛門をはじめ、額彦四郎・片岡孫兵衛・浅野屋次郎兵衛・平野屋半助・金屋九郎兵衛・紙屋庄三郎・中屋宗十郎・香林坊兵助・多々良宗右衛門・亀田純蔵・武蔵規一郎・亀田与助・檉田吉蔵・木倉屋長右衛門の一五名が書き上げられている。

【町役人】

町年寄役 町年寄役は、町役人の最高位で、町年寄の名称については、文禄三年(二五九四)九月七日付前田利家書状「尾山町年寄中」(「加藩国初遺文」)とあるのが初見史料である。町年寄の定数は、時代により変化があるが、慶安四年(二六五二)金沢惣町中年寄頭を二〇人に申し付け、二組五番に分け、交代し任にあたらせた。三代目森下屋八左衛門は、一番組の一番を材木町田井屋市兵衛と勤めている(40・04・26)。

万治二年(二六五九)に町年寄を一〇人とし、三人扶持が藩から与えられ、役銀として町より毎年銀五枚が給された。寛文七年(二六六七)には五人となり、三人扶持のほか町役が免除された。延宝六年(二六七八)に四人、元禄四年(二六九二)以降は三人となり、幕末まで続いた(40・03・27他)。町年寄は、家柄町人といわれた由緒ある富裕な上層町人から登用され、町奉行が任命した。

享保元年(二七二六)「町年寄勤方覚書」(40・04・3)によると、町年寄は、町方から諸事書付が指し出された時の詮議、諸事上り書付御尋の時詮議の善悪を申し上げる、町方から諸職願書が指し上られた時の詮議、肝煎共からの願書付上の時の奥書、蔵宿願、諸役人及び蔵宿請合状の請取、馬借銀・後用銀の裁許、町中家売買見届けの請取、諸場からの入札の取集、巡見上使への対応など、重要な職務内容となっている。

「歴代町年寄役書上」(40・04・25)・「町年寄歴代古案記」(40・04・26)・「町年寄歴代」(40・04・27)などにより町年寄役の変遷や歴代町年寄役がわかるものとなっている。

銀座役 銀座役は、天正十九年(二五九二)より後藤用助・矢田主計が勤めており、銀座(貨幣の秤量・発行・鑑定)と吹座(貨幣の製造)を兼ねていたが、元和五年(二六一九)浅野屋次郎兵衛(吹座後藤斎次郎)、翌年金屋彦四郎(吹座後藤次右衛門)と、御国町人にその役を仰せ付けた。寛文三年(二六六三)に三座となり、寛文九年には吹座を廃止し、元禄十六年(二七〇三)より二座となった(40・04・36)。

森下家が銀座役に就任するのは、六代八左衛門で、享保四年(二七一九)二月で

ある。その際上材木町柄崎屋太兵衛・尾張町柳橋屋孫二郎が請合状を町奉行宛提出している(40・05・2)。七代八左衛門も宝暦十一年(二七六二)に銀座役に就いており、「銀座諸事自分覚書」(40・05・12)の他、「銀座御定并勤方帳面」(40・05・20)が、さらに八代八左衛門も銀座役を勤めており、その関係から銀座役就任に際しての「銀座役起請文前書」(40・05・56他)や「銀座役歴代書上」(40・05・51他)。さらに、銀座役として所持している金銀銭高の内訳を記した「銀座所持金高書上」(40・05・42)も残されている。

散算用聞役 散算用聞役は、宝暦十一年(二七六二)十月に設けられた役で、浅野屋次郎兵衛・平野屋半助・中屋彦兵衛・酒屋善右衛門の四人が任命されている。役銀や地子銀の徴収の他、町会所の諸経費など、町に関する会計事務を司り、町年寄と同格であった(「散算用聴役所留帳写」40・06・10「散算用聞并記録方勤方帳控」40・06・14)。

八代八左衛門が安永七年(二七七八)より散算用聞役に就任しており、以後九代・十代・十一代と散算用聞役を勤めている。そのため、宝暦十一年の散算用聞役設置から歴代散算用聞役の就任に関わる「散算用聞歴代書上」(40・06・12)、散算用聞役に就任すると、勤番と町役半役が寛政四年(二七九二)に免許された(40・06・3)。天保三年(一八三二)に記録方が附属となる。

記録方 記録方は、享和二年(一八〇二)に新規に置かれ、横目肝煎金五郎が仰せ付けられる(40・06・14)。

天保三年(一八三二)には散算用聞へ附属となる。家柄町人または町人の内学識があり、筆道を能くし、計算に長けた者を任命し、町会所の帳簿の管理整理に当てられた(40・06・14)。

【森下家】

系図・由緒 森下家の系図・由緒については、先の「二 森下家について」で概略は記載してあるので、それ以外について見ていくことにする。

家柄町人は、藩主に御目見することが許されているが、当主が幼少であったり、病気などにより、藩主に御目見が出来ないこともある。森下屋も四代目八

森下家奉公人給銀一覧

文久2年7月

給銀(匁)	名前	備 考
650	栄助	外に米1石代92匁、一作拝領金2両
450	佐助	外に砂糖主付30目
280	忠兵衛	外に砂糖主付25匁
320	弥兵衛	外に砂糖主付25匁
270	専助	
250	源兵衛	
270	庄助	一作10匁他普請格別骨折に付遣わす
230	喜兵衛	
135	与兵衛	
100	伊兵衛	
70	芳兵衛	
60	儀兵衛	
70	和兵衛	
150	作兵衛	
120	七助	
100	権助	外に一作10匁病氣に付遣わす
100	重助	95匁之所 5匁増す
85	六蔵	80目之所 5匁増す
85	久助	80目之所 5匁増す、此分麻疹病死に付即刻遣わす
80	市助	初
30	文吉	25匁之所 5匁増す
20	永太郎	次右衛門忝
30	小六	25目之所 5匁増す
40	まつ	外に20目、1人にて勝手立廻りに付一作遣わす
100	はる	50目之給銀、後50目は衣服代
30	うは	

文久2年12月

給銀(匁)	名前	備 考
650	栄助	外に一作金2両、米1石代108匁
450	佐助	外に砂糖主付30目
300	忠兵衛	280目之所20目増す、外に砂糖主付25匁
350	弥兵衛	320目之所30目増す、外に砂糖主付25匁
270	専助	一作20目妻子共病死仕、入用多に付一作遣わす
270	源兵衛	250目之所20目増す
270	庄助	
250	喜兵衛	230目之所20目増す
120	伊兵衛	100目之所20目増す
150	与兵衛	135匁之所15匁増す
80	芳兵衛	70目之所10目増す
60	儀兵衛	
80	和兵衛	70目之所10目増す
160	作兵衛	150目之所10目増す
110	権助	100目之所10目増す
110	重助	100目之所10目増す
90	六蔵	85匁之所 5匁増す
24・80	三助	初 80目之日割 8月10日と9月4日迄日割
76	仁助	初 80目之日割
67	市助	初 80目之日割
80	久助	初
80	七助	初
39.5	次助	初 高50目之日割
35	文吉	30目之所 5匁増す
35	小六	30目之所 5匁増す
20	永太郎	次右衛門忝
20	与吉	初
40	まつ	初 日割9月18日と37匁
40	すき	初
36	さと	初 高50目之日割
30	幾太郎うは	

註 「春秋記録」(40.11-23)より作成

左衛門と五代目八左衛門が病身で、早世したため御目見をしていない。そのため、八代目八左衛門の代になると、改めて御目見願いを提出している。願書が出されたのは、寛政十年（二七九八）二月「森下屋八左衛門御目見願書」（40・10・8他）で、まず歴代先祖の由緒を述べ、その中で先祖より数代御目見等仰せ付けられ、代々重き役儀も仰せ付けられる家柄であるとし、「先祖より数代御目見等被為仰付、代々重き役儀も被為仰付候家柄之義ニ御座候間、以後代々御目見被為仰付被下様ニ奉願上候」と、代々御目見を金沢町奉行宛に願ひ出ている。さらに寛政十二年（二八〇〇）にも提出されている（40・10・13）。遅くとも、文政元年（二八一八）に古き家柄に付、定御目見が仰せ付けられている（40・10・15）。

家計 家計では、特に「春秋記録」（40・11・21・22・26）は、天保十四年（二八四三）七月から明治四年（二八七二）までの森下屋の出来事を中心に諸覚が三冊にまとめられている。中でも手代栄助以下店に関わる人、奥下女など奉公人の給銀が書き記されており、給銀の変遷が具体的にわかる。さらに、骨折分（ボーナ

弘化2年 森下屋の主な出来事	
日付	出来事
正月元旦	晴れ
正月2日	初売り、風荒れ雪無し
正月3日	御礼御目見無し
正月4日	町会所御場始め、夜櫛卸し、夜、おはや女子を出産（おなを）
正月5日	御日柄故年に出ず
正月6日	三つの祝い、璞斎居士忌日
正月10日	七夜の祝い
正月25日	中屋彦右衛門母が病死（27日専光寺で葬儀）
2月朔日	中陰に付夜喰100人前
2月14日	13代藩主斉泰御本服祝い、町中一統赤飯頂戴
2月15日	快晴、大乗寺へ年頭参詣
2月16日～18日	3日間町中盆正月、町中見物人影敷く賑わう
3月29日	大乗寺中興月舟禅師150回忌托鉢に付150目寄進
4月6日	大乗寺参詣
4月9日	光専寺奥方死去（16日葬式執行）
4月14日	内輪中屋・多々良一統、友次郎乳母親元八田村へ遊行
4月18日	中陰に付八左衛門参詣
4月19日	森下屋次右衛門出府中罷歸る
5月2日	町同心2名家作見分
9月6日	筑前守様（14代藩主慶寧）御入国 金沢町盆正月、町々作り物有り、見物人影敷く賑わう
9月11日	飛州御郡代大野浅右衛門御通行
9月晦日	報恩講勤める
10月24日	晚7つ時（16時）横堤町より出火、270軒焼失
12月朔日	恵比須講、友次郎袴着祝い

註 「春秋記録并中村弥十郎履歴書上是一件」（40.11-21）より作成

ス）や年頭のお年玉や中元も記されている。表は文久二年（二八六二）七月と十二月の奉公人の給銀を一覧にしたものである。

また、森下家における誕生や死去などの冠婚葬祭に関わるもの、弘化三年（二八四六）四月の浅野川水車や五月の安江町の火災など、金沢町の出来事なども記されており、幕末の金沢商家の様子が具体的にわかるものである。

表は、弘化二年正月の初売りから十二月の恵比寿講まで、その時々森下屋の行事覚書であり、日常の生活などが記されており、商家の年中行事の一端がうかがえる。

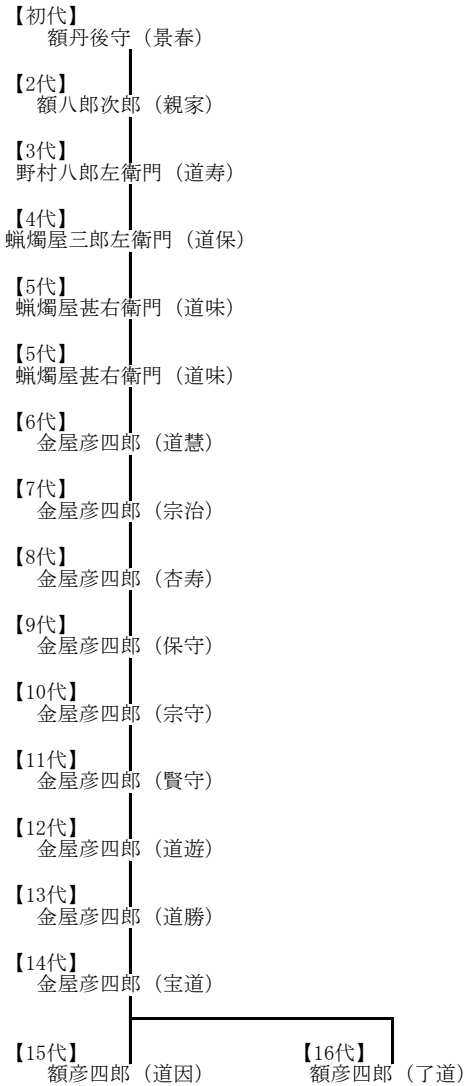
「当町作り物、一軒者浦島、今一軒者寿老人二付、雛之道具・膳・枕之類、覆紗并せん五枚貸遣申候」と、十三代藩主前田斉泰の脚氣が治ったことを祝って、弘化二年二月十六日・十七日に行われた「盆正月」での、尾張町の作り物がわかる。「雇人交名并履歴」（40・11・42）は、文字通り森下屋に雇われている人達の住所・生年月日・名前・略歴など三十四名分が記載されている。

交際 交際では、西臯・夢鶴・韓弼（本吉屋、多々良宗右衛門）・鶴山（宮竹屋七代、亀田純蔵）・蘭所（榎原守典）・秋台（浅野屋秋台）など、当時交流の有った町人や藩士と、璞斎（九代八左衛門）・松軒（十代八左衛門）・晴叢（十一代八左衛門）などへ宛てた書簡類となっており、家柄町人としての交名関係の一端がうかがえるものである。

家一般 家一般は、森下屋の家に関わる事項をまとめたものである。特に質商売に関わるものと森下屋一族に関わるものがまとまっている。質商売関係では、享保十九年（一七三四）「町年寄八左衛門質商売仕度候得共、重役義被仰付置候故、八左衛門名二而難相勤候二付」とのこと、浅野屋弥三右衛門の伴で六代八左衛門の甥に当たる吉兵衛を呼び寄せ、吉兵衛の名で質屋商売を営みたい願書を町奉行宛に提出している（40・13・2・4）。さらに、質商売に関わる拝借銀願は（40・13・24・27）、質商売をはじめるにあたり、資金不足のため銀子の借用を願ひ出た一件である（銀子一〇貫目を拝借）。

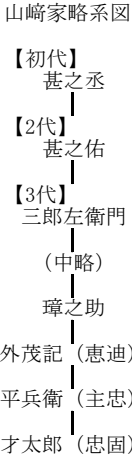
その他、寛延四年（二七五二）六代八左衛門の伊勢参詣（40・13・7）や寛政五年（二七九三）八代八左衛門の信州善光寺参詣（40・13・10）など参詣に関するもの、

額家略系図



註 「額彦四郎由緒帳并写」(40. 30-32) より作成

山崎家略系図



註 「先祖由緒一類附帳」(40. 31-30) などにより作成

山中温泉での湯治願(40・13・54・60・61)などの文書も残されている。

【学芸】

漢詩 漢詩では、西皐・夢鶴・韓弼(本吉屋、多々良宗右衛門)、蘭所・一翁・逸鷗・逸翁・棟屋(榎原守典)の他、松軒(十代目八左衛門)・鴻(十一代目八左衛門)など、当時交流の有った有力町人や藩士を始め、森下屋の漢詩をおさめる。町の有力町人との漢詩を通じての交流がわかる。

学芸一般 学芸一般では、池坊専定からの華道伝授に対する心得方を書き上げた「伝授心得方書上」(40・21・1)や「森下屋八左衛門茶道習事相伝に付白銀五両受納書」(40・21・6)など、教養の一端がうかがい知れる。

額家 額家は、「額氏系図」(加越能文庫16・62・131)によると、額家の先祖は守護富樫家の一族である額丹後を祖としている。三代八郎左衛門の天正元年(一五七三)上方で前田利家にお目見し、召し抱えられた。四代蠟燭屋三郎左衛門は、町人として蠟燭商売を始め、御城後町に居住する。六代目金屋彦四郎代に、慶長九年(二六〇四)利長より「獵船十艘之諸役并町並之諸役永代免除」を下付され

る。元和六年(二六二〇)はじめて銀座役を命じられ、以後代々銀座役や町年寄役など町の重役を勤める。安政三年(一八五六)には苗字を額と改称し、同七年から「格別家柄之者」であるとし、永々三人扶持を拝領する。

以上のような由緒を持つ額家であるため、藩主との関わりも深い。特に三代藩主利常との関わりがあったようで、額家から利常に対し、年頭祝儀などに際し、鯛・鱈・蛤・鴨など種々の品物を献上しており、その聞届状が多く残されている(40・30・1・3・14他)。その他、「獵船十艘役并町並諸役免除申渡状」(40・30・15・16・24・25)に関わるもの、「額彦四郎由緒帳并写」(40・30・35)などがまとまっている。額家の文書が森下家へ残されているのは、森下家と額家との間に婚姻関係があることが理由の一つに考えられる。森下家十一代八左衛門は、安政六年(一八五九)に家柄町人額彦四郎の娘光と結婚したことにより額家の文書が森下家に渡ったものと思われる。

本多家中山崎家 山崎家は、明治三年(二八七〇)「先祖由緒一類附帳」(40・31・29)によれば、三河の出身で、加賀八家の一つ本多家に元祖山崎甚之丞、以来三代三郎左衛門まで知行高一五〇石で仕えている。その後、理由は不明である

が家名は一旦中絶するが、弘化三年（一八四六）に「山崎故甚之丞格別勤勞有之者二候処」とのこと、山崎璋之助の代に跡目として召し出される。知行高は一五〇石の内五〇石を仰せ付けられ、大組に加えられ、御加用役を申し付けられ、以降代々御用を勤めていく。

文書としては、先祖由緒一類附帳が一点と多く、系図類（40・31・14・31）や遺書・養子縁組願なども見られる。その他、家名断絶から跡目として召し出された山崎璋之助に関わる跡目召出状や知行目録（40・31・7）、知行所附（40・31・8）収納帳（40・31・10）を中心に、外茂記・才三郎（平兵衛）・才太郎に関わる知行目録（40・31・11・17・18・28）、知行所附（40・32・12・23）などもまとまっている。前記額家文書同様、山崎家文書も森下家と山崎家との間に婚姻関係があることが理由の一つに考えられる。

近代文書

森下文庫の近代文書は、内容が多岐にわたり、さらに点数も多いので、全てを解説することは難しい。ここでは森下文書の特徴のある社会活動（市政・軍事・治安・勸業）と各種事業（菓子・北陸鉄道・電気・鉱山）について見ていくことにする。また、近代文書の中心を成すのは十二代森下森八の時代と重なるので、森八の略事績一覧を掲載したので近代文書群の内容を確認するための参考としていただきたい。

【社会】

市政 市政では、明治二十二年（一八八九）四月一日に金沢に市制が施行され金沢区が金沢市となる。それを受けて二十一日に市議員三級選挙、二十三日に二級選挙、二十五日に一級選挙がそれぞれ行われる。さらに、五月に第一回金沢市会が開かれ（議長亀田伊右衛門）、市長候補者選挙の結果、一位稲垣義方、二位横山隆平、三位奥村栄滋となり、六月一日より稲垣義方が初代金沢市長に就任する。それらのことから、「三級撰出市会議員候補者」「同公民撰挙人名」「同撰挙の模様及び結果」「二級撰挙の模様及び結果」「一級金沢市会議員当撰者交名」「同撰出市会議員候補者」「二級撰出市会議員候補者」（40・40・14・16・18・23）など、金沢市会選挙に関わる史料群となる。

明治二十六年十月文部大臣森有礼が来沢し、来沢中の文部大臣が金沢工業学校の開校式（十月二十六日）に臨席し、第四高等中学校臨校記念にエンサイクロピジアブルタニカを献本している（40・40・9・10）。

近代の森下家を見ると、十二代森下森八は、明治四年（一八七二）二月に雑税掛の調理役を（40・40・1）、同じく十月に金沢県から学校係出仕などを申し付けられる（40・40・2・4）。明治二十一年県会議員の補欠員に当選し、さらに、明治二十二年の市制施行に伴う市会議員選挙では、金沢市第四選挙区三級選出市会議員に当選（40・40・14・16）。明治二十四年三月に市会議長に当選するなどの公職についている。

12代森下森八路事績一覧

年号	事績など
明治8年11月	京都博覧会において落雁墨形が有功賞銀牌を授与
明治10年11月	内国勸業博覧会において干菓子三種が花紋褒賞
明治11年12月	勸業博物館二等社員申付
明治12年6月	京都府博覧会において落雁が褒状
明治12年7月	金沢勸業博物館幹事
明治14年6月	第二回内国勸業博覧会において花形落雁が褒状
明治19年5月	蓮池会幹事依頼状 石川県私立絵画品評会で二等褒状
明治20年	石川県勸業博物館幹事(22年辞任) 所得税調査委員補欠員当選
明治21年1月	第一回新古美術会委員依頼状(蓮池会頭岩村高俊より)
明治21年5月	鉄道敷設計画発起会
明治21年7月	県会議員補欠員当選
明治21年	金谷館を開設
明治22年4月	金沢市会議員に当選(第四選挙区三級)
明治22年6月	金沢市所得税調査委員補欠員選挙に当選
明治22年7月	北陸鉄道創立事務委員を依頼
明治22年10月	日本美術協会通常会員
明治22年	金沢商業会議所(後金沢商工会議所)設置
明治23年1月	北陸鉄道創立発起株主総会で理事当選
明治23年2月	東京北陸鉄道創立事務所における理事会開設
明治23年7月	第三回内国勸業博覧会において漆器銅器各種を出品、銀製蝶鈕菊象眼釣香爐及び軸盆散蒔絵が三等妙技賞、蒔絵蝶形小箱は特別技能として宮内省御用品となる蒔絵香盆銀品象眼爐が技能賞御所落雁が褒状
明治23年9月	金沢商工会会長頭に当選
明治23年	第四回関西府県聯合共進会(奈良県)において紅葉形蒔絵小箱を出品し一等賞
明治24年3月	市会議長当選 金沢商業会議所設置に付特別会員
明治24年11月	官設鉄道意見上申書奉呈のため上京
明治24年11月	米国世界博覧会事務委員を依頼
明治25年1月	改選に付金沢市会議長に当選
明治25年	石川県所得税調査委員に選任 農商務省臨時博覧会事務局評議員
明治25年	漆工会において桜蒔絵の角盆を出品し一等賞
明治26年	石川県開設の博覧会事務局委員申付
明治26年12月	美術進歩の目的で加賀物産株式会社を設立
明治26年	米国閩龍世界博覧会に蒔絵品及び金銀銅器等を出品し美術優等賞牌二個
明治27年7月	第四回内国勸業博覧会において御所落雁が有功二等に褒賞
明治27年7月	第五回関西聯合府県共進会を尾山神社・兼六園で開催、蒔絵分銅形の小箱并陶器花瓶を出品し共に一等賞
明治27年	富山市設博覧会に陶器人物の置物并刺繍掛物を出品し銀賞を下賜
明治33年	辰巳発電所から送電
明治44年	菓子商を譲る

註 「森下森八履歴書」(40.10-30) など森下文書より作成

軍事 軍事では、軍と森下家に関わる史料を中心にまとめた。森下家と軍との関わりが確認出来るのが日清戦争時、明治二十八年（一八九五）二月陸軍省との間で「陸軍軍隊兵食用道明寺糰購入契約書（40・41・3）」を締結し、道明寺糰（水に浸し蒸した餅米を干して粗めにひいたもの）を納入している。さらに、日露戦争時大連に渡り、菓子類販売を行うため、明治三十八年一月「大連湾渡航願」（40・41・12・13）を森下八左衛門より陸軍大臣寺内正毅宛に提出している。また、大連湾渡航に関わる委任状や身元証明願なども残されている（40・41・9・11）。「大連湾船舶航海及び営業許可一件」（40・41・16）とあるように、営業は許可されたようで、「満州にて菓子等販売契約一件」（40・41・28）により具体的な状況がわかる。

また、第九師団とは、明治三十八年四月に「食糧供給請負契約書」（40・41・19）を交わし、さらに、酒保（軍隊の駐屯地・施設・艦船内等に設けられ、主に日用品・嗜好品を安価で提供していた売店）に物品を卸していた。

日露戦争に関わるものとして、「ロシア捕虜軍人等写真」（40・41・38）「日露戦争捕虜森下方にて食事士官名書上」（40・41・54）により中佐コルニースエフ・クールベル、医官ボードイン、ロシア通弁木村マキなど、金沢に捕虜として送致されたロシア人について具体的に確認することが出来る。

治安 治安では、明治二十四年（一八九二）五月十一日、日本を訪問中のロシア帝国ニコライ皇太子が、滋賀県滋賀郡大津町（現大津市）において、警備にあたっていた巡查津田三蔵に突然斬り付けられ、負傷するという大津事件がおこった。金沢市会は稲垣市長、久保田市参事会

員を十六日神戸に派遣し伺候させている。金沢市会もロシア皇太子宛避難見舞状を出している(40・42・1・3)。

明治二十五年十一月十日橋場町(味噌蔵町入口)から出火、尾張町・下今町・下新町・味噌蔵町で全焼七六戸・半焼四〇戸余・死者二人を出す火災が起きた。尾張町の森下森八店もこの火災で焼失したが、その焼失地の写真と共に、森下八左衛門の写生による店火事写生写真が残されており、当時の火災の規模などがうかがい知れる貴重写真である(40・42・4)。

勸業 勸業関係でまとまっている文書について紹介していこう。金沢博物館(勸業博物館)関係では、明治五年(一八七二)九月十二日から三〇日間、兼六園内の異御殿(現成翼閣)において、展覧会が開かれている。この展覧会は、金沢の薬種商中屋彦十郎らの提唱により森下森八の二人が発議したものである。さらに、明治七年に豪商木谷藤十郎らにより兼六園内の成翼閣ではじめて金沢博覧会が開かれている。これがきっかけとなって常設の博覧会会場、つまり博物館を設けようという動きがおこり、金沢博物館、そして後の金沢勸業博物館に繋がっていきます。

金沢博物館は、正式には明治九年(一八七六)に木谷藤十郎らにより博物館設立方願を県に提出され、県が内務省の許可を受けて、常設博物館となりましたが、二年前の明治七年七月に、ドイツ人デッケンの西洋館と成翼閣に金沢博物館が創設されており、常設博物館としては全国ではじめてといわれている。明治十三年石川県勸業博物館と改称し県立となる。

森下森八は、明治十年に勸業博物館二等社員を申し付けられ(40・50・10)、明治十二年勸業博物館の幹事として博物館開設や運営に中心的な存在として関わる。開設資金の差し出しをはじめ(40・50・7)、墨形落雁などの寄附を行う(40・50・11・13)。博覧会開場事務担当尽力に付褒状(40・50・3・6)や出品(40・50・20)など、勸業博物館運営に尽力を尽くした。

勸業博覧会では、第三回内国勸業博覧会がまとまっている。第三回内国勸業博覧会は、明治二十三年(二八九〇)四月一日から七月三十一日まで東京上野公園で開催。日本国内の産業発展を促進し、魅力有る輸出品目の育成を目的にした。

政府主導の博覧会であるが、森下森八も第三回内国勸業博覧会に出品し、象嵌や蒔絵が三等妙技賞の褒賞を(40・50・33・34)、第四回内国勸業博覧会での褒賞(40・50・72)をはじめ、「美術展覧会褒賞証」(40・50・60)、「富山市設博覧会褒賞証」(40・50・62)、「関西連合府県共進会」(40・50・66・67)など、各種博覧会からの出品依頼もあり、多くの賞も得ている。

金沢商工会(金沢商業会議所) 商工業の育成と業者の団結を図るため、明治二十年(一八八七)三月十七日に金沢商工会設立願を県に提出するが、中屋彦十郎と共に森下森八も設立願人に名を連ねる。そして二十二日県より認可される。初代会頭は中屋彦十郎、副会頭に森下森八(明治二十三年九月金沢商工会会頭に当選)。それ以前には、明治十三年三月金沢商法会議所が設立されており、それを受けてのこととなる。

その後、二十三年九月に発布された「商業会議所条例」を受け、十一月第一回発起人会を開催する。金沢商工会から中屋彦十郎・亀田伊右衛門・石黒伝六など、商法会議所から吉田又三・岡能作・長谷川準也などが参加し、商議員に谷与三右衛門・渡瀬政礼・森下森八・田中孫平らが選任された。二十四年二月十四日に金沢商業会議所設立認可申請書を農商務省に提出し、三月十四日に設立認可の指令があった(40・50・165)。同十六日に発起人会総会を開き、会員選挙規則や創立費予算編成を協議し、五月十日に正式認可申請書を政府に提出し、七月二十一日設立認可された(40・50・182・183)。

シカゴ万国博覧会 シカゴ万国博覧会は、明治二十六年(一八九三)五月一日から十月三日まで、アメリカ合衆国イリノイ州シカゴで開催された国際博覧会である。コロンプスのアメリカ大陸発見四〇〇年を記念して開催されたため、シカゴ・コロンプス万国博覧会とも呼ばれ、閣龍世界博覧会、世界コロンプシア博覧会などとも称される。この博覧会には日本も諸外国との交易推進という目的で参加している。宇治の平等院鳳凰堂を模した日本館「鳳凰殿」と日本庭園を建設し、工芸品や美術品を展示した。

森下森八は、明治二十四年年米国世界博覧会事務委員を石川県から委嘱され、同年同評議委員任命されている(40・50・238)。閣龍博覧会能美出品協会理事長で

ある綿野吉二が渡米し、博覧会会場の準備状況や当地の景況などについて、森八（閣龍博覧会石川県出品金沢協会理事）に報告している（40・50・260・266他）。森八はこの博覧会に出品もし、販売も行っており（40・50・249他）、賞状（40・50・282）も受けている。

【事業】

菓子 菓子組合関係では、「金沢区菓子商組合規約」（40・60・1）・「金沢市菓子業組合規約」（40・60・6）・「菓子営業者同盟規約認可願」（40・60・3）・「金沢市菓子製造営業組合規約」（40・60・9）など、明治十六年から二十三年（一八八三・九〇）当時の菓子業者の規約が具体的にわかる。十二代森下八左衛門は、明治四十二年（一九〇九）金沢市菓子業組合長に就任している（40・60・36）。

菓子業者は、免許鑑札料や営業税及び製造税を納付しなければならないとする「菓子税則」が明治十八年に制定されたが、その廃止運動に協賛依頼書も残されており、当時の菓子業の置かれていた状況も示すものとなっている（40・60・28・30）。なお、この「菓子税則」は二十九年に廃止となっている。

年代は不詳であるが、金沢各区の菓子営業人数書上（40・60・56・61他）は、当時の金沢における菓子業の状況を知る上で貴重なものである。

菓子一般では、菓子定価表（40・60・77・81他）の他、店売上帳（40・60・110・114他）、さらには、明治二十九年から四十年（一八九六・〇七）までの「記臆簿」（40・60・102）・営業鑑札（40・60・100）・決算書（40・60・132・135他）など、森八の菓子経営状況が具体的にわかる文書となっている。

また、明治二十三年・四年・五年の給慰労渡高・賞与金給金控帳（40・60・84・87・92・93他）など、従業員の待遇の実態も具体的にわかる。

「加賀落雁」の由緒書（40・60・155・158他）や落雁など、森八が製造した菓子が、明治八年（一八七五）「京都博覧会」（40・60・239）・明治十年「内国勸業博覧会」（40・60・240）など各種博覧会に出品し、褒賞状を得ている（40・60・242・259）。

明治三十七年（一九〇四）九月に十三代森下森八が死去したことを受け、十四代森下翠は「森下森八」の商号で菓子営業をはじめたが、その後明治四十四年十

月に合資会社森下森八が解散したことを受け（40・60・218）、商標譲渡（40・60・220）をはじめ、菓子製造器械を売却している（40・60・222・223他）。

なお、片町支店は明治十六年（一八八三）三月に設置され、明治十九年十一月東京神田区今川小路に東京支店を開設している。商標については、明治十八年十一月に「長生殿」で商標登録出願し、明治十九年二月に商標登録が届けられている。

北陸鉄道 明治二十一年（一八八八）ころ敦賀と富山を結ぶ北陸鉄道会社設立の動きがおこった。北陸三県の平民を中心とするもので、石川県内では金沢の家柄町人であった森下八左衛門、江沼郡橋立の北前船主久保彦兵衛が主導した。同五月には北陸三県連合発起委員会が開催され、決議案が残されている（40・61・2）。六月には、「私設北陸鉄道会社創立願書」（40・61・7）が、北陸三県の知事名により内閣総理大臣黒田清宛てに提出された。翌二十二年十二月内閣総理大臣三条実美名で北陸鉄道実地測量許可仮免状が下付された（40・61・28）。それを受けて、七月十六日金沢市下堤町に創立事務社が設置された。明治二十三年一月二十九日北陸鉄道創立発起株主総会で選挙を行い、森下森八は選挙の結果北陸鉄道理事に当選した（40・61・41）。

しかし、理事選挙に対し発起人の中から反対や無効の意見が出され（40・61・50・51他）、理事が辞職するなど、発起人間で内紛が起こった（40・61・93）。従来の理事の一斉辞任から鉄道敷設の取り組みを北陸三県の知事に委任することとなった（40・61・146）。その間、河野天瑞技師による鉄道敷設に関わる測量は行われている（40・61・165他）。しかし、測量資金の不足などにより測量は打ち切られ、明治二十四年十一月十九日北陸鉄道私設廃止届けを内閣総理大臣松方正義に提出し（40・61・283）、私設での計画は頓挫してしまった。翌二十五年一月二十五日金沢公園で総会を開き正式に会社の解散が決定された（40・62・307）。

明治二十五年六月二十一日鉄道敷設法が公布され、幹線鉄道を官営で敷設する方針が明らかとなった。明治二十六年二月北陸線敷設第一着手方請願を貴族院議長宛提出するなど、官設による北陸線の早期敷設を働きかけた（40・61・418）。そして四月から官営による北陸線建設が始まり、二十九年七月敦賀―福井間、三十年九月福井―小松間、三十一年四月小松―金沢間、同十一月金沢―

高岡間、三十二年三月高岡―富山間の順路で開通したのである。

なお、明治二十九年金沢に第九師団の設置が決定されており、そのことも北陸線施設にあたり、大きな影響を与えたものと思われる。

電気 明治二十三年（一八九〇）金沢商工会頭森下森八が静岡県浜松町で電気会社の開業式に出席した事を契機に、金沢でも電気事業の可能性を説き、金沢米商會副頭取谷与三右衛門ら有志の協力を得て、電気会社の設立をすすめた。

明治二十六年六月、森下森八と谷与三右衛門が電灯建設願を石川県知事三間正広提出した（40・62・1）。当初は火力発電による電灯事業を構想していたが、犀川上流寺津用水付近の水力利用による方式に変更し、九月に三間県知事の許可をうけて金沢電灯会社を設立した。しかし、明治二十七年九月に日清戦争による経済上の影響などの理由により事業を中止することとし、電気事業は頓挫した。

長谷川準也市長は、この事業を継承するため、金沢市営計画を進めた（40・62・10・14・15）。さらに石川県嘱託の工学士林頼二郎・得永文雄らが現地調査を実施し（40・62・17・21）、明治二十九年七月市会は電気事業を営むことを許可した。しかし、市債募集の困難などにより明治三十年五月金沢市会は電気事業市営化を断念した。市は放棄した電気事業の権利を当初の発案者であった森下に優先的に譲渡することとなった（40・62・26）。

森下は、それを受けて明治三十年八月金沢電気株式会社設立を目指す認可申請を農商務大臣大隈重信に提出し（40・62・27・29）、金沢電気株式会社仮定款（40・62・30・31）を作成するなどの準備を行い、市設水力電気事業は金沢市長長谷川準也から森下に譲渡され（40・62・32・33）、三十一年十二月金沢電気株式会社設立された。三十三年六月金沢電気株式会社が送電を開始し、市内で電灯二二〇〇が点灯した。

鉾山 明治四十年（一九〇六）に能美郡国造村鍋谷銅山の試掘（40・63・9）、同じく四十年に福井南条郡今庄村万俺鉾の試掘願いを出すなど（40・63・10・16他）、明治四十年に鉾山経営に乗り出していることが確認出来る。

事業一般 事業一般では、加賀物産会社関係がまとまって残されている。明治二十六年（一八九三）十二月に、美術進歩の目的として加賀物産株式会社が設

立され、「加賀物産会社関係書類一件（40・65・162）は、各種の取り引き状況がわかる書類綴りで、明治三十三年二月の廃業届けも綴られている。

その他、近代の森下文庫の特色として、以下の文書がある。

【森下家】

社会活動 社会活動では、森下家は各種事業の経営者として、市会議員などの公人としての一面をもつ一方、地方の名望家としての一面も見られる。明治九年（一八七六）一月学資を寄附したことに對し褒状が（40・70・1・2）、明治十二年にはコレラ予防費を寄附（40・70・3）、明治二十年に戸長役場新築費を寄附（40・70・7）、米価高騰による困窮者救済（40・03・79）をするなどに対し褒状が下付さるなど、積極的な社会活動を見ることが出来る。

学芸 学芸関係では、「寺島応養画譜」の出版関係文書がまとまって残されている（40・92・1・101）。「寺島応養画譜」は、「寺島応養画譜」と「寺島応養画譜附録静斎翁遺文」で一組となるものである。「寺島応養画譜」は、寺島応養が描いた山水画を収録したもので、「寺島応養画譜附録静斎翁遺文」は、寺島静斎翁（応養）の由緒や人物について書かれているもので、昭和十年（一九三五）五月十五日に刊行された。

この図書の編輯出版に当たったのが十五代（十二代）森下八左衛門で、寺島静斎翁の由緒や人物については黒本稼堂が執筆した。そのため、文書群も前田家所蔵の寺島応養画の調査・撮影から出版費用の見積り、序文の依頼、校正のやり取り、出版の案内、刊行案内など、調査から編輯、出版、さらには配本に至るまで、刊行に関わる一連の文書群となっている。

寺島蔵人は、四五〇石の加賀藩士で、蔵人は通称で、実名は兢、画家としても知られ、応養・静斎などの号を持つ。人持組原元成（彈正）の三男で、享和元年（一八〇二）に寺島家を相続する。高岡町奉行や定検地奉行・改作奉行などを歴任、農政・財政通として知られる。一方藩政を批判したため、度々処罰された。天保の飢饉で領内が騒然とする中、蔵人派の勢力伸長を恐れた藩主・年寄らは、天保七年（一八三六）蔵人を能登島へ流罪とし、翌年四月に配所に送られ、九月に没した。

森下文庫史料撰

1 (一六五) (一五八)
(慶安四) 万治元年) 七月 金沢町人七夕御祝儀持参披露に付案内状

(40・03・2)

返々御樽代銀子式枚指上、御進物奉行請取申候、以上

七夕御祝儀上り申二付而、金沢町年寄蒔絵や又右衛門・森下屋八左衛門・肝煎七郎右衛門、為惣代銀子持参仕、則御状目録入御披見候仕合能、今朝何茂御目見いたし候、委細者此者とも可申入候条不能詳候、恐惶謹言

七月七日

神戸藏人

長頼 (花押)

浅野藤左衛門

尚喜 (花押)

脇田九兵衛様

富永勘解由様

御報

2 (一七〇七)
宝永四年二月 組合頭勤方申渡書 (40・03・5)

定組合頭勤方

一、毎月寄合之儀、組合頭方江寄、二日読帳面組合切為読聞、人々判形取可申候、并家請・遺言状相違無之哉之旨、毎度可相改事

一、諸事御法度触御請之義者、組合頭裁許切一紙為致連判、連名之奥二組合頭判形可仕候

附、組合頭迄之御請者、組合頭壹人宛御請仕、肝煎方江可相渡事

一、町方諸色御尋物之儀、番徒在合不申時分者、組合頭方早速手合切二相尋有無之儀、肝煎方迄案内可仕事

一、喧嘩・口論之時分ハ、夫々注進之儀、常々組合之内人数定置、月替為相勤可申事

一、隣町火事之刻、注進之儀も右同事相勤可申候、組合頭儀者、火事場江も不罷出、町内之水持残不申様二支配可仕事

一、町役銀之儀、組合頭町会所江罷出、配符請取、一組切銀座為封付、組合頭致持参可指上事

一、毎年寺書付之儀、組合頭江取集、肝煎方江可相渡事

一、遺言状披申節、且又家売買之刻、組合頭も可罷出事

一、組合之内二出入申候分出候ハ、組合頭承届、肝煎方江相談可仕事

一、借屋人并家買罷越候者、送状宛所之義者、組合頭致宛所二可申候

附、家振廻祝義、振廻等曾而為致申間敷事

一、家請之儀、判本組合頭見届、借屋請人之義ハ、家主并番徒為見届、組合頭承届可申事

一、風吹之時分、裁許中見廻、火之用心等可申付事

一、組合之内、せかれ・家来等二至迄、家業不励不作法成義、第一博奕等不仕様、常々可申付候、若無心許義承候者、早速肝煎方江可相断事

右本町・地子町組合頭共、勤方如此可申渡者也

宝永四年二月廿八日

町会所 印
町年寄中

3 (一七〇〇)
宝永七年六月 金沢町数家数人数書上 (40・03・6)

覚

一、百式丁 金沢 町数

一、壹万式千五百五拾八軒 同 家数

一、六万四千九百八拾七人 同 男女人数

内 三万四千三拾九人 男

三万九百四拾八人 女

右之通二御座候、以上

(宝永7年)
庚寅六月

加州金沢町年寄

庄三郎

同

九郎兵衛

同

三郎右衛門

延享元年子年改高を以此度御尋改候て申上候筈

惣家数 壹万三千五百五拾九軒

三万三千九百貳拾六人

男女人数

但、拾五歳以上

内 壹万八千貳百貳拾四人

男

壹万五千七百貳人

女

右之通御座候、以上

(宝永7年)
庚寅六月

合五拾貳貫四百四拾貳匁

惣銀

「同断 三百貳拾八匁五分」
「同断 五百三拾目壹分五厘」
「同断 五百三拾目壹分五厘」

紺屋役銀
絹役銀
布役銀

一、貳貫四百目
一、壹貫六百目
一、壹貫六百三拾三匁

一、貳貫四百目
一、壹貫六百目
一、壹貫六百三拾三匁

一、貳貫四百目
一、壹貫六百目
一、壹貫六百三拾三匁

一、貳貫四百目
一、壹貫六百目
一、壹貫六百三拾三匁

一、貳貫四百目
一、壹貫六百目
一、壹貫六百三拾三匁

加州金沢町年寄
庄三郎
九郎兵衛
三郎右衛門

4 (二七〇)
宝永七年六月 金沢町小物成銀高書上(40・03・7)

覚

一、四貫三百目

油役銀

一、貳貫百五拾目

鍛冶役銀

一、四貫三百目

室役銀

一、拾貫目

酒役銀

一、四貫三百八匁

伝馬役銀

一、壹万貳千人

人夫銀

一、五貫四百拾八匁

豆腐役銀

一、七口 毎歳定役

一、三貫四百四拾目

たはこ役銀

(朱書)
「延享貳年分 拾貫三百貳拾目」

一、拾貳貫八百九拾三匁

蠟燭役銀

「同断 貳貫四百拾五匁」

5 (二八六〇)
安政七年 家柄町人由緒略書并家列(40・03・70)

(表紙)
「安政七年

家柄町人由緒略書并家列

町年寄」

地子銀取立高延享貳年分

一、九拾壹貫六百拾三匁八分八厘

此分若御尋二候得者、毎歳増減在之下

金沢町端地子銀与答申筈

(付札)
「八ヶ年以前相達如此極置候処、此内伝馬役・人夫役迄を被相尋書出申候、

今年之儀、此品々被相尋候者、此通二為書出可申候哉」

家柄町人由諸略書并家列

額彦四郎

此者先祖八郎左衛門義、富樫家之一族額丹後与申者之嫡孫二而、浪人仕罷在、天正元年末之孫重藏与申者召連、於上方高德院様江御目見仕、御奉公奉願候処、御児小将二被為召出、野村重藏与相名乗申候、慶長九年四代彦四郎江瑞龍院様思召を以、新太夫与申女中之娘妻女二被為下、其節狛船并諸役御免之御墨附被為下置、慶安五年從微妙院様・松雲院様御代判を以、重而右同様御墨附被為下置、享保九年從護国院様茂繼目御印物被為下置候、瑞龍院様等両御代品々重キ御用相勤罷在、御懇を蒙毎度御前江被為召、御紋付・御上下・御時服等種々拝領物被為仰付、度々御書頂戴仕候、右八郎左衛門以来歴代町年寄次列二而御目見仕来、累代町年寄・銀座両役相勤申候、彦四郎儀、格別家柄之者二付、安政七年二月朔日永々三人扶持被為下置候

片岡孫兵衛

此者元祖休応儀、和州葛下郡出生二而、初名虎政、後伊兵衛与申候、其後越前府中江罷越居住仕候、高德院様江於府中御目見仕、毎度御前江被為召、天正年下次男宗四郎儀、御児小将二被為召出候、二代休庵父子共御当地江被為召連、微妙院様御代迄品々御内密御用等相勤罷在、御鷹野之節、度々被為懸御腰、御紋付・御上下・御小袖・御茶入等種々拝領物被為仰付、度々御書頂戴仕候、右休応以来歴代御目見仕来、其後累代銀座相勤、七代孫兵衛町年寄相勤申候

浅野屋

次郎兵衛

此者元祖次郎兵衛儀、高德院様御入国之刻、金沢町人面立候者御調理、御道中迄御迎二罷出御目見仕候、二代次郎兵衛儀、横山々城守殿御帰参之節、御意二付一年斗宿相勤候二付、為御褒美町諸役御免許被為仰付、三代次郎兵衛代の上

使宿相勤罷在申候処、陽広院様御成被為在、微妙院様江戸御往来之刻被為懸御腰、御懇之趣二而、御紋付・御小袖・御道服等拝領物被為仰付、度々御書頂戴仕候、右元祖次郎兵衛の歴代御目見仕来、累代町年寄・銀座両役相勤申候

平野屋
半助

此者元祖半助儀、生国河内平野之者二而、山岸半助与申候、高德院様御当地江被為召罷下り、御目見仕候、二代道知儀、微妙院様御代蒙御懇、毎度被為懸御腰、御茶事二被為召候、寛永十三年三代半助嫡子三十郎儀、御小々将二被為召出、御知行三百石被為下置、山岸三十郎与申候、半助儀、堂形御払米奉行等品々御用相勤罷在、御紋付・御上下・御茶入等種々拝領物被為仰付、毎度御書頂戴仕候、右元祖半助の歴代御目見仕来、累代町年寄・銀座両役相勤申候

金屋

九郎兵衛

此者元祖宗仁儀、初而微妙院様江御目見仕、二代宗和同御代御茶事二被為召、拝領物等被為仰付、御書頂戴仕候、右宗仁以来歴代御目見仕来、四代九郎兵衛町年寄相勤、八代九郎兵衛銀座相勤申候

紙屋

庄三郎

此者元祖生国尾張之浪人二而、京都北紙屋川二居住仕罷在、於上方高德院様江御目見仕候、二代中田又兵衛与申者、京都の御当地江罷下り、瑞龍院様江御目見仕候、微妙院様御代御茶事二被為召、御茶等献上仕、御書頂戴仕候、右元祖以来歴代御目見仕来、四代庄三郎町年寄相勤、其後二代銀座相勤申候

中屋宗十郎

此者元祖伊東彦左衛門義、生国山城之者二而、天文年中御国江罷下り、其後御当地江罷越居住仕候、二代彦右衛門儀、高德院様・瑞龍院様両御代御目見仕、毎度被為召、拝領物等被為仰付候、三代彦右衛門、寛永年中堂形御蔵米才許被為仰付、從微妙院様御書頂戴仕候、明暦年中所久敷町人御撰、初而町年寄役被為

仰付、其後累代町年寄・銀座兩役相勤、御代々様江御目見仕候、文化七年町諸役御免許、文政元年累代町年寄等相勤、古き家柄二付、定御目見二被為仰付候

香林坊兵助

此者元祖向田兵衛儀、越前浅倉家之家臣二而、石川郡倉谷村二浪人仕罷在、天正年中御当地江罷越町人二相成、二代向田香林坊義、高德院様御眼病之節、御目葉奉指上御平癒被為在、依之御書等被為下置、三代喜兵衛〆香林坊与相名乗、四代喜兵衛〆累代町年寄・銀座兩役相勤、御代々様江御目見仕候、十代兵助義、御紋付・御上下拝領、町年寄役扶持之外、五人扶持被為下置候、文化七年町諸役御免許、文政元年累代町年寄等相勤、古き家柄二付、定御目見二被為仰付候

多々良宗右衛門

此者元祖大内宗清儀、周防国大内家之三男二而、慶長六年御当地江罷越、町人二相成申候、二代宗右衛門儀、微妙院様御代御茶事二被為召御目見仕、四代宗右衛門、寛文四年初而銀座役相勤、五代宗右衛門、享保五年町年寄相勤、其後累代町年寄・銀座兩役相勤、御代々様江御目見仕候、八代宗右衛門儀、町年寄役扶持之外、五人扶持頂戴仕候、文化七年町諸役御免許、文政元年累代町年寄等相勤、古き家柄二付、定御目見二被為仰付候

森下屋

八左衛門

此者元祖大隅宗兵衛儀、河北郡森下村二罷在、慶長年中御当地江罷越居住仕候、慶安四年三代八左衛門儀、所久敷町人御撰、初而町年寄役被為仰付、右在役中七夕之為御祝儀、同役同道二而小松江罷越、微妙院様江御目見仕候、其節累代町年寄・銀座兩役相勤、御代々様江御目見仕候、文化七年町諸役御免許、文政元年累代町年寄等相勤、古き家柄二付、定御目見二被為仰付候

龜田純藏

此者元祖龜田教正儀、天正年中〆御当地二居住仕候処、六代伊右衛門儀、宝曆

八年太梁院様古国府〆御出府二付、御本陣相勤御目見仕、毎度於御前御懇之御意を蒙、種々拝領物等被為仰付候、明和五年御養子二被為極候旨二而、重而御出府之砌、伊右衛門儀、追而思召茂被為在候旨御意被為在、御家婚御相続後、寛政十二年七代純藏儀、御様子有之家之趣等御書立を以、向後家柄二被為仰付、其後文化七年町諸役御免許、且父伊右衛門以来御目見仕候二付、文政元年定御目見二被為仰付、金龍院様御代御内御用等勤、功之趣を以御紋付・御上下等種々拝領物仕、町年寄役扶持之外、五人扶持被為下置、右純藏以来累代町年寄・銀座兩役相勤申候

武藏規一郎

此者元祖石黒庄兵衛儀、生国山城伏見之者二而、高德院様御代於伏見御用相勤、其後御軍陣之砌、名字武藏与御改、兵粮調達御用被為仰付、二代庄兵衛儀、微妙院様御代御懇之趣を以、御紋付・御時服・御上下等種々拝領物仕、度々御書等頂戴仕候、右庄兵衛せかれ庄太郎儀、御近習二被召出、石黒権平与御改、御知行百五十拾石被為下置候、五代庄兵衛・六代庄兵衛、二代銀座相勤申候、右元祖庄兵衛〆歴代御目見仕来候処、其後故障有之御目見中絶二付、文政七年重而御目見被為仰付、改而家列龜田純藏次二被仰付、同八年改而町諸役御免許被仰付候

龜田与助

此者元祖森下紺屋彦市儀、龜田大隅実子二候処、微妙院様御耳二立、御召料御用被為仰付、御書等頂戴仕、其後御染物御用相勤、代々御目見仕候、安永八年八代与助〆初而散算用聞役相勤、天明五年町役等御免、九代与助義、御紋付・御上下拝領仕、当時御用聞之廉を以三人扶持被為下置候

榎田吉藏

此者元祖菓子屋吉藏儀、天徳院様御当地江被為入、御婚禮時〆御菓子御用相勤、瑞龍院様高岡江被召寄御目見仕、微妙院様御代御菓子献上御印之物頂戴、御紋付・御上下等拝領物被為仰付、此代〆御代々様御牌前江御菓子献上仕来申候、右

先祖吉藏の代々御目見仕、安永八年六代吉藏の散算用聞役相勤、当時御用聞之廉を以三人扶持被為下置候

木倉屋
長右衛門

此者五代之祖長右衛門義、鬻附商売相始、天和元年の御用相勤、八代長右衛門御銀才許相勤、就役義御目見仕来候処、弘化四年数代御用相勤候二付、以来定御目見二被為仰付、同年初而散算用聞役相勤申候

6 文久三年十二月 家柄格別者苗字御免に付申渡状写(40・03・71)

文久三年亥十二月廿七日夜六ツ過御呼出、清水良之助様御宅ニ而被仰渡候

御書立

浅の屋ハ浅野、平野ハ山岸、金屋ハ増田、紙屋ハ中田、私方ハ森下

町奉行江

浅野屋
次郎兵衛
平野屋
半助
金屋
九郎兵衛
紙屋
庄三郎
森下屋
八左衛門

右次郎兵衛等家柄格別之者二付、以後代々苗字為相名乗度旨、紙面等被指出候、家柄格別之趣を以、代々苗字御免被仰付候条被得、其意可被申渡候事

十二月

7 享保元年十二月 町年寄勤方覚書(40・04・3)

町年寄勤方覚書

私共勤方御尋ニ付申上候

一、当御場江丁日ニ罷出相勤申候

但、相公様御在国之節ハ、私共半日ニ茂老人宛罷出申候御事

一、町方の諸事書付指出申候節ハ、私共詮儀仕、横目肝煎共存寄承届、御同心衆迄指上申候御事

附、惣而訴之儀、肝煎共方ニ而指留申間敷旨諸々被仰渡候故、書付之品ニハ難心得義者、肝煎も奥書不仕、先私共迄及内談申二付、私共方ニ而横目肝煎指加詮儀仕、其上私共方御内意奉窺、御指図次第仕候御事

一、町方貸借并売懸等指引之儀ニ付、書付指出候節ハ、私共方ニ而借り人手前僉儀仕、決立申様申付候、其上指問難埒明品等御座候得者、横目肝煎指加身上之分限等詮儀仕、年季ニ茂可成筋ニ御座候得ハ、下ニ而事為済申候、其上貸主不同心御座候得者、かり人返答書為致、私共口上相添、御同心衆まで指上申候御事

一、諸事上り申書付之義ニ付、委細私共へ御尋之節ハ、紙面之外及承候義、詮儀之善悪存寄不残申上候御事

一、町方跡職之義、願書付指上候節ハ、私共詮儀仕、横目肝煎詮儀之趣を茂承届、御同心衆へも懸御目候而、其上御下知を請、其趣申渡候

但、品ニ書付ニ御裏書被遊、御場印成被下候義も御座候御事

一、肝煎共願書付上候節ハ、横目肝煎へ委細相尋、筋立可申品ニ御座候得者、私共当番之者奥書仕、私共方指上申候御事

一、藏宿願申敷、又ハ米高増減之願并請人等立替申候節ハ、私共承届、其上横目肝煎共方ニ而、本人并請人共二身上図り等為致、預り米高相応ニ御座候へハ、書付私共方指上、奉伺被為仰付候御事

一、酒商売・銭商売并中買銀仲願書付指上候節ハ、御同心衆へも書付懸御目、

其上私共指上御指図次第申渡候御事

一、馬借銀・後用銀之儀、私共裁許被仰付置候

但、請私算用之儀ハ、馬借銀方肝煎仁兵衛・八兵衛・三右衛門、後用銀之方肝煎六郎兵衛・吉右衛門・平左衛門ニ為致申候御事

附、右両品共年季仕、極月并翌年三月取立申二付、其銀高を以兼而願候書付共ヲ、私共方へ請取置、相しらへ目録を以奉伺人々貸渡申候、馬借銀之儀者、人々貸付帳銀高之所ニ、御用番之御奉行様御自分印被成下候、勘定之節ハ、別帳指上御場印被成下候、且又町方至極困窮之者不時ニも願候節ハ、奉伺御貸被遊候御事

一、切支丹類族之者病死仕候節ハ、預り人裁許之肝煎共、私共方へ相断申二付、兩人宛罷出、死骸見届相違無御座候得ハ、旦那寺へ相渡、土葬ニいたさせ、其上私共書付寺々証文請取并預り之者書付肝煎奥書いたさせ、其上私共書付共ニ、御用番御奉行様へ当番之町年寄指上申候御事

一、町中家売買仕候節ハ、組合中連判二肝煎奥書之納得状指出申二付、私共見届請取置、一年切二御土蔵へ入置申候御事

附、家質納得状も右同事ニ仕候御事

一、諸役人中請合状并藏宿請合状、私共方へ請取置候御事

一、本町役銀・地子町打銭、横目肝煎手前請私、算用帳面私共承届奥書仕指上、御書替横目肝煎へ御渡被遊候御事

一、地子町普請入用、私共承届、請私目録私共方へ取置申候御事

一、観音御祭礼能之時分、樂屋ハ私共相詰被仰渡共、役者中へ申渡縮等申付候御事

一、能装束損シ申敷、不足等有之節ハ、諸橋權之進方々私共へ及相談申二付、詮儀仕、其上御伺申上、横目肝煎へ申渡為相調候御事

一、新役者之願ノ義、諸橋權之進々私共方へ及相談、私共方々奉窺候御事

附、芸之儀ハ、權之進存寄ニ而書濟申候人品、又ハ故障之義ハ詮儀仕、私共方々可奉伺旨被仰渡候御事

一、御用之被召上物直段、私共指加リ詮儀可仕旨ニ仰渡置候御事

一、火事之節ハ、御書立之通当御場へ相詰申候御事

一、諸場々申来り候入札、御同心衆々御渡、私共方々当番肝煎江申渡、取集御同心衆迄指上申候御事

一、他国江罷越候日用縮証文、日用頭方々指出申節、帳面ニ為記置、罷歸り候節も、私共承届帳面消、証文相返候様ニ跡々々被仰渡置候御事

一、御用銀又ハ富山・大正持御かり銀并御老中様方御かり銀之儀ハ、私共へ被仰渡、横目肝煎指加相談仕、町方勝手宜人々へ申渡為上申候、御証文ノ義ハ、私共江御預ケ置ニ為成候御事

附、右御かり銀御年譜御返済之節ハ、私共罷出跡々々之帳面肝煎へ相渡、為致割符人々へ於御場ニ為相渡申候御事

一、御巡見上使一卷、私共勤方之儀ハ、留帳ニ委細御座候

一、当御場之御土蔵、私共へ御預被成候二付、御預ケ物共毎月相改、私共当番之者封印ニ而出シ入仕候

但、御預ケ物品ニハ別紙目録ヲ以申上候御事

一、魚問屋毎日魚鳥売出申直段附為指出、本町・地子町肝煎共方ニ而直段高下見合、私共方迄指出申二付、式日上之申候御事

一、私共仲間并横目肝煎、本町肝煎出日帳壱冊、地子肝煎出日帳壱冊、丁日二私共見届、翌月四日二入御覽申候御事

一、他国之者御当地ニ而煩申敷、又ハ異変之儀有之節ハ、御窺申上、御指図ヲ請住所承、其所之町年寄又ハ庄屋等へ私共方々飛脚を以紙面指遣候御事

附、御当地町方之者、他国ニ而相煩申敷、又ハ異変ノ義在之、其所之御馳走ニ罷成申節ハ、品ニ御指図之上、私共方々其所へ紙面指遣申候御事

一、諸肝煎・諸役人中々式日口上ニ而御聞相達申儀ハ、小紙二書記私共方々指上申候御事

右者、私共只今迄之勤方存当り申分書上申候、以上

享保元年十一月四日

町年寄香林坊

三郎右衛門印

町 浅野屋 次郎兵衛 印
御奉行所

覚

- 一、御印物并御覚書箱
 - 一、諸橋權之進・波吉、右内ニ御預ケ御能装束帳箱壹ツ
 - 一、御用銀、御年譜之御算用場御印之御証文
 - 一、富山・大正持御借用銀・御家老様方御証文
 - 一、近江守様・周防守様、御借用銀御証文
- 右之通御預ケ物共御土蔵へ入置申候、以上

申十一月

町 町年寄香林坊 三郎右衛門 印
御奉所 同 浅の屋 次郎兵衛 印

8 享保四年二月 森下屋八左衛門銀座役に付請合状(40・05・2)

〔包封〕
一、銀座森下屋八左衛門請合証文 一

請合状之事

森下屋八左衛門、銀座被為仰付候、慥成者ニ御座候、若御公儀様金銀引負仕候者、私共方々急度指上可申候、為其証文如件

享保四年二月廿四日

上材木町柄崎屋 太兵衛
尾張町柳橋屋 孫三郎
町 御奉行所

右柄崎屋太兵衛・柳橋屋孫三郎、判本見届上之申候以来、身体衰申歟、死失申候ハ、御断可申上候、以上

肝煎 六郎兵衛
同 宇右衛門

9 年末詳 銀座役起請文前書(40・05・56)

〔端裏書〕
一、銀座越後屋敷誓状之写 一〔朱書〕
一、曉影様銀座之時歟 一

靈社上巻起請文前書

- 一、私共ニ銀座被仰付候、如御定入用致、算用被下銀引候而、年々余銀少茂不残上可申御事
- 一、金銀之位相違無御座候様、随分念を入相改可申候御事
- 一、御公義御隠密かましき儀、沙汰仕間敷御事
- 一、御公義江上銀急申由断ニ候者、随分速々不仕様ニ可申付御事
- 一、銀座諸貨銀并留糟銀、其外万入用之買物、少も私曲仕間敷御事
- 一、自然似封銀座江於致持参者、たとひ親子・兄弟・縁者・親類・知音たりといふ共、不穩置急度可申上候
- 附、似銀致持参候ハ、相改打つふし可申候、若不審成者御座候ハ、急度可申上候御事

一、銀座入用之物共、料紙・墨・筆ニ至迄、少もそまつニ不罷成様可申付候御事

一、金銀請払、其外何によらず御後瞳儀仕間敷御事

一、下代共、慥成者致吟味召抱可申候、御土蔵金銀并上り銀等、私共儀者不及申上、下代共ニ至迄も沙汰不仕様ニ急度可申付御事

右條々於相背者、左ニ申降所々神罰冥罰各可罷蒙者也、仍起請文如件

10 寛政十二年正月 森下屋八左衛門御目見願書(40・10・13・③)

〔包封〕朱書
「寛政十二年八代八左衛門代々御目見願出扣式通 上 森下屋八左衛門」

乍恐申上候

一、私先祖大隅宗兵衛与申者、御当国河北郡森下村二罷在候処、慶長年中御当地江罷出、町人二相成、家名森下屋与相改、紺屋坂二居住仕候処、二代宗兵衛与申者、寛永年中紺屋坂代地二被為仰付候二付、只今罷在候尾張町江罷越居住仕申候、三代八左衛門義、微妙院様御代御当地二町年寄役之者無御座候二付、久敷居住仕町人之内御撰之上、慶安四年右八左衛門江始而町年寄役被為仰付、御在国之節、年頭之御目見被為仰付、右在役之内七夕之為御祝儀江戸表江罷越申候処、御目見被為仰付候、四代八左衛門・五代八左衛門、右兩人者病身二罷在候故、致早世候二付、御目見不申上候、六代八左衛門義、享保四年銀座役被為仰付、松雲院様御代々様御在国之節者、年頭之御目見被為仰付、同十五年町年寄役被為仰付、不相替年頭之御目見被為仰付、御帰城之節、御迎二茂罷出申候、七代養父故八左衛門義、宝曆十一年銀座役被為仰付、年頭之御目見被為仰付候処、明和八年病死仕候、当時私義銀座役被為仰付、寛政八年今年頭之御目見被為仰付、御帰城之節御迎二茂罷出難有相勤罷在申候、右先祖今数代御目見等被為仰付、代々重キ役儀も被為仰付候、家柄之義二御座候間、以後代々御目見被為仰付被下候様二奉願上候、先達而茂奉願候得共、御聞届無御座、恐多奉存候得共、何卒格別之御詮儀を以被為仰付被下候様二、重而奉願上候、則由緒帳相添上之申候間、御慈悲を以被為聞召上願之通被為仰付被下候者、難有忝可奉存候、以上

寛政十二年正月

森下屋

八左衛門(印)

町

御奉行所

11 安政三年十一月 森下屋八左衛門由緒帳(40・10・21)

〔表紙〕
「安政三年

由緒帳

森下屋

八左衛門」

一、元祖

此者、河北郡森下村二罷在候所、慶長年中御当地江罷出、家名森下屋与相改、紺屋坂二居住仕候

大隅宗兵衛

一、二代

此者、寛永年中紺屋坂代地就被仰付候、尾張町江罷越、居住仕罷在候所、同十八年五月病死仕候

森下屋
宗兵衛

一、三代

此者、微妙院様御代御当地町年寄役之者無御座候二付、所久敷町人之内御撰御座候而、慶安四年右八左衛門義、町年寄役被為仰付候、御在国之節、年頭御目見被為仰付候、右在役之内七夕之為御祝儀、同役蒔絵屋又右衛門・町惣代肝煎七郎右衛門等三人同道仕、江戸表江罷越候所、御目見被為仰付候、其節神戸藏人殿・浅野藤左衛門殿今町御奉行所江之御返書私方江御渡尔今所持仕候、此外先祖今之書物伝来仕候所、寛永三年二月居宅類焼之節、焼失仕候而相知不申候、右八左衛門延宝二年三月病死仕候

森下屋
八左衛門

一、四代

此者、病身罷在候所、元禄元年七月病死仕候

森下屋
八左衛門

一、五代

此者、享保二年二月病死仕候

森下屋
八左衛門

一、六代

森下屋

八左衛門

此者、享保四年二月銀座役被為仰付候、松雲院様御在国之節、年頭御目見被為仰付候、御歸城之刻御迎二茂罷出申候、享保九年七月護国院様御入国之刻、御迎二罷出申候、同年八月御目見被為仰付候、御在国之節、年頭御目見被為仰付、御歸城之刻、御迎二罷出申候、同十五年九月町年寄役被為仰付候、延享三年四月巡見御上使大久保堅兵衛様・山岡五郎作様・筑紫宇兵衛様御国江御出之節、町端江御迎二罷出、御本陣江御伺罷出候所、御目見被為仰付候、御立之刻、町端江御見送り罷出申候、同年六月十二日於宝円寺護国院様御一周忌御法事之刻、拝礼二罷出申候、同四年正月大応院様御国江被為入候二付、御迎二罷出申候、同月廿六日大応院様御三十五日於天徳院御法事之刻、拝礼二罷出申候、暨御代々様御法事刻拝礼二罷出申候、同年五月謙徳院様御入国之刻、御迎二茂罷出申候、同月御目見被為仰付、御在国之節、年頭御目見被為仰付、御歸城之刻、御迎二茂罷出申候、宝暦三年九月天珠院様御入国之刻御迎二罷出申候、同年十二月永々壺人役二而、骨折御用茂相勤候二付、御目錄を以白銀五枚拝領被仰付候、同五年七月銀札々座江正銀引替見届調理申候様、右八左衛門并横目肝煎徳左衛門兩人江主附被仰渡相勤罷在申候、同年九月出入荷物改主附、同役彦右衛門兩人江被仰渡相勤申候、同七年八月泰雲院様御入国之刻、御迎二罷出申候、同月御目見被為仰付候、然所同年十二月役義御指除被仰渡、其後剃髮仕、名茂暁影与相改、致隠居罷在申候所、天明三年九月病死仕候

一、七代

森下屋

八左衛門

此者、宝暦十一年九月銀座役被為仰付、御在国之節、年頭御目見被為仰付、御歸城之刻、御迎二茂罷出申候所、明和八年六月病死仕候

一、八代

森下屋

八左衛門

此者、安永七年十一月散算用聞役被仰付、寛政六年十月銀座役被為仰付、同七年四月大梁院様御歸城之刻、御迎二罷出申候、御在国之節、年頭御目見被

為仰付、御歸城之刻、御迎二茂罷出申候、同十二年四月町年寄役被為仰付、難有相勤罷在候所、同年兼役御領国津出米裁許被仰付候、享和二年二月十二日於宝円寺謙徳院様五十回御忌御法事之刻、拝礼二罷出、暨御代々様御法事之刻、拝礼二罷出申候、同年八月金龍院様御入国之刻、御迎二罷出申候、同十月御目見被為仰付、其後御在国之節、年頭御目見被為仰付、御歸城之刻、御迎二茂罷出申候所、文化四年十二月病死仕候

一、九代

森下屋

八左衛門

此者、文化三年六月散算用聞役被仰付、難有相勤罷在申候、同七年九月町諸役御免許被仰付候、同八年二月二日御城御造営御成就二付、御規式御能拝見被為仰付、御酒等頂戴被為仰付候、文政元年十二月晦日先達而御達之通、已後定御目見被為仰付候段、町御奉行山崎小右衛門殿御紙面二、前田伊勢守殿御附札を以被為仰渡、且又定御目見私共家列之義茂、御奉行所御書立を以被為仰渡候、同七年四月当中納言様御入国被為遊候節、御迎二罷出申候、同六月御目見被為仰付、御歸城之刻、御迎二茂罷出申候所、文政九年八月病死仕候

一、父

森下屋

八左衛門

此者、十間町多々良宗右衛門次男二而、文政九年八月養子二罷越、家相統仕候所、同年十二月就幼少御合力銀被下置、天保元年十月散算用聞役被仰付、御在国之節、年頭御目見被為仰付、御歸城之刻、御迎二罷出申候、同三年正月記録方兼帯被仰付、弘化元年九月記録方依頼御指省、同三年十一月病死仕候

一、私義、父故八左衛門嫡子二而、弘化三年家相統仕、同四年二月幼少二付、為御合力毎歳銀五百目宛被下候、嘉永七年十月散算用聞見習被仰付候、当五月十九日於奥御舞台御転任御祝御能拝見被為仰付、同日於御台所御酒・赤飯等頂戴、御間拝見茂被為仰付候、同七月散算用聞本役被仰付、難有相勤罷在申候

右私先祖今由緒如斯二御座候、以上

安政三年十一月

森下屋

八左衛門

町
御奉行所

12 (二八二七)
文化十四年十月 森下屋八左衛門家人数帳(40・11・12)

〔表紙〕
文化十四年丑十月

人数帳

森下屋

八左衛門

一、一向宗 寺者野町光專寺

一、散算用聞役

一、菓子商売

一、合藥商売

尾張町森下屋

八左衛門

貳拾六歳

祖母

六拾貳歳

つる

妻

貳拾四歳

しけ

しけ義、材木町柏崎屋太左衛門娘

文化七年嫁娶仕候

三人

右私家内人数如斯御座候、以来増減御座候者、時々御断可申上候、尤此帳面之分親類等二而茂御届不申、為便申儀堅仕間敷候、以上

文化十四年十月

組合頭黒梅屋

平四郎殿

森下屋

八左衛門(印)

13 (二八六一)
文久元年五月 額彦四郎由緒帳并写(40・30・32・①)

〔表紙〕
文久元年五月

由緒帳

額彦四郎

由緒書

一、先祖

御国出生浪人

野村八郎左衛門

此者富樫家之一族額丹後与申者之嫡孫二而、野村与相名乗候者、母方之苗字二御座候、天正元年末之孫重藏与申者召連、於上方高德院様江御目見仕御奉公奉願候処、八歳二而御児小將二被召出、御知行七拾石被下置、野村重藏与申候、越前府中江御供仕、同十一年柳ヶ瀬御陣御供之節、鉄炮二而膝口を被打、其後御当地江被召連候之処、病氣二相成行步難仕、御奉公御断申上候所、願之通御赦免被為遊候、右八郎左衛門儀、慶長元年五月十四日於上方病死仕候

蠟燭屋

三郎左衛門

一、二代

此者御当地二居住仕候処、高德院様御当地江御入之時分、野村重藏兄弟於能州七尾就御尋、甚右衛門儀、能州道迄御迎二罷出申候、其後於御城御目見就被為仰付候、為御祝儀御肴指上候、此者今御目見仕候砌、列之儀当地町人座上二被為仰付候、其後瑞龍院様微妙院様江茂不相替御目見仕、御肴等指上申候処、御書被為成下候、右甚右衛門儀、寛永三年十月十四日病死仕候

蠟燭屋

甚右衛門

一、三代

此者御当地二居住仕候処、高德院様御当地江御入之時分、野村重藏兄弟於能州七尾就御尋、甚右衛門儀、能州道迄御迎二罷出申候、其後於御城御目見就被為仰付候、為御祝儀御肴指上候、此者今御目見仕候砌、列之儀当地町人座上二被為仰付候、其後瑞龍院様微妙院様江茂不相替御目見仕、御肴等指上申候処、御書被為成下候、右甚右衛門儀、寛永三年十月十四日病死仕候

蠟燭屋

彦四郎

一、四代

此者最初八郎次郎与申候砌、父同様瑞龍院様御目見被為仰付置候処、思召被為在候由二而、慶長九年玉泉院様御召仕、新太夫与申女中之娘こう与申者を

八郎次郎妻女二被為下、御城江被為召、御目見之上御料理被下、水原左衛門殿御取次二而一文字之御腰物拝領被為仰付、御懇之趣二而名茂彦四郎与御改被為下候、其上町人勝手二宜敷儀候者、相願候様二との御意二候之間、何二而茂可奉願旨町奉行笹原出羽守殿被仰渡候、其砌蠟業之儀大分之助成有之儀二付、狛船仕立申度旨奉願候処、狛船拾艘御分国之内、浦々諸役并町並之諸役末代御免之御墨付、宛所新太夫むこ彦四郎与御調被為下頂戴仕、越中新川郡二おゐて狛船仕立罷在申候、同十年六月微妙院様御家督之砌、御目見被為仰付為御祝儀御肴指上申候、瑞龍院様越中江御隠居被為成候後茂、折々為伺御機嫌罷越申候処、御目見被為仰付御肴等指上申候、同十二年微妙院様就御意先年從瑞龍院様被為下置候、御折紙奥村摂津守殿御取次を以奉入御覽候処、先御折紙御同様之御文言二而、繼目御墨附被為成下頂戴仕候所、右御墨附両通共寛永十三年五月九日火災之砌焼失仕候、且又妻こうの茂玉泉院様為伺御機嫌、度々御肴等指上申候節、御直書数通被為成下、其外種々拝領之品所持仕候得共、是又右火災之節焼失仕候、併七夕之御祝儀指上申候、御文彦通こう手箱之内二相殘、尔今所持仕候、右両御代被為召候二付、度々御伽二罷出申候、元和元年大坂御歸陣之刻、両度共越前金津迄御迎二罷出、御肴指上御目見仕候、此後江戸御參勤御往來之節、遠御迎御見送二罷出申候、同年十一月廿日陽広院様就御誕生為御祝儀御肴指上申候処、御書被為成下候、同六年後藤才二郎并彦四郎江初而銀座役被為仰付、花降銀を初、御分国中通用之金銀吹座相勤申候、寛永十三年火災後御城江被為召、町割之御絵図為御見被為遊、居屋敷可奉願旨被仰出、下堤町二居屋敷被為下、御植木許領仕候

一、於二ノ御丸生田四郎兵衛殿、本阿弥光甫、彦四郎江淡路守様御茶道二而御茶被為下候

一、越中江御鷹野二被為入候刻、御餌柄之雁鴨度々拝領仕候

一、金銀のし付白銀屋共江可申付旨被仰出、彦四郎宅二おゐて白銀屋共江申付、出来指上候処、応御意白銀三拾枚拝領被為仰付候、同十六年閏十一月三日陽広院様御入国御迎二罷出、其後御目見被為仰付、御肴指上申候、且又御在府之砌為年頭之御祝儀鳥目五拾疋指上申候処、奥村河内守殿・今枝民部殿ハ御

披露狀被下、尔今所持仕候、同十七年微妙院様御隠居後、為御用小松江相詰候節、葭嶋妙喜庵御数寄屋二おゐて後藤寛乗、本阿弥光甫、彦四郎江御茶被為下、其後度々御次江被為召、名物之御道具拝見被為仰付候、同二十年十一月十六日清泰院様就御平産為御祝儀鳥目五拾疋江戸表江指上申候処、從微妙院様御書被為成下頂戴仕、尔今所持仕候、同時松雲院様御誕生為御祝儀、陽広院様江鳥目五拾疋指上申候処、奥村河内守殿・今枝民部殿ハ御披露狀被下、尔今所持仕候、右彦四郎儀、同年十二月十五日病死仕候

一、五代

金屋

彦四郎

此者最初甚右衛門与申候砌ハ父同様微妙院様・陽広院様御目見被為仰付候、寛永二十年親彦四郎末期二せかれ無器量者二御座候間、役儀余人江被為仰付被下度旨町御奉行長瀬五郎右衛門殿迄御断申上置候、其砌御両殿様就御在府、五郎右衛門殿ハ被仰達候処、只今銀座為相止候而者月迫之事、御收納之支二可相成候間、忌無構為相勤可申候、来春御帰国二おゐて者、故彦四郎遺言之通町奉行ハ可申上旨被仰出候間、其俣可相勤旨五郎右衛門殿被仰渡相勤申候、然処翌正保元年五月微妙院様就御帰国町奉行宮城采女殿小松江被召連、此旨被仰上候処、無器量之分ハ御構無之候間、其俣親役儀相勤可申、名茂彦四郎与相改可申旨被仰出、御目見被為仰付、尤親同様吹座等相勤申候、且又為兼役詞堂銀并御城銀京都為替銀才許被為仰付候、御在国之節小松江相詰御用相勤申候、同所御城於中土井金銀御改御用被為仰付烈敷御用相勤申二付、御鷹野雲雀花降銀・御紋付・御上下・御時服度々拝領被為仰付候、同二年二月江戸御參勤之砌、越中三日市迄御見送二罷出、御肴指上申候処、長谷川大学殿・山本清三郎殿御取次を以御餌柄之鷹拝領仕罷歸申候、此外御參勤御往來之節、遠御迎御見送二罷出申候、慶安五年小松江被為召候砌、從瑞龍院様親彦四郎江被為下置候御墨附并繼目御墨附之儀就御尋、寛永十三年火災之砌焼失仕候旨申上候処、其砌松雲公様御国江未被為入候二付、從微妙院様難有御意之上、御代判を以狛船役等永代御免除之儀、御先判就焼失重而可被下之旨之、御文言二而御墨附被為成下、同年九月三日町御奉行脇田九兵衛殿被召連、於小松

御城頂戴仕候、其上御懇之御意二而以後之為二候間、右御墨附之写松雲院様江奉入御覽置候様就被仰出候、御墨附之写并脇田九兵衛殿等御添翰為御礼御肴共、名代を以江戸表江指上候処被立御聞候段、今枝民部殿・青山將監殿為御返翰御披露狀被下候二付、脇田九兵衛殿小松江御持参被入御覽候所、右御披露狀者彦四郎所持可致物与御意被為在候由二而、御同人御渡被成候、右御墨附并御披露狀、尔今所持仕候、且又微妙院様江為伺御機嫌、度々御肴指上申候節、御書并御印物被為成下、數十通尔今所持仕候、承応三年正月松雲院様御元服為御祝儀江戸表江御肴指上申候節、御印之物并奥村河内守殿・今枝民部殿御披露狀被下候、其外為伺御機嫌、度々御肴指上申候節被下候、御印之物并奥村河内守殿・今枝民部殿・青山將監殿之御披露狀数通、尔今所持仕候、同年八月從先規こま銀遣之所、向後錢遣二被成度被為思召候間、右才許可仕旨町御奉行脇田九兵衛殿被仰渡錢座相勤申候、從是一統錢遣二罷成申候、寛文元年七月六日御領国一統遠御迎并御在府・御在国共、献上物御指止之段、於江戸表被仰出候旨被仰渡、以後御肴等指上不申候、同月十九日御入国御迎二罷出、同廿七日御目見被為仰付、同年閏八月十八日御祝御能拜見被為仰付、翌年頭御目見仕、御帰城之節ハ御迎二罷出申候、同八年病氣二相成、銀座役御断申上候処、同十二月願之通御赦免被為仰付候、同九年御領国中朱封銀遣之所、丁銀遣二被仰付候様、京都銀座公儀江奉願候由、岡田豊前守様申来候二付、以来丁銀遣二被仰付、依之同年三月京都銀座浜屋太左衛門・中村七郎右衛門罷下り、朱封銀与丁銀釣替二可仕旨申上候所、町人二被对御損德之儀、御上二おゐて難被成御計被思召候条、彦四郎引請才許可仕旨、於御寄合所青山織部殿被仰渡、役儀御免之後二候得共、右太左衛門・七郎右衛門与於公事場数度及懸合候上、以後御国之朱封銀交代仕候節、丁銀方ハ式步宛出候様歩合相定申候、依之御參勤御免駕之前日四月朔日御城江被為召、町御奉行里見七左衛門殿御取次を以御紋付・御時服拝領被為仰付候、其後右彦四郎儀及極老、剃髮仕丈二与改名仕罷在、元禄十年十二月十三日病死仕候

一、六代

金屋

彦四郎

此者最初甚右衛門与申候、延宝元年家相統之砌改名仕、元禄七年十月松雲院江様繼目御目見奉願候所、十二月廿八日願之通被為仰付、町年寄差次列居可仕旨、町御奉行三輪七左衛門殿・佐藤勘兵衛殿被仰渡、翌年頭御目見仕、御帰城之節御迎二罷出申候、同九年就御意町年寄役可被仰付旨被仰渡、其節書付を以奉願候者、近年病身二罷成、世事疎略二相成、其上生得不調法者、ケ様之重役難相勤奉存候、乍併私先祖以来御先代様方御墨附拜戴仕罷在、諸役御免御目見茂被為仰付置、座列茂町年寄次二被仰付、無役二而ケ様之面目町人二而私忝人二御座候、元来町年寄役之儀者、先年ハ家柄二無之者二而茂、人撰を以被為仰付候、役柄二付自余之者同事二御請申上候而者、自今役儀二付諸役御免御目見被為仰付候分与同様二相成、家之規模茂不相立様奉存候間、乍恐江戸并隣国町年寄之例二被為准、老若鈍智二不抱、町年寄之家二被為成下候歟、自余之者与階級被為仰付候上二而、御請可奉申上候之間、此段御窺被下度奉願上置候内、同年九月十八日病死仕候

一、七代

金屋

彦四郎

此者最初甚右衛門与申候、元禄九年家相統之砌改名仕、同九年十二月松雲院様江様繼目御目見奉願候所、願之通被為仰付、翌年頭御目見仕、御帰城之節者御迎二罷出、親同事町年寄差次列居仕候、同十三年十一月廿八日銀座役被為仰付候、其後勝手不如意二相成、銀座役難相勤御断申上候所、勝手為取統町会所ハ銀子御貸渡、一旦勝手相凌候得共難取統候二付、重而役儀御免除奉願候所、宝永六年三月四日願之通被為仰付、家屋敷売払、借宅仕罷在候所、享保二年七月廿四日下近江町二家屋敷拝領被仰付候段、於町会所被仰渡候、同四年二月廿三日重而銀座相見役被為仰付、同五年九月十日依願相見役御免被為仰付候、同九年七月廿二日護国院様御入国御迎二罷出申候、同年八月三日御目見被為仰付、九月廿八日御祝御能拜見被為仰付、御料理被下候、同十二年御家中一統御一行御改之砌、五代目彦四郎江慶安五年九月被為下置候、御墨附之儀就御尋写指上申候所、享保九年八月朔日之日附を以繼目御印物被

為成下、同十三年五月四日於町会所御町奉行小堀左兵衛殿御渡頂戴仕、尔今所持仕候、右彦四郎儀、同十四年六月廿五日病死仕候

一、八代

金屋

彦四郎

此者最初甚右衛門与申候、享保十四年家相統之砌改名仕、同年十二月護国院様江継目御目見奉願候処、願之通被為仰付、翌年頭分御目見仕、御帰城之節者御迎二罷出、先規之通町年寄差次列居仕候、大応院様御入国不被為遊候二付、御目見不仕候、延享四年五月六日謙徳院様御入国御迎二罷出、同十九日御目見被為仰付、翌寛延元年二月十一日御祝御能拜見被為仰付候、其後年頭御目見、御帰城御迎二茂罷出申候、且又今般就御入国前々御代替之節、継目御印物被為成下候間、此度茂拜領被為仰付候様、町御奉行戸田与一郎殿・篠原六郎左衛門殿分御願被成候処、從御先代様永代御免之御印物被為下置候儀二候得者、此度不及御改被下二段被仰出候旨、御用番奥村助右衛門殿被仰渡之趣、御書立を以被仰渡候、宝曆三年九月朔日天珠院様御入国御迎二罷出申候、其後御不例二付、御目見不被為仰付候、同七年八月十九日泰雲院様御入国御迎二付罷出、同年九月六日御目見被為仰付、其後年頭御目見仕、御帰城御迎二茂罷出申候、同八年正月御領国津出米才許平野屋半助代り關役之砌、彦四郎儀、從瑞龍院様御代獵船拾艘御分国之内、浦々諸役并町並諸役永代御免之重キ御墨附頂戴仕罷在候所、其後獵場御渡之儀中絶仕候二付、先年之通被為仰付候様、享保十五年以來度々奉願候得共、御詮儀中二付、先右津出米才許被仰付度旨、町御奉行遠田三郎太夫殿・和田権五郎殿分御願之処、御用番本多遠江守殿御聞届二而、同月廿八日津出米才許被仰付候、右彦四郎儀、宝曆十二年八月廿日病死仕候

一、九代

金屋

彦四郎

此者実者袋町浅野屋次郎兵衛二男三郎左衛門与申者二而、八代彦四郎存生之内養子二仕置候処、宝曆十年九月十二日御領国津出米才許見習被仰付候、同十二年九月家相統之砌、彦四郎与改名仕候所、同年十月廿八日養父為代津出米才許本役被仰付候、同十三年十一月泰雲院様江継目御目見奉願候処、願之

通被為仰付、翌年頭分御目見仕、先規之通町年寄差次列居仕候、右彦四郎儀、明和二年二月四日病死仕候、然処せかれ所持不仕候二付、縁類之内安江木町宮腰屋次右衛門二男庄右衛門与申者養子二仕、家相統之砌彦四郎与改名仕、同年十一月継目御目見奉願候処、願之通被為仰付、翌年年頭分御目見仕、御帰城之節御迎二罷出、先規之通町年寄差次列居仕候、同三年六月廿四日散算用聞役被仰付、同八年七月十三日銀座役被為仰付候、同年八月十八日太梁院様御入国御迎二罷出、同年十二月十二日御目見被為仰付、翌年頭御目見仕候、此者不屈之趣御座候而、安永二年三月廿八日銀座役御指除、実家江御返被成候

一、十代

金屋

彦四郎

此者一類油紙屋三郎右衛門与申者二而、其砌横目肝煎役相勤罷在候所、先彦四郎実家江御返後相続人無御座候二付、町御奉行高畠木工殿・土方勘左衛門殿御在役中金屋家統之者御調理被成候処、右三郎右衛門儀、六代之祖彦四郎孫二付、安永四年七月十八日金屋相続被仰付、彦四郎与改名仕候処、横目肝煎役如元被仰付置、同月廿八日銀座役被為仰付、同年十二月太梁院様江継目御目見奉願候所、願之通被為仰付、翌年頭分御目見仕、御帰城之節ハ御迎二罷出、先規之通町年寄差次列居仕候、同五年二月廿七日町年寄役被為仰付候、同六年四月十二日於宝円寺謙徳院様御法事之砌拜礼二罷出、其後御先代様御法事每拜礼仕候、同七年六月朔日金谷御殿御舞台開御能拜見被為仰付、其後度々御能拜見被為仰付候、天明元年二月当町江御借上銀貳千貫目・御借上米貳万石被仰出候段被仰渡候所、近年先納銀御返済御破談、後者町中難渋仕、時節柄莫太之米銀中々相調申間敷候二付、再度先納銀之儀、仕法書指上申候所、御達之上重而先納銀出来仕候、依之同年五月結構之御書立を以、八講布三疋御目録之通拜領被為仰付、同二年・同三年右同様拜領被為仰付候、同四年六月廿七日御書立を以役儀出情仕候二付、役扶持之外五人扶持被為下、都合八人扶持被為下置候、同六年三月十日御領国津出米才許兼帶被仰付候、同七年十一月大樋長左衛門焼平茶碗并隻之蓋置所持之品御次江奉指上候処、御目録を

以金五百疋拜領被為仰付候、同八年二月廿二日町年寄役御指除、同年六月十日津出米才許茂御免除被仰渡候二付、隱居仕罷在候得共、年頭御目見、御帰城御迎二茂最前之通罷出申候、右彦四郎儀、寛政二年三月養助与改名仕、同八年三月廿三日病死仕候

一、十一代

金屋

彦四郎

此者実者西御坊町大文字屋弥右衛門二男二御座候処、天明三年四月十代彦四郎駕養子二相成、八郎右衛門与改名仕候、同年五月四日散算用聞役被仰付、同年以來為兼役御弘方主付・後用銀貸付方主付被仰付候、同八年六月家相統仕候、寛政元年九月廿一日町年寄役被為仰付、同二年三月廿八日彦四郎与改名仕候、同三年十一月三日御領国津出米才許兼役被仰付候、同年十二月来年頭御目見被為仰付候段被仰渡、同四年正月太梁院様江年頭御目見仕、御帰城之節ハ御迎二罷出申候、同年五月十九日觀樹院様御部屋二而、御国江被為入候御迎二罷出申候、同年六月十二日於宝円寺泰雲院様御法事之砌拜領二罷出、其後御先代様御法事每拜礼仕候、同十年六月朔日金龍院様御部屋二而、御国江被為入候御迎二茂罷出申候、右彦四郎儀、同十一年十一月七日病死仕候

金屋

彦四郎

一、父

此者十一代彦四郎嫡子二而八次郎与申候、寛政八年正月十六日散算用見習被仰付、同十一年十月廿日散算用聞本役被仰付、甚右衛門与改名仕候、同年十二月廿八日家相統彦四郎与改名仕候而、太梁院様江繼目御目見奉願候処、願之通被為仰付、翌年頭御目見仕、御帰城之節ハ御迎二罷出、先規之通町年寄差次列居仕候、寛政八年以來為兼役御弘方主付・後用銀取立方主付仕、送方主付・買手方主付被仰付候、享和二年八月廿五日金龍院様御入国御迎二罷出、同年十月十二日御目見被為仰付、其後年頭御目見、御帰城御迎二茂罷出申候、同年十月廿五日太梁院様御隱居後、御帰国御迎二罷出申候、文化四年八月廿三日銀座役被為仰付、同八年二月二日御入国并御城御造営御祝御能拝見被為仰付候、右彦四郎儀、文政二年十二月四日病死仕候

一、私儀右彦四郎嫡子二而元太郎与申候、文政二年十二月家相統仕候得共、就

幼少御目見不奉願、役儀茂不被仰付候得共、家柄格別之趣を以、同三年五月十日御書立を以毎歳金拾兩宛被下置候、同八年十一月四日前髪執彦四郎与改名仕候所、同十日散算用聞役被仰付候、同九年十一月当中納言様江繼目御目見奉願候処、願之通被為仰付、翌年頭御目見仕、御帰城之節者御迎二罷出、先規之通町年寄差次列居仕候、同十三年以來為兼役多葉粉問屋并仕送方棟取・要用銀方主付被仰付候、天保九年十二月十六日横目肝煎兼帶被仰付、同十年十一月廿六日銀座役被為仰付、横目肝煎如元被仰付置候、同十二年四月ハ古金銀引替方銀座附属二被仰付、右御用相勤申候、其後度々横目肝煎当分兼帶被仰付候、弘化二年九月六日筑前守様始而御国江被為入候、御迎二罷出、其後御帰国每御迎二罷出申候、嘉永五年八月廿一日町年寄役被為仰付、津出米才許兼帶被仰付候、同年十月五日於天徳院天珠院様御法事之砌拜礼二罷出、其後御先代様御法事每拜礼仕候、同七年二月海防方御入用之方江銀子奉指上候所、寄特之儀二付、追而被達御聴候旨、御書立を以被仰渡候、安政三年五月十九日旧臘御転任御祝御能於奥御舞台拝見被為仰付、同日於御台所赤飯・御酒頂戴并御間拝見被為仰付候、同年十二月朔日以後代々苗字御免被為仰付、万延元年二月朔日御書立を以、先代之者江獵船御免之御墨附被為下置、格別家柄之者二付、永々三人扶持被下之候段、町御奉行矢部順平殿被仰渡候、同年以來為兼役用米方主付・魚問屋主付・心学方主付被仰付候、文久元年三月十六日代々御領国町人首座二罷在、昨年ハ代々御扶持茂被下置候二付、以後代々町年寄並与名目為相改度旨、御奉行所御詮義之趣御達之所、御用番御年寄衆御聞届之段、御書立を以被仰渡候、右私先祖ハ之由緒如斯二御座候、以上

文久元年五月

額彦四郎

町

御奉行所

〔表紙〕
明治三年

先祖由緒一類附帳

山崎才太郎 一

本国參河加州金沢出生

御切米高
一、三拾八俵七升八合

八歳 山崎才太郎忠固
姓相知不申候

定紋丸ノ内重木瓜 居宅

本多資松元家中本多図書様

私義本多資松代、明治三年七月十四日亡父遺知無相違五拾石相続申付候、同
月士族被指加、元知行高五拾石之處、右本高之通御引直被仰付候

先祖由緒

一、元祖

山崎故甚之丞

実名相知不申候

生国參河之者二御座候、本多佐土二奉公罷在候處、元祖本多安房守江附置申
候、右安房守江戸立退之節致供、伏見・関ヶ原・大坂御陣之供相勤、加州金沢
迄奉公仕候、妻者杉岡仁兵衛娘二而御座候、且甚之丞妻共、死去年号等伝承
不仕候

一、二代

山崎故甚之佑

実名相知不申候

元祖安房守二二代安房守迄奉公仕、慶安元年病死仕候、妻者近藤太郎左衛門
娘二而、死去年号等伝承不仕候

一、三代

山崎故三郎左衛門

実名相知不申候

二世安房守代、慶安元年親為跡目遺知百五拾石之内百石相続申付候、妻者矢
田金右衛門娘二御座候、且三郎左衛門妻共、死去年号等伝承不仕候

右元祖甚之丞以下、寛文十一年迄三代三郎左衛門由緒御座候、其後家名中絶
仕候二付、伝承不仕候

一、曾祖父

山崎故璋之助

実名相知不申候

璋之助義、実者故安房守給人松崎故吉左衛門二男二御座候處、九世播磨守代、
弘化三年九月朔日山崎故甚之丞義、格別勤勞有之者二候者二候處、久々家名
及断絶、格別之義を以、故甚之丞為跡目甚之丞知行百五拾石之内五拾石給、
役義相勤申候、同四年九月二日病死仕候
璋之助義、無妻二付曾祖母二相立候者無御座候

一、祖父

山崎故外茂記惠迪

外茂記義、実者故安房守給人小竹甚左衛門二男二御座候處、十世周防守代、
弘化四年十二月山崎故璋之助末期養子達置候通申付、璋之助遺知無相違五拾
石相続申付、役義相勤申候、嘉永二年十月廿四日病死仕候
外茂記義、無妻二付祖母二相立候者無御座候

一、父

山崎故平兵衛主忠

平兵衛義、実者故播磨守給人寺本故清丞二男二御座候處、十世周防守代、嘉
永三年二月朔日山崎故外茂記末期養子達置候通申付、外茂記遺知無相違相続
申付、役義品々相勤申候、文久三年從五位上京之節、在京中依非常形勢、為
御警衛中立壳御門江出張之節供申付、御警衛相濟、叡旨之趣被仰渡、金子下
賜候、元治元年越前為御加勢出張之節供申付候、明治三年四月廿八日病死仕
候

本多故安房守給人

小笠原故式左衛門娘

一、母

山崎金四郎

〔士族〕

「孝作母」

一、父実方

祖母

本多故播磨守給人

寺本故清丞妻

〔朱書〕
「故清之丞妻義、右孝作母義、私亡父実母二御座候」

右亡父実母二御座候

母方
一、祖母

士族

小笠原五記養母

右母之実母二御座候

父実方
一、をち

士族

寺本孝作

右亡父実兄二御座候

「孝作義、私亡父実方兄二御座候」

母方
一、養をち

小笠原五記

右「五記義」、母養兄二御座候

「父方」
一、実をち

士族

垂水三四郎

右亡父実方実弟二御座候

「三四郎儀、私亡父実方弟二御座候処、垂水九十間養子二罷成申候」

母方
一、いとこ

小笠原五記嫡子

小笠原丈太郎

同
一、同

右同人二男

小笠原友三郎

同「養ノ字不入款」
一、同

士族

中村浦太妻

右小笠原五記娘二御座候

「浦太妻「父」ハ、私母方養おち小笠原五記娘二御座候」

父実方
一、いとこ

寺本孝作せかれ

寺本豊吉

同
一、同

右同人手前二罷在候娘

三人

一、同姓無御座候

一、宗旨者禪宗、寺者金沢鷹匠町下瑞光寺

右私先祖由緒并一類如斯御座候、此外近親類縁者無御座候、以上

明治三年十月

士族方

本多資松当分管轄
山崎才太郎（花押）（印）

15 明治二十六年六月 電灯建設願（40・62・1）
（二八九三）

電灯建設願

今般生等共儀、石川県金沢市ニ電灯ヲ設置シ、需用者ノ依頼ニ応シ、点灯致度候間、御認可相成度、別紙施設方法書相添、此段願上候也

金沢市尾張町四拾六番地

明治二十六年六月六日

願人 森下森八（印）

金沢市下堤丁十七番地

願人 谷与三右衛門（印）

石川県知事三間正弘殿

「（付箋） 灯局設置ノ場所并ニ架柱敷地使用ノ目的等、詳細添申ヲ要ス

明治二十六年六月十三日

石川県書記官

「

電灯施設方法書

一、原動力ハ蒸氣機関ニ依テ得ル事

一、所用電氣ハエチリン式低壓直通電流ナル事

一、外線ハ総テ空架法ニ抛ル事

已上

右之通ニ有之候也

森下文庫目録

令和四年三月

編集・発行

金沢市立玉川図書館
近世史料館

〒920-0863 金沢市玉川町二番二〇号

電話 〇七六(二二二)四七五〇

FAX 〇七六(二二二)六九三八

印刷所

田中昭文堂印刷株式会社
電話 〇七六(二六九)七七八八
FAX 〇七六(二六九)七三一

表紙	レザック66	175kg (四六判)	見返し	上質紙	70.5kg (A判)
本文	淡クリームキンマリ	46.5kg (A判)	写真	コート	70.5kg (A判)

